

県小中学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）

設 計 図

【建築工事】			【電気設備工事】			【機械設備工事】		
A－01	改修工事特記仕様書1	A－30	特別支援教室① 平面詳細図・展開図（改修前）	E－01	特記仕様書 建築電気設備1	M－01	特記仕様書 建築機械設備1	
A－02	改修工事特記仕様書2	A－31	特別支援教室① 平面詳細図・展開図（改修後）	E－02	特記仕様書 建築電気設備2	M－02	特記仕様書 建築機械設備2	
A－03	改修工事特記仕様書3	A－32	特別支援教室② 平面詳細図・展開図（改修前）	E－03	付近見取図・配置図・工事概要	M－03	付近見取図・配置図・工事概要	
A－04	改修工事特記仕様書4	A－33	特別支援教室② 平面詳細図・展開図（改修後）	E－04	分電盤結線図（改修前・改修後）	M－04	衛生機器表、器具表	
A－05A	改修工事特記仕様書5	A－34	普通教室①～⑥共通 平面詳細図・展開図（改修前）	E－05	1階電灯設備平面図（改修前・改修後）	M－05	給排水設備 系統図（改修前）	
A－05B	改修工事特記仕様書6	A－35	普通教室①～⑥共通 平面詳細図・展開図（改修後）	E－06	2階電灯平面図（改修前・改修後）	M－06	給排水設備 系統図（改修後）	
A－06	付近見取図・配置図・工事概要	A－36	1階児童用便所 平面詳細図・展開図（改修前）	E－07	3階電灯平面図（改修前・改修後）	M－07	給排水設備 1階平面図（改修前）	
A－07	仕上表	A－37	1階児童用便所 平面詳細図・展開図（改修後）	E－08	1階コンセント設備平面図（改修前・改修後）	M－08	給排水設備 1階平面図（改修後）	
A－08	1階平面図（改修前）	A－38	2・3階児童用便所 平面詳細図・展開図（改修前）	E－09	2階コンセント平面図（改修前・改修後）	M－09	給排水設備 2階平面図（改修前）	
A－09	1階平面図（改修後）	A－39	2・3階児童用便所 平面詳細図・展開図（改修後）	E－10	3階コンセント平面図（改修前・改修後）	M－10	給排水設備 2階平面図（改修後）	
A－10	2階平面図（改修前）	A－40	普通教室棟 1階廊下 平面詳細図（改修前・後）	E－11	弱電機器姿図・端子盤（改修前・改修後）	M－11	給排水設備 3階平面図（改修前）	
A－11	2階平面図（改修後）	A－41	普通教室棟 2階廊下 平面詳細図（改修前・後）	E－12	1階拡声・時計・テレビ共聴設備平面図（改修前・改修後）	M－12	給排水設備 3階平面図（改修後）	
A－12	3階平面図（改修前）	A－42	普通教室棟 3階廊下 平面詳細図（改修前・後）	E－13	2階拡声・時計・テレビ共聴設備平面図（改修前・改修後）	M－13	給排水設備 R階平面図（改修前）	
A－13	3階平面図（改修後）	A－43	普通教室棟 廊下 展開図（改修前）	E－14	3階拡声・時計・テレビ共聴設備平面図（改修前・改修後）	M－14	給排水設備 R階平面図（改修後）	
A－14	R階平面図（改修前）	A－44	普通教室棟 廊下 展開図（改修後）	E－15	1階インターホン設備平面図（改修前・改修後）	M－15	給排水設備 1階学生便所 平面詳細図（改修前・後）	
A－15	R階平面図（改修後）	A－45	西階段 平面詳細図・展開図（改修前）	E－16	2階インターホン設備平面図（改修前・改修後）	M－16	給排水設備 2階学生便所 平面詳細図（改修前・後）	
A－16	南校舎 立面図（改修前）	A－46	西階段 平面詳細図・展開図（改修後）	E－17	3階インターホン設備平面図（改修前・改修後）	M－17	給排水設備 3階学生便所 平面詳細図（改修前・後）	
A－17	南校舎 立面図（改修後）	A－47	屋上部分詳細図（改修前）	E－18	1階生徒便所電灯コンセント設備平面図（改修前・改修後）	M－18	給排水設備 廊下流し 平面詳細図（改修前・後）	
A－18	南校舎・昇降口 立面図・断面図（改修前）	A－48	屋上部分詳細図（改修後）	E－19	2階3階階生徒便所電灯コンセント設備平面図（改修前・改修後）	M－19	換気機器表、換気風量計算書	
A－19	南校舎・昇降口 立面図・断面図（改修後）	A－49A	雑詳細図①	E－20	自動火災報知設備系統図	M－20	換気設備 1階平面図（改修前）	
A－20	普通教室棟 断面詳細図（改修前・後）	A－49B	雑詳細図②	E－21	1階自動火災報知設備平面図（改修前・改修後）	M－21	換気設備 1階平面図（改修後）	
A－21	1階キープラン	A－50A	雑詳細図③	E－22	2階自動火災報知設備平面図（改修前・改修後）	M－22	換気設備 2階平面図（改修前）	
A－22	2階キープラン	A－50B	雑詳細図④	E－23	3階自動火災報知設備平面図（改修前・改修後）	M－23	換気設備 2階平面図（改修後）	
A－23	3階キープラン	A－51	給食棟 仕上表・平面図・屋根伏図（改修前・後）	E－24	1階LAN配線設備平面図（改修前・改修後）	M－24	換気設備 3階平面図（改修前）	
A－24	建具表①	A－52	給食棟 立面図（改修前・後）	E－25	2階LAN配線設備平面図（改修前・改修後）	M－25	換気設備 3階平面図（改修後）	
A－25	建具表②	A－53	給食棟 断面図・建具表（改修前・後）	E－26	3階LAN配線設備平面図（改修前・改修後）			
A－26	防火折り戸詳細図	A－54	給食棟 詳細図	E－27	南校舎 立面図（改修前・改修後）			
A－27	1階天伏図（改修前・後）							
A－28	2階天伏図（改修前・後）							
A－29	3階天伏図（改修前・後）							

県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）特記仕様書		
<div>総則 工事概要</div> <div>1. 工事場所 県小学校</div> <div>2. 工事種目 建築改修工事、電気設備改修工事、機械設備改修工事</div> <div>1. 共通仕様 (1)図面及び特記仕様書に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標仕」という。)による。ただし、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「標仕」という。)による。 2. 特記仕様 (1)項目は、○印の付いたものを適用する。 (2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (3)特記事項に記載の[]内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4)特記事項に記載の(標仕)内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 部分完成 ○無 ・有 () 部分引渡し ○無 ・有 () 1) 保険及び保証 ○建設工事保険 (保険証の写しを提出) ○請負業者賠償責任保険 (保険証の写しを提出) (○管理財物担保特約に加入のこと) ・任意にて加入 2) 建設共済等 下記の制度について加入すること。 ○法定外労災補償制度 (加入証明書の写しを提出) ○建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金収納書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の 1/1000以上 なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする ・任意にて加入 ※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。</div>		
章	項目	特記事項
1章 一般共通事項	①適用基準等	○建築工事標準詳細図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版) ◎工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版) ※請負金額が500万円以上の場合は、登録を行う。 [1.1.4] ※建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※風速(Vo)=34 m毎秒 地表面粗度 ※Ⅲ(Zb=5 Zg=450 α=0.20) ・Ⅱ(Zb=5 Zg=350 α=0.15) 積雪区分 ※30 cm ・40 cm
	②工事実績情報の登録 ③品質計画 ④電気保安技術者	・適用する。 ○適用しない。 [1.3.3] 事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。 「四日市市週休2日制工事実施要領(営繕工事)」(令和6年7月19日改正適用)に基づく適用は下記による。 ○週休2日制工事対象 ・週休2日制工事(受注者希望型)対象 ・週休2日制対象外工事(・工事の実働日数が30日未満の工事 ・現場閉所困難な工事) 完全週休2日制工事(受注者希望型含む)の現場閉所日については下記による。 ※土日閉所(ただし、 / ~ / については土日作業とすること。) ・土日以外閉所 ※土日以外閉所における現場閉所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場閉所日については、原則として毎週連続する同一の曜日とすること。
	⑤1 週休2日制工事	○週休2日制工事 [1.3.5] ・週休2日制対象外工事の現場閉所日については下記による。 ※土日閉所 ○土日以外閉所 ○現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾願」を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ○工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ・ ○工事着手前に周辺住民への工事説明会が開催される場合は資料作成等に協力すること。 ○施工作业時間は原則8:30～17:00とすること。清掃片付け等は18:00までとすること。 ○施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行うこと。 ○工事に関わる法令手続きは受注者にて行うこと。手続きに係る手数料は受注者の負担(道路占用許可申請における占用料は除く)とする。 ○仮囲い等について施設利用者等の安全上、使用上支障がないように計画し、維持管理に努めること。 ○工程計画については、関係者等と十分に調整を行った上で進めること。
	⑤2 施工条件	・週休2日制対象外工事の現場閉所日については下記による。 [1.3.5] ※土日閉所 ○土日以外閉所 ○現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾願」を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ○工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ・ ○工事着手前に周辺住民への工事説明会が開催される場合は資料作成等に協力すること。 ○施工作业時間は原則8:30～17:00とすること。清掃片付け等は18:00までとすること。 ○施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行うこと。 ○工事に関わる法令手続きは受注者にて行うこと。手続きに係る手数料は受注者の負担(道路占用許可申請における占用料は除く)とする。 ○仮囲い等について施設利用者等の安全上、使用上支障がないように計画し、維持管理に努めること。 ○工程計画については、関係者等と十分に調整を行った上で進めること。
⑥発生材の処理 ・引渡しを要するもの() [1.3.12] ・特別管理産業廃棄物 ※無 ・有() 処理方法() ○特定建設資材の搬出 再資源化等を行う(再資源化が困難な場合には縮減) ○特定建設資材以外の搬出 ○構外搬出適正処理 ※廃棄物管理票(マニフェスト)確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。ただし、電子情報処理組織に登録(電子マニフェスト)により確認を行う場合は、この限りではない。 ※建設発生土を搬出する場合は、事前に書面にて処分地の報告(位置図等)を行い、処分地での処理状況が分かる写真を提出すること。また、処分地が民有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。 交通安全管理 ※配置する 名以上(大型車の出入は必ず) ○配置しない [1.3.9] ・交通誘導警備員A ※交通誘導警備員B ※本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又は同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・品質及び性能を試験により証明を求める材料は以下の物とする。 [1.4.5] () 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、パーティクルボード、MDF、その他木質建材、ユリア樹脂板及び仕上り塗料は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエンキシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 5) 1)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a.非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b.接着剤等不使用 c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d.ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのEo規格品 ④旧JASのFco規格品 改修標仕、標仕に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。		
⑦特別な材料の工法		
※産業廃棄物税 本工事には産業廃棄物税相当が計上されていないため、受注者が本工事により生じた産業廃棄物が、課税対象となつた場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証明書等を添付して、本工事により生じた産業廃棄物税相当を請求することができる。		
四日市市都市整備部営繕工務課		
一級建築士 登録 第 号		
四日市市諏訪町1番5号		

① 石綿含有建材の調査	事前調査(有資格者) ※行う ・行わない [1.5.1] 調査結果報告書等の貸与 ○有 ・無 分析調査 ・行う(対象箇所:) ◎行わない ※定性分析 ・定量分析 ※分析調査は「建材中の石綿含有率の分析方法について(令和3年12月22日改正)」に基づき行う。 ※事前調査及び分析調査は、それぞれ厚生労働大臣が定めるものが行う。 ※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。			
	② 技能士 [1.7.2] ◎適用する ・適用しない ・鉄筋施工 ・型枠施工 ・鉄工 ・塗装 ・左官 ◎防水施工 ・建築大工 ・サッシ施工 ・内装仕上げ施工			
③ 化学物質の濃度測定	施行完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン [1.7.10] エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、スチレンの濃度を測定し報告すること。 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 着工前測定 ○行う ・行わない 測定対象室 ・図示 ○普通教室② 測定箇所数 ・図示 ○1か所 採取方法 ○文部科学省の定めるところによる。 ・ 報告書の様式 濃度測定記録表の記載事項は、次のとおり 1.工事名 2.測定年月日 3.天候 4.測定前の換気及び閉鎖時間 5.測定時間 6.室名と測定時間 7.測定器具 8.化学物質採取方法 9.分析装置			
	④ 完成図 [1.9.1～3] ・提出する ※提出しない 種類 ※改修標仕表1.9.1による ・ ・配置図及び案内図 ・各階平面図 ・各立面図 ・断面図 ・仕上表 ・施工図 ・施工計画書 ・ ※CADデータの提出 ※提出する ・提出しない ・保全に関する資料 提出部数 ※1部 ・ ・製本図面 提出部数 ※1部 ・2部 ・3部			
⑤ 記録	工事記録については以下による。(A4版) ※工事着手前写真 1部 ※工程写真 各工程毎 1部 ※竣工写真 ※内部、外部 2部 ※工事の各記録写真については、デジタル画像にて整備編集を行うよう努めること。 ※工事日報・納品伝票等の写しは、監督職員が提出を求めた場合は提出すること。			
	⑥ 設備工事との取合い 施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強			
17 設計G L	※図示のベンチマーク(B.M) mm (現状地盤はB.M mm)			
⑧ 完成引渡し後の点検	かし期間は、別に定めた特約(責任施工による保証期間など)を除き、四日市市工事請負契約書に準拠する。 ○工事完成引渡し後、必要に応じて一年又は二年を超えない範囲の適当な時期に、双方立ち会いて工事目的物のかし点検を実施する。			
	⑨ 随時検査 予定価格(税込)3000万円以上の工事は、四日市市検査規程第8条第6項の規定により、発注者が随時検査を求めた場合、監督職員の指示に従い受検すること			
⑩ 施工体制台帳の提出	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の定めにより、施工体制台帳の写しを提出すること。なお、警備事業者についても記載すべき下請負の範囲に含むものとする。			
	⑪ 資源有効利用促進 ※本工事が資源の有効な利用の促進に関する法律(平成三年法律第四十八号)の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合(下記内容該当工事)は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。 ・建設副産物を搬出する際の計画 1.土砂500m3以上 2.コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計			

[illegible]

9章環境配慮改修工事

①一般事項

労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針（建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する記述上の指針）を遵守すること。
○アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。

石綿障害予防規則及び大気汚染防止法の各規定に基づく官公署等への届出等を行うこと。
○石綿含有事前調査結果の都道府県知事及び労働基準監督署への報告を行うこと。
○事前調査結果及び特定粉塵排出等作業の掲示を行うこと。
○アスベスト除去に伴う作業計画の作成を行うこと。
○アスベスト除去完了に伴う発注者への報告を書面にて行うこと。

②アスベスト含有建材の処理工事

アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・行う ○行わない [9.1.1]
アスベスト含有吹付け材の囲い込み処理 ・行う ○行わない
アスベスト含有建材除去後の仕上げ ○行う ・行わない
施工箇所及び工法 ※図示

③アスベストの含有調査

分析による確認 ・行う（下表による） ○行わない

材 料 名	調査方法	1材料あたりの試料数
	※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)
	※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)
	※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)

4アスベスト含有吹付け材の除去

アスベスト含有吹付け材の有無 ・有 ・無 [9.1.3]
除去吹付け材（ ）含有場所（ ）
吹付けアスベストの施工数量調査 ※行う
アスベスト粉じん濃度測定 ※行う
表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定

測定時期	測定名称	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）	備考
処理作業前	測定1	処理作業室内	各2点又は3点	(注)1
	測定2	施行区画周辺又は、敷地境界	計2点	大気
処理作業中	測定3	処理作業室内	各2点又は3点	(注)1
	測定4	排気装置の入口	1点	空気の流れを確認
	測定5	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	1点	(注)2
処理作業後 (隔離シート撤去前)	測定6	施行区画周辺又は、敷地境界	4方向各1点	－
	測定7	処理作業室内	各2点又は3点	(注)1
測定8	施行区画周辺又は、敷地境界	4方向各1点	大気	

(注)1. 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下までは2点、300㎡以下までは3点とする。
300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。
(注)2. 集じん・排気装置の性能確認

表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法

	測定3	測定1, 2, 4, 6, 7, 8	測定5
計数機器	位相差顕微鏡		
メンブレンフィルタの直径		25mm	47mm
試料の吸引流量	1l/min	5l/min	10l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	210 min
試料の透明化	アセトントリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数	200本又は視野数50視野	
計数アスベスト	直径3μm未満、長さ5μm以上、長さと同径比3：1以上		
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l

作業場の負圧隔離養生 ※行う
除去工法
※除去工法については、工法に関する資料を監督職員に提出し、承諾を得ること。

処分方法
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

⑤アスベスト含有仕上塗材の除去

アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。
アスベスト含有仕上塗材の有無 ○有 ・無
除去仕上塗材（バークライト吹付(地下調整材)）

含有場所（特別支援教室①梁型）
撤去の範囲 ・全面撤去 ・図示による ○外壁の補修箇所等作業箇所のみ撤去

6アスベスト含有保温材等の除去

除去工法（原則湿潤化し、下記工法とする）
・水洗い工法 ・手工具ケレン工法
・集じん装置付高圧水洗工法 ・集じん装置付超高圧水洗工法 ・超音波ケレン工法
・剥離材併用高圧水洗工法 ・剥離材併用超高圧水洗工法 ・剥離材併用手工具ケレン工法
・剥離材併用超音波ケレン工法 ○集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法
上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。
除去工法の試験施工 ・行う ※行わない
作業場の隔離及び養生
「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による。
・隔離養生不要 ・隔離養生必要(負圧不要) ・その他（ ）
処分方法
○埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
○中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

アスベスト含有保温材の有無 ・有 ・無 [9.1.4]
除去保温材（ ）含有場所（ ）
作業場の隔離 ※行う
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

⑦アスベスト含有成形板の除去

アスベスト含有成形板の有無 ○有 ・無 [9.1.5]
除去成形板（ビニル床タイル、アスファルト防水、フレキシブルボード）
含有場所（ 階段室床、屋上、児童用便所天井・一部床 ）
作業場の養生 ・行う ○行わない
※石綿含有ケイカル板第一種の除去は、隔離養生（負圧不要）を行う
※その他成形板については、切断・穿孔・研磨等の作業を伴う場合は、隔離養生（負圧不要）を行う

処分方法
石綿含有石膏ボード
※管理型最終処分場で埋立処分する。
石綿含有石膏ボード以外
○埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
○中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

⑧特記事項

※本工事に配置管理させる者（有資格者）
※特定化学物質等作業主任者（H18.3.31以前の講習修了者）
又は石綿作業主任者（H18.4.1以降の講習修了者）

5章鉄筋工事

①鉄筋の種類

(5.2.1)(表5.2.1)

種類の記号	呼び名 (mm)
○S D 295	※ D 16以下
・ S D 345	※ D 19以上

②溶接金網

網目の形状	(※正方形 ・)	(5.2.2)
鉄線の径	(6φ) mm 寸法 (150×150)	

③材料試験

※JIS規格品については径の異なるごとに2 t未満の場合は規格証明書の提出を省略することができる。(5.2.3)

④継手及び定着

鉄筋の継手方法 (5.3.4)
※径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手
○重ね継手
・柱、はり主筋のかさね継手長さ ()
定着
※表5.3.4による。ただし、設計図書にて別記のあるものは設計図書による。

・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による。(5.3.5)

施工箇所等	最小かぶり厚さ (mm)

5耐久上不利な箇所等の鉄筋のかぶり厚

6章コンクリート工事

6各部配筋

各部配筋参考図1節[基礎及び基礎梁の配筋]から7節[梁貫通孔及びその他の配筋]に準じる (5.3.7)

7杭頭の補強方法 ・ A 形 ・ B 形 ※図 示 (別図1.1)

8帯筋 帯筋の形状 (別図2.2)
・ H 形 ・ W-I 形 ※ S P 形（スパイラル筋） ・ 丸 形
・ ハンチの傾斜 (※1：4 ・) (別図3.1)

9ハンチの傾斜 一般型 (・ A 形 ※ B 形 ・ 図示) (別図4.2)
耐震壁 (※図示)

10壁開口部補強の種別 補強形式 ・ H 形 ・ M 形 ・ MH形 ・ 図 示 (別図7.1)(表7.1～3)
・ 既製型 (建設技術評価規定において評価を取得したもの又は、(財)日本建築センターの評価を取得した製品)

11はり貫通孔の補強

12機械吊上げ用フック

13圧接完了後の検査 検査方法 ・ 引張試験 ※超音波探傷試験 (5.4.3)(5.4.10)

①コンクリートの種類

種別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類 (6.2.1)(6.4.1)(6.4.3)(表6.2.1)

普通コンクリートの気乾単位容積質量 ・2.1t/m³を超え2.5t/m³以下 ・ (6.2.3)

仕上りの平たんさ種別 ・ a 種 ・ b 種 ○ c 種 (6.2.5)(表6.2.5)

普通コンクリート (6.2.2)

設計基準強度F _c (N/mm ²)	施工箇所
※21	便所
・24	

②設計基準強度

③セメントの種別

※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1)(6.13.2)(表6.3.1)
・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種
・早強ポルトランドセメント ・普通エコセメント

④骨材の種類

アルカリシリカ反応による区分 ※A (6.3.1)(6.5.4)
フェロニッケルスラグ細骨材等 ※使用しない ・使用(部位：)

⑤混和材料

※混和剤は、JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）によるAE剤、 (6.3.1)(6.3.2)
AE減水剤又は高性能AE減水剤とする。
・混和材 ※フライアッシュ(JIS A 6201)

6調合管理強度

構造体強度補正值(S) (6.3.2)(表6.3.2)(6.12.2)
(普通ポルトランドセメント)

打設期間	補正值(N/mm ²)	備考
3/ 1～7/9 9/ 9～11/23	3.0	
11/24～2/28	6.0	
7/10～9/ 8	6.0	暑中コンクリート

⑦型枠

外部に面するコンクリート打ち放し仕上りの打増し ・20 ※図示 (6.8.1)
打ち継ぎ目地 ※幅20×深さ10 ・図示 (6.6.4)(9.7.3)
ひび割れ誘発目地 ※幅20×深さ10 ・図示 (6.8.1)(9.7.3)
せき板の種類 ※厚さ12mm ・ (6.8.2)
※下記のいずれかとする。
(1)「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品
(2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB－C
(3)床型枠用鋼製デッキプレート
打ち放し仕上りの種別 (6.2.5)(表6.2.4)

種別	施工箇所
・A種	
※B種	
・C種	

・スリーブ材料 (6.8.2)(表6.8.1)
材種 ※標仕6.8.2(9)による
・鋼管 ・硬質塩化ビニル管 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・つば付き鋼管

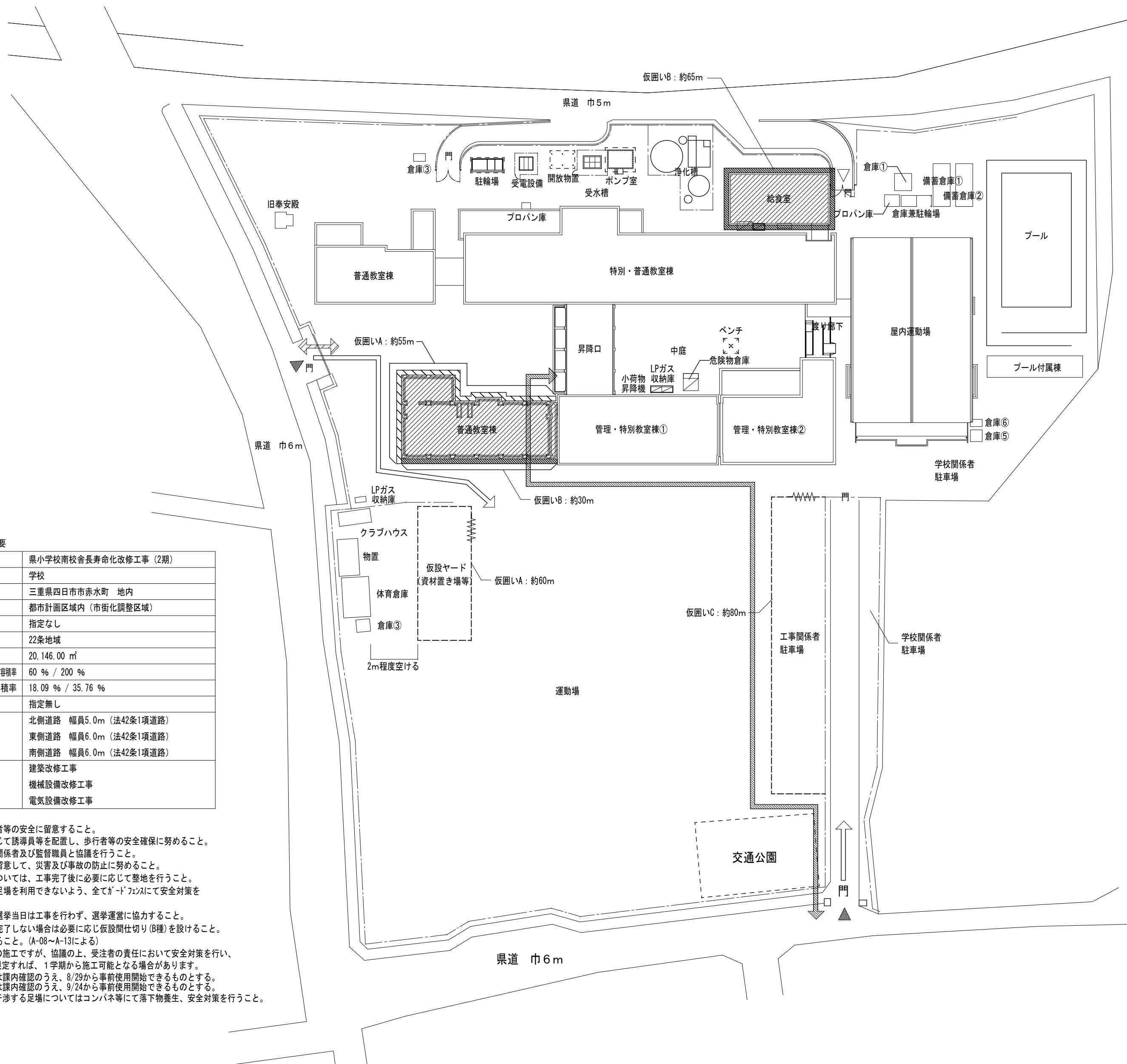
四日市市都市整備部営繕工務課

工事名
県小学校南校舎長寿命改修工事（2期工事）
日付 図面名 縮尺 図面番号
R7年 11月 特記仕様書（改修5） ー A-05A
令和7年11月版 /

一級建築士 登録 第 号
四日市市諏訪町1番5号

6章 コンクリート工事	⑧フレッシュコンクリート試験・強度試験	(6. 9. 2) (6. 9. 3) (表6. 9. 1) (表6. 9. 2) ※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。 20～50m³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m³ 以上は 標仕6. 9. 3(1) による。	個人情報取扱注意事項	個人情報の取り扱いに関する事項 (基本事項) 第1 この契約による工事の施工者（以下「乙」という。）は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。 (施工者の義務) 第2 乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該工事を施事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号。以下「法」という。）67条に規定する義務を負う。 2 乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。 (秘密の保持) 第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。 2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。 3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。 (適正な管理) 第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。 2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。 3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。 4 四日市市（以下「甲」という。）は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を実地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。 (収集の制限) 第5 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。 (再提供の禁止) 第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。 2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。 3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。 (複写、複製の禁止) 第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。 (持ち出しの禁止) 第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。 2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。 3 前項の場合において、乙は、資料等に施錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びびき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。 (資料等の返還) 第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄、又は消去する場合を除く。 2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。 (1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断 (2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕 3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。 4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。 (研修・教育の実施) 第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。 (苦情の処理) 第11 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。 (定期報告及び事故発生時における報告) 第12 乙は、甲から個人情報の取扱の状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。 2 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。 (監査及び検査) 第13 甲は、この契約による業務に係る個人情報の取り扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられていることを検証および確認するため、乙及び第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による業務を受託し、又は請け負った第三者に対して、監査又は検査を行うことができる。	2 甲は、前項の目的を達するため、乙に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の処理に関して必要な指示をすることができる。 (契約解除及び損害賠償) 第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。	
	9 軽量コンクリートの種別	設計基準強度 Fc (N/mm ²) ・18 ・21 ・ (6. 10. 2) (表6. 10. 1) 種 別 ※1種 ・2種 施工場所() 気乾単位容積重量 (t/m ³) (※1. 8～2. 1t/m³程度 ・)			暴力団等不当介入に関する事項	1. 契約の解除 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成20年四日市市告示第28号）第3条又は第4条の規定により、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することがある。 2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務 (1) 不当介入には、断固拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、警察への捜査協力を行うこと。 (2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務発注所属と協議を行うこと。 (3) (1) (2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。
	10 マスコンクリート	・適用箇所() (6. 13. 1) セメントの種類 ※高炉セメントB種 (6. 13. 2) スランプ ※15cm (6. 13. 2)			障害者差別解消に関する事項	1. 対応要領に沿った対応 (1) この契約による事務・事業の実施（以下「本業務」という。）の請負（委託）を受けた者（以下「受注者（受託者）」という。）は、本業務を履行するに当たり、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号。以下「法」という。）に定めるもののほか、障害を理由とする差別の解消の推進に関する四日市市職員対応要領（平成29年2月28日策定。以下「対応要領」という。）に準じて、「障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止」及び「社会的障壁の除去のための合理的な配慮の提供」等、障害者に対する適切な対応を行うものとする。 (2) (1) に規定する適切な対応を行うに当たっては、対応要領に示されている障害種別の特性について十分に留意するものとする。 2. 対応指針に沿った対応 上記1に定めるもののほか、受注者（受託者）は、本業務を履行するに当たり、本業務に係る対応指針（法第11条の規定により主務大臣が定める指針をいう。）に則り、障害者に対して適切な対応を行うよう努めなければならない。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



: 改修範囲を示す



I 工事概要	
工事名称	県小学校南校舎長寿寿命化改修工事（2期）
用 途	学校
地名地番	三重県四日市市赤水町 地内
都市計画区域	都市計画区域内（市街化調整区域）
用途地域	指定なし
防火地域	22条地域
敷地面積	20,146.00 m ²
指定建ぺい率 / 指定容積率	60 % / 200 %
建ぺい率 / 容積率	18.09 % / 35.76 %
高さ制限	指定無し
道路	北側道路 幅員 5.0m（法42条1項道路）
	東側道路 幅員 6.0m（法42条1項道路）
	南側道路 幅員 6.0m（法42条1項道路）
工事内容	建築改修工事 機械設備改修工事 電気設備改修工事

特記事項

- ※大型の作業については、施設利用者等の安全に留意すること。
- ※大型車両の出入り時は、必要に応じて誘導員等を配置し、歩行者等の安全確保に努めること。
- ※車両出入り時間については、学校関係者及び監督職員と協議を行うこと。
- ※資機材の搬出には第三者の安全に留意して、災害及び事故の防止に努めること。
- ※工事作業ヤード及び搬入経路については、工事完了後に必要に応じて整地を行うこと。
- ※工事期間中足場周囲は、第三者が足場を利用できないよう、全てガードで完全に安全対策を行うこと。
- ※工事期間に選挙が行われる場合、選挙当日は工事を行わず、選挙運営に協力すること。
- ※夏休下の間仕切り等が8/23までに完了した場合は必要に応じて仮設間仕切り(8階)を設けること。
- ※夏休み期間は仮設間仕切りを設けること。(A-08～A-13)によること。
- ※南側外壁改修については夏休み中の施工ですが、協議の上、受注者の責任において安全対策を行い、工事運営に支障のない作業内容に限定すること、1学期から施工可能な場合もあります。
- ※8/28(土)完了する工事範囲については事前確認のうえ、8/29から事前使用開始できるものとする。
- ※9/18(土)完了する工事範囲については事前確認のうえ、9/24から事前使用開始できるものとする。
- ※建物出入口、学校関係者道路と上階する足場についてはコンパネ等を使用して下階物差し、安全対策を行うこと。

仮囲いガードフェンス（市木付）H=1,800
 A：工事着手～10/16 B：7/17～8/28 C：工事着手～9/18
 ジェルコート W=6,000（H=1,800）

※足場吊り付け部は足場設置期間とする。
 ※指定期間内に撤去まで完了すること。

△ 工事車両出入口（夏休み）
 ▲ 工事車両出入口
 ⇄ 工事車両・搬入経路
 ⇄ 学校関係者・歩行者通路（建物出入口部の足場は、落下物養生を十分に行う）
 ⇄ 学校関係者・歩行者通路（夏休み期間）（建物出入口部の足場は、落下物養生を十分に行う）
 ▨ 外部足場【～10/16】くさび緊結式（手すり先行工法）（参考）
 ▩ 外部足場【～8/28】くさび緊結式（手すり先行工法）（参考）

建物	改修内容	防水改修	外壁改修	内部改修	建具改修
普通教室棟		○ 契約日～10/16	○ 北・西：契約日～10/16 ○ 吹抜け部：7/18～8/28	○ 特支①、教室①②④⑤ 7/18～8/28 ○ 特支②、教室③⑥ 7/18～9/18 ○ 西階段・便所 7/18～9/18	○ 同左
建物	改修内容	屋根改修	塗装改修	内部改修	建具改修
給食室		○ 7/18～8/28	○ 7/18～8/28		

備 考	,
	,
	,
	,
	,

田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

設計代表者	設計担当者			SCALE
一級建築士 No.352951	一級建築士 No.332033	/		A2 : 1/600
田端達也	構造設計一級建築士 No.0964 井上貴智			A3 : 1/840
				DATE R 6 . 7

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	付近見取図、配置図、仮設計画図

A-06
原图: A2

外 部 仕 上 表									
場 所			南 校 舎						
屋 根	改修前	平場：下地モルタル 改質アスファルトシート防水【※】（AS-Ⅰ工法） 立上り：改質アスファルトシート防水【※】（AS-Ⅰ工法）【撤去】			吹抜上裏	改修前	合板型枠コンクリート打放し 外壁材吹き付け		
	改修後	平場：水洗いの上、改質アスファルトシート防水（ASⅠ-TⅠ工法）断熱材t=35【新設】 立上り：ケレン清掃+ポリマーセメントペースト（仮防水）+改質アスファルトシート防水（AS-TⅠ工法）【新設】				改修後	水洗いの上、NAD塗替え		
笠 木	改修前	塗膜防水（X-2工法）			樋	改修前	縦樋：硬質ビニル管φ100 OP【撤去】、掴み金物：亜鉛メッキ OP【撤去】、 飾樹：240 OP【撤去】、ドレン：铸铁製φ100、キャップ、上皿【撤去】（ドレン周囲300×300程度 防水層撤去）		
	改修後	水洗い+ウレタン塗膜防水（X-2工法）				改修後	縦樋：カラーVP φ100【新設】、掴み金物：ステンレス製 @1200以下【新設】、 飾樹：角型φ100用【新設】、銅製改修用ルーフドレン 横引きφ100 アルミドレンキャップ付き【新設】		
外 壁 ・ 柱 型	改修前	合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け、換気パイプ：φ50 防虫網付き OP			犬走り	改修前	モルタル金ゴテ 目地切 ノンスリップタイル貼		
	改修後	水洗いの上、防水形外装薄塗材E（2色色分け程度）				改修後	－		
巾 木	改修前	モルタル金ゴテ押え							
	改修後	水洗い							

内 部 仕 上 表												
階	室 名		床		巾木	壁		梁型	天井		廻り縁	備 考
			下 地	仕 上		下 地	仕 上		下 地	仕 上		
1階	特別支援教室①②	改修前	モルタルコテ押え	フローリングブロック貼 t15 OSW【一部撤去】	木製 SOP h100	モルタル金ゴテ 木下地	AEP シナベニヤ t5.5 SOP	桁行・梁間：モルタル金ゴテ AEP ①一部、梁間：パーライト吹付【※下地調整材】	LGS【既設のまま】	化粧石膏ボード t9.5 910×910 一部撤去（天井下地共）	木製 SOP	間仕切り【撤去（枠残し）】、教師用戸棚【撤去】、背面ロッカー【既設のまま（特支①）・撤去（特支②）】 掃除用具入【撤去】、セーフティハンガー【撤去】、図掛けフック【撤去】、スクリーン【撤去】 黒板【撤去】、日課黒板【撤去】、背面黒板【撤去】 柱型掲示板【撤去（掲示クロス）】、テレビ台【撤去（特支①）】 観察台テラゾー【既設のまま】、雑巾掛け×2（φ25）【撤去】、ブラケット棚×2（PL-4.5）【撤去】
		改修後	－	研磨の上、PU塗装 一部、フローリングブロック t15 ナラ 300角 （無塗装品）の上、PU塗装【新設】	SOP塗替え	－	既設モルタル部：EP-G塗替え 既設合板部：SOP塗替え	桁行・梁間：EP塗替え ①一部、梁間：LGS下地+石膏ボード t9.5+EP塗	－	EP塗替え 一部LGS下地+化粧石膏ボード t9.5+EP塗	SOP塗替え	間仕切り【カバー工法】、教師用戸棚【新設】、背面ロッカー【新設（特支②）】 掃除用具入【新設】、セーフティハンガー【新設】 ホワイトボード 3600×1200【新設（増輸入）】、日課ホワイトボード 1500×1200【新設】 柱型掲示板 600×1200【新設（掲示クロス）】 図掛ワイヤー【新設】、観察台下棚【新設】
2階 3階	教室①～⑥	改修前	モルタル	フローリングブロック貼 t15 OSW【一部撤去】	木製 t18×h100	モルタル金ゴテ 木下地	AEP シナ合板 t6 SOP	桁行・梁間：モルタル金ゴテ AEP	LGS【既設のまま】	化粧石膏ボード t9.5 910×910	木製 SOP	間仕切り【撤去（枠残し）】、教師用戸棚【撤去】、背面ロッカー【撤去】 掃除用具入【撤去】、セーフティハンガー【撤去】、図掛けフック【撤去】、スクリーン【撤去】 黒板【撤去】、日課黒板【撤去】、背面黒板【撤去】 柱型掲示板【撤去（掲示クロス）】 観察台テラゾー【既設のまま】、雑巾掛け×2（φ25）【撤去】、ブラケット棚×2（PL-4.5）【撤去】
		改修後	－	研磨の上、PU塗装 一部、フローリングブロック t15 ナラ 300角 （無塗装品）の上、PU塗装【新設】	SOP塗替え	－	既設モルタル部：EP-G塗替え 既設合板部：SOP塗替え	桁行・梁間：EP塗替え	－	EP塗替え	SOP塗替え	間仕切り【カバー工法】、教師用戸棚【新設】、背面ロッカー【新設】 掃除用具入【新設】、セーフティハンガー【新設】 黒板 3600×1200【新設（増輸入）】、日課黒板 1500×1200【新設】 柱型掲示板 600×1200【新設（掲示クロス）】 図掛ワイヤー【新設】、観察台下棚【新設】
共通	児童用便所 （男女共）	改修前	モルタル	磁器質モザイクタイル25角【1階のみ撤去】 一部ビニル床タイル【※タイル・下地調整剤】【撤去】	－	モルタル	100角タイル	－	LGS【撤去（1・2階のみ）】	フレキシブルボード【※】 t4.0 ラフトン吹付【撤去】	木製 SOP	間仕切り：耐水シナベニヤフラッシュ OP【撤去】、面台：テラゾー【撤去】 トイレブース【撤去】
		改修後	－	防汚防滑ビニル床シート t2.0【新設】	塩ビ製 h100	－	既設の上、化粧ケイカル板 t6【新設】	－	LGS【新設（1・2階のみ）】	化粧石膏ボード t9.5【新設】	SOP塗替え 一部塩ビ廻縁【新設】	間仕切り：メラミン化粧合板【新設】、面台：SUS製カウンター【新設】 トイレブース【新設】、雑巾掛け、SUSフック【新設】
	廊 下	改修前	モルタル	1階、2階：ビニル床タイル【撤去】 3階：ビニル床シート【撤去】	木製 OP h100	モルタル金ゴテ 木下地	AEP シナベニヤ t6 OP	－	LGS【既設のまま】	化粧石膏ボード t9.5 910×455	木製 SOP	SUS製流し【撤去】、掲示板、救助袋（3階）【撤去】
		改修後	－	ケレン清掃（ポリリッシャー程度） ビニル床シート t2.0（2色色分け）【新設】	SOP塗替え	－	既設モルタル部：EP-G塗替え 既設合板部：SOP塗替え	－	－	EP塗替え	SOP塗替え	SUS製流し【新設】、掲示板【増張り】、救助袋（3階）【新設】
	階段室（西）	改修前	モルタル	ビニル床タイル【※タイル・下地調整剤】【撤去】	モルタル金ゴテ AEP 一部、テラゾーブロック h100	モルタル金ゴテ	AEP	モルタル金ゴテ AEP	－	1F・2F（西）：パーライト吹付 3F：有孔石膏ボード t9 1820×910 EP	木製 SOP	手摺子：19角バー、手摺笠木：シオジ集成材120×60 GL、繋ぎ：FB36×6 OP アルミ製二段手摺【既設のまま】 SUS製ノンスリップ合成ゴム入【撤去】、ボーダー入研 w130【既設のまま】 掲示板【撤去（掲示クロス）】
		改修後	－	ポリマーセメントペースト+ ビニル床シート t2.0（2色色分け）【新設】	EP-G塗替え	－	EP-G塗替え	EP塗替え	－	EP塗替え	SOP塗替え	手摺子：SOP塗替え、手摺笠木：UC塗替え、繋ぎ：SOP塗替え SUS製ノンスリップ合成ゴム入【新設】 掲示板【新設（掲示クロス）】
	階段下物置 【既設のまま】	改修前	－	モルタル金コテ	モルタル金コテ h100	－	コンクリート打放し	コンクリート打放し	－	コンクリート打放し	－	鋼製戸
		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	鋼製戸：SOP塗替え
	1階備品庫 【既設のまま】	改修前	－	モルタル金コテ	モルタル金コテ h100	－	合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	－	合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	－	ネットフェンス【改修】
		－	－	－	－	－	水洗いの上、防水形外装薄塗材E（2色色分け程度）	水洗いの上、防水形外装薄塗材E（2色色分け程度）	－	水洗いの上、NAD塗替え	－	ネットフェンス：ネット張替、鉄部DP塗替え

カーテン・ブラインドリスト											
階	室名	種別			建具・サイズ			下端家具	カーテン	暗幕	
		日除けカーテン	ブラインド	暗幕	符号	数量	W		H	形式	形式
1階	特別支援教室①②	○		○※	AWD-A-1	1	3,780	1,900	有	引分け	片引き
		○		○※	AWD-A-2	1	3,780	1,900	有	引分け	片引き
2階	教室①～③	○		○※	AW-A-4	6	3,780	1,900	有	引分け	片引き
3階	教室④～⑥	○		○※	AW-A-4	6	3,780	1,900	有	引分け	片引き
<div>特記事項</div> <div><div><div>・カーテンレール、カーテン、ブラインドは特記なき限り、更新とする。</div><div>・カーテンボックス、ブラインドボックスは特記なき限り、既設下地調整の上、SOP塗替えとする。</div><div>・カーテンレールは特記なき限り、シングルとする。</div><div>・カーテン、カーテンレールは引分けの場合、重ねなし（中央マグネット式）とする。</div><div>・暗幕、暗幕レールは引分けの場合、重ね長さ300mm確保すること。</div><div>・仕立て時は現地に寸法実測のこと。</div><div>・ひだは日除けカーテン、暗幕共1.5倍片ひだとする。</div><div>・下端家具「無」の場合は、額縁下より200mm程度下げること</div><div>・タッセルバンドを本体縫い付けとする場合は、ふさ掛けは不要とする。</div><div>※暗幕は、教室前半分とする。</div></div><div><div>・日除けカーテンは下記同等品とする。</div><div>（株）サンゲツ ジャマイカⅡ</div><div>（株）スミノエ カベラⅢ</div><div>（株）川島織物 ジーディーマイルドⅡ</div><div>・暗幕は下記同等品とする。</div><div>（株）サンゲツ ミュンヘンⅡ</div><div>（株）スミノエ ECOソラリス</div><div>（株）川島織物 エコマニッシュSL</div><div>・カーテン（特別支援教室②用）は下記同等品とする。</div><div>（株）サンゲツ カーライル</div><div>（株）スミノエ アルテア</div><div>（株）川島織物 ソーニョⅡ</div></div></div>											

備 考	・材料は同等品以上とし、変更等の場合は監理者へ確認・承認をおこなう。									
	・右記の材料は新規に使用しない。①吹付け石綿 ②吹付けロックウール（含有石綿0.1%超）									
	・全ての材料（パテ、接着剤等も）はシックハウス対策によりF☆☆☆☆適合品以上とする。									
	・【※】アスベスト含有を示す。									

※ フローリング塗替え仕様については下記に示す仕様とする。

1. 塗料：湿気硬化型ホリウレン樹脂塗料 下記同等品以上

・和信化学(株)	ワシエムワ7(WT)
・三精塗料工業(株)	セフイーガード フロア
・玄々化学工業(株)	ユートンMビュータイプ

2. 素地調整

※研磨機はドラムサグー機(室内中央部)、ディスクサグー機(壁際)を用いる。
機械の当たらない隅等は手作業とする。

- 1) 荒掛け サグーイングバーは#30～40を標準とし、木栓の突起、目違い及び汚れを取り除く。
- 2) 中掛け サグーイングバーは#60～80を標準とし、荒掛けサグー目払いを行う。
- 3) 仕上げ サグーイングバーは#100～120を標準とし、サグー目を完全に払い、塗装仕上げの素地を作る。
(研磨機はホリッシャの使用も可とする)
- 4) サグーイング面をよく清掃し、付着物が有れば取り除き、油類は溶剤拭きをする。
3. 下 塗 り：塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。
4. 研 磨：サグーイングバーは#80～180程度で研磨し、発泡があれば除去する。
5. 中 塗 り：塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。
6. 研 磨：サグーイングバーは#80～180程度で研磨し、発泡があれば除去する。

7. ライン引き：塗料は中塗りと馴染む様、同系統のものとする。
8. 上 塗 り：塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

SP新設部フローリング新設範囲はw200程度とする。

床改修範囲の下地調整について

- ・ビニル床シート撤去部は、ケレン清掃（ポリリッシャー程度）とする
- ・ビニル床タイル（接着剤にアスベスト含有）撤去部は、ポリマーセメントペーストとする

SP取付部補修巾

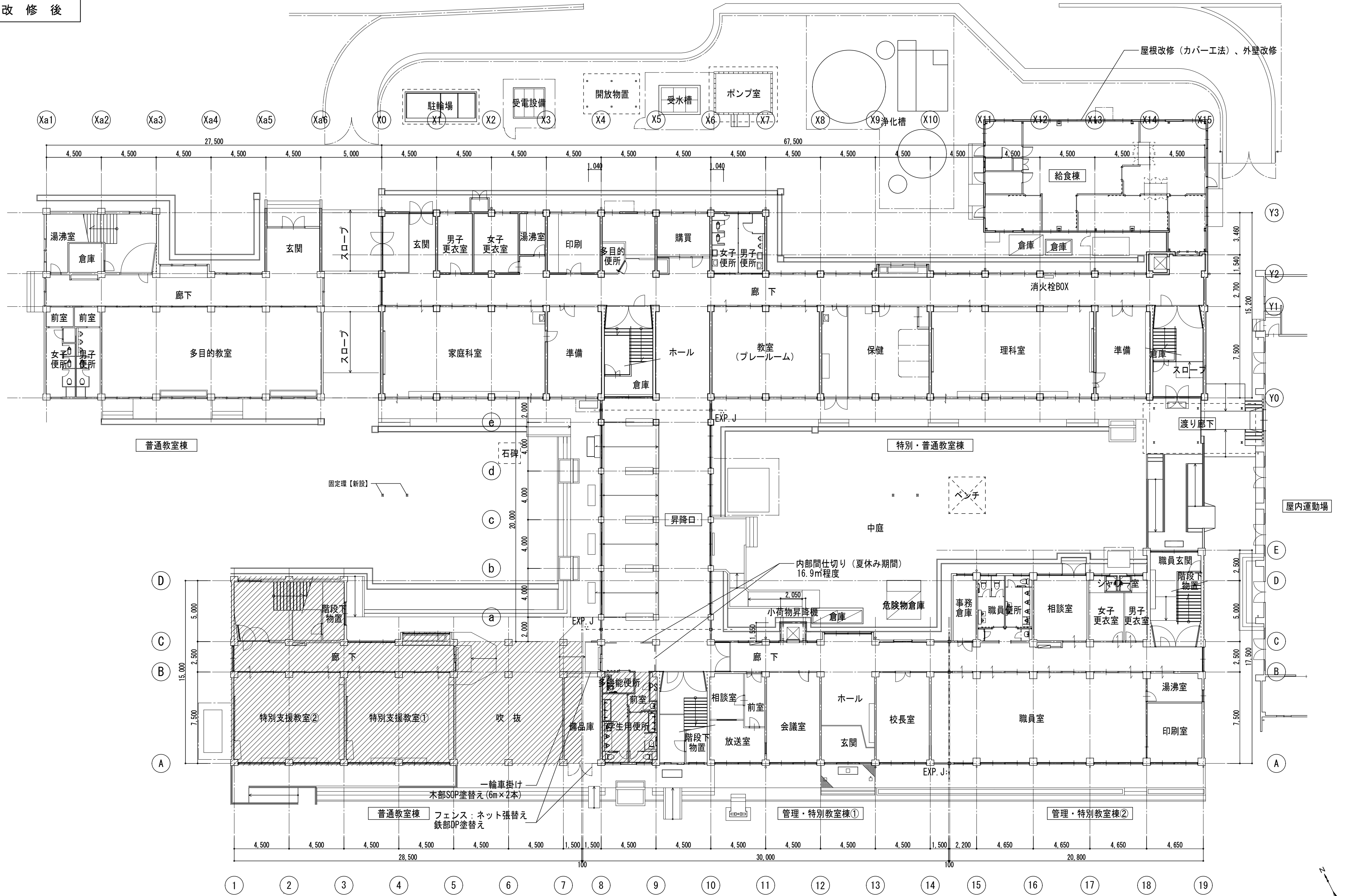
- ・廊下側：W100程度
- ・内側：W200程度

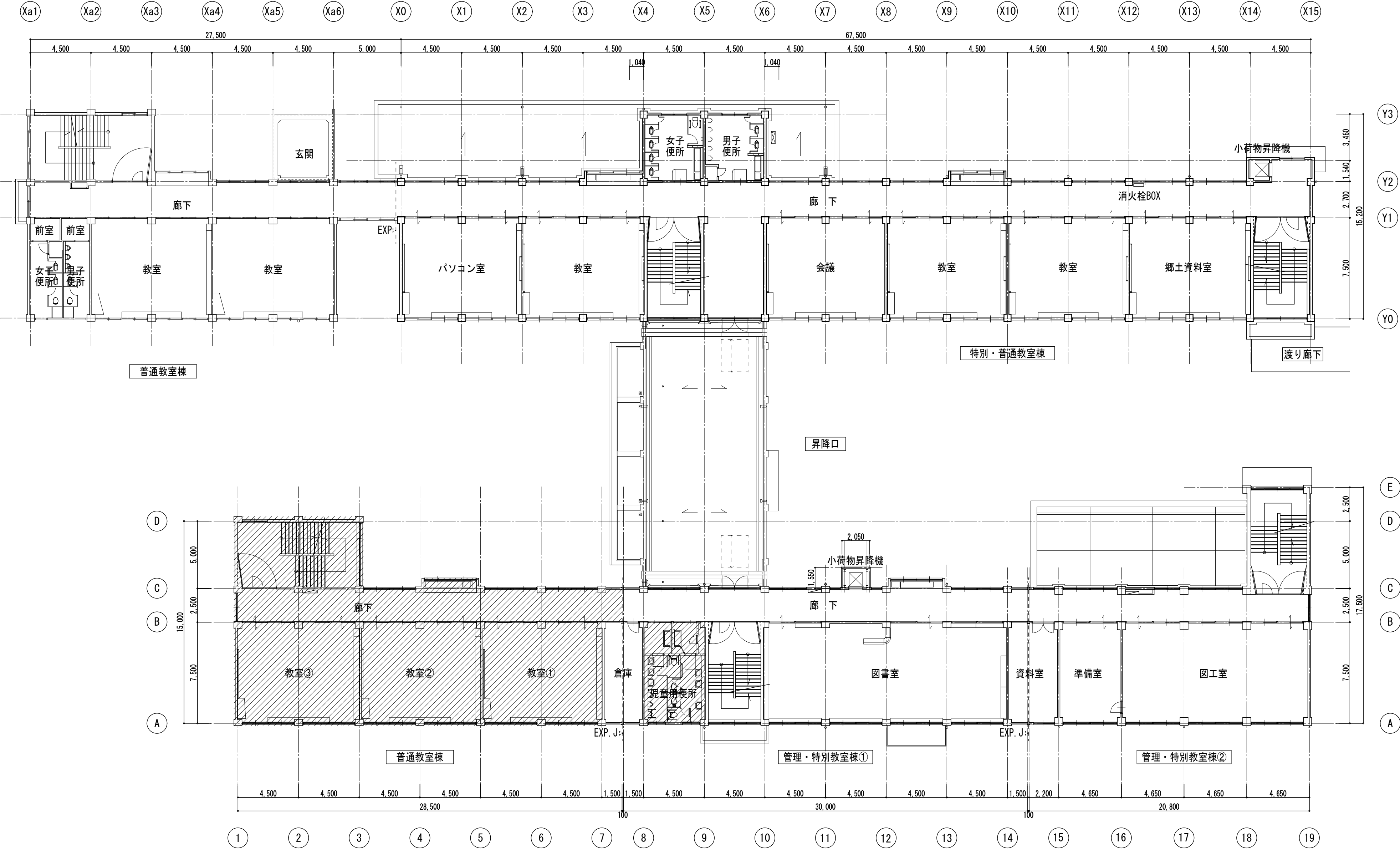
SP撤去部については柱型モルタル補修とする。
SPカバー工法部については下部モルタル補修とする

・防汚・防滑性ビニル床シートは下記同等品以上とする。

タロンマテックス：ネオグリーン
ロンソール：サタリカム
東リ：消臭NSTワレ

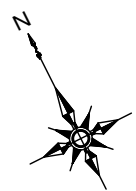
<div>回(株)田端隆建築設計</div> <div>三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 進也</div>	設計代表者		設計担当者		SCALE		工 事 名 称 県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）	A - 07 原図：A2
	一般建築士 No.352551 田端進也		一般建築士 No.352553 構造設計士・一般建築士 井上貴智		A2 A3 DATE			
					R 6 . 7			
				図 面 名 称 仕上表				





2階平面図 S:1/200

：改修範囲を示す



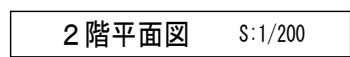
・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計
三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

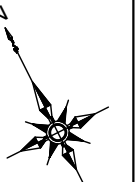
設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横倉明弘・一般建築士 No.352551 井上貴智	A2 1/200 A3 1/280 DATE R 6 . 7

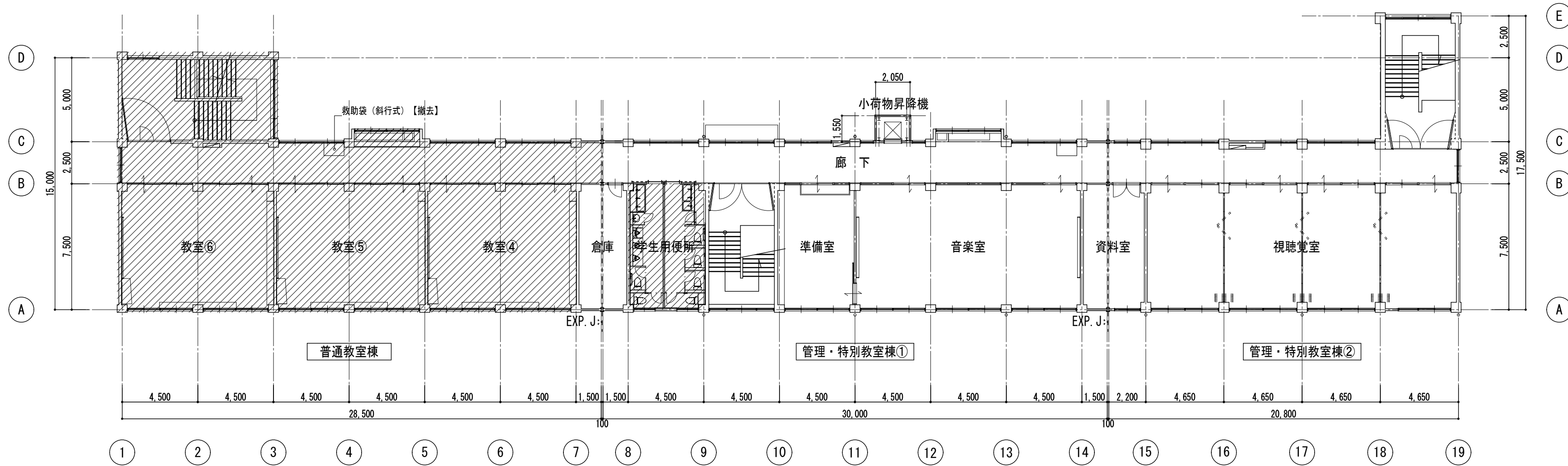
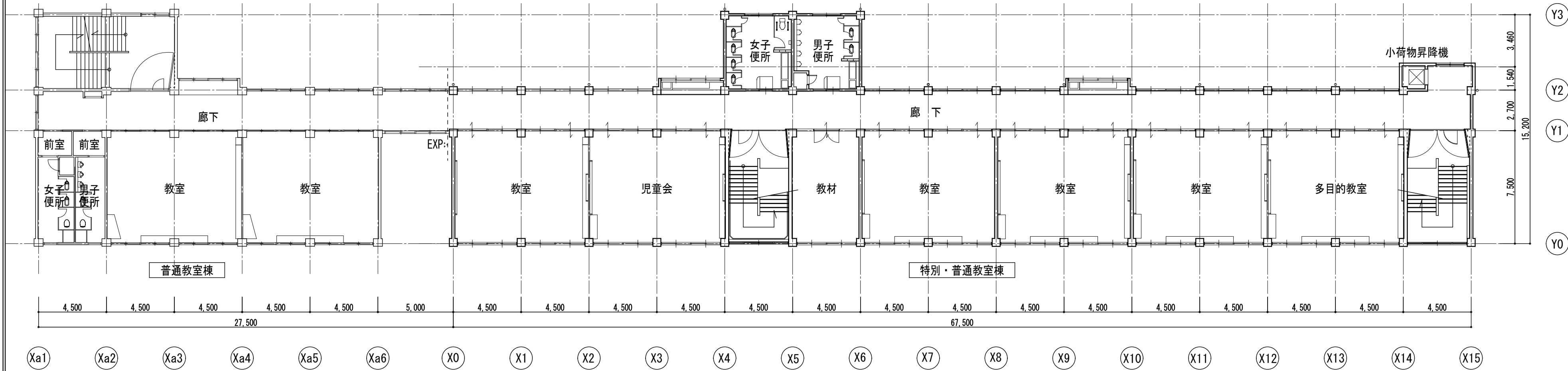
工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	2階平面図（改修前）

$\textcircled{x_{a1}}$ $\textcircled{x_{a2}}$ $\textcircled{x_{a3}}$ $\textcircled{x_{a4}}$ $\textcircled{x_{a5}}$ $\textcircled{x_{a6}}$ $\textcircled{x_0}$ $\textcircled{x_1}$ $\textcircled{x_2}$ $\textcircled{x_3}$ $\textcircled{x_4}$ $\textcircled{x_5}$ $\textcircled{x_6}$ $\textcircled{x_7}$ $\textcircled{x_8}$ $\textcircled{x_9}$ $\textcircled{x_{10}}$ $\textcircled{x_{11}}$ $\textcircled{x_{12}}$ $\textcircled{x_{13}}$ $\textcircled{x_{14}}$ $\textcircled{x_{15}}$



 : 改修範囲を示す





3階平面図 S:1/200

：改修範囲を示す



・	
・	
・	
・	

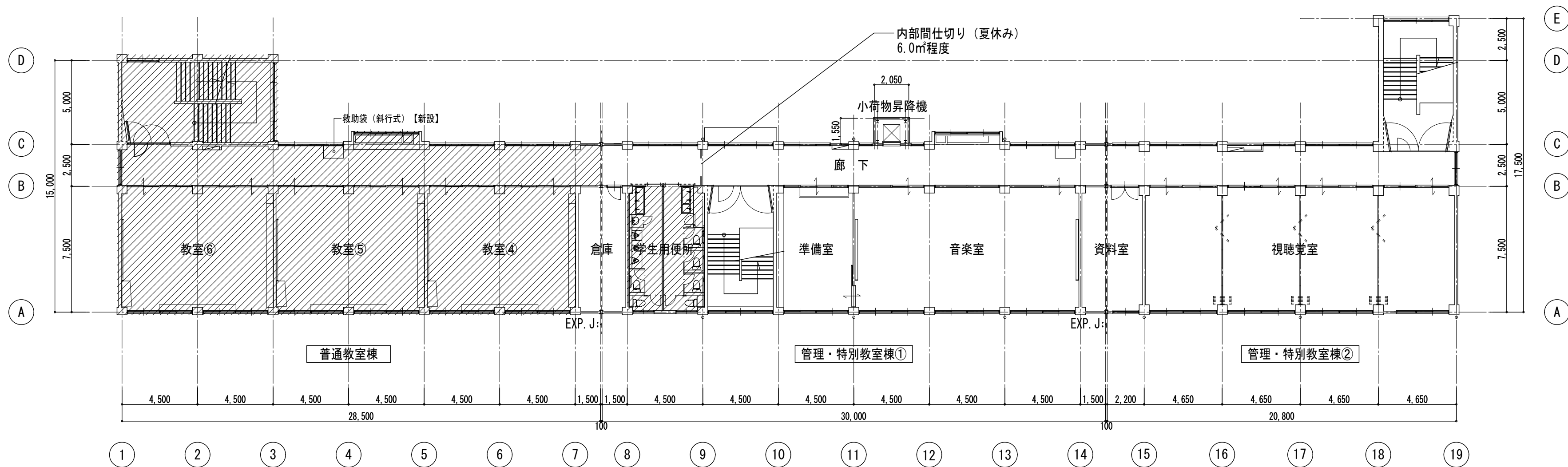
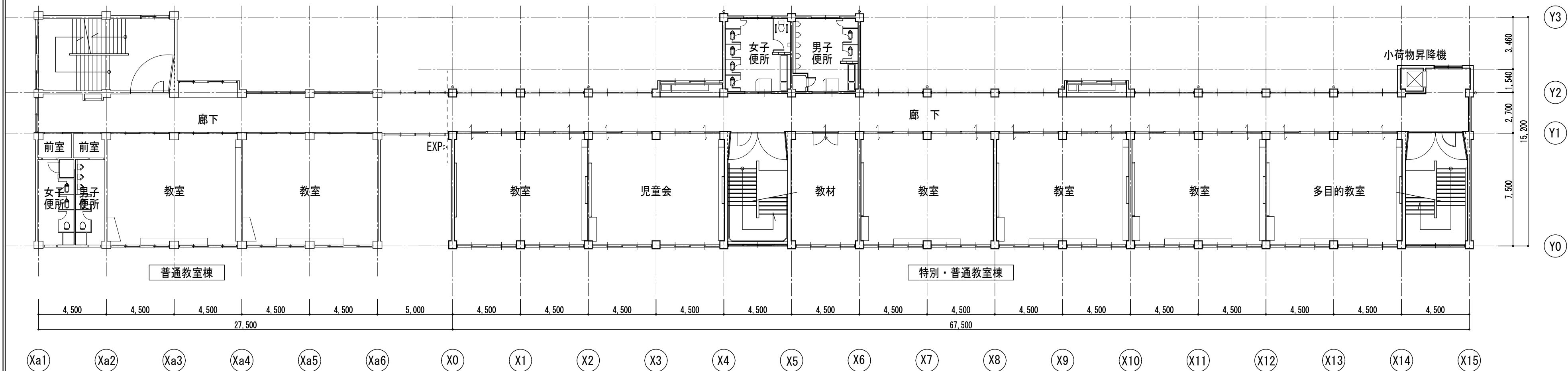
(株)田端隆建築設計

三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横倉明子 構造設計一般建築士 No.6044 井上貴智

SCALE
A2 1/200
A3 1/280
DATE
R 6 . 7

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
図面名称	3階平面図(改修前)



3階平面図 S:1/200

：改修範囲を示す

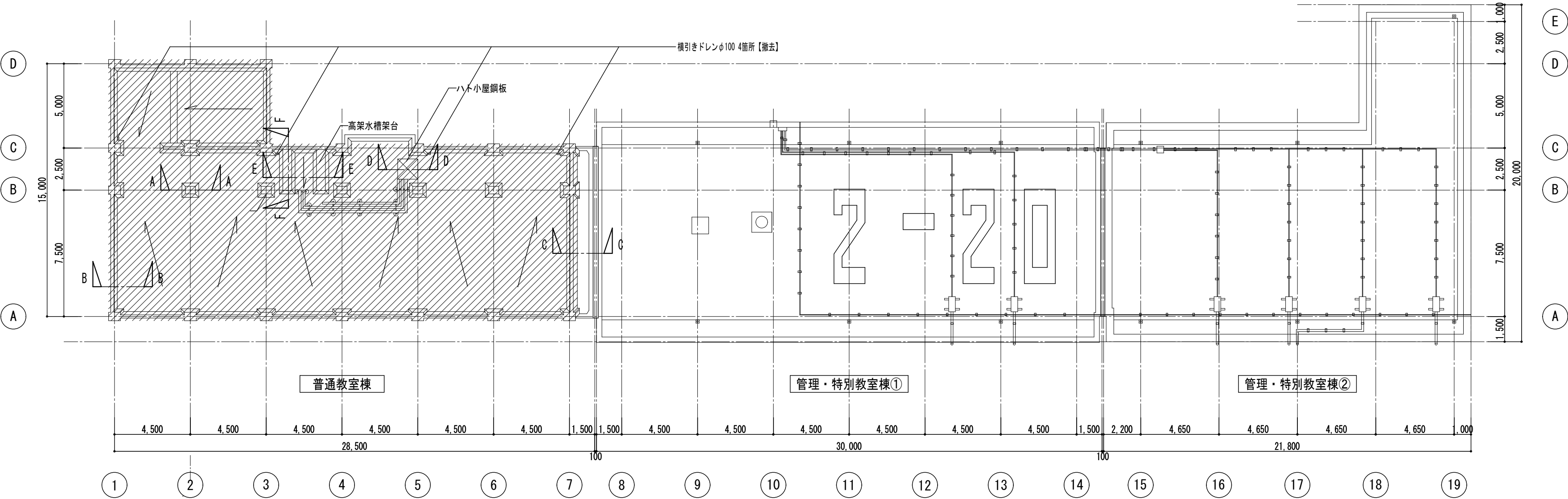


・	
・	
・	
・	

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者 一般建築士 No.352551 田端通也	設計担当者 一般建築士 No.352035 横倉明子 構造設計一般建築士 No.404 井上貴智
-------------------------------------	--

SCALE A2 1/200 A3 1/280 DATE R 6. 7	工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
	図面名称 3階平面図(改修後)



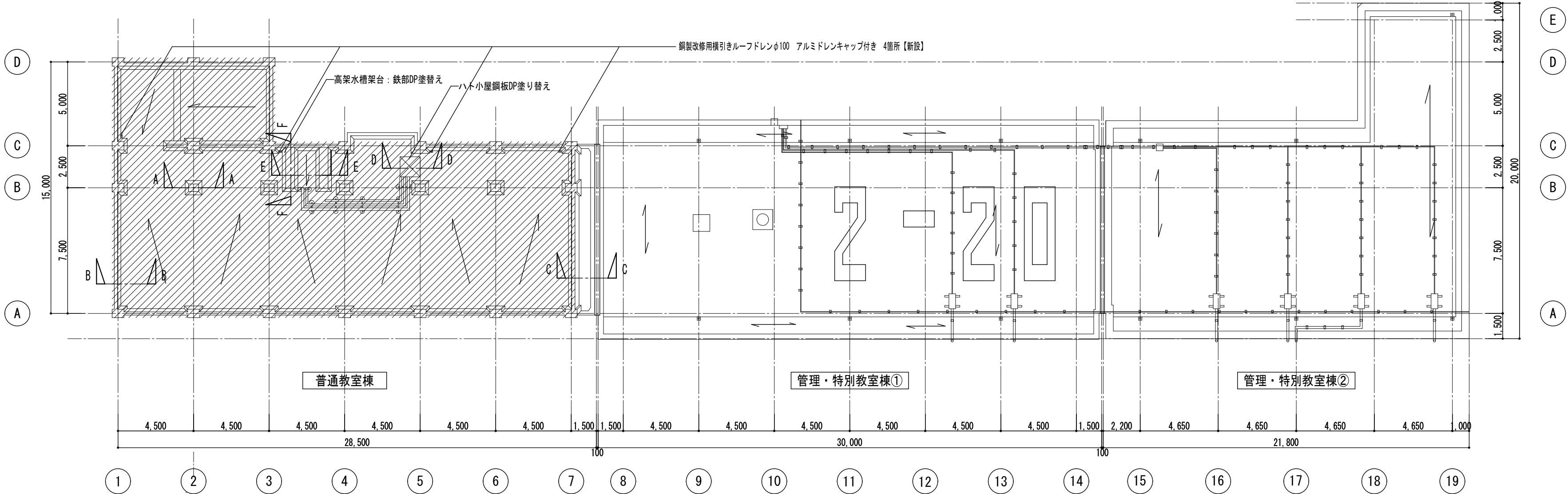
	改修前
平場 立上り	改質アスファルトシート防水【※】(AS-1工法) (立上り及びドレン周り)【撤去】 端部押え金物・シーリング【撤去】 横引きドレンφ100 4箇所【撤去】
笠木	塗膜防水 (K-2工法)

【※】アスベスト含有

R階平面図 S:1/200

：改修範囲を示す





	改修後
平場	水洗い+改質アスファルトシート防水 (AS-I工法) 断熱材 t35 【新設】 鋼製改修荷引継ぎルーフドレンφ100 アルミドレンキャップ付き 4箇所 【新設】 脱気筒5箇所 【新設】位置は現場指示とする
立上り	ケレン清掃+ポリマーセメントペースト (仮防水)+改質アスファルトシート防水 (AS-II工法) 【新設】 端部押え金物 (アルミ製)+ゴムアス系スチーリング W10
笠木	水洗い+ウレタン塗膜防水 (X-2工法)

R階平面図 S:1/200

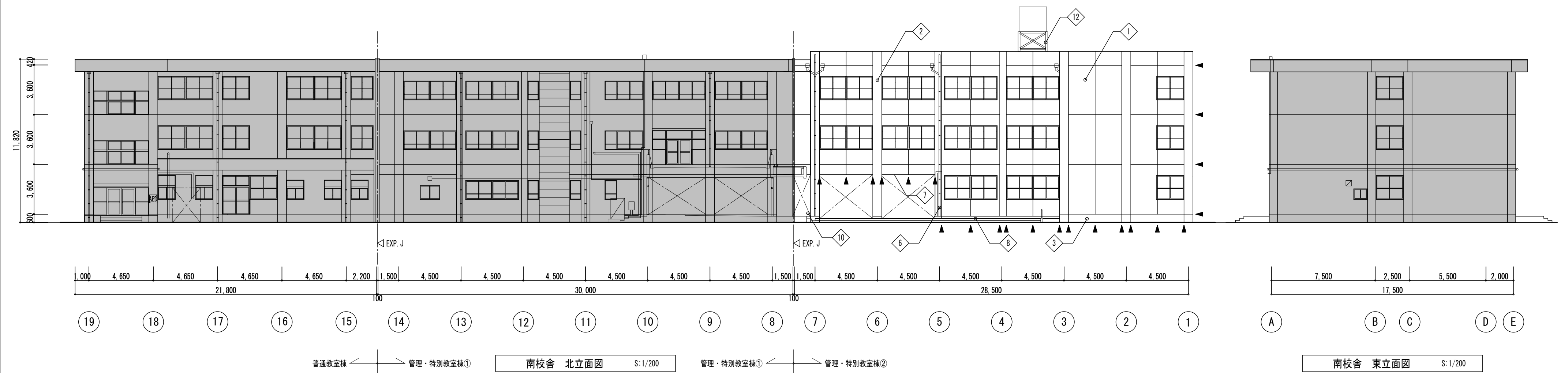
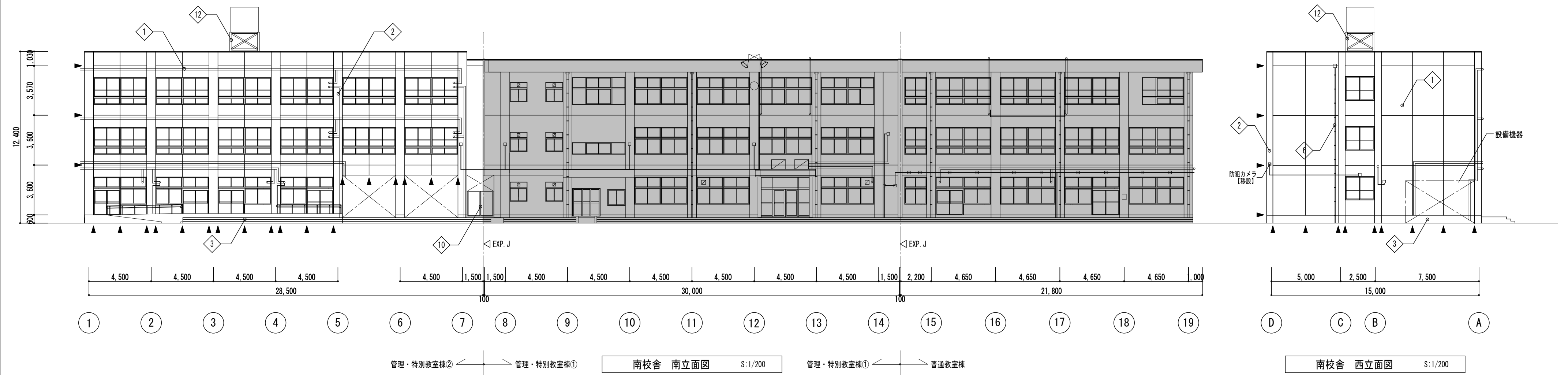
 : 改修範囲を示す

特記事項

- ・防水改修該当範囲は施工前に水洗いを行うこと（汚清掃器は無く）
- ・設備機器等のある外壁塗装範囲は周囲「シリング」処理を行うこと（MS-2 W10）
- ・防水改修範囲内にある配管・配線が防水工中に支障をきたす場合はジャックアップ等養生を行うこと。
- ・立上り側面付配管、配管支持金具、足・カ等については取外し・復旧すること。
- ・新設するドレインについてはSUS414等にてドレイン管を繋ぎ、落下防止策を講じること。
- ・防水撤去部のドリーマート等片端処理については仮防水を敷きまものとしメーカの仕様による。



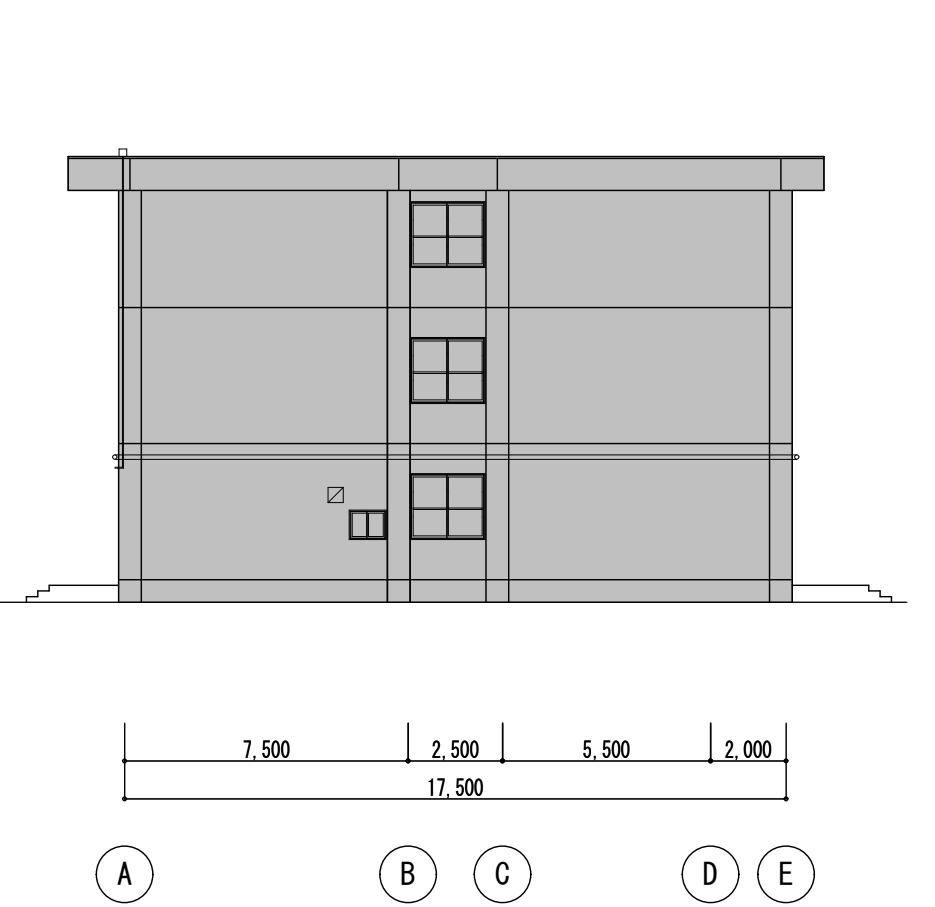
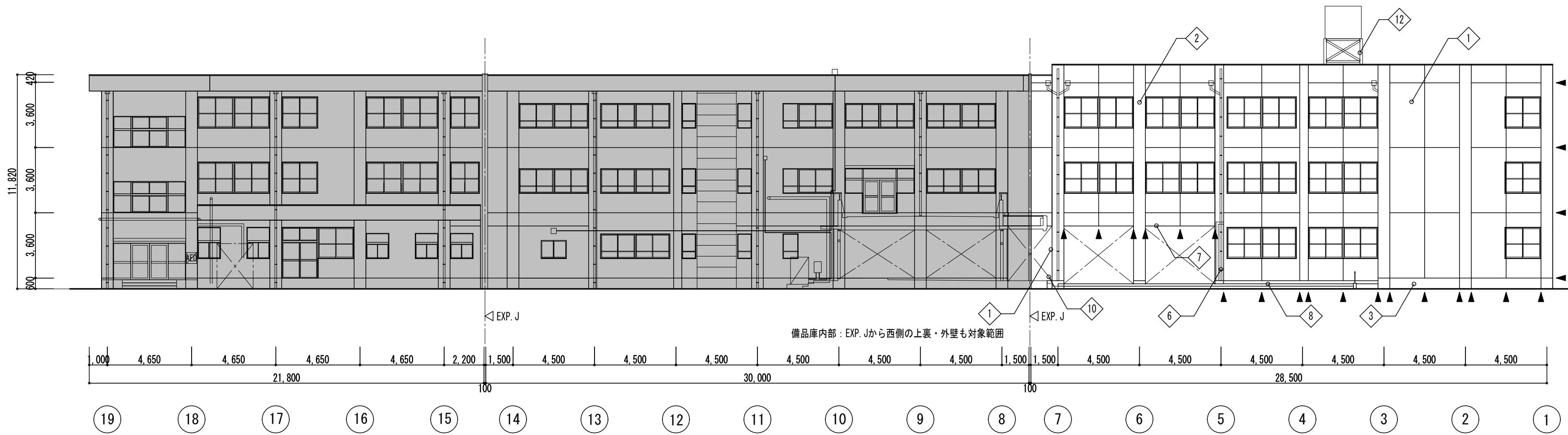
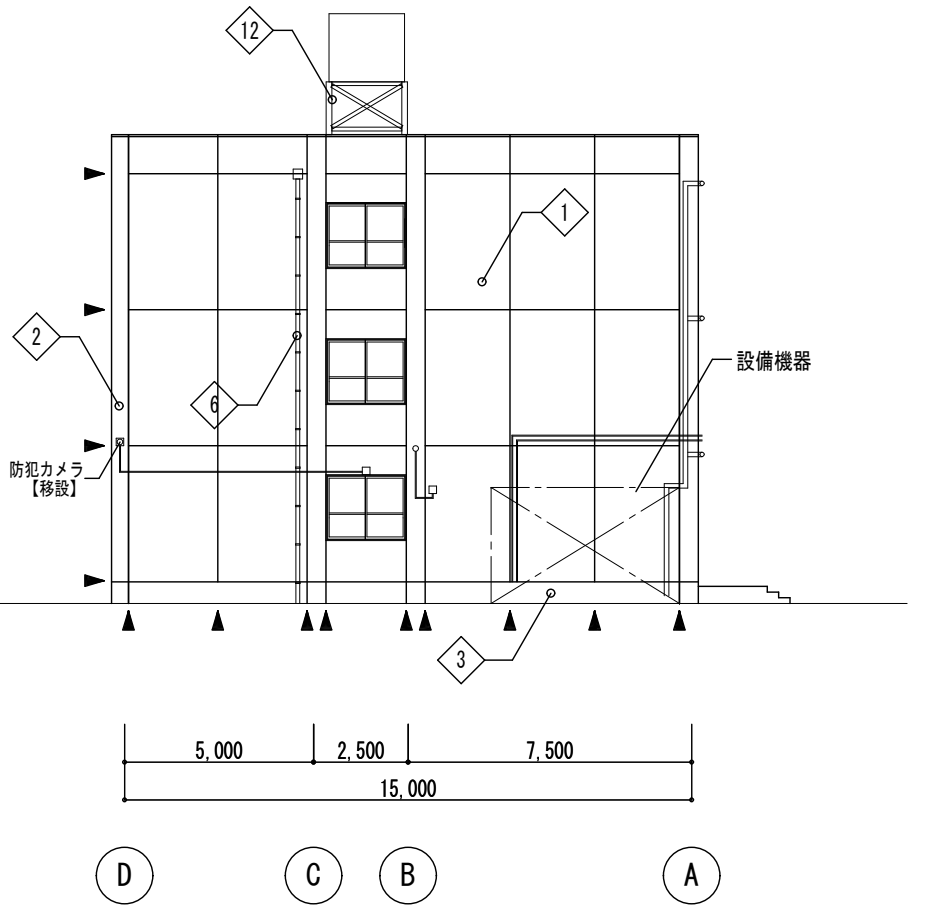
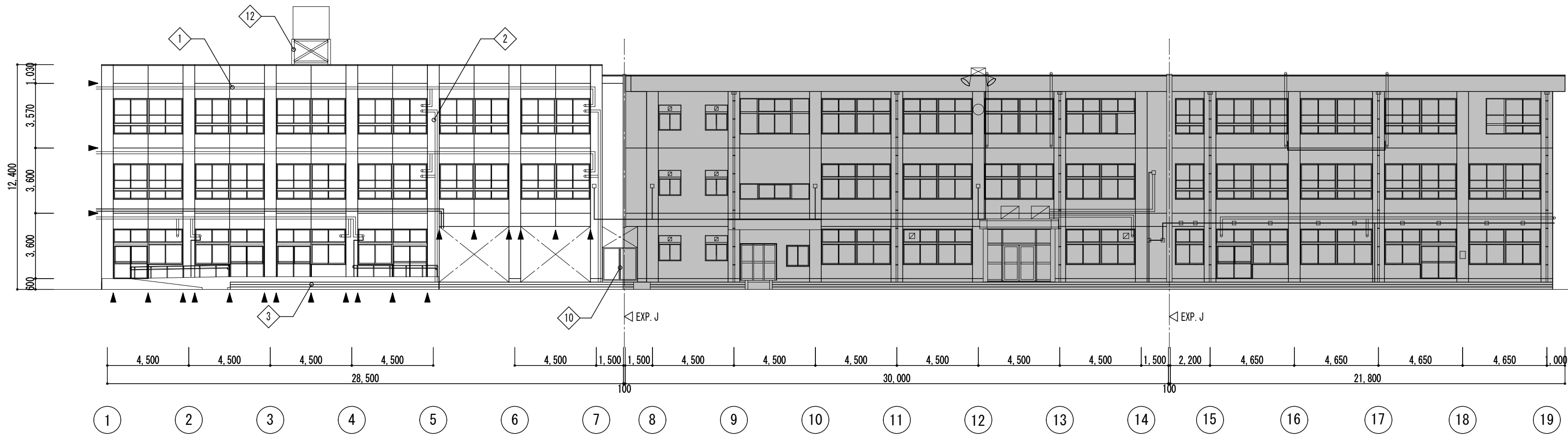
改 修 前



①	南校舎 外壁：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑧	南校舎 犬走り：モルタル金ゴテ
②	南校舎 柱型：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑨	鉄骨庇：カラー鋼板
③	南校舎 巾木：モルタル金ゴテ押え	⑩	ネットフェンス 門扉 南北面共【ネット撤去】
④	南校舎 庇見付け：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑪	小荷物昇降機 外壁：外壁リシン吹き付け
⑤	南校舎 軒裏：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑫	高架水槽・鉄骨架台
⑥	南校舎 堅樋：硬質ビニル管φ100 OP【撤去】、掴み金物：亜鉛メッキ OP【撤去】、飾樹：φ240 OP【撤去】	⑬	SUS製手摺100×50 手摺子：40角@1000【既設のまま】
⑦	南校舎 外吹抜け天井：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	-	化粧目地、打継目地、建具周囲シーリング【撤去】

外 壁 劣 化 部 改 修 内 容	劣 化 内 容	改 修 内 容
	クラック（幅0.2～1.0mm）	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
	モルタル浮き（幅1.0mm以上）	Uカットシール材充填工法
	モルタル浮き	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
	モルタル欠損	エポキシ樹脂モルタル充填工法
そ の 他	・外壁面に付属する配管及び、設備BOX φ20以下→外壁同様塗装 φ20以上→樹脂製：清掃の上、DP塗（下地調整なし） 鉄製：DP塗（亜鉛メッキ程度） 設備BOX・換気フード→SUS製、アルミ製：水洗い 樹脂製：清掃の上、DP塗（下地調整なし） ・外壁を貫通する設備配管・設備機器周囲は全てシーリング打替え アルミ配管養生、防犯カメラ移設（設備工事）	

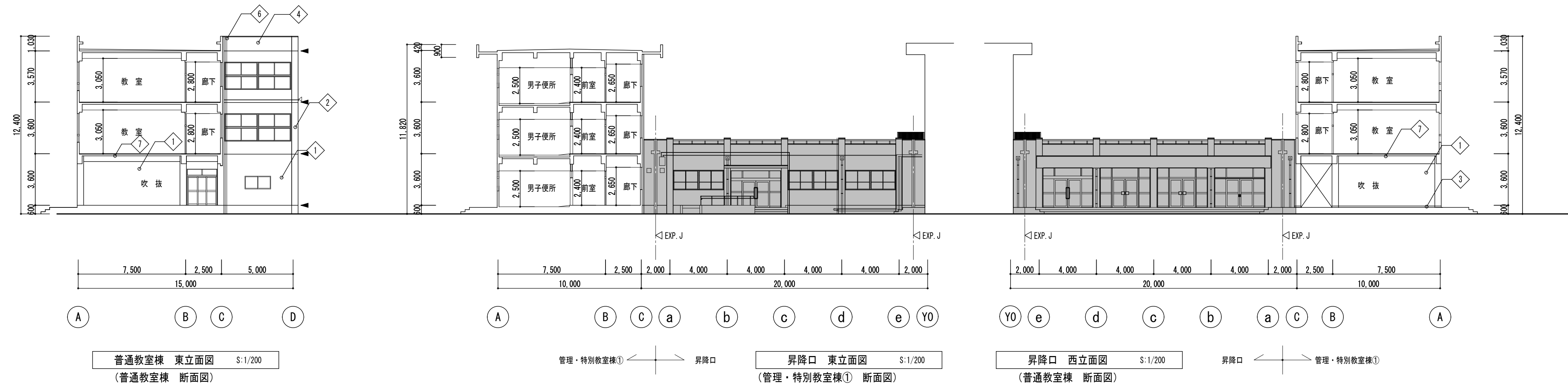
▼ : シーリング
w25
: 改修対象外を示す



1	南校舎 外壁：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、防水形外装薄塗材E（2色色分け程度）	8	南校舎 犬走り：モルタル金ゴテ 【既設のまま】
2	南校舎 柱型：合板型枠コンクリート打放し 水洗いの上、防水形外装薄塗材E（2色色分け程度）	9	鉄骨底：カラー鋼板【DP塗替え】
3	南校舎 巾木：モルタル金ゴテ押え 【水洗い】	10	ネットフェンス 門扉 南北面共【鉄部DP塗替え ネット交換】
4	南校舎 応見付け：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、防水形外装薄塗材E	11	小荷物昇降機 外壁：外壁材 水洗いの上、防水形外装薄塗材E
5	南校舎 軒裏：合板型枠コンクリート打放し 水洗いの上、NAD塗替え	12	高架水槽・鉄骨架台：DP塗替え
6	南校舎 縦樋：カラー硬質ビニルP管φ100【新設】、握み金物：SUS製【新設】、飾樹：塩ビ製【新設】	13	SUS製手摺100×50 手摺子：40角φ1000【既設のまま】
7	南校舎 吹抜け天井：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、NAD塗替え	-	化粧目地、打継目地、建具周囲シーリング【新設】

シーリング
w25(PU-2)【新設】

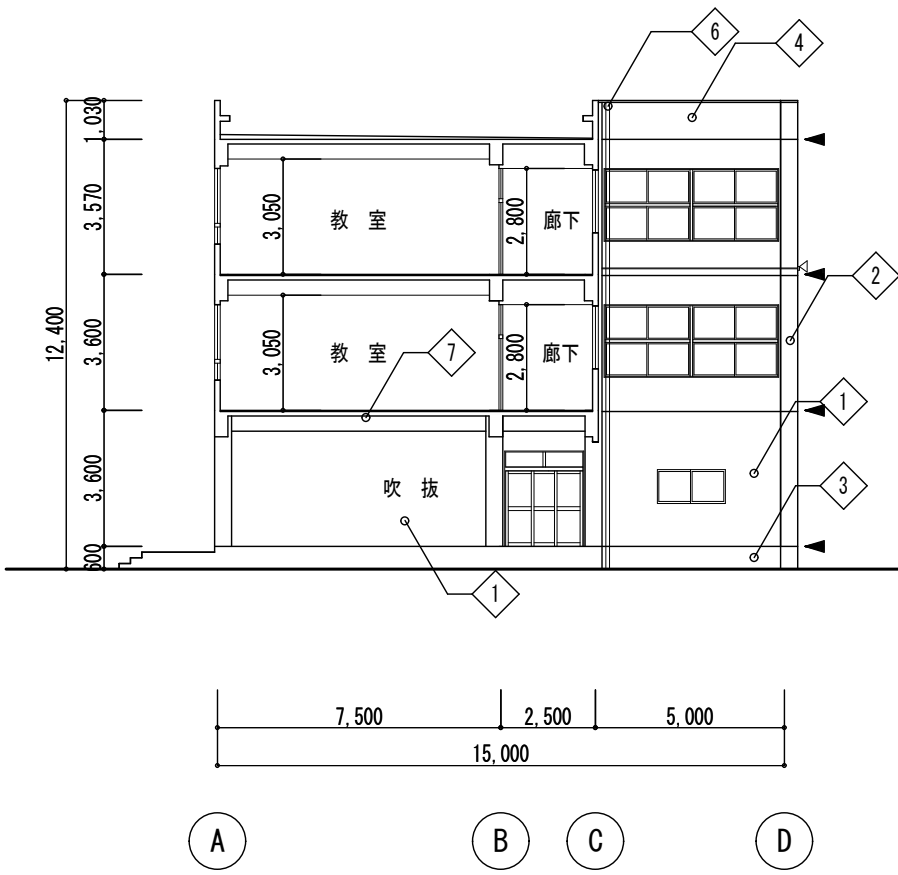
：改修対象外を示す



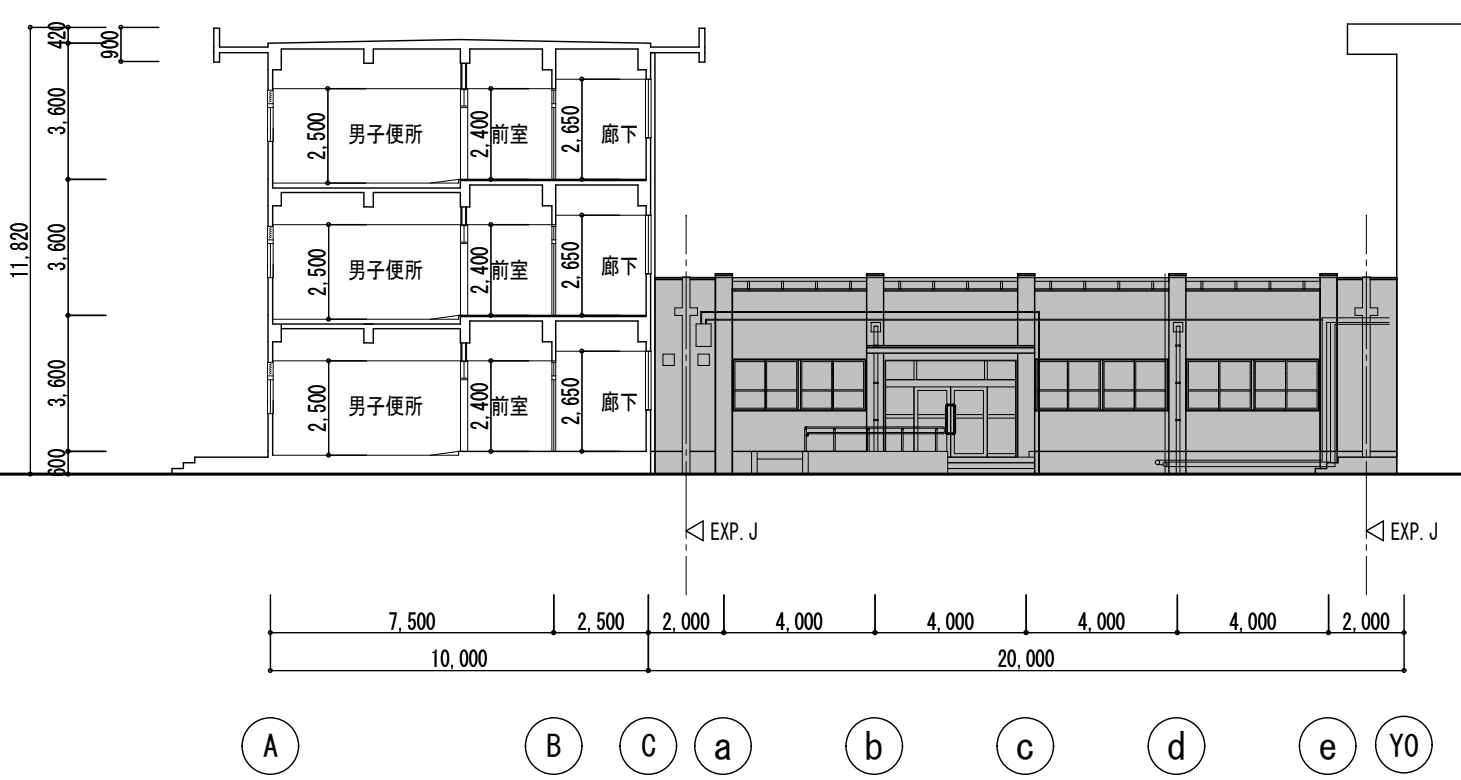
①	南校舎 外壁：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑧	南校舎 犬走り：モルタル金ゴテ 目地切 ノンスリップタイル貼
②	南校舎 柱型：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑨	鉄骨底：カラー鋼板
③	南校舎 巾木：モルタル金ゴテ押え	⑩	ネットフェンス 門扉
④	南校舎 庇見付け：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑪	小荷物昇降機 外壁：外壁リシン吹き付け
⑤	南校舎 軒裏：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	⑫	高架水槽・鉄骨架台
⑥	南校舎 縦樋：硬質ビニル管φ100 OP【撤去】、掘み金物：亜鉛メッキ OP【撤去】、飾桁：φ240 OP【撤去】	⑬	SUS製手摺100×50 手摺子：40角@1000【既設のまま】
⑦	南校舎 外吹抜け天井：合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け	-	化粧目地、打継目地、建具周囲シーリング【撤去】

外壁劣化部改修内容	劣化内容	改修内容
	クラック（幅0.2～1.0mm）	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
	モルタル浮き（幅1.0mm以上）	Uカットシーリング材充填工法
	モルタル浮き	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
	モルタル欠損	エポキシ樹脂モルタル充填工法
その他	・外壁面に付属する配管及び、設備BOX φ20以下→外壁同様塗装 φ20以上→樹脂製：清掃の上、DP塗（下地調整なし） 鉄製：DP塗（亜鉛メッキ程度） 設備BOX・換気フード→SUS製、アルミ製：水洗い 樹脂製：清掃の上、DP塗（下地調整なし） ・外壁を貫通する設備配管・設備機器周囲は全てシーリング打替え アルミ配管、監視カメラ→足場の外に一時移設・復旧（設備工事）	

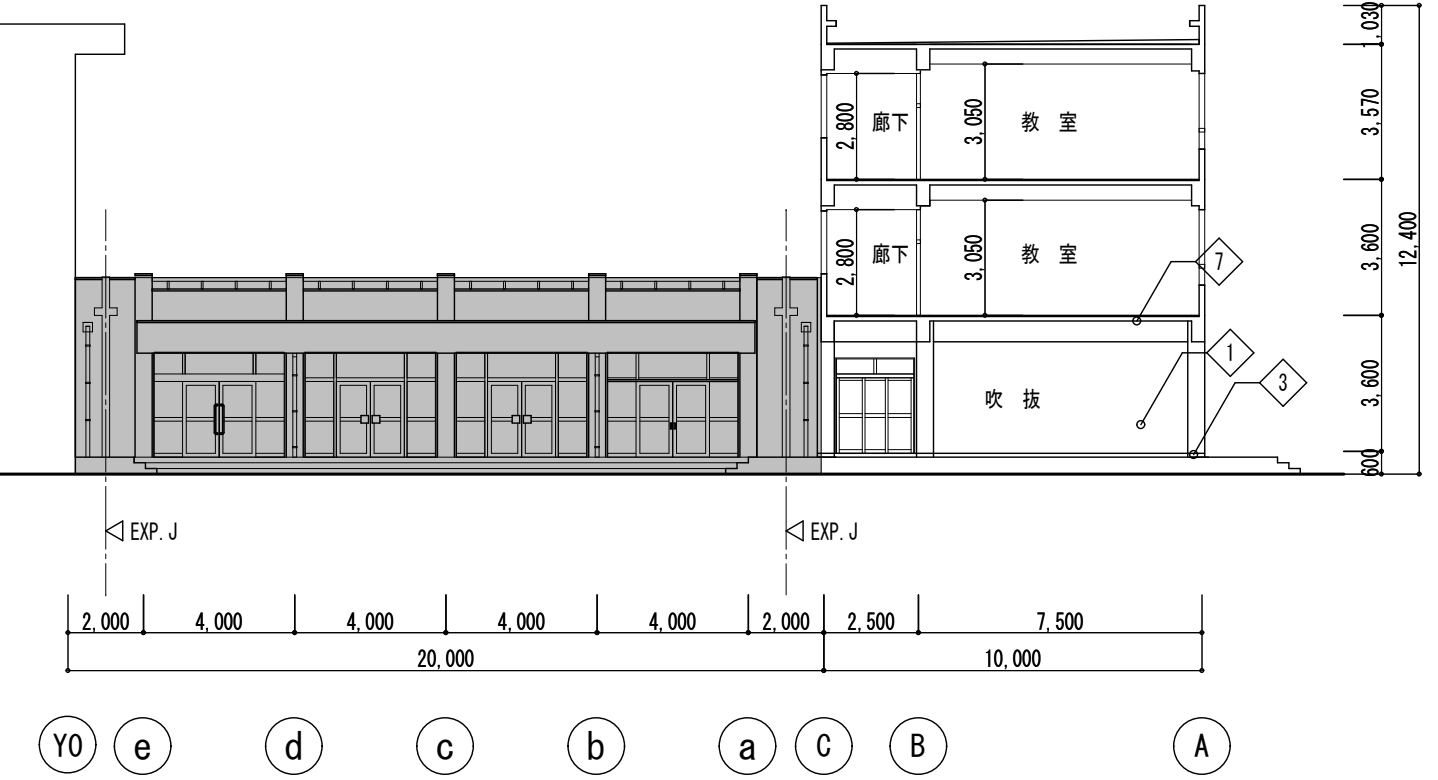
▼：シーリングw25【撤去】
■：改修対象外を示す



普通教室棟 東立面図
(普通教室棟 断面図)



昇降口 東立面図
(管理・特別教室棟① 断面図)



昇降口 西立面図
(普通教室棟 断面図)

1	南校舎 外壁：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、防水型外装薄塗材E（2色色分け程度）	8	南校舎 犬走り：モルタル金ゴテ 目地切 ノンスリップタイル貼【水洗い】
2	南校舎 柱型：合板型枠コンクリート打放し 水洗いの上、防水型外装薄塗材E（2色色分け程度）	9	鉄骨庇：カラー鋼板【DP塗替え】
3	南校舎 巾木：モルタル金ゴテ押え 【水洗い】	10	ネットフェンス 門扉【既設のまま】
4	南校舎 庇見付け：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、防水型外装薄塗材E	11	小荷物昇降機 外壁：外壁材 水洗いの上、防水型複層塗材E
5	南校舎 軒裏：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、NAD塗替え	12	高架水槽・鉄骨架台：DP塗替え
6	南校舎 縦樋：カラーVPφ100【新設】、摺り金物：SUS製【新設】、飾柵：塩ビ製【新設】	13	SUS製手摺100×50 手摺子：40角φ1000【既設のまま】
7	南校舎 吹抜け天井：合板型枠コンクリート打放し水洗いの上、NAD塗替え	14	化粧目地、打継目地、建具周囲シーリング【新設】

シーリング
w25 (PU-2) 【新設】

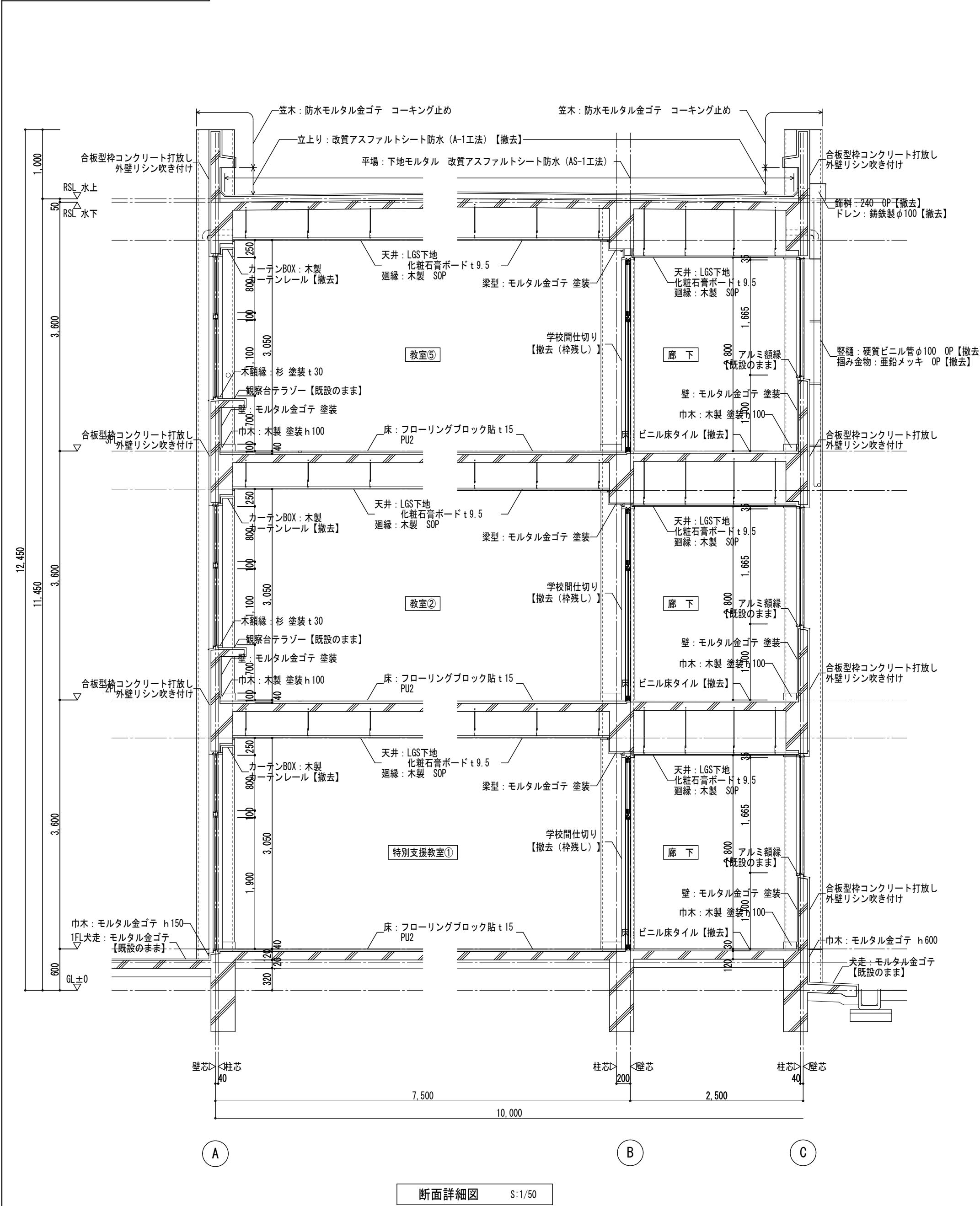
：改修対象外を示す

・	
・	
・	
・	

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 田端通也 井上貴智	A2 1/200 A3 1/280 DATE R 6 . 7

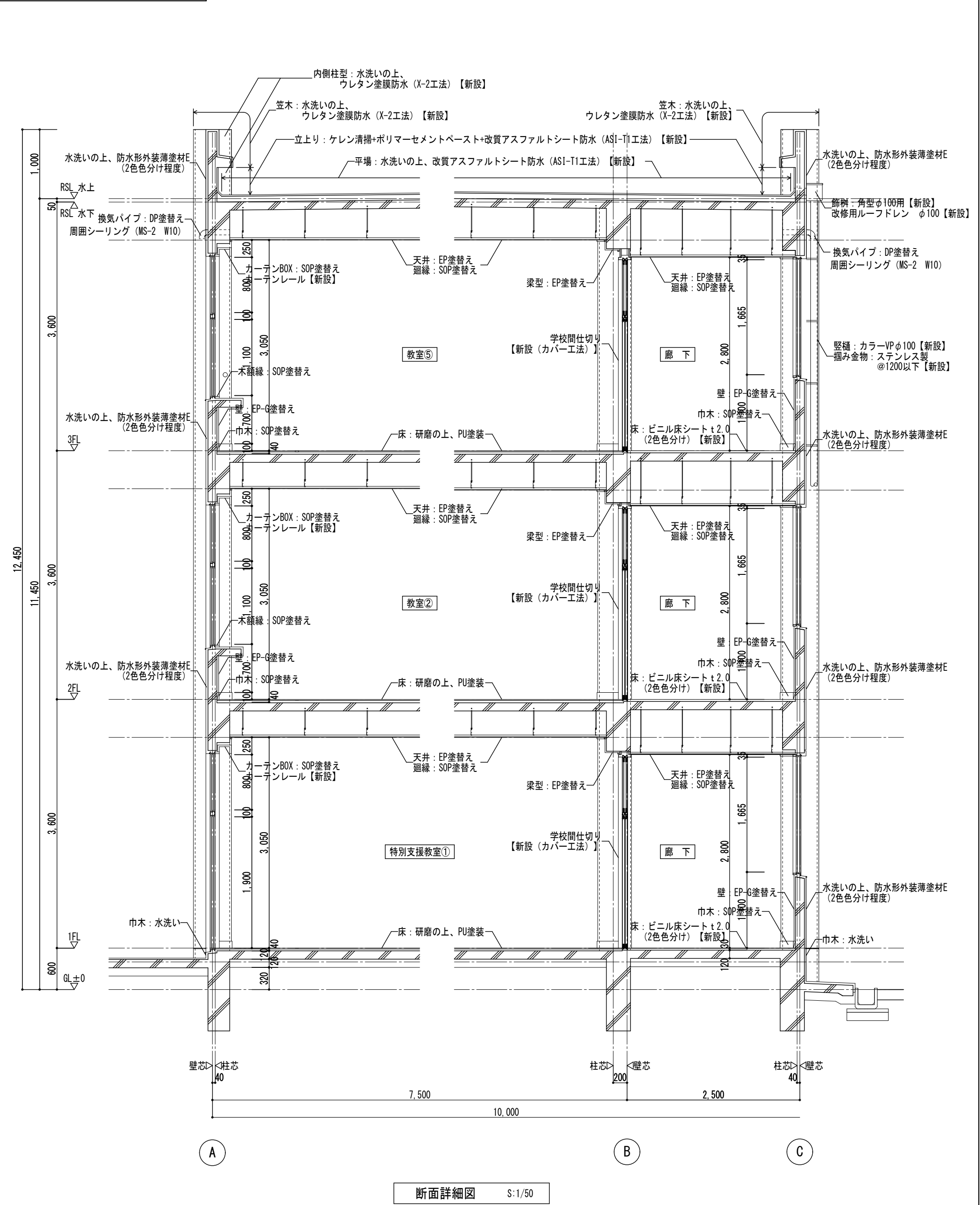
工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	南校舎・昇降口 立面図・断面図（改修後）

普通教室棟（改修前）



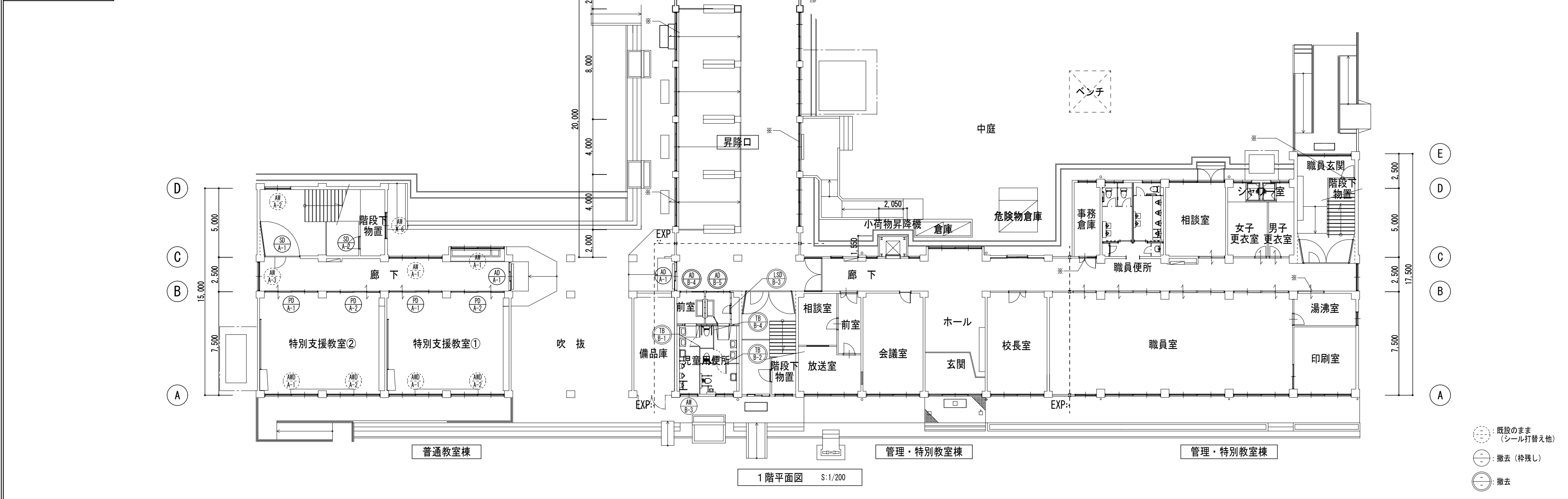
断面詳細図 S:1/50	
壁芯	柱芯
40	200
7,500	2,500
10,000	
A	B C

普通教室棟（改修後）

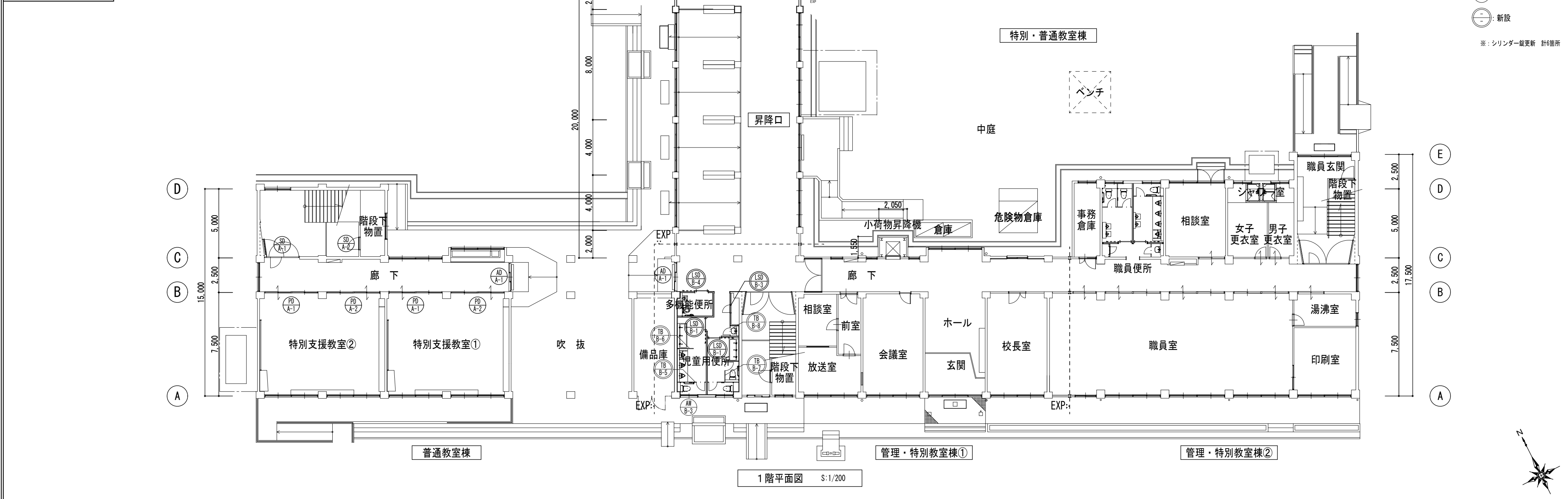


断面詳細図 S:1/50	
壁芯	柱芯
40	200
7,500	2,500
10,000	
A	B C

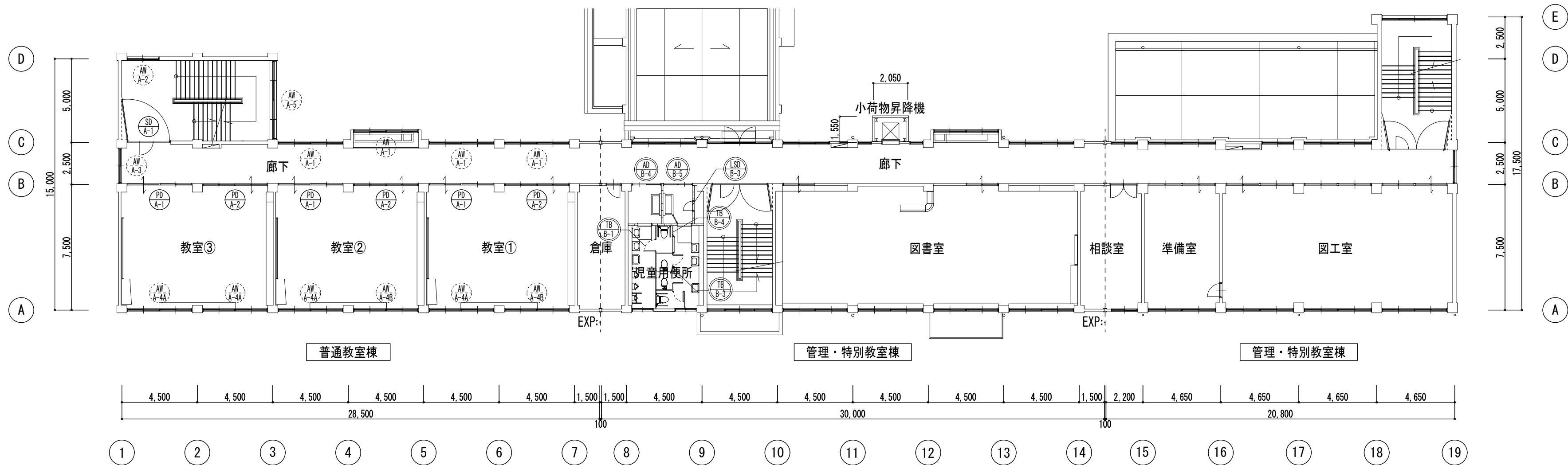
改 修 前



改修後



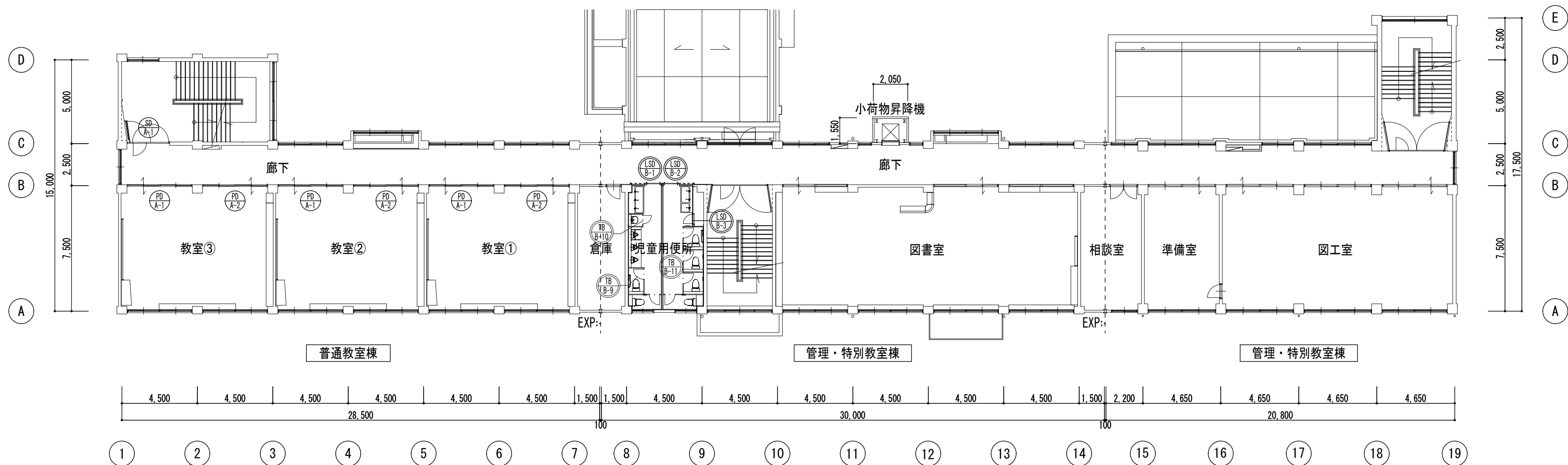
改 修 前



2 階平面図 S:1/200

- : 既設のまま (シール打替え他)
- : 更新・カバー工法
- : 撤去

改 修 後

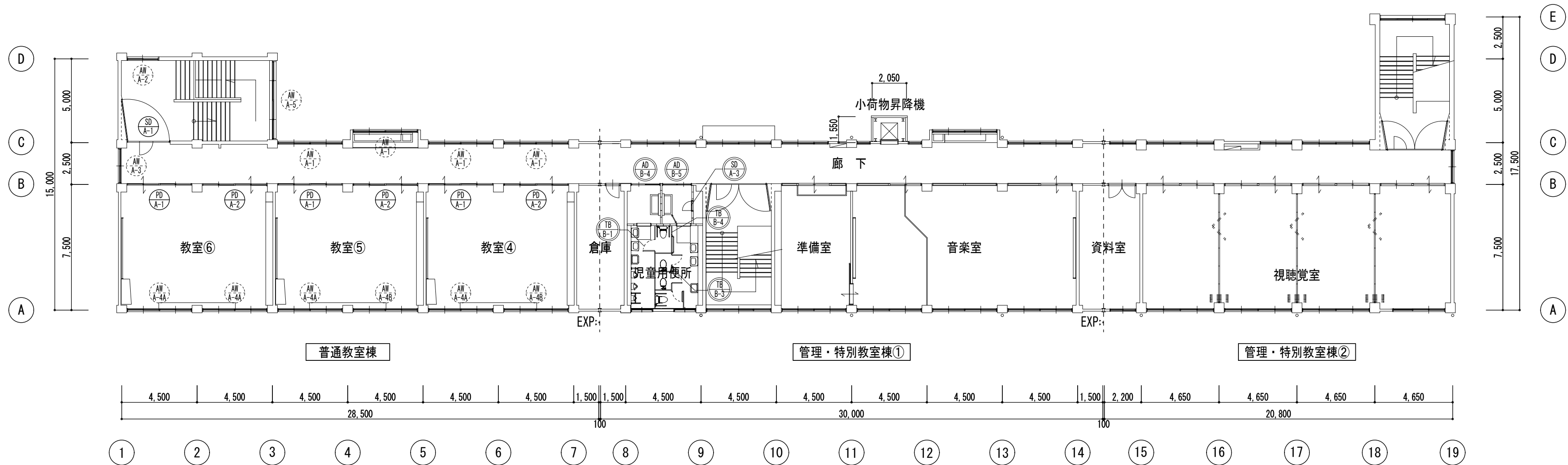


2 階平面図 S:1/200

- : 更新・カバー工法
- : 新設



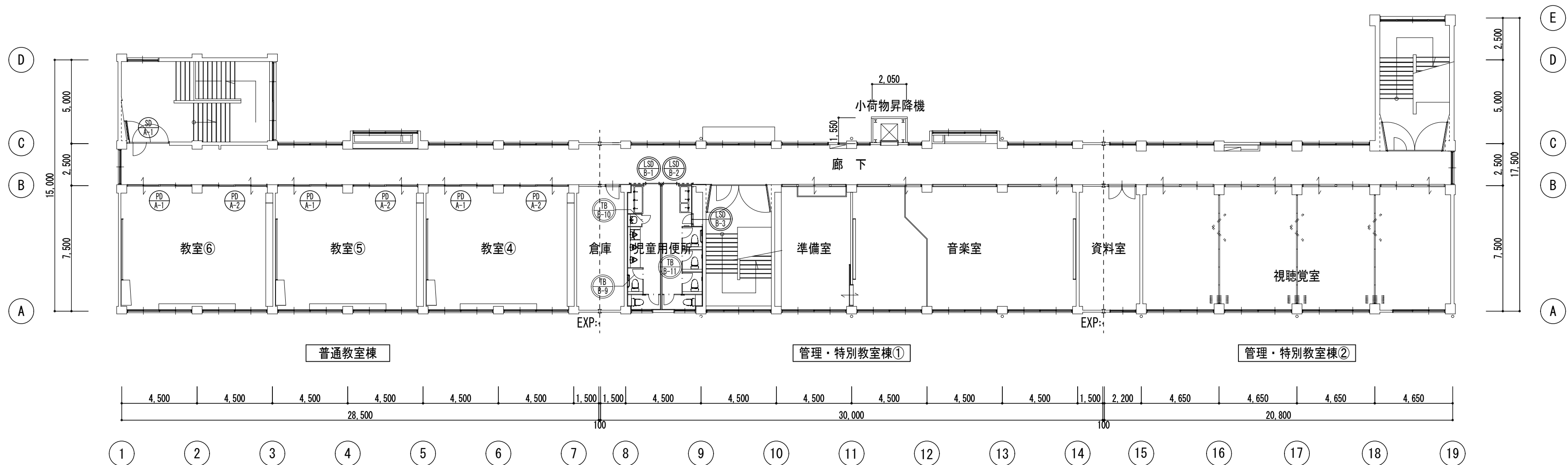
改 修 前



3 階平面図 S:1/200

- : 既設のまま (シール打替え他)
- : 更新・カバー工法
- : 撤去

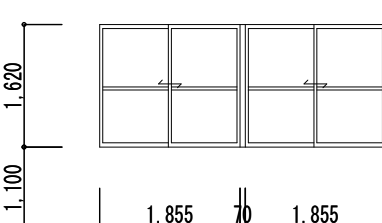
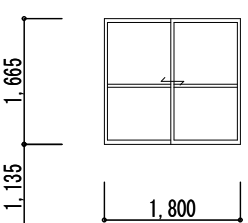
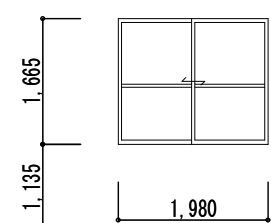
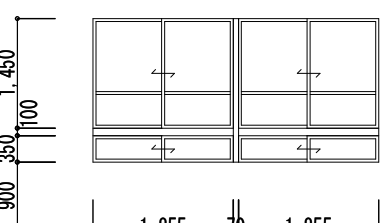
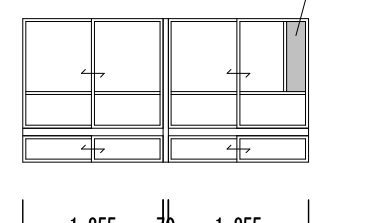
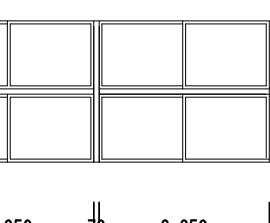
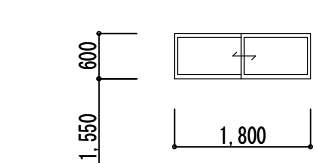
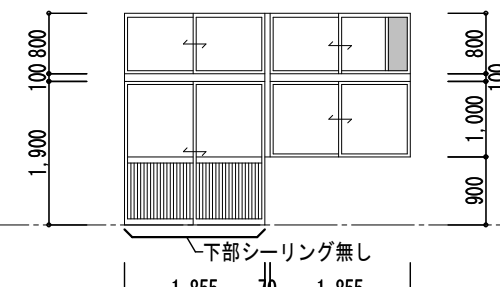
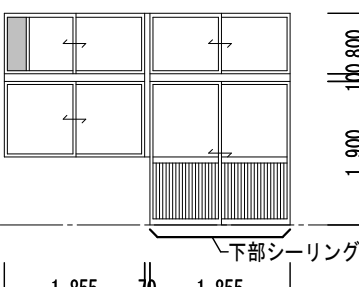
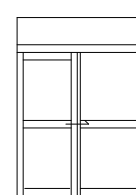
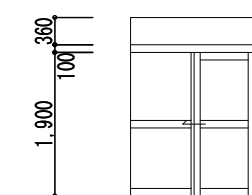
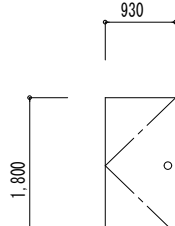
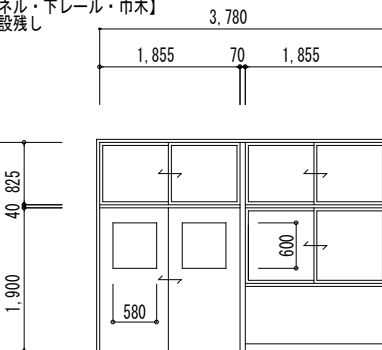
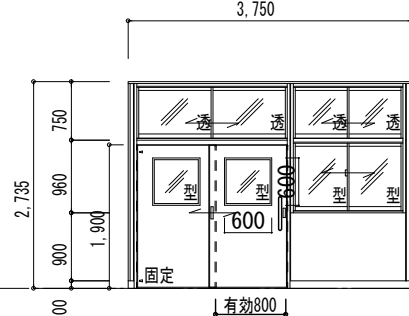
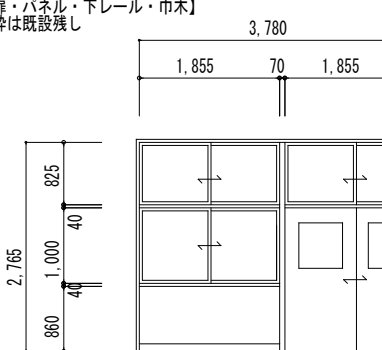
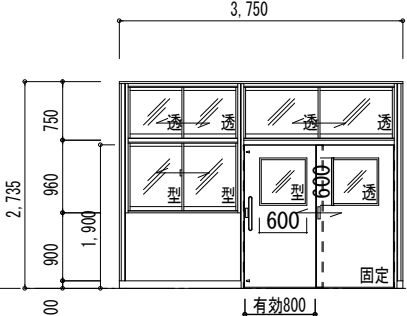
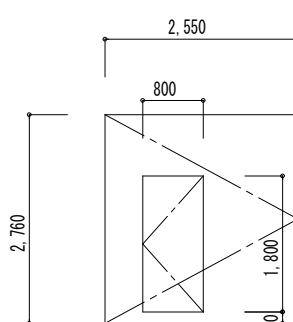
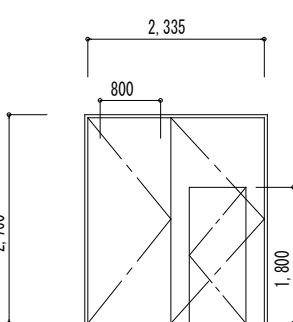
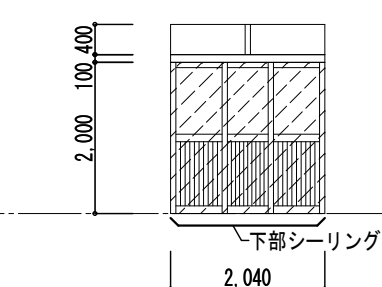
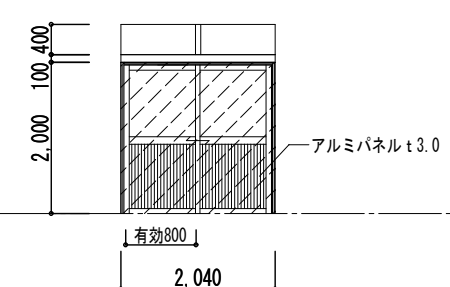
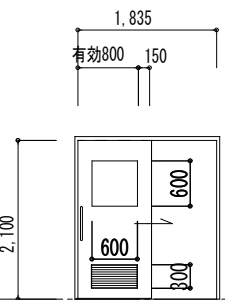
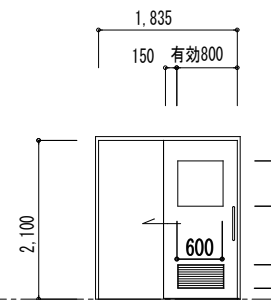
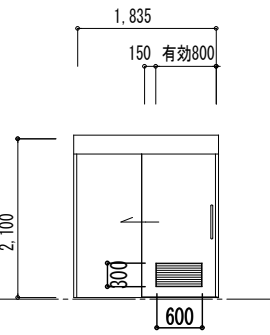
改 修 後



3 階平面図 S:1/200

- : 更新・カバー工法
- : 新設



姿 図	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		
								
	廊下	階段室 (西)	廊下	2階・3階普通教室	2階・3階普通教室	2階・3階階段室 (西)		
	形式 見込	2連引違い窓	70	引違い窓	70	2連二段引違い窓	70	
	仕上 材質	-	アルミ	-	アルミ	-	アルミ	
硝子 下端	透明ガラス t3.0	FL+1100	透明ガラス t3.0	FL+1135	透明ガラス t3.0	FL+900		
付属金物	クレセント、戸車、アルミ水切	クレセント、戸車、アルミ水切	クレセント 水切り 付属金物一式	クレセント 水切り 付属金物一式	クレセント 水切り 付属金物一式	クレセント 水切り 付属金物一式		
備考	-	-	-	-	-	-		
記号 数量	1ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	3ヶ所	3ヶ所	1ヶ所		
姿 図	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	建具廻りシーリング打替え (MS-2：四方w10、SR-2：水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	撤去【枠共】	撤去【枠共】	両面SOP塗替え (枠共)		
								
	階段下物置	特別支援教室	特別支援教室	各階児童用便所 (男子)	各階児童用便所 (女子)	階段下倉庫 (西)		
	形式 見込	引違い窓	70	-	ランマ詰め殺し窓付 片引き戸	70	常閉防火戸 (甲種)	100
	仕上 材質	-	アルミ	-	-	アルミ	SOP	スチール
硝子 下端	透明ガラス t3.0	FL+1550	透明ガラス t3.0	FL±0	ラフワイヤー t6.8 欄間：透明ガラス t3.0	FL±0	-	FL±0
付属金物	クレセント、戸車、アルミ水切	クレセント、戸車、アルミ水切	クレセント、戸車、アルミ水切	アルミ三方枠、SUS製下レール、アングルピース、掘込み引手	アルミ三方枠、SUS製下レール、アングルピース、掘込み引手	ドアチェック、ピボットヒンジ、ケースハンドル		
備考	-	-	-	-	-	下レール断り撤去		
記号 数量	8ヶ所	8ヶ所	8ヶ所	8ヶ所	3ヶ所	3ヶ所		
姿 図	撤去【扉・パネル・下レール・巾木】 ※三方枠は既設残し	新設【カバー工法】	撤去【扉・パネル・下レール・巾木】 ※三方枠は既設残し	新設【カバー工法】	撤去【扉のみ】	新設【カバー工法】 枠SOP塗替え		
								
	特別支援教室①②、普通教室①～⑥	特別支援教室①②、普通教室①～⑥	特別支援教室①②、普通教室①～⑥	特別支援教室①②、普通教室①～⑥	階段室 (西)	煙感連動防火戸 (特定防火設備)		
	形式 見込	学校間仕切り	80	学校間仕切り	80	煙感連動防火戸 (甲種)	100	
	仕上 材質	化粧合板	スチール	化粧合板	スチール	SOP	スチール	
硝子 下端	透明ガラス t3.0 欄間：スリガラス t3.0	FL±0	学校用 型板強化ガラス t4 一部、学校用 透明強化ガラス t4	FL±0	透明ガラス t3.0 欄間：スリガラス t3.0	FL±0		
付属金物	クレセント、戸車、引手	引手棒 (SUS) L=450、クレセント、ロック、掘込引手、引戸錠、SUSレール t1.5、附属金物一式	クレセント、戸車、引手	引手棒 (SUS) L=450、クレセント、ロック、掘込引手、引戸錠、SUSレール t1.5、附属金物一式	オートヒンジ、引手、ケースハンドル、レリーズ	オートヒンジ、引手、ケースハンドル、レリーズ、くぐり戸、階数表示		
備考	アルミガラリ300×600	ビクチャーレール取付、指詰め防止ゴム	アルミガラリ300×600	ビクチャーレール取付、指詰め防止ゴム	※吊元側吊り100角度度断り、下レール【撤去】	※吊元側吊り100角度度断り、下レール【撤去】		
記号 数量	2ヶ所	2ヶ所	4ヶ所	2ヶ所	1ヶ所			
姿 図	建具廻りシーリング打替え (MS-2) (三方w10) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) □□□□扉のみ撤去	□□□□扉のみ新設	新設	新設	新設			
								
	1階廊下	各階児童用便所、1階多機能便所	2階3階児童用便所	1階多機能便所				
	形式 見込	ランマ詰め殺し窓付三枚引違い戸	70	引違い戸	70	片引戸 (軽量スチール)	枠見込 100 ドア見込 40	
	仕上 材質	-	アルミ	-	アルミ	化粧鋼板 又は 焼付塗装鋼板 (枠共)	垂直めっき鋼板 t0.6	
硝子 下端	透明ガラス t3.0	FL±0	学校用 透明強化ガラス t4.0	FL±0	学校用 型板強化ガラス t4	FL±0		
付属金物	アルミ三方枠、掘込み引手、戸車、アルミ水切	アルミ三方枠、掘込み引手、戸車、下枠SUS製、引戸錠 (内部サムターン)、附属金物一式	引手棒 (SUS) L=450 指詰め防止ゴム 固定金物	引手棒 (SUS) L=450 指詰め防止ゴム 固定金物	引手棒 (SUS) L=450 指詰め防止ゴム 固定金物			
備考			戸袋なし アルミガラリ 開口率30%以上	戸袋なし アルミガラリ 開口率30%以上	戸袋なし アルミガラリ 開口率30%以上			
備考								

田端隆建築設計

設計代表者
一般建築士
No.352551
田端 通也

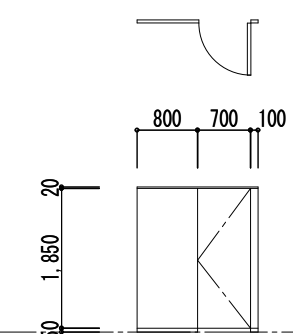
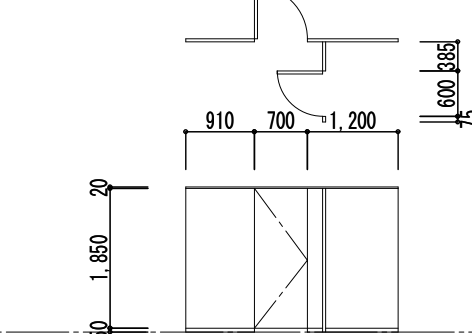
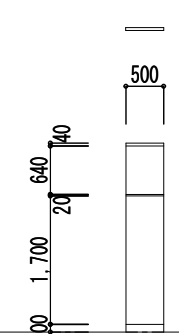
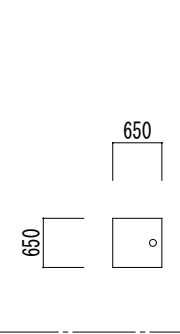
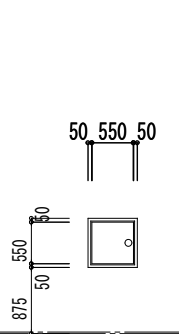
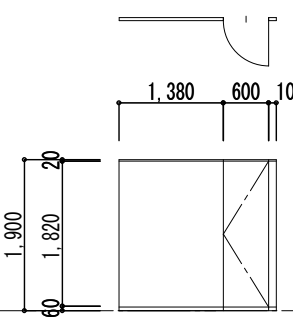
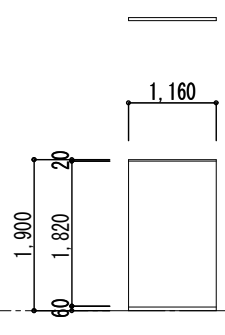
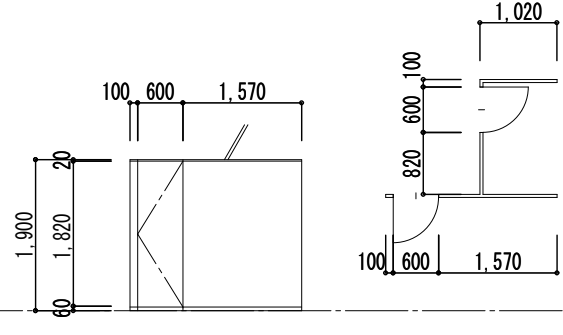
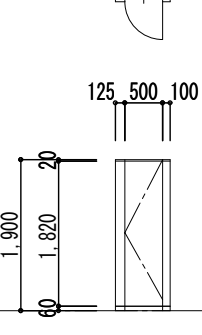
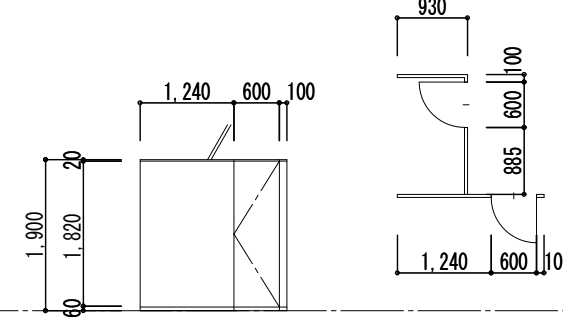
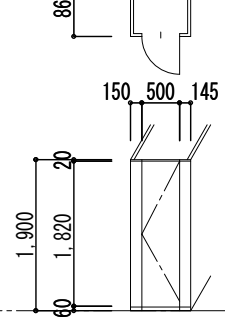
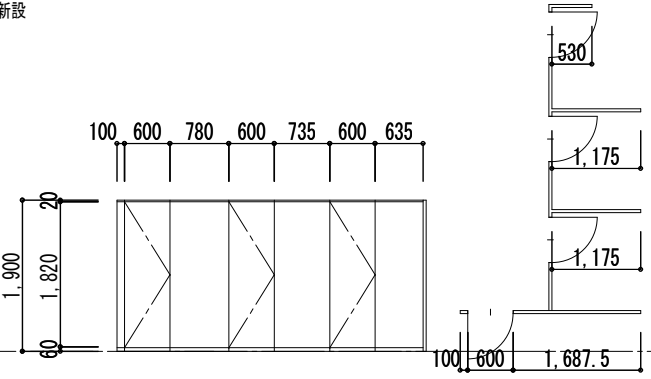
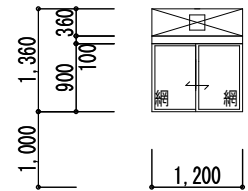
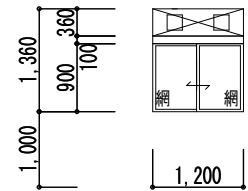
設計担当者
一般建築士
No.352551
田端 通也

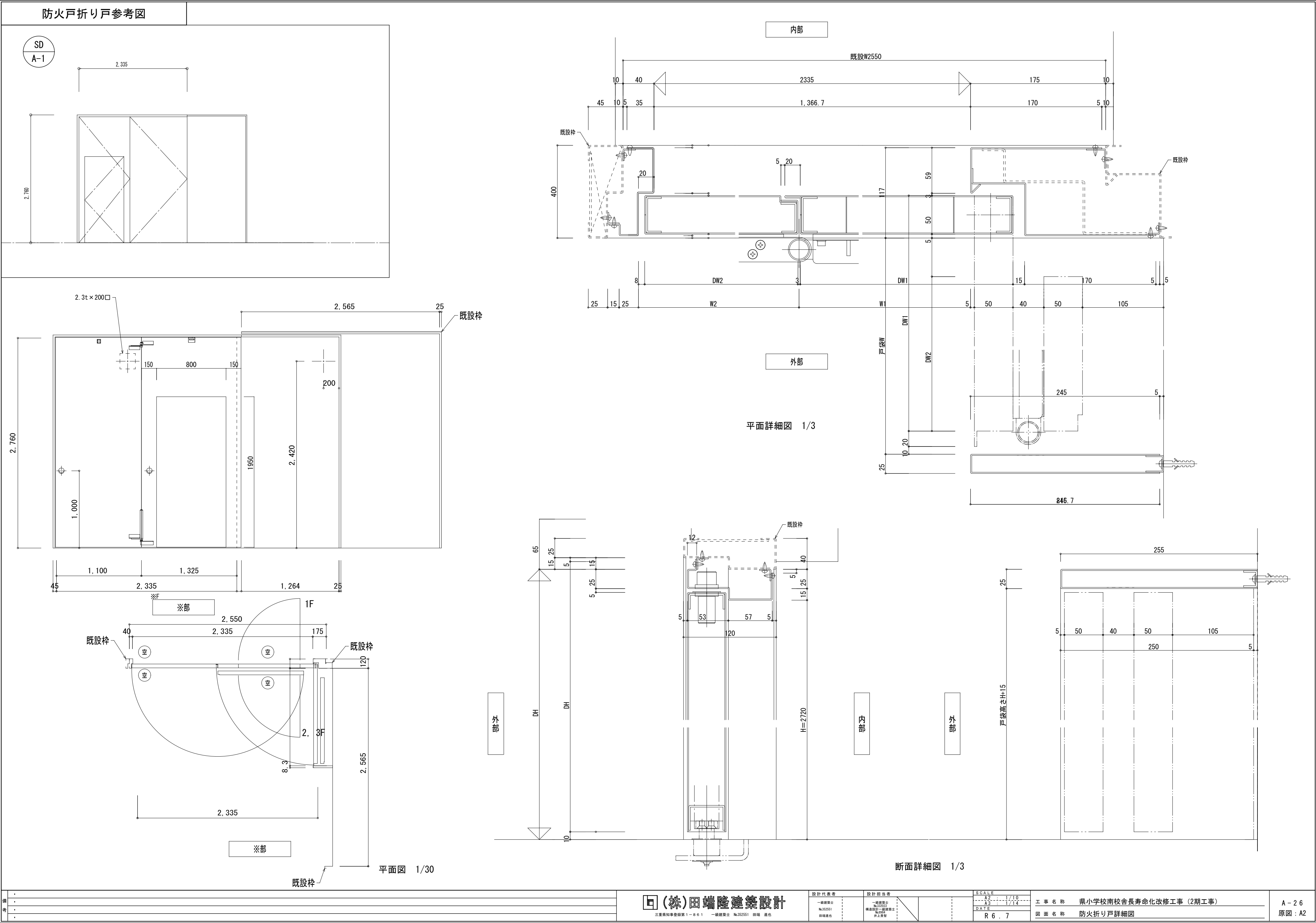
SCALE
A2 1/100
A3 1/140
DATE
R 6 . 7

工 事 名 称
県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)

図 面 名 称
建具表①

A - 2 4
原図 : A2

記号	数量	姿 図	3ヶ所	TB B-1	撤去		1ヶ所	TB B-2	撤去		2ヶ所	TB B-4	撤去		3ヶ所	LS B-3	撤去		3ヶ所	新設		3ヶ所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
場所	各階児童用便所			1階児童用便所（女子）			2階3階児童用便所（女子）			各階児童用便所（女子）			各階児童用便所（女子）			各階児童用便所（女子）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
形式	見込	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	片開きフラッシュドア	40	片開きフラッシュドア	40	開き戸	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
仕上	材質	-	ポリ合板フラッシュ	-	ポリ合板フラッシュ	-	ポリ合板フラッシュ	-	ポリ合板フラッシュ	-	ポリ合板フラッシュ	-	ポリ合板フラッシュ	-	ポリ合板フラッシュ	-	SOP塗（特共）	垂鉛めっき鋼板 t1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
硝子	下端	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL+875	FL+875																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
付属金物	ラバトリヒンジ、、丁番、角ラッチ、戸当り、SUS製頭繋ぎ			ラバトリヒンジ、、丁番、角ラッチ、戸当り、SUS製頭繋ぎ			ラバトリヒンジ、、丁番、角ラッチ、戸当り、SUS製頭繋ぎ			SUS製頭繋ぎ			丁番、ロック、付属金物一式			ケースハンドル錠、丁番																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
備考	-			-			-			-			-			-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
記号	数量	姿 図	1ヶ所	TB B-5	新設		1ヶ所	TB B-6	新設		1ヶ所	TB B-7	新設		1ヶ所	TB B-8	新設		1ヶ所	TB B-9	新設		2ヶ所	TB B-10	新設		2ヶ所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
場所	1階児童用便所			1階児童用便所			1階児童用便所			1階児童用便所			2階3階児童用便所			2階3階児童用便所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
形式	見込	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40	トイレブース	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
仕上	材質	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）	高圧メラミン化粧板	木製フラッシュ（ペーパーハニカムコア）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
硝子	下端	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
付属金物	中心吊クレビティヒンジ 笠木戸当り SUS巾木 SUS頭ツナギ（天端蓋付き） 表示付非常解放機能スライドラッチ 付属金物一式			SUS巾木 付属金物一式			中心吊クレビティヒンジ 笠木戸当り SUS巾木 SUS頭ツナギ（天端蓋付き） 表示付非常解放機能スライドラッチ 付属金物一式			中心吊クレビティヒンジ 笠木戸当り SUS巾木 SUS頭ツナギ（天端蓋付き） 引手 付属金物一式			中心吊クレビティヒンジ 笠木戸当り SUS巾木 SUS頭ツナギ（天端蓋付き） 表示付非常解放機能スライドラッチ 付属金物一式			中心吊クレビティヒンジ 笠木戸当り SUS巾木 SUS頭ツナギ（天端蓋付き） 引手 付属金物一式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
備考	パネルエッジ：アルミ押出型材（R目地） 壁取り合い部 壁レールにて取付（コの字 アルミ又はSUS製）			パネルエッジ：アルミ押出型材（R目地） 壁取り合い部 壁レールにて取付（コの字 アルミ又はSUS製）			パネルエッジ：アルミ押出型材（R目地） 壁取り合い部 壁レールにて取付（コの字 アルミ又はSUS製）			パネルエッジ：アルミ押出型材（R目地） 壁取り合い部 壁レールにて取付（コの字 アルミ又はSUS製）			パネルエッジ：アルミ押出型材（R目地） 壁取り合い部 壁レールにて取付（コの字 アルミ又はSUS製）			パネルエッジ：アルミ押出型材（R目地） 壁取り合い部 壁レールにて取付（コの字 アルミ又はSUS製）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
記号	数量	姿 図	2ヶ所	TB B-11	新設		AW-B3：1ヶ所	AW B-3	アルミパネル撤去		AW-B3：1ヶ所	AW B-3	アルミパネル新設 周囲両面シーリング新設（SR-1）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			



改 修 前

凡例 【※】 アスベスト含有建材を示す

(A) 化粧石膏ボード t 9.5 910×455 910×910 手洗い部分一部【撤去】	(J) 合板型枠コンクリート打放し【既設のまま】
(E) フレキシブルボード t 4 【※】 ラフトン吹付 下地共【撤去】	(K) 合板型枠コンクリート打放し アクリルリシン吹付
(F) 合板型枠コンクリート打放し パーライト吹付【※】	(L) カーテンBOX OP (カーテン・暗幕・レール【撤去】)
(F) 合板型枠コンクリート打放し パーライト吹付	☒ 天井点検口 アルミ枠 450×450
(G) モルタル金ゴテ AEP	☒ 天井点検口 アルミ枠 450×450【撤去】

梁型詳細図 S:1/20

1階天図 S:1/20

改修後

化粧石膏ボード t 9.5+EP塗 W455程度【新設】

塩ビ廻縁

溶接

見切縁 (w19.5)

化粧石膏ボード t 9.5+EP塗 W455程度【新設】

石膏ボード t 9.5+EP塗 見切縁 (w19.5)

塩ビ廻縁

梁型詳細図 S:1/20 4通

梁型詳細図 S:1/20 3.5通

凡例

(A)	EP塗替え	(J)	-
(E)	一部化粧石膏ボード t 9.5 910×455 910×910【新設】の上EP塗装	(K)	水洗いの上、NAD塗替え
(F)	LGS下地+化粧石膏ボード t 9.5【新設】	(L)	カーテンBOX SOP塗替え (カーテン・暗幕・レール【新設】)
(G)	LGS下地+石膏ボード t 9.5+EP塗【新設】	(L)	-
(F)	EP塗替え	(X)	天井点検口 アルミ枠 450×450
(G)	EP塗替え	(X)	天井点検口 アルミ枠 600×600【新設】

※塗替え範囲はエアコン設置部分を除く

新設 (下地共)

昇降口

小荷物昇降機

職員玄関

階段下物入

事務倉庫

職員便所

相談室

女子更衣室

男子更衣室

階段下物入

廊下

吹抜

備品庫

児童用便所

相談室 前室

放送室

会議室

ホール

校長室

職員室

湯沸室

印刷室

特別支援教室②

特別支援教室①

廊下

階段下物入

カーテンレール新設

天吊り金物撤去跡補修 特支①:3箇所 特支②:2箇所

普通教室棟

1階天伏図 S:1/200

管理・特別教室棟

管理・特別教室棟

SCALE

A2 1/200

A3 1/280

DATE

R 6.7

工事名称

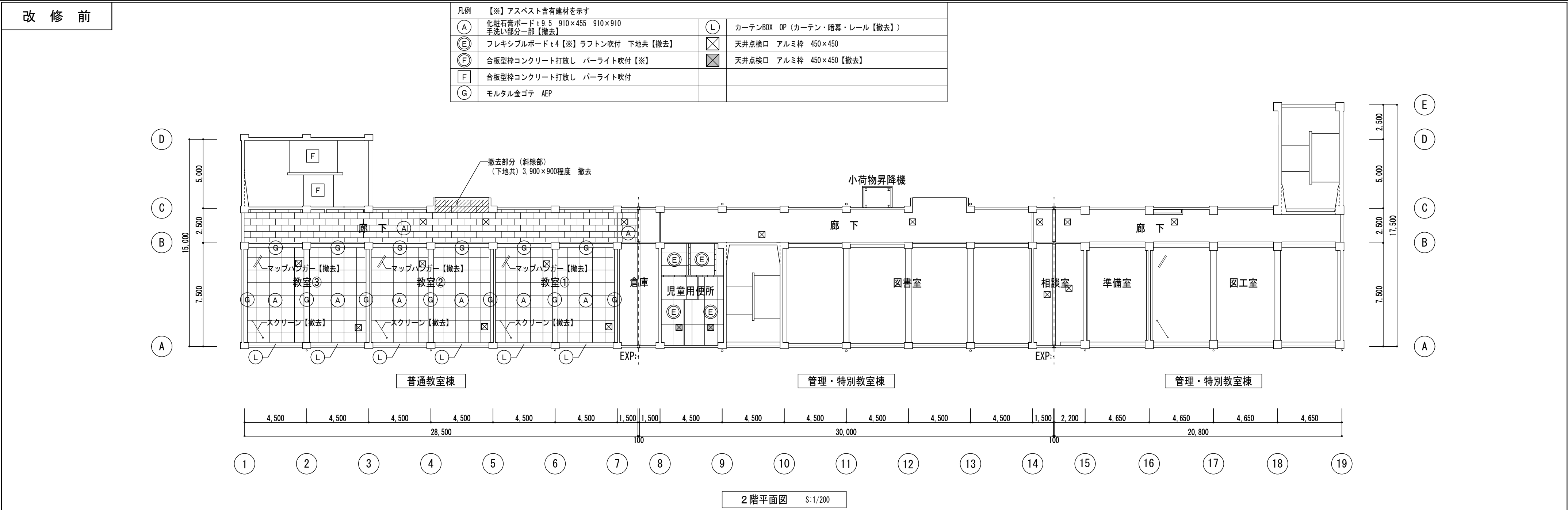
県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)

図面名称

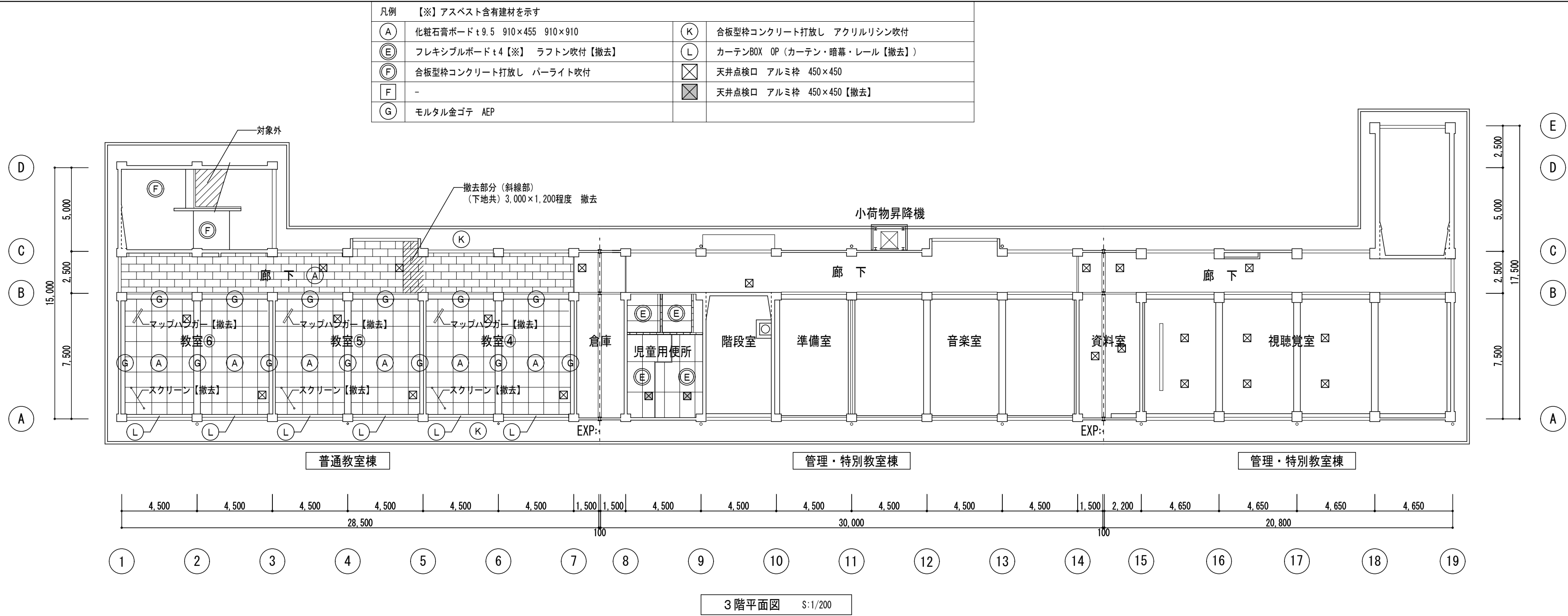
1階天伏図 (改修前・後)

A-27

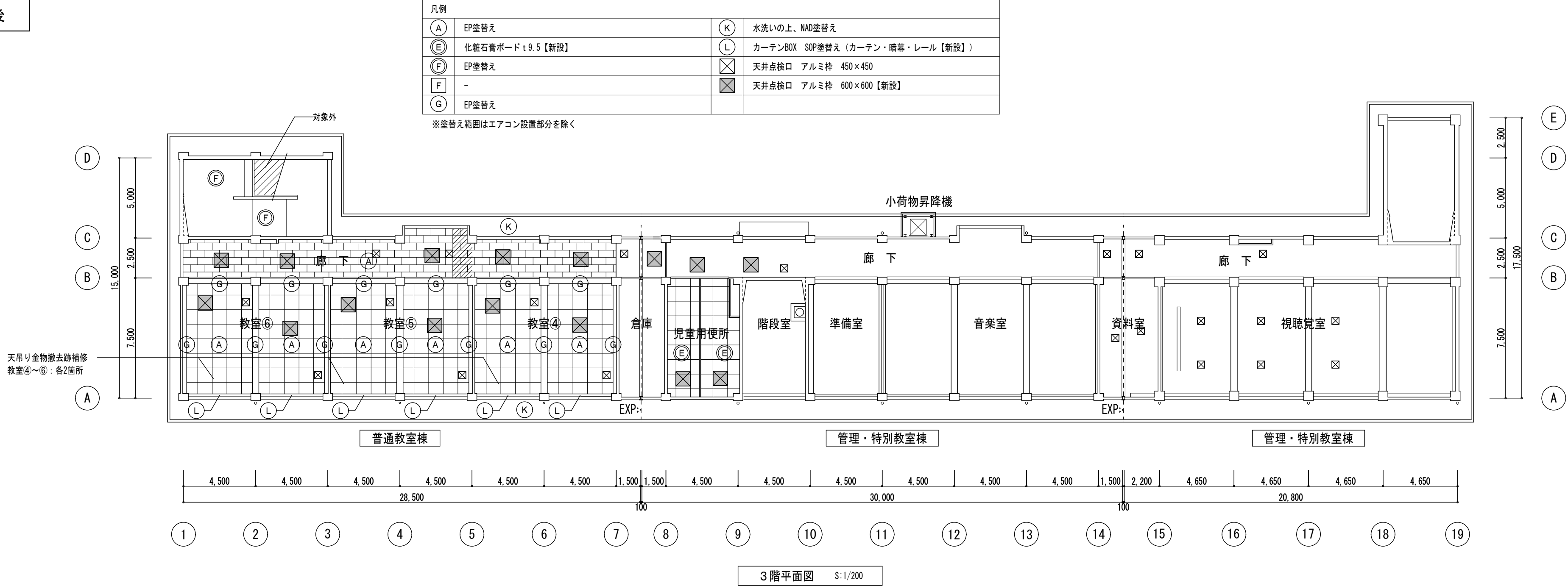
原図: A2



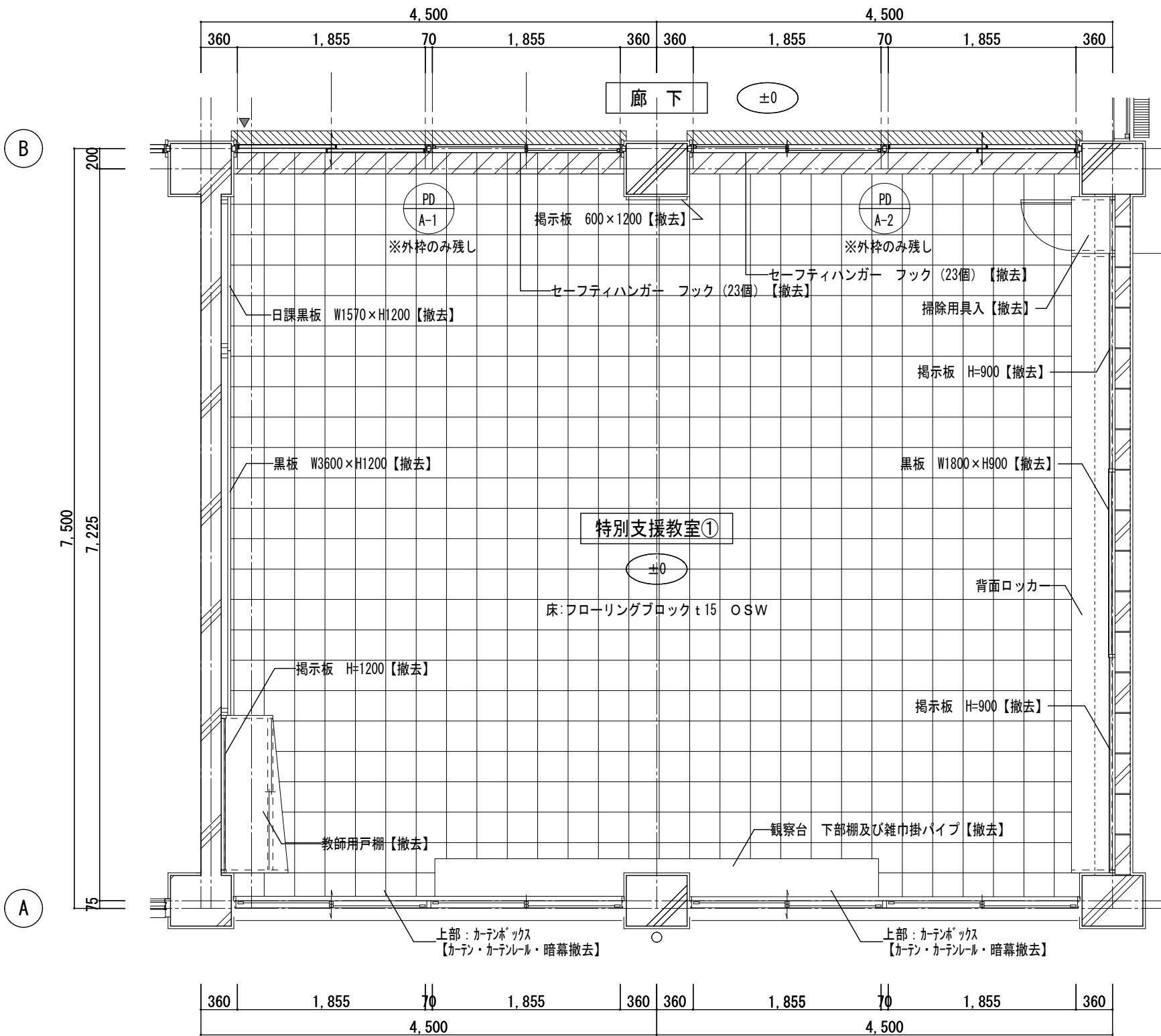
改 修 前



改 修 後



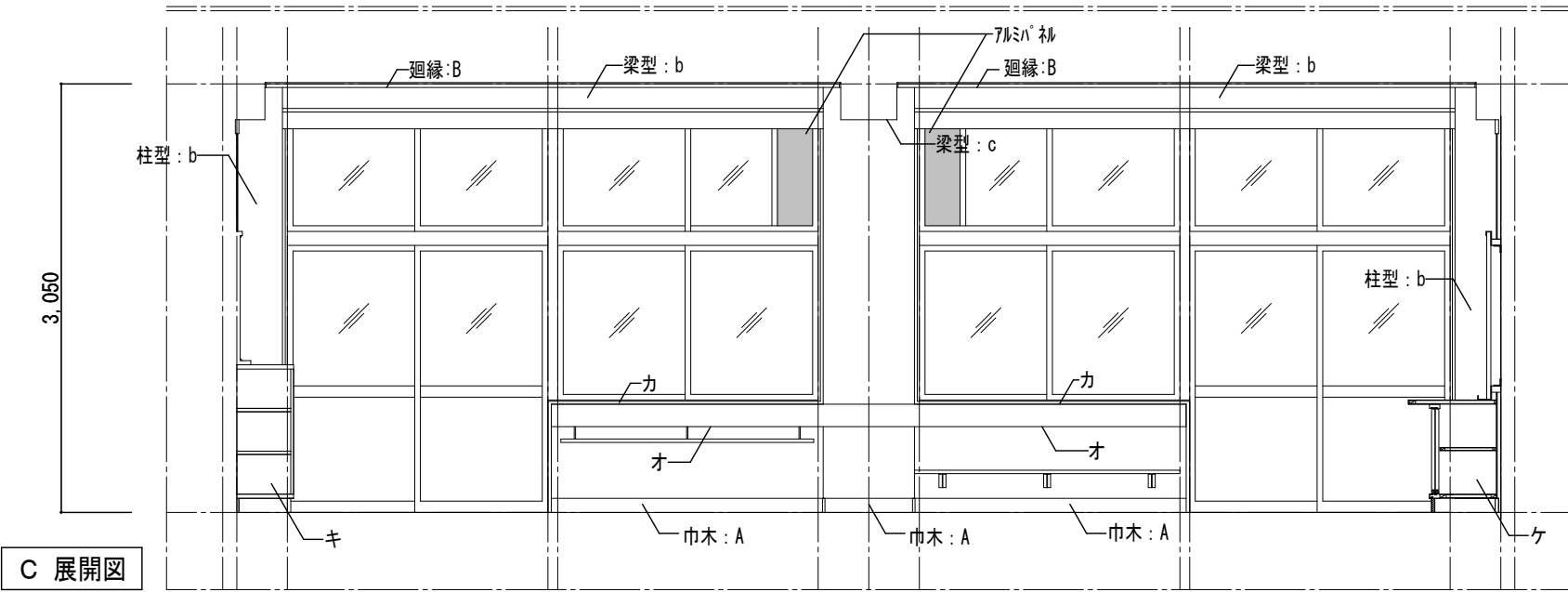
改修前



3

4

5

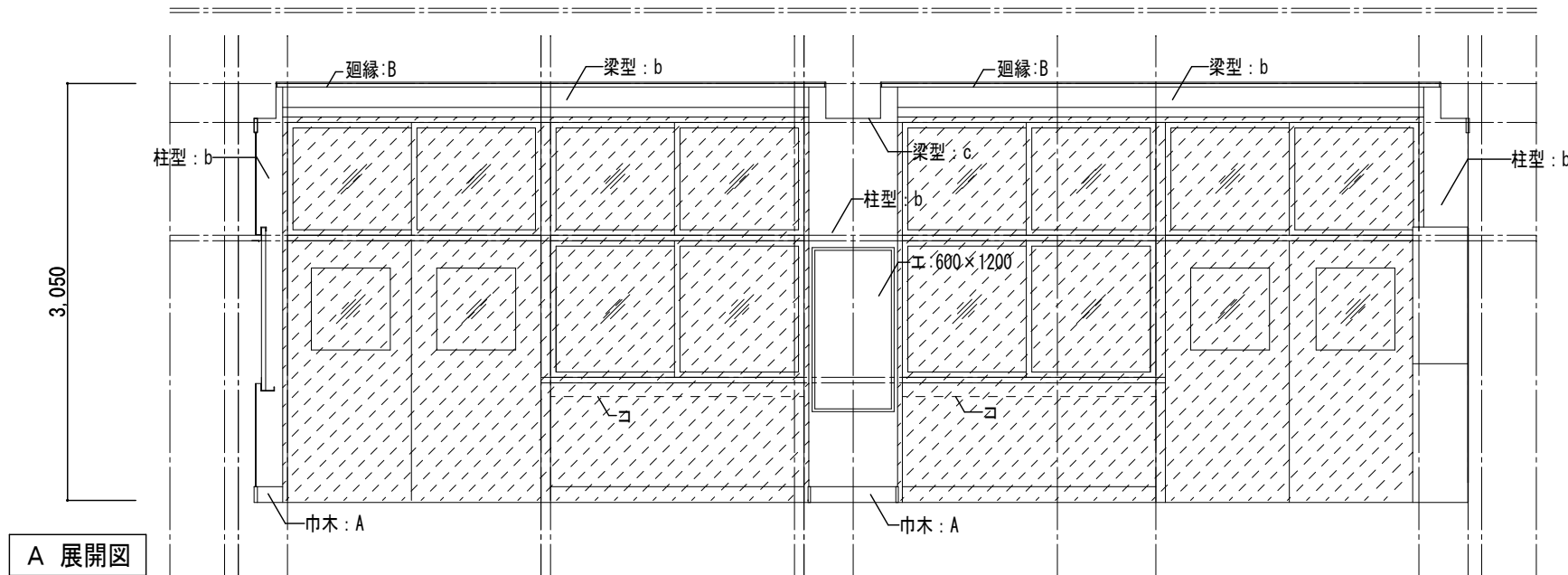


C 展開図

5

4

3

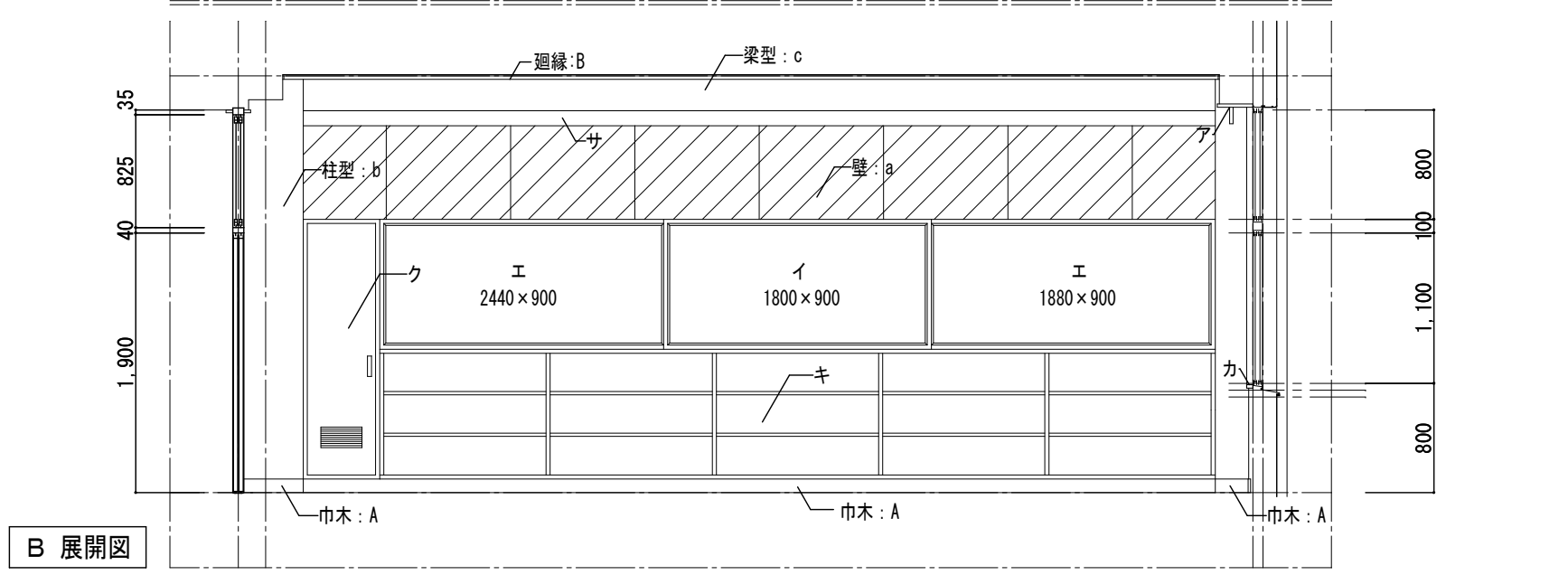


A 展開図

3

4

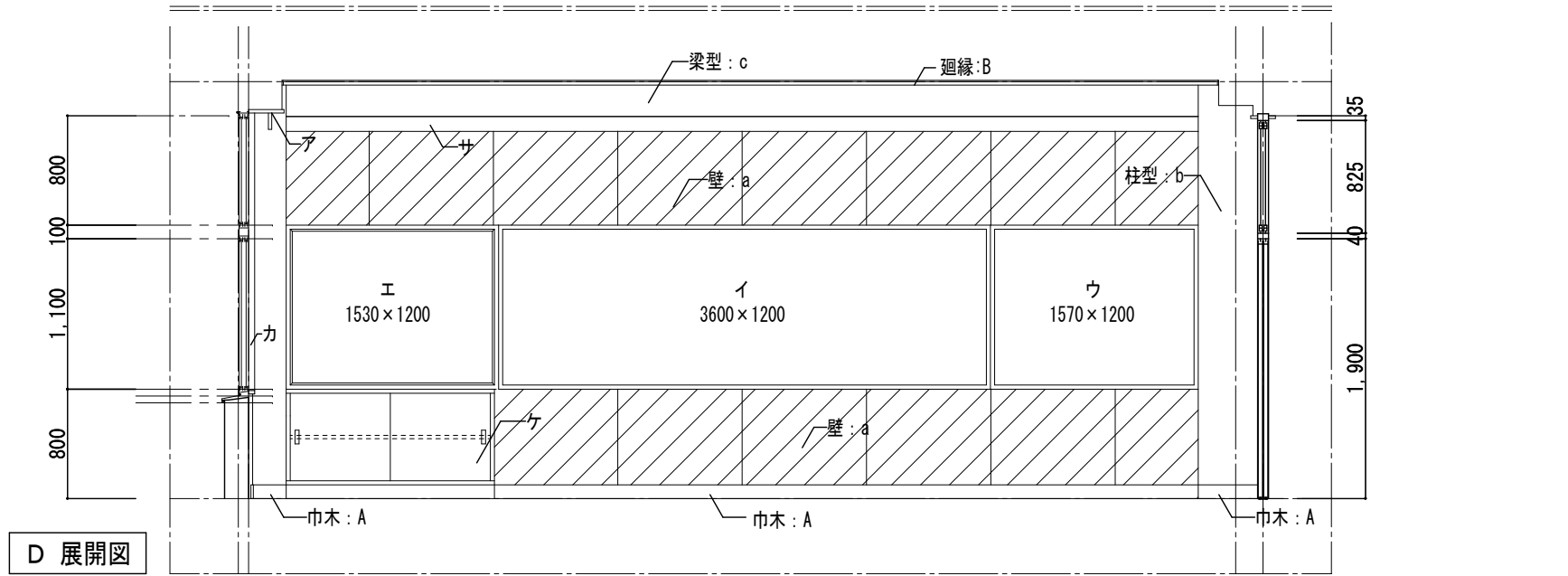
5



B 展開図

B

A



D 展開図

A

B

凡 例 (平面詳細図)

床:フローリングブロック 撤去(モルタル下地共)

床:ビニル床タイル+モルタル下地 撤去(カッター入れ)

PD
A-1

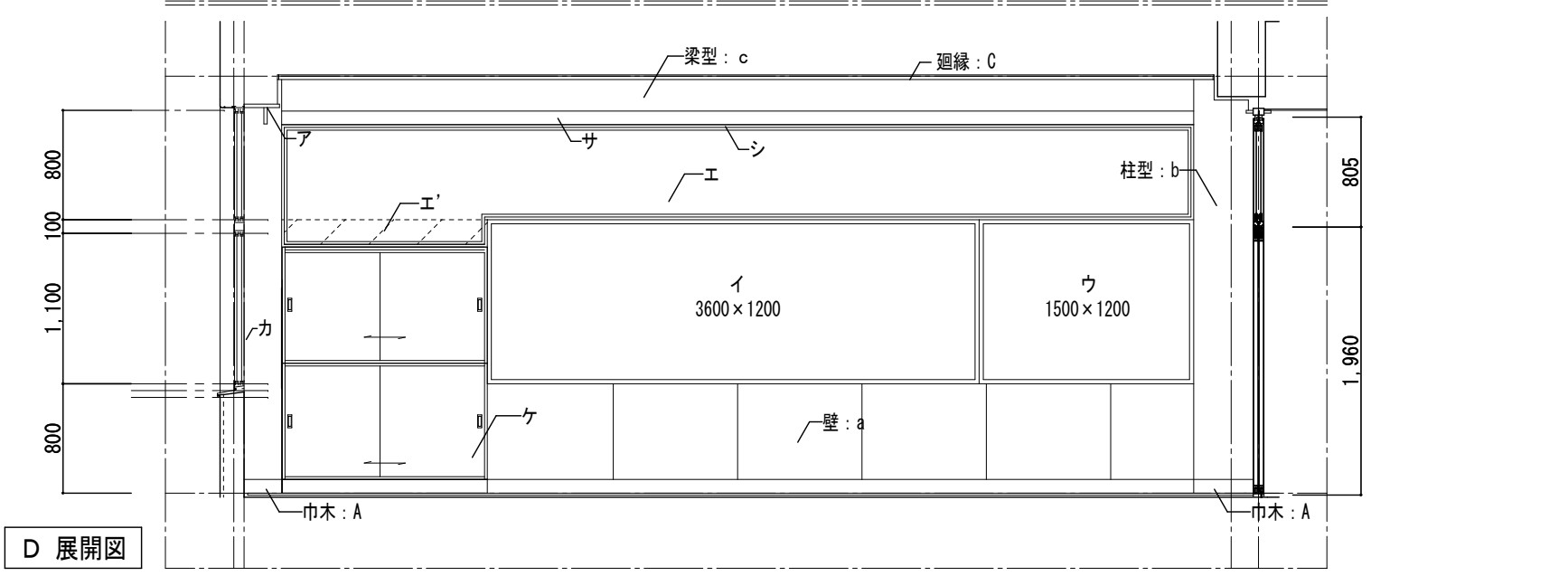
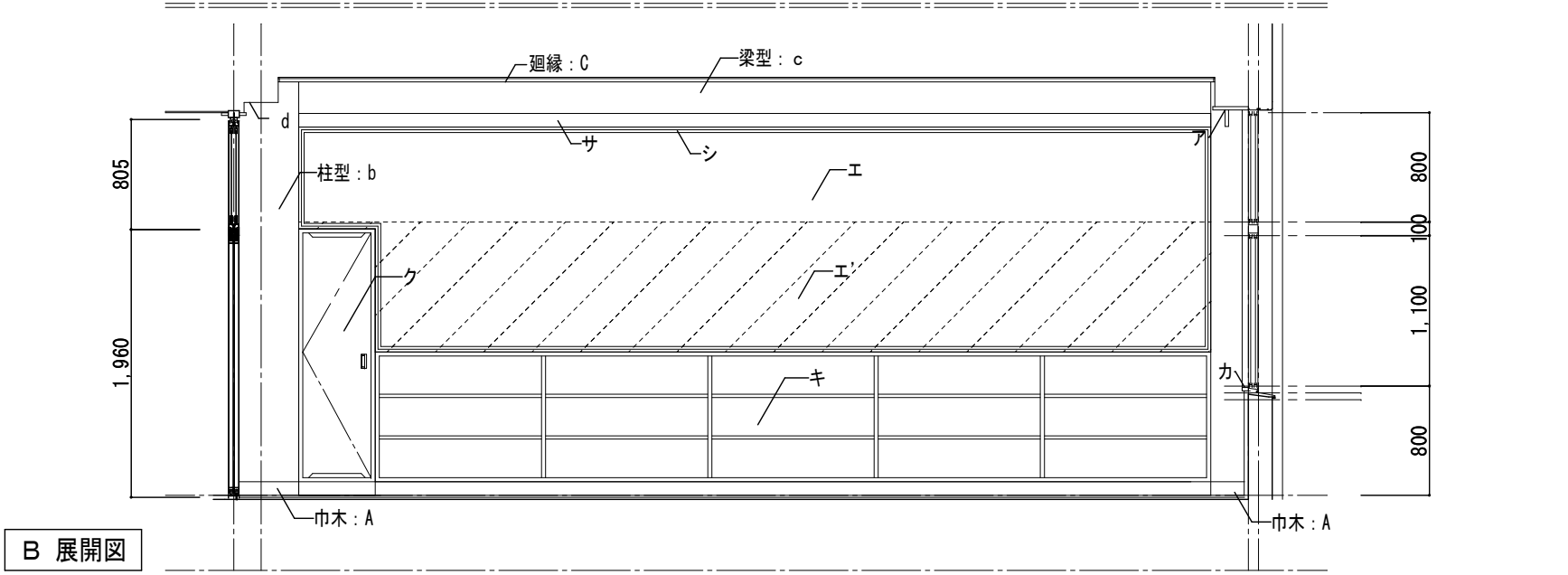
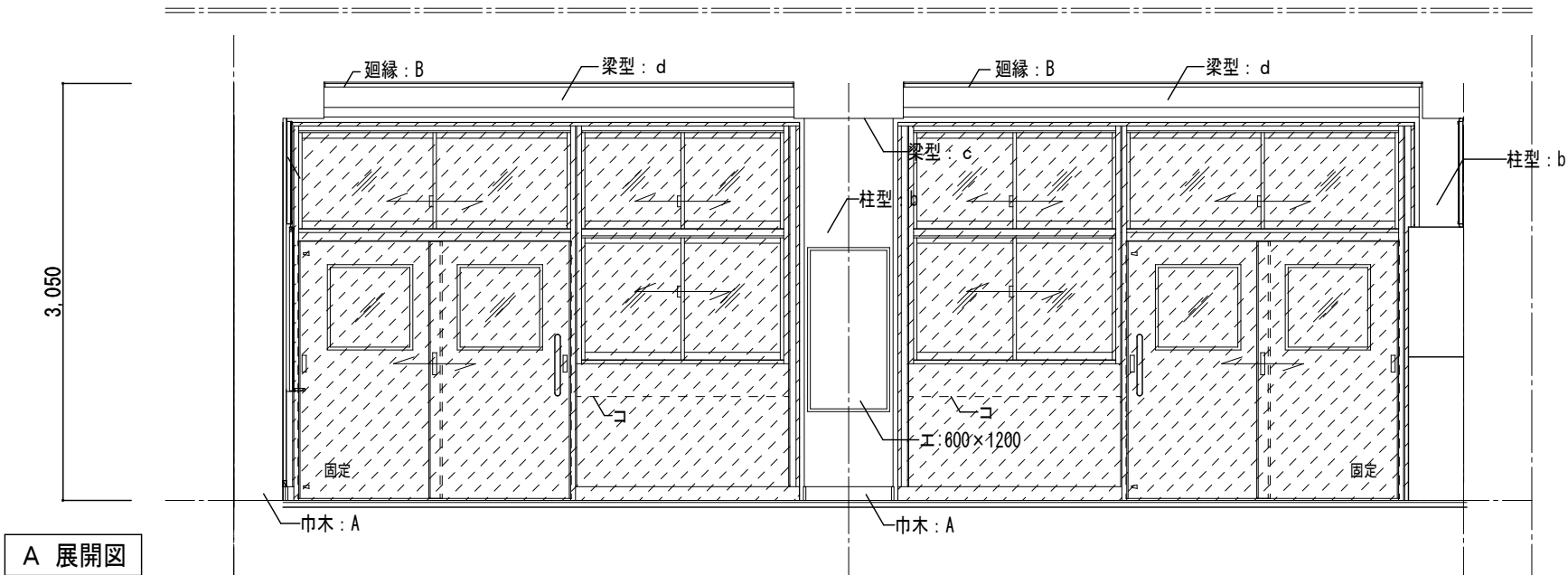
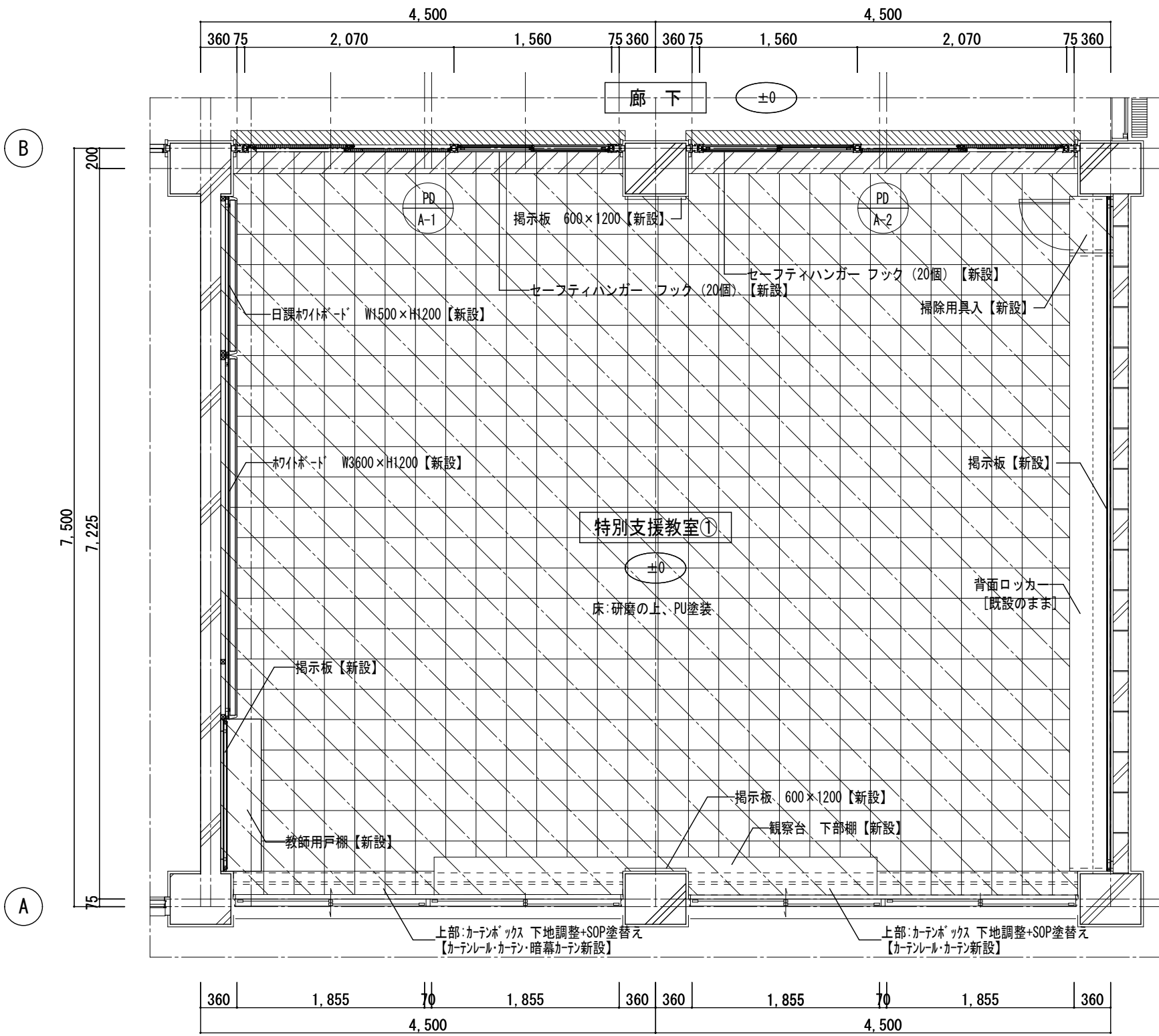
撤去建具を示す(外枠のみ残し)

▼ 室名札: 突出型【撤去】

凡 例 (展開図)

< 巾木・廻縁 >		< 壁 >	< その他 >				<div><div></div>撤去建具を示す(外枠のみ残し)</div> <div><div></div>壁: a の範囲を示す</div>
A	巾木: 木製H=100 SOP	a	ラワンベニヤt=5.5 SOP	ア	カーテンボックス:SOP【カーテン・カーテンレール・暗幕撤去】	カ	
B	廻縁: 木製 SOP	b	モルタル金ゴテ AEP	イ	黒板【撤去】	キ	
		c	パネライト吹付	ウ	日課黒板【撤去】	ク	
				エ	掲示板【撤去】	ケ	
				オ	観察棚【下部: 棚及び雑巾掛けパイプ 撤去】	コ	

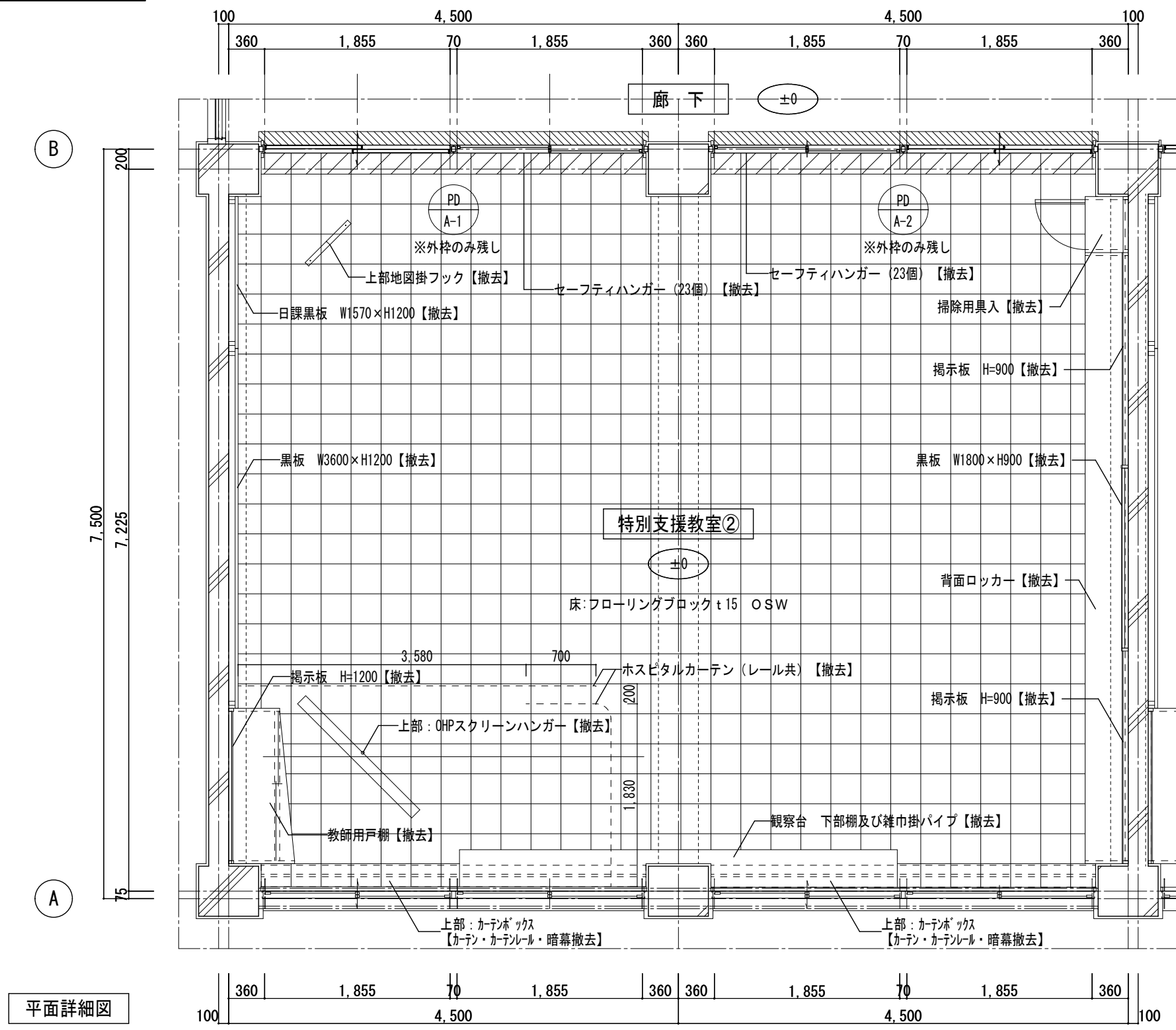
改修後



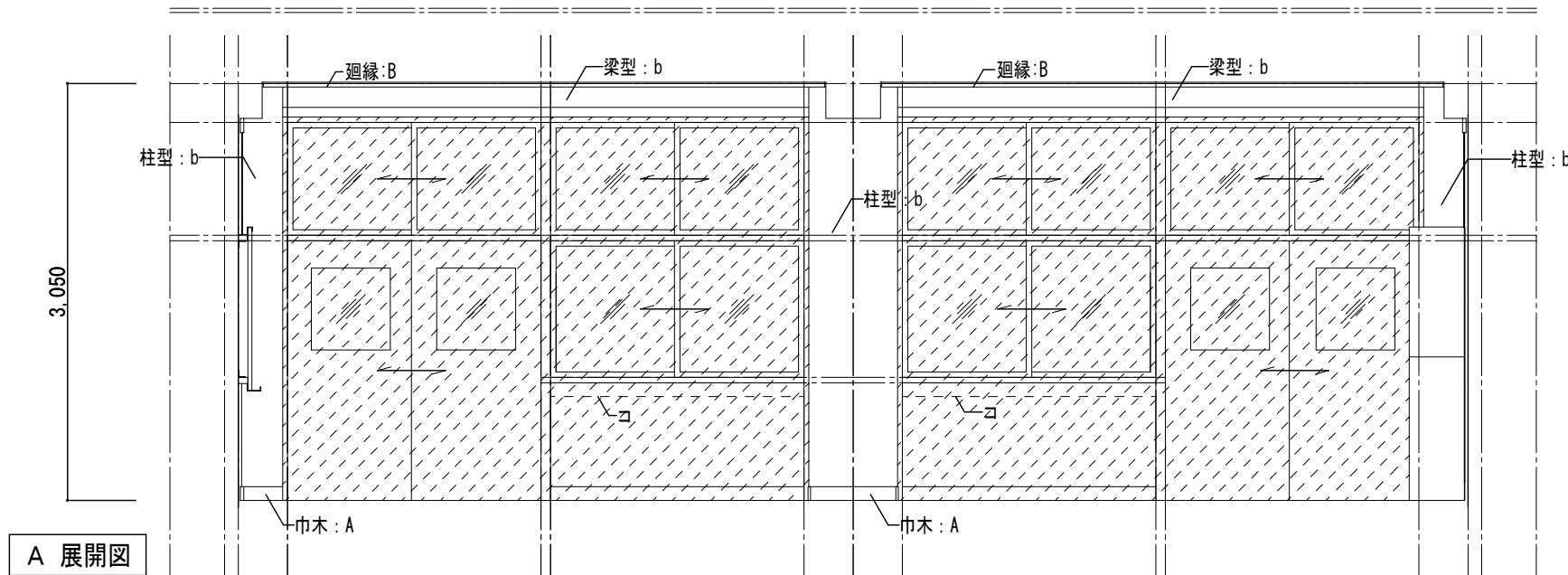
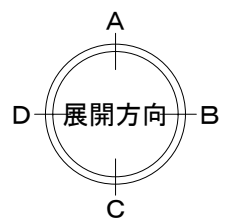
凡 例 (平面詳細図)				凡 例 (展開図)																			
<div><div></div>床:モルタル下地補修+フローリングアロケット=15 研磨+湿気硬化型ホリケレン樹脂塗料塗り</div> <div><div></div>床:フローリングアロケット=15 研磨+湿気硬化型ホリケレン樹脂塗料塗り</div> <div><div></div>床:ビニル床シート+モルタル30【新設】</div>				<div>PD A-1</div> 新設建具を示す(カバー工法)				<div><巾木・廻縁></div> <div>A巾木:木製H=100 SOP塗替え</div> <div>B廻縁:木製 SOP塗替え</div> <div>C廻縁:塩ビ製【新設】</div> <div></div> <div></div>				<div><壁></div> <div>aワンペニキt=5.5 SOP塗替え</div> <div>bEP-G塗替え</div> <div>cLGS下地+石膏ボードt9.5+EP塗</div> <div>dEP塗替え</div> <div></div> <div></div>				<div><その他></div> <div>アカーテンボックス:SOP 【カーテン・カーテンレール・暗幕新設】</div> <div>イホワイボード 3600×1200【新設】</div> <div>ウ日課ホワイボード 1500×1200【新設】</div> <div>エシナ合板t5.5増張り+掲示クロス 四周アルミ押え共【新設】</div> <div>エ'胴縁組24×45@4507330+シナ合板t5.5 増張り+掲示クロス四周アルミ押え共【新設】</div> <div>オ観察棚</div> <div>カ7&ミサッシ枠</div> <div>キ背面ロッカー【既設のまま】</div> <div>ク掃除道具入れ【新設】</div> <div>ケ教師用戸棚【新設】</div> <div>コセーティングハンガー【新設】</div> <div>サ図掛 105×45SOP塗替え</div> <div>シ掲示板新設部 四周木見切り【新設】 SOP塗替え</div> <div></div> <div></div>				<div><div></div>新設建具を示す(カバー工法)</div>			

備考					田端隆建築設計				設計代表者				設計担当者				SCALE				工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)				A-31 原図: A2			
									一級建築士 No.35251 田端 隆也				一級建築士 No.35251 田端 隆也				A2 1/50											
																	A3 1/70											
																	DATE											
																	R 6 . 7				図面名称 特別支援教室① 平面詳細図・展開図 (改修後)							

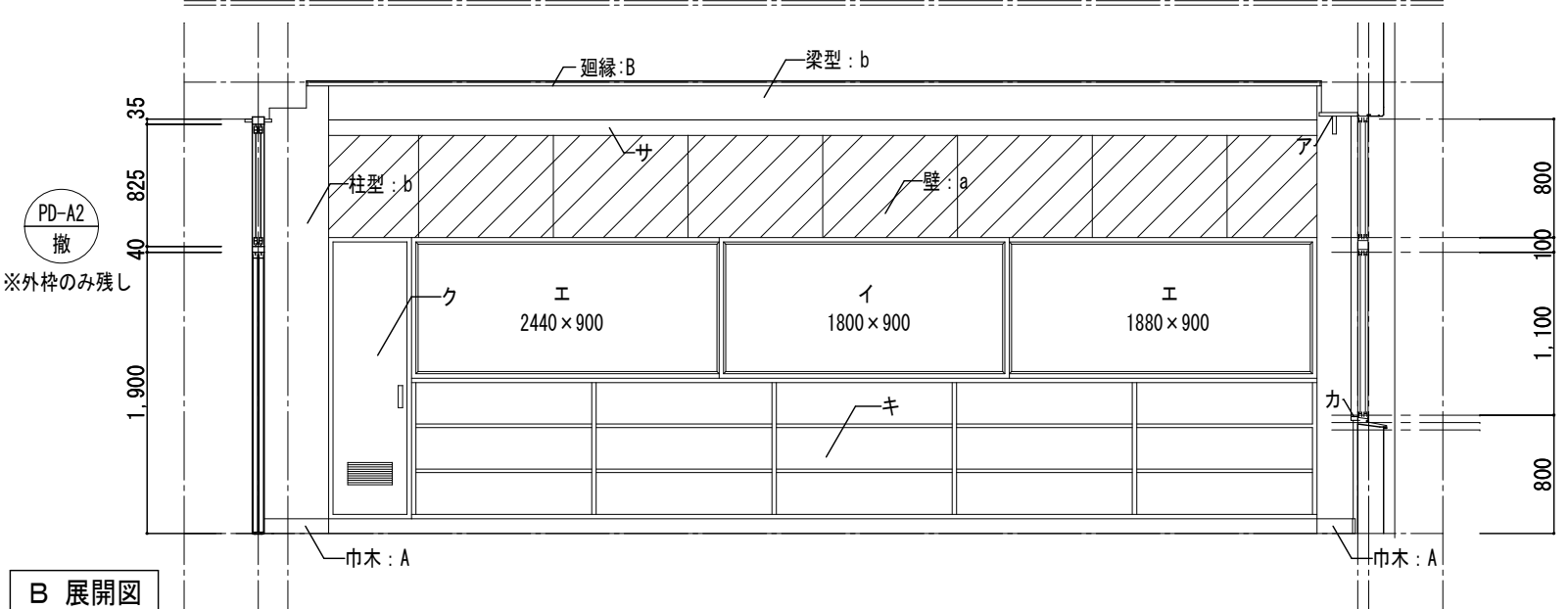
改修前



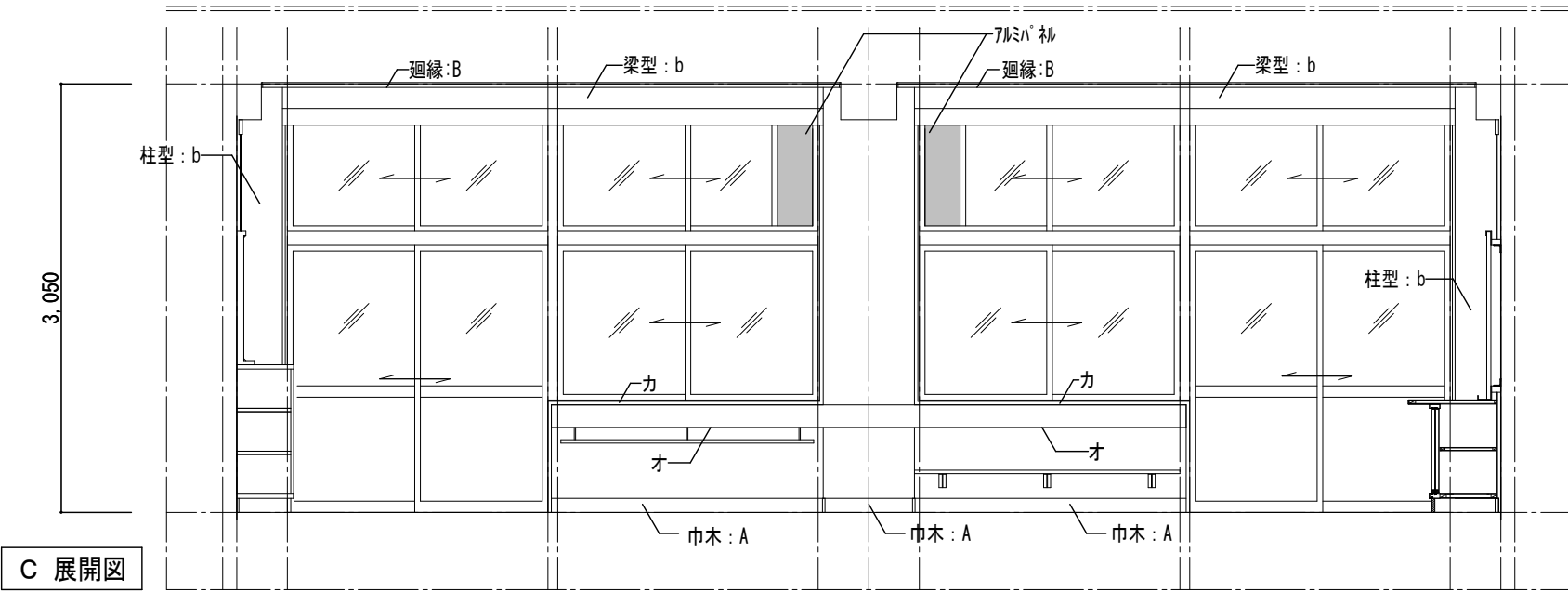
平面詳細図



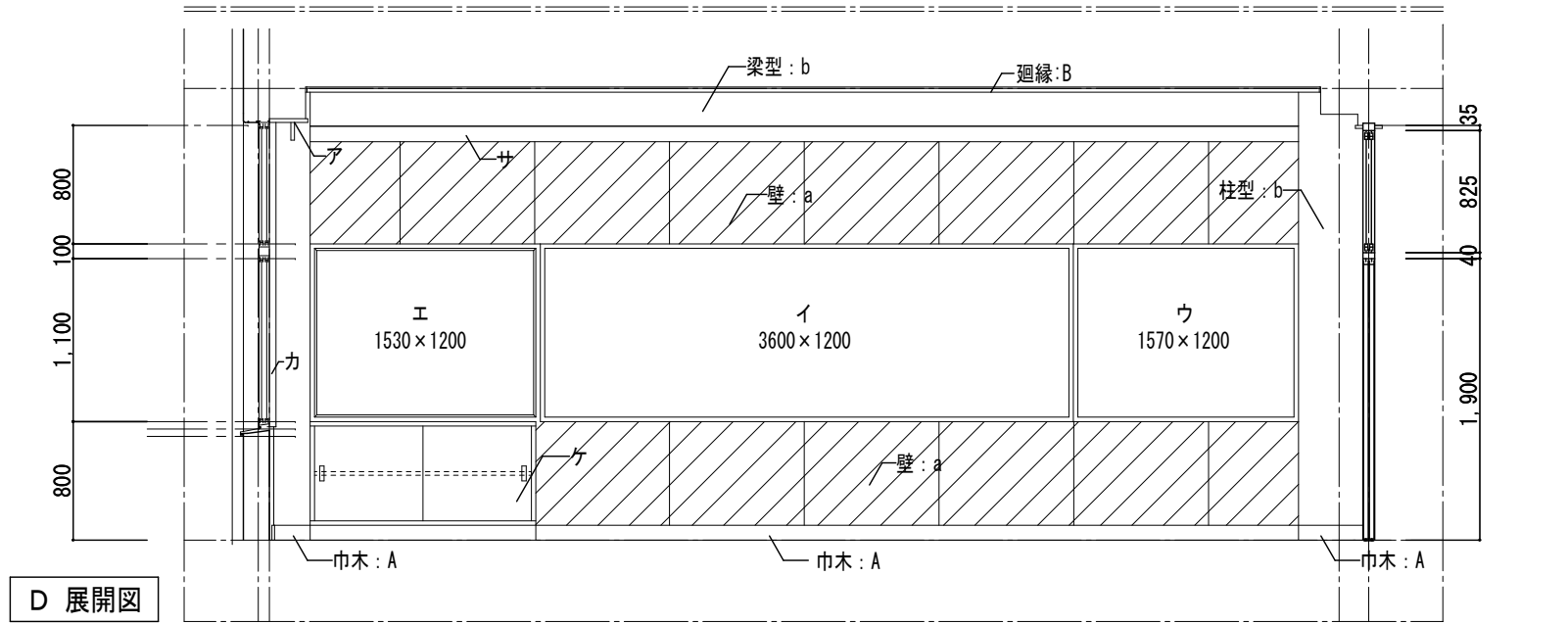
1 2 3



B A

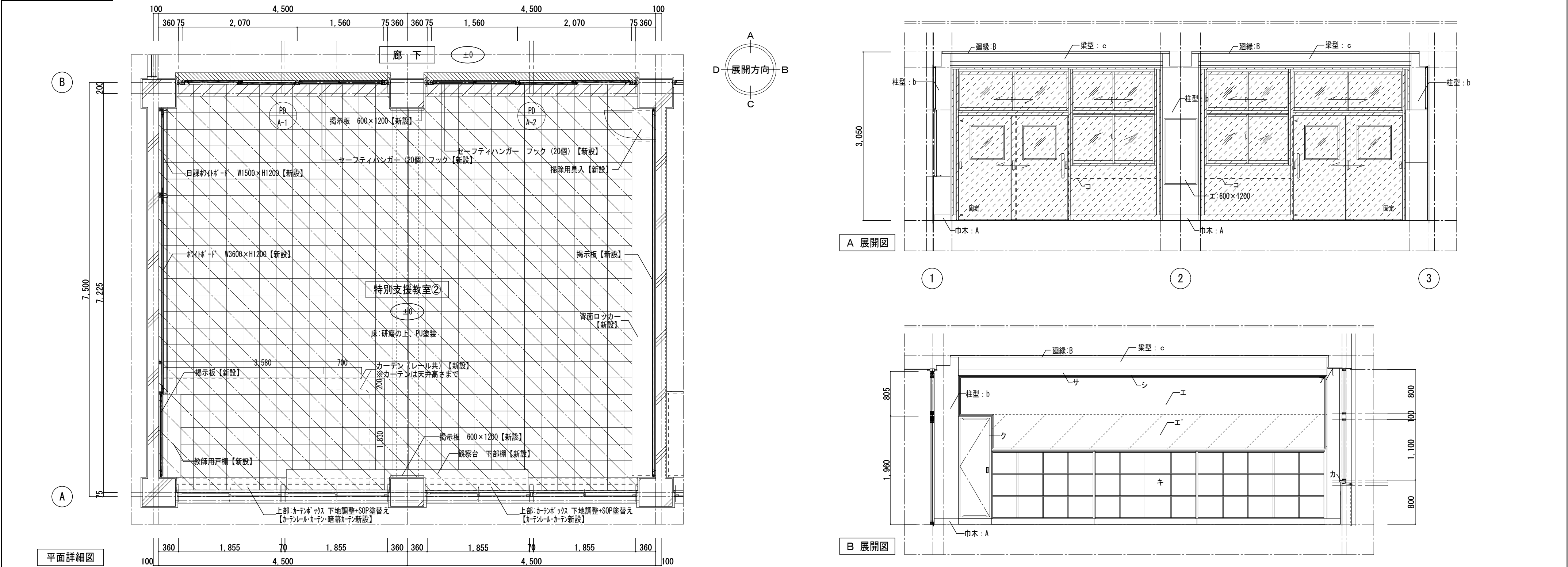


3 2 1



A B

凡 例 (平面詳細図)		凡 例 (展開図)		撤去建具を示す (外枠のみ残し)	
<div>床:フローリング・ブロック 撤去 (モルタル下地共)</div>		<div>床:ビニル床タイル+モルタル下地 撤去 (カッター入れ)</div>		<div>壁: a の範囲を示す</div>	
A 巾木:木製H=100 SOP		a ラワンベニヤt=5.5 SOP塗り替え		ア カテンボックス: SOP 【カーテン・カーテンレール・暗幕撤去】	
B 廻縁:木製 SOP		b モルタル金ゴテ AEP		イ 黒板 【撤去】	
				ウ 日課黒板 【撤去】	
				エ 掲示版 【撤去】	
				オ 観覧棚 【下部:棚及び雑巾掛けパイプ 撤去】	
				カ アルミサッシ枠	
				キ 背面ロッカー 【撤去】	
				ク 掃除用具入 【撤去】	
				ケ 教師用戸棚 【撤去】	
				コ セーフティハンガー 【撤去】	
				サ 図掛 105×45SOP	



<div>①</div>		<div>②</div>		<div>③</div>	
<div>③</div>		<div>②</div>		<div>①</div>	
<div>C 展開図</div>					

<div>①</div>		<div>②</div>		<div>③</div>	
<div>③</div>		<div>②</div>		<div>①</div>	
<div>D 展開図</div>					

凡 例 (平面詳細図)									
<div><div><div></div><div>床:モルタル下地補修+フローリングア`ロ`ット=15 研磨+湿気硬化型ホ`リケレン樹脂塗料2回塗り</div></div><div><div></div><div>床:フローリングア`ロ`ット=15 研磨+湿気硬化型ホ`リケレン樹脂塗料2回塗り</div></div><div><div></div><div>床:ビニル床シート+モルタル30 【新設】</div></div></div> <div><div>PD A-1</div><div>新設建具を示す(カバー工法)</div></div>									
凡 例 (展開図)									
<巾木・廻縁>		<壁>		<その他>					
A	巾木:木製H=100 SOP塗替え	a	ラワンベ`ニキt=5.5 SOP塗替え	ア	カテンホ`ックス:SOP塗替え 【カテン・カテンレール・暗幕新設】	オ	観覧棚 【下部木製棚新設】	コ	セーフティハンガ`ー 【新設】
B	廻縁:木製 SOP塗替え	b	EP-G塗替え	イ	ホワイホ`ード` 3600×1200 【新設】	カ	70mmサッシ枠	サ	図掛 105×45SOP塗替え
		c	EP塗替え	ウ	日課ホワイホ`ード` 1500×1200 【新設】	キ	背面ロッカー 【新設】	シ	掲示板新設部 四周木見切り 【新設】 SOP塗替え共
				エ	シナ合板 t 5.5増張り+掲示クロス 四周アルミ押え共 【新設】	ク	掃除道具入 【新設】		
				エ'	胴縁組24×45@450ア`リ`コ`シナ合板 t 5.5 増張り+掲示クロス四周アルミ押え共 【新設】	ケ	教師用戸棚 【新設】		

<div><div></div><div>新設建具を示す(カバー工法)</div></div>									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

設計代表者		設計担当者		SCALE		工事名称		A-33 原図: A2	
一般建築士 No.352551 田端通也		一般建築士 No.352551 田端通也		A2 1/50 A3 1/70 DATE		県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)			
				R 6 . 7		特別支援教室② 平面詳細図・展開図 (改修後)			

(株)田端隆建築設計

三重県知事登録第1-8-8-1 一般建築士 No.352551 田端 通也

改修前

A 展開図

B 展開図

C 展開図

D 展開図

③⑦通※5通のみ壁全面撤去（詳細図参照）

①③通※5通のみ壁全面撤去（詳細図参照）

凡例（平面詳細図）

床：フローリングブロック 撤去（モルタル下地共）

床：ビニル床タイル+モルタル下地 撤去（カッター入れ）

PD A-1 撤去建具を示す（外枠のみ残し）

凡例（展開図）

<巾木・廻縁>

A 巾木：木製H=100 SOP

B 廻縁：木製 SOP

<壁>

a ラワンベニヤt=5.5 SOP

b モルタル金ゴテ AEP

<その他>

ア カーテンボックス：SOP
【カーテン・カーテンレール・暗幕撤去】

イ 黒板 【撤去】

ウ 日課黒板 【撤去】

エ 掲示板 【撤去】

オ 観察棚
【下部：棚及び雑巾掛けパイプ 撤去】

カ アルミサッシ枠

キ 背面ロッカー 【撤去】

ク 掃除道具入 【撤去】

ケ 教師用戸棚 【撤去】

コ セーフティハンガー 【撤去】

サ 図掛 105×45SOP

シ カーテンボックス：SOP
【カーテン・カーテンレール撤去】

撤去建具を示す（外枠のみ残し）

壁：aの範囲を示す

設計代表者 設計担当者

一般建築士 No.32951 三浦隆幸

一級建築士 No.32551 田端 通也

SCALE

A2 : 1/50

A3 : 1/70

R6.7

工事名称 県小中学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）

図面名称 教室①～⑥共通 平面詳細図・展開図（改修前）

A-34

原図：A2

改修後

廊下 ±0

教室①～⑥ ±0

床：研磨の上、PU塗装

背面ロッカー【新設】

掲示版 600×1200【新設】

セーフティハンガー フック (20個)【新設】

セーフティハンガー フック (20個)【新設】

白黒板 W1570×H1200【新設】

黒板 W3600×H1200【新設】

掲示版【新設】

教師用戸棚【新設】

観覧台、下部棚【新設】

上部：カーテンボックス 下地調整+SOP塗替え
【カーテンレール・カーテン・暗幕カーテン新設】

上部：カーテンボックス 下地調整+SOP塗替え
【カーテンレール・カーテン新設】

A 展開図

B 展開図

C 展開図

D 展開図

5通のみ壁全面新設 (詳細図参照)

5通のみ壁全面新設 (詳細図参照)

凡例 (平面詳細図)

床：モルタル下地補修+フローリングボードt=15
研磨+湿気硬化型ホリケタン樹脂塗料塗り

床：フローリングボードt=15
研磨+湿気硬化型ホリケタン樹脂塗料塗り

床：ビニル床シート+モルタルt30【新設】

PD A-1 新設建具を示す(カバー工法)

凡例 (展開図)

<巾木・廻縁>

A 巾木：木製H=100 SOP塗替え

B 廻縁：木製 SOP塗替え

<壁>

a ラワンベニヤt=5.5 SOP塗替え

b EP-G塗替え

c EP塗替え

<その他>

ア カーテンボックス：SOP塗替え
【カーテン・カーテンレール・暗幕新設】

イ 黒板 3600×1200【新設】

ウ 日課黒板 1500×1200【新設】

エ シナ合板t5.5増張り+掲示クロス
四周アルミ押え共【新設】

エ' 胴縁細24×45@450730+シナ合板t5.5
増張り+掲示クロス四周アルミ押え共【新設】

オ 観覧棚
【下部木製棚新設】

カ アルミサツ枠

キ 背面ロッカー【新設】

ク 掃除道具入【新設】

ケ 教師用戸棚【新設】

コ セーフティハンガー【新設】

サ 図掛 105×45SOP塗替え

シ カーテンボックス：SOP塗替え
【カーテン・カーテンレール新設】

ス 掲示版新設部 四周木見切り【新設】
SOP塗替え共

新設建具を示す(カバー工法)

設計代表者 設計担当者

一級建築士 No.32551 田端 隆雄

一級建築士 No.32551 田端 隆雄

二重県知事登録第1-061 一級建築士 No.32551 田端 隆雄

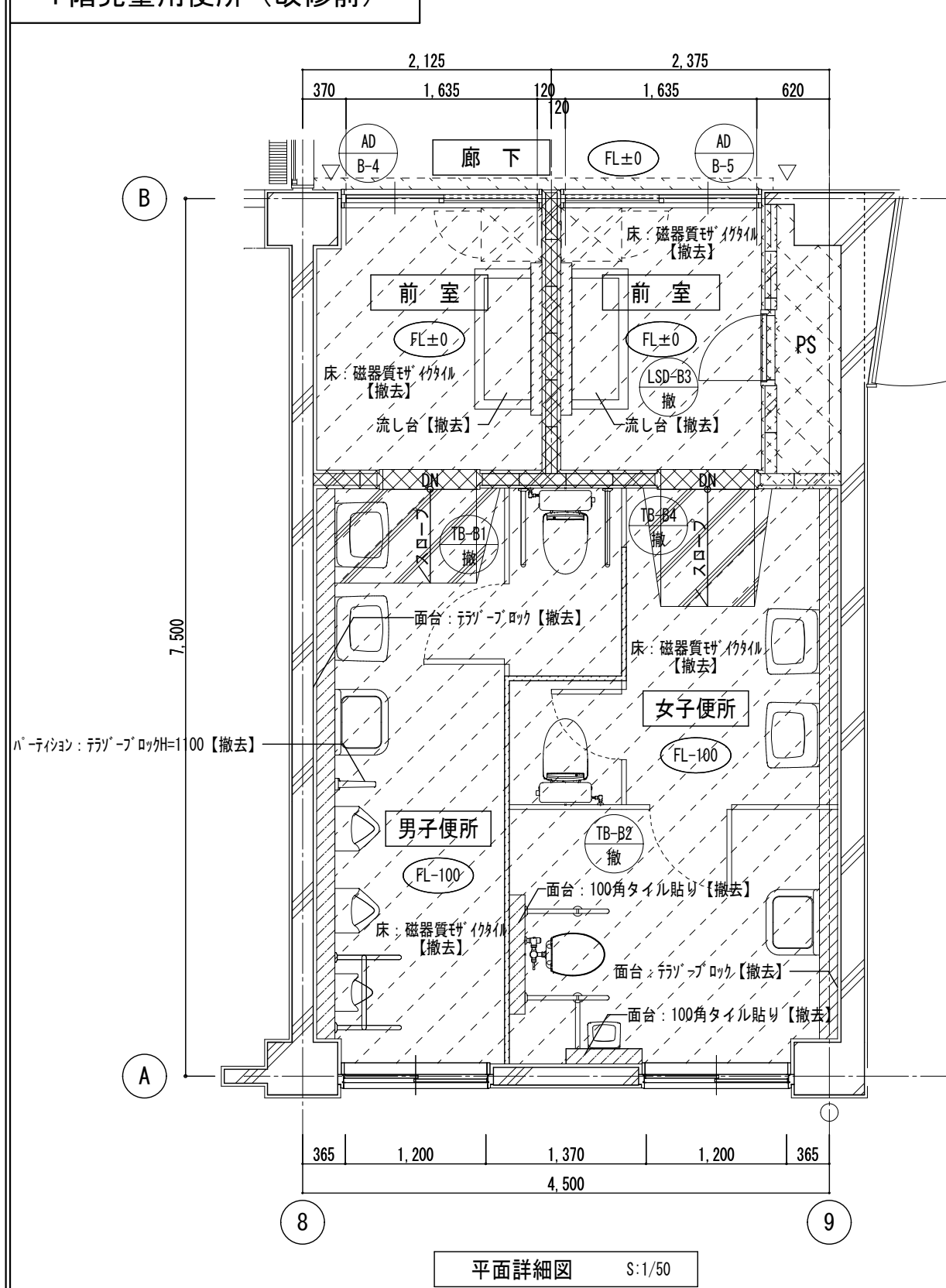
SCALE A2 1/50 A3 1/70 DATE R 6.7

工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)

図面名称 普通教室①～⑥共通 平面詳細図・展開図 (改修後)

A-35 原図：A2

1階児童用便所（改修前）



平面詳細図 S:1/50

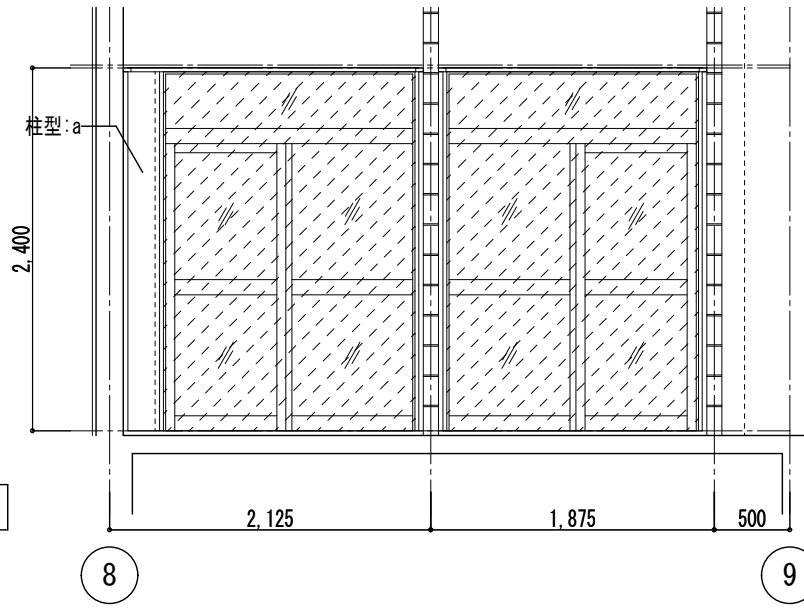
凡 例（平面詳細図）

- 床:磁器質モザイクタイル25角+モルタル下地t=30+土間コンクリートt=120【撤去】
- 床:土間コンクリートt=120【撤去】
- 床:ビニル床タイル+モルタル下地（カッター入れ）【撤去】
- 間仕切壁:フラッシュ隔壁シナベニヤt5.5塗装（両面）【撤去】
- 間仕切り壁:CBt=100（磁器質タイル・モルタル下地共）【撤去】
- PS壁:CBt=100【撤去】
- スロープ:コンクリート刷毛引き（ステンレス見切共）【撤去】
- ライニング壁:CBt=100+100角タイル+モルタル下地t=30【撤去】
- 床:カッターライン（モルタル）
- 撤去建具を示す(枠共)
- ピクトサイン【撤去】

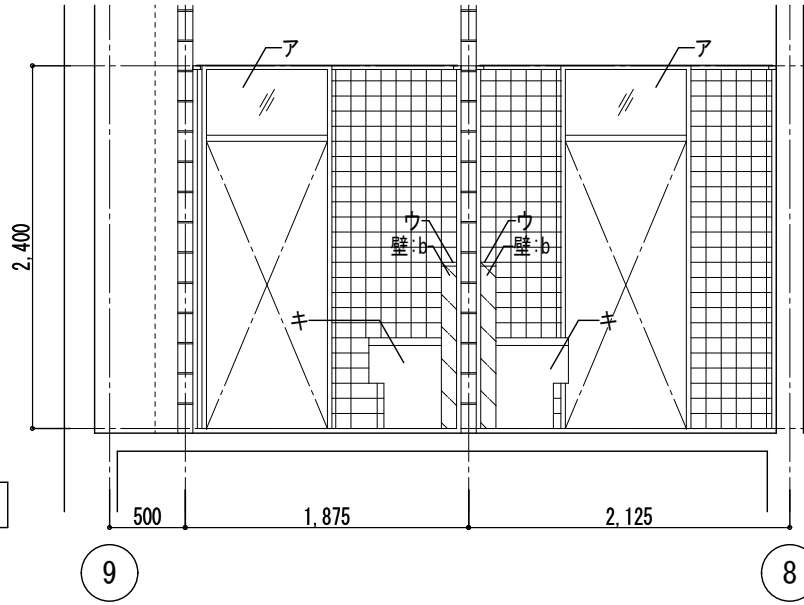
凡例（展開図）

<巾木・廻縁>		<壁>		<その他>			
A	木製廻縁【撤去】	a	100角タイル貼	ア	木製三方枠 SOP【撤去（ガラス共）】	カ	木製サツ枠 SOP
		b	ライニング壁:CB100+モルタルt30下地 +100角タイル貼り【撤去】	イ	トイレ・ス【撤去】	キ	流し台【撤去】
		c	フラッシュ隔壁シナベニヤt5.5塗装（両面） 【撤去（ガラス共）】	ウ	面台:トイレ・ス ロック【撤去】	ク	スロープ:モルタル刷毛引き【撤去】
				エ	鏡【撤去】（設備工事）		
				オ	パーション（トイレ・ス ロック）H=1100【撤去】		

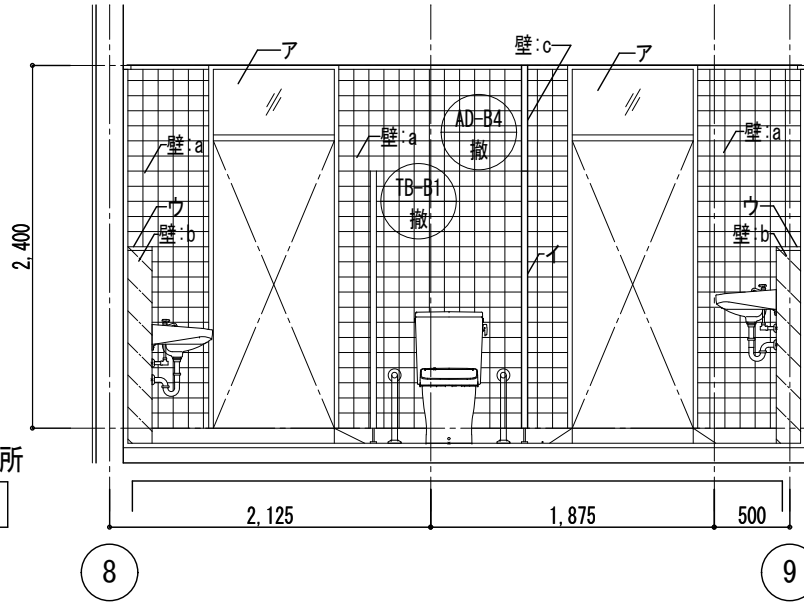
前室
A 展開図



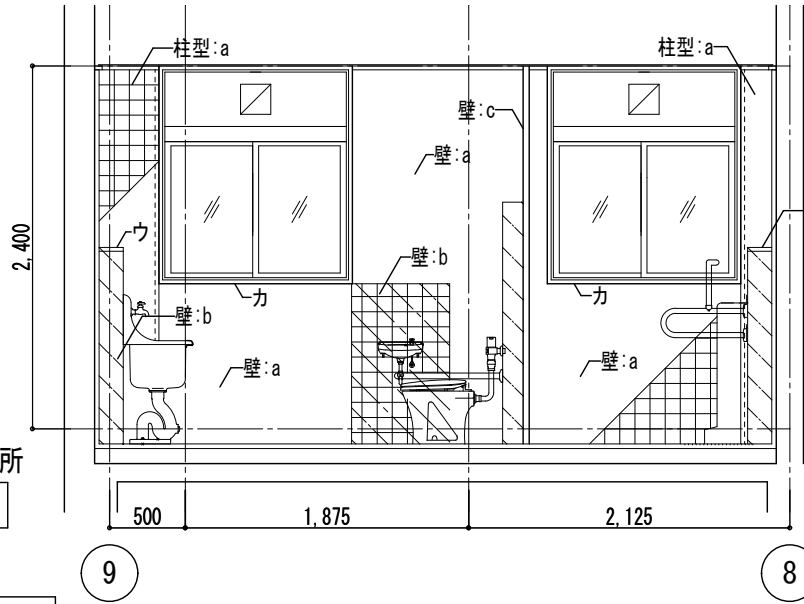
前室
C 展開図



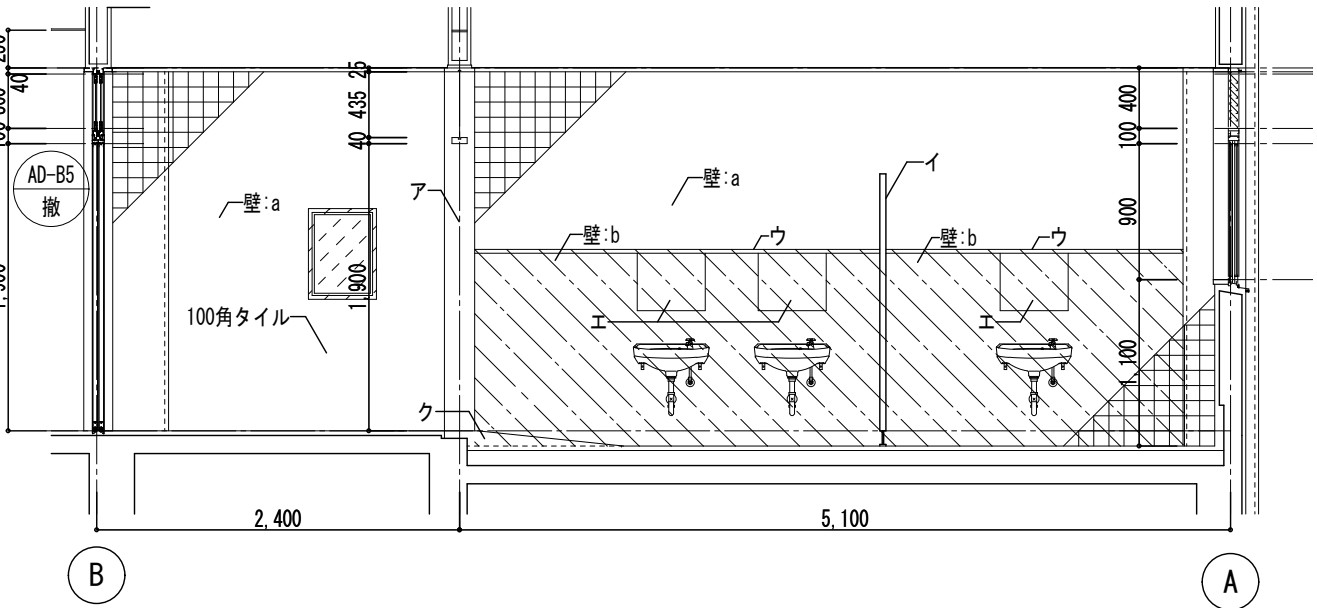
男子・女子便所
A 展開図



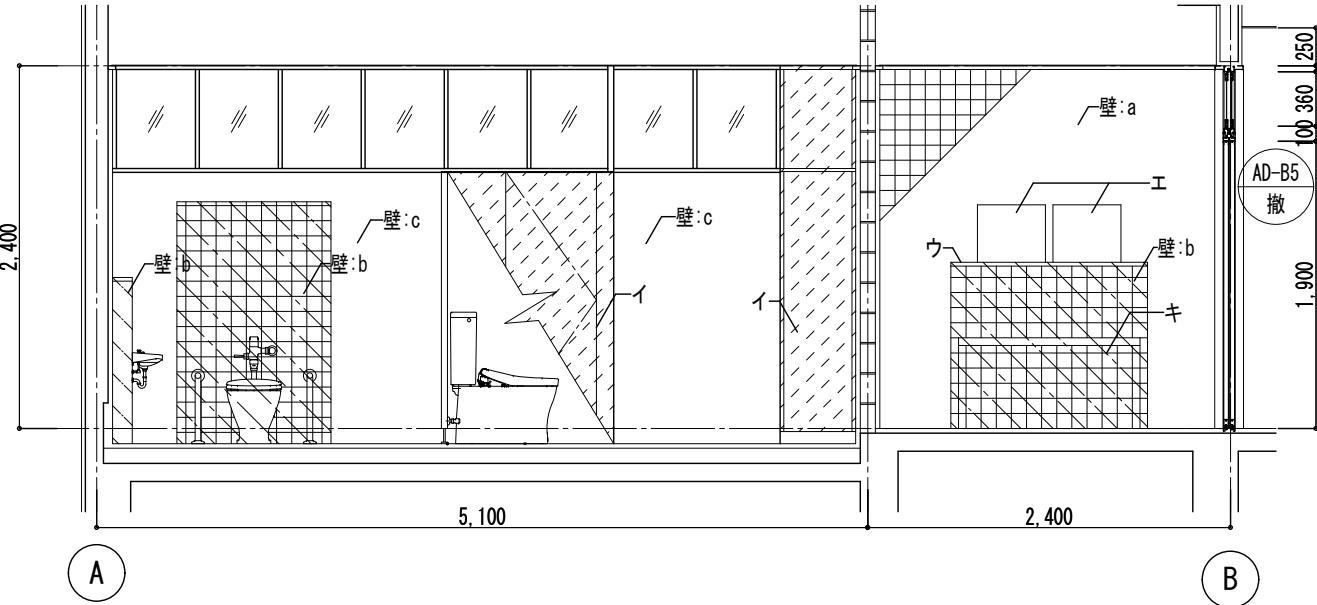
男子・女子便所
C 展開図



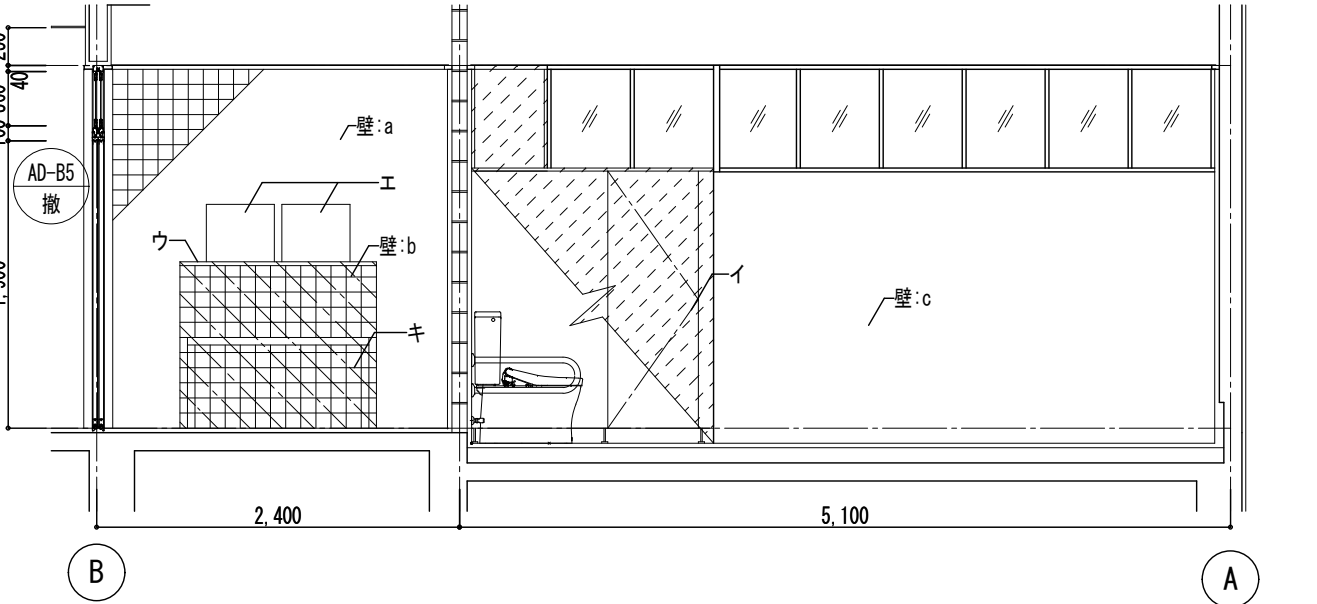
女子便所
B 展開図



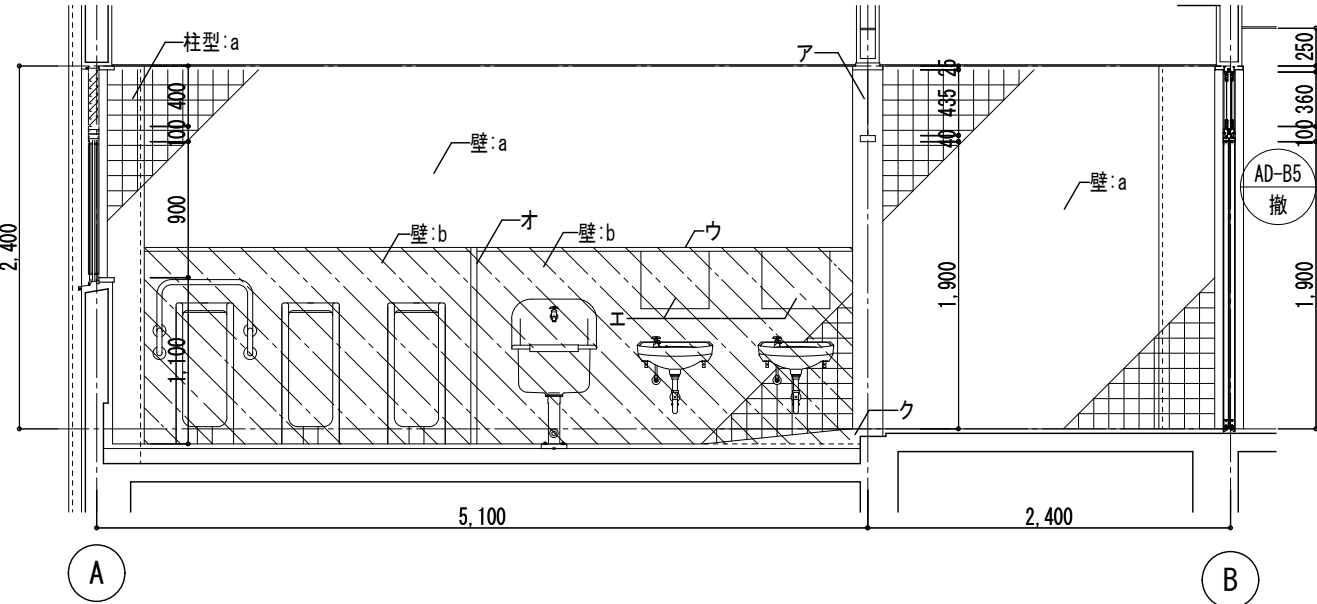
女子便所
D 展開図



男子便所
B 展開図

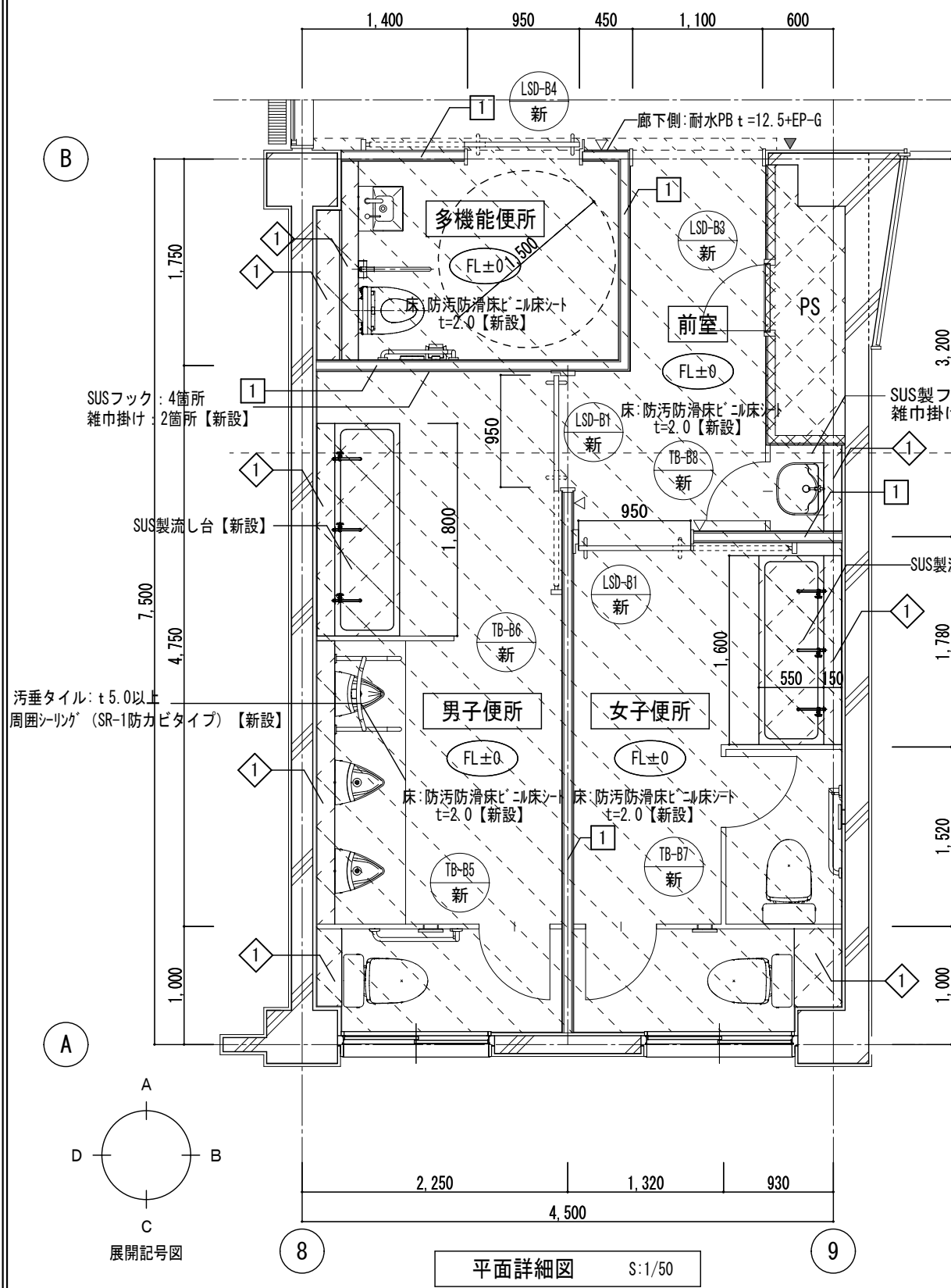


男子便所
D 展開図



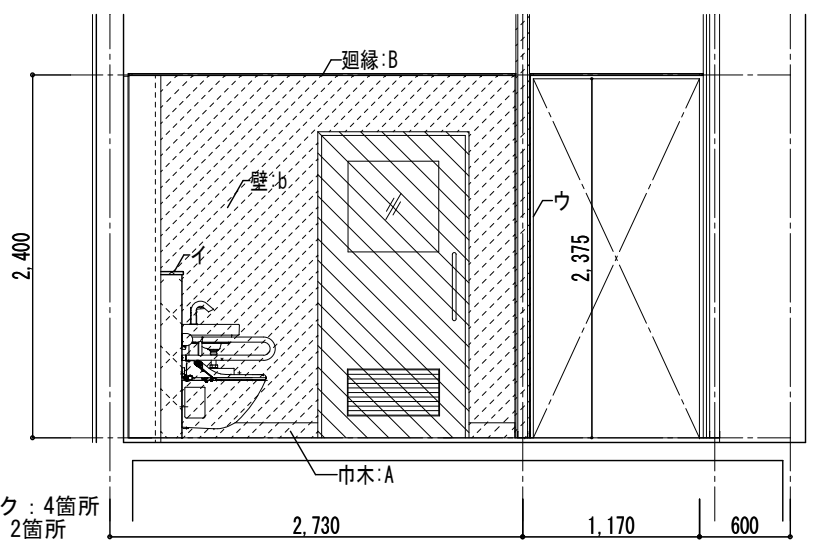
- 撤去建具を示す(枠共)
- ライニング壁撤去後のモルタル補修(t30)範囲を示す

1階児童用便所（改修後）

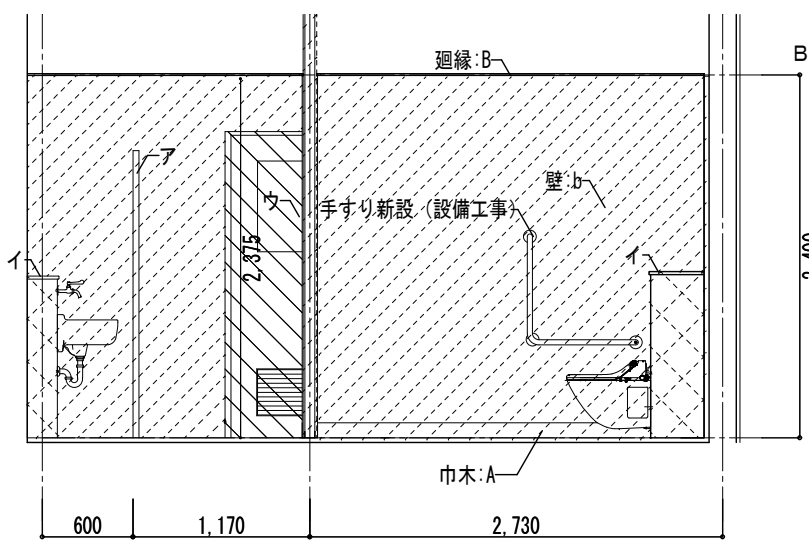


- 凡 例 (平面詳細図)
- 床: 防汚防滑性ビニル床シート $t=2.0$ +モルタル金ゴテ $t=30$
+土間コンクリート $t=150$ (ワイヤメッシュ $\phi 6$ 150×150) 直均し仕上げ+ (端部差し筋アンカーD10@400 L400)
+ポリエチレンフィルム $t=0.15$ (※壁際250mm埋込不要) +一部砕石 $t=200$ 【新設】
 - 床: 土間コンクリート $t=150$ (ワイヤメッシュ $\phi 6$ 150×150) 直均し仕上げ+ (端部差し筋アンカーD10@400 L400)
+ポリエチレンフィルム $t=0.15$ (※壁際250mm埋込不要) +一部砕石 $t=200$ 【新設】
 - 床: ビニル床シート $t=2.0$ +モルタル金ゴテ $t=30$ 【新設】
 - PS壁: LGS65、耐水PB $t=12.5$ +化粧ケイ酸カルシウム板 $t=6$ 【新設】
 - ** 新 新設建具を示す (枠共)
 - 1 遮音壁: LGS65@303+GW24K $t=50$
+耐水PB $t=12.5$ (両面) (下地スラブ又は梁下まで) +仕上材 【新設】
 - 1 ライニング壁: LGS65+構造用合板1類 $t=12.0$ +化粧ケイ酸カルシウム板 $t=6$ (アルミジョイナー工法) 【新設】
※大便器・手洗い: 構造用合板 $t=12$ 、小便器: 構造用合板 $t=24$ 、SK・多機能: 構造用合板 $t=24$ +12
 - ▽ ピクトサイン: 突出型
▽ ピクトサイン: 平付型

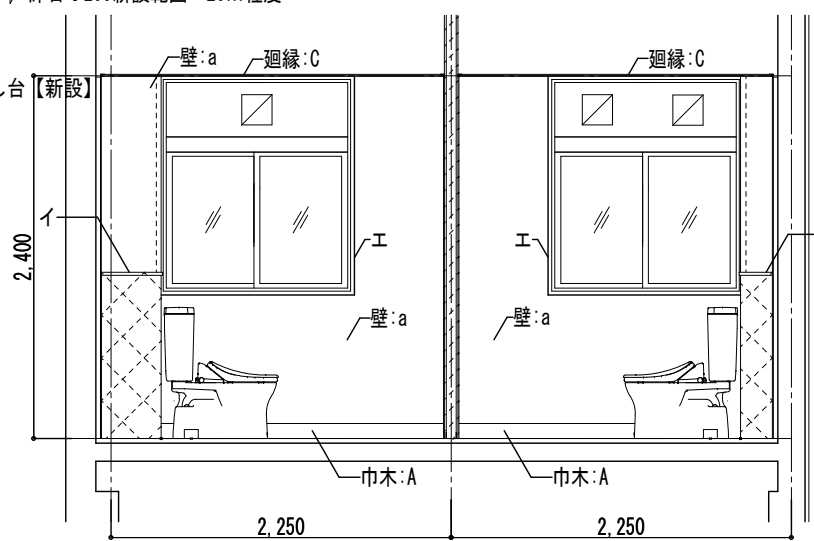
凡 例 (展開図)			
<巾木・廻縁>		<壁>	
A	巾木: ビニル巾木H=100 【新設】	a	既設仕上+化粧ケイ酸カルシウム板 $t=6$ (接着貼) (アルミジョイナー共)
B	塩ビ廻縁 【新設】	b	遮音壁+化粧ケイ酸カルシウム板 $t=6$ (接着貼) (アルミジョイナー共)
C	廻縁 SOP塗替え	c	PS壁 EP-G 【塗装】
		<その他>	
		ア	トイレ・ス 【新設】
		イ	面台: SUS製 $t=1.5$ 曲げ加工 【新設】
		ウ	三方枠: SUS製W=145 HL 【新設】
		エ	木製サッシ: SOP塗替え
		オ	SUS製流し台 【新設】



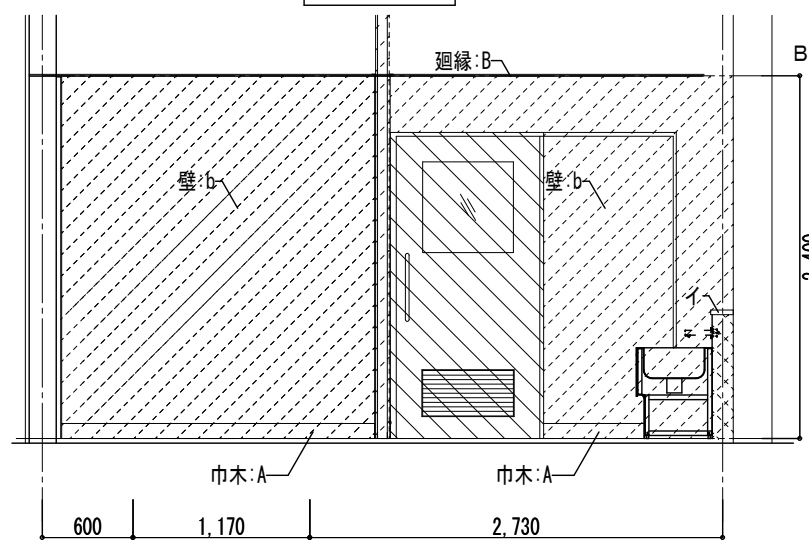
多機能便所・前室
A 展開図



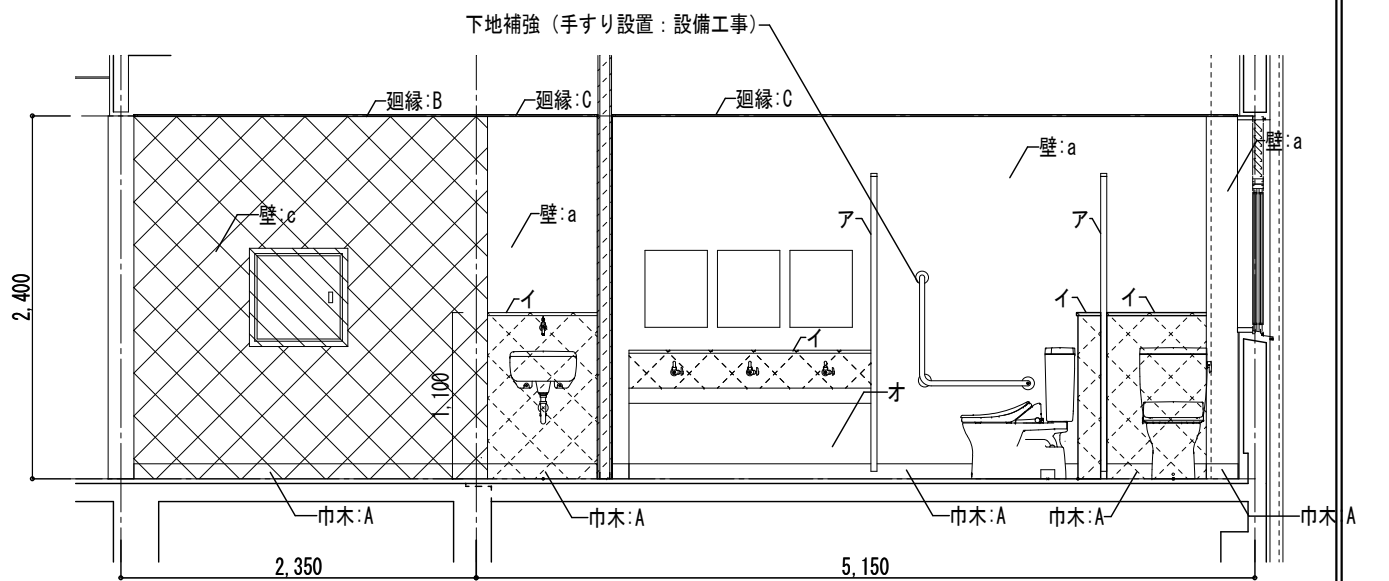
多機能便所・前室
C 展開図



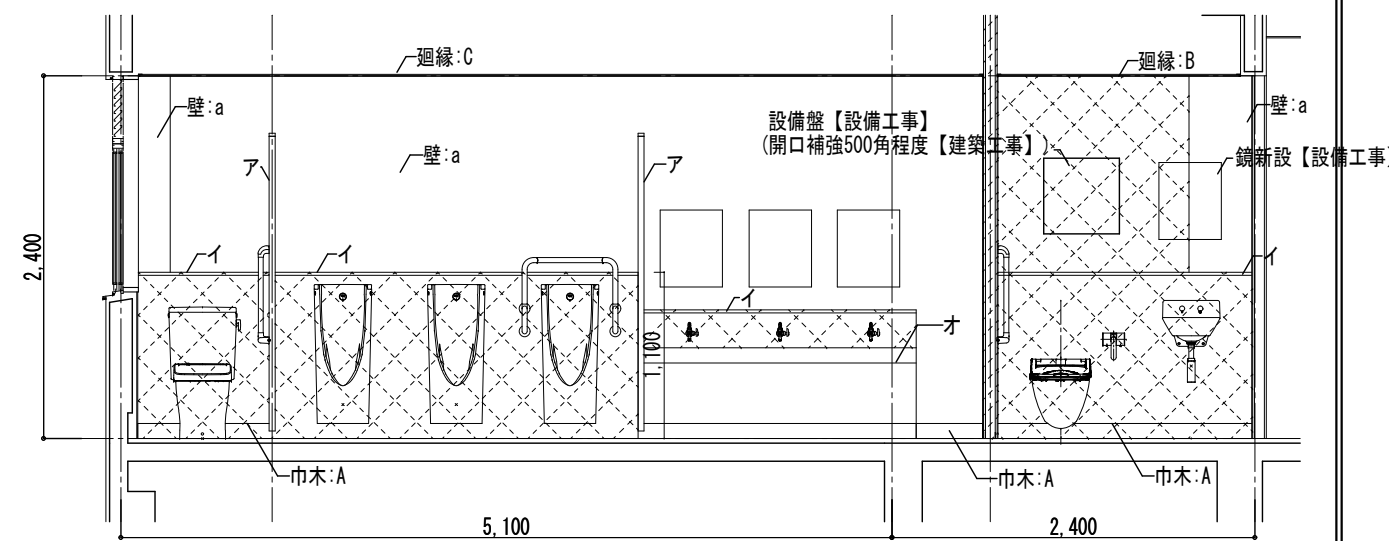
男子・女子便所
C 展開図



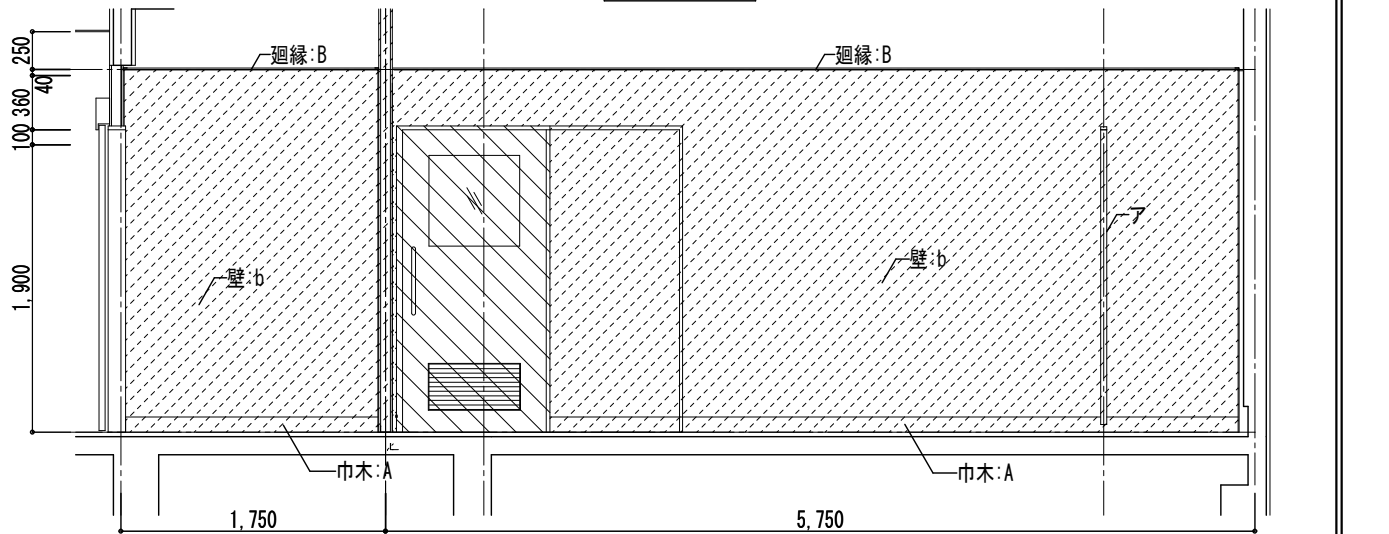
男子・女子便所
A 展開図



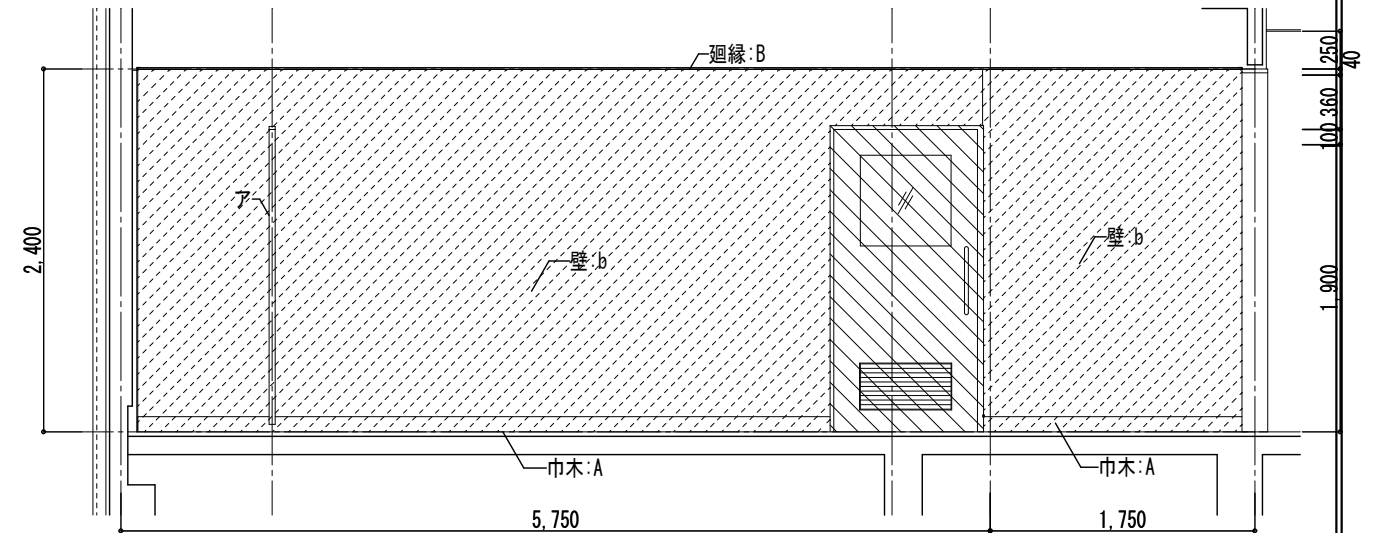
前室・女子便所
B 展開図



男子便所・多機能便所
D 展開図

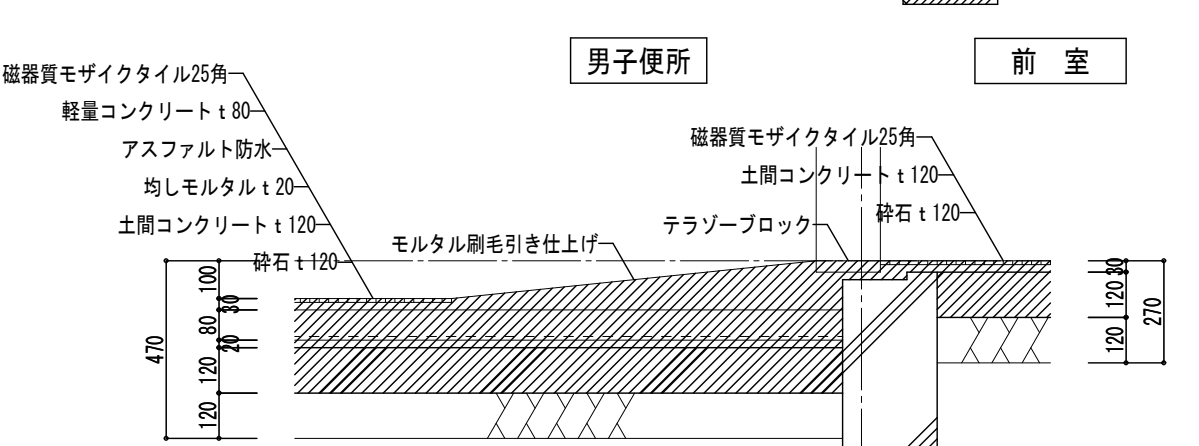


前室・男子便所
B 展開図

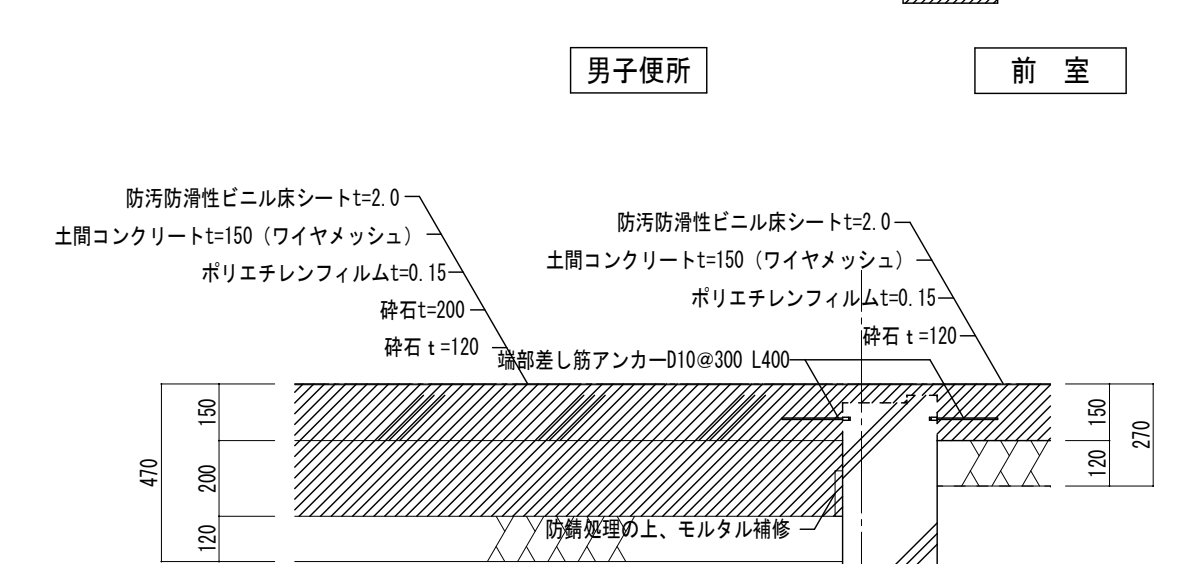


女子便所・前室
D 展開図

土間改修 断面詳細図 (改修前)

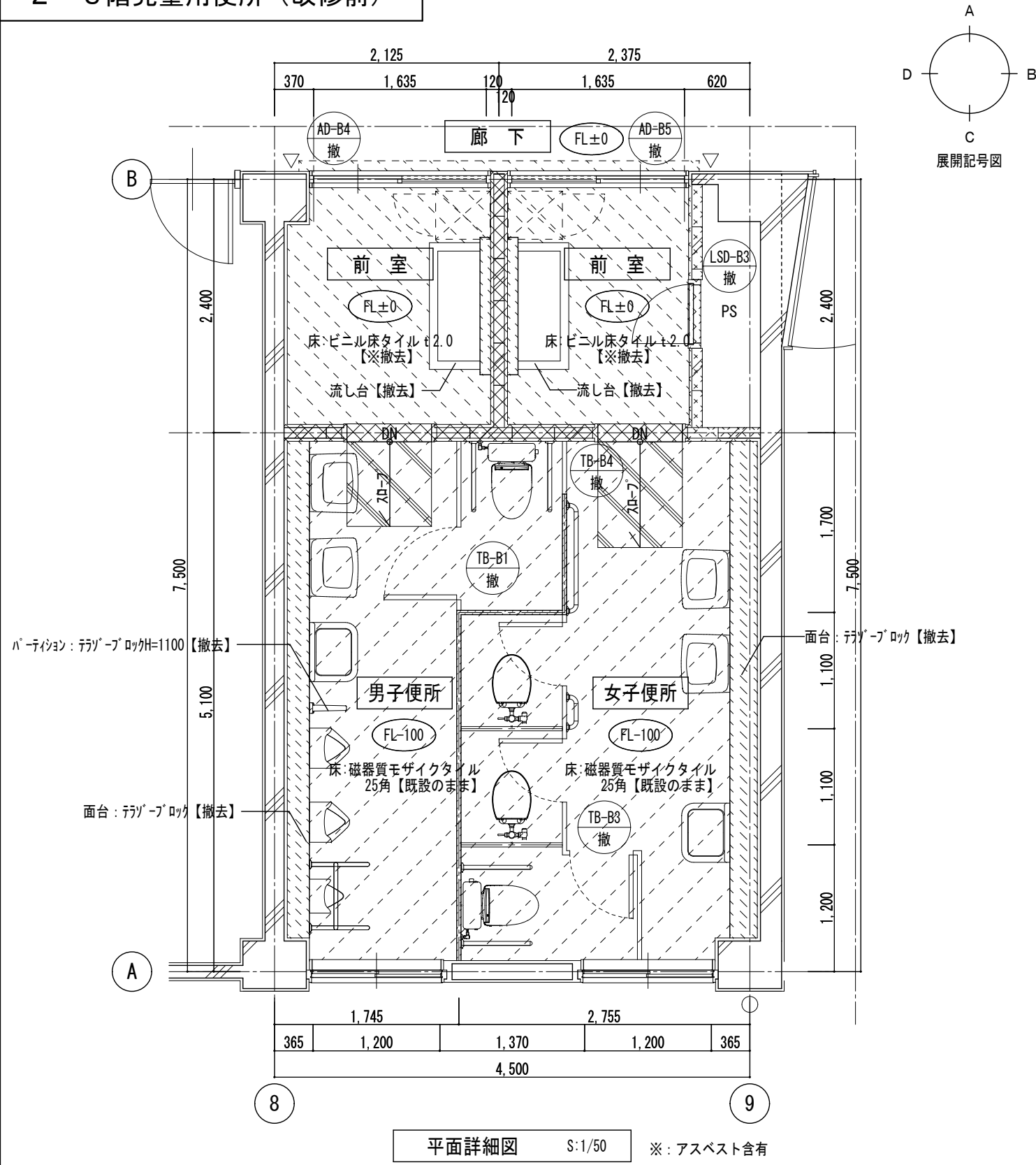


土間改修 断面詳細図 (改修後)



- 新設建具を示す (枠共)
- 遮音壁: LGS下地間仕切壁 【新設】 手すり取付け部補強合板共
- 間仕切り壁、ライニング壁 : LGS下地壁 【新設】
- PS壁 : LGS65、耐水PB $t=12.5$ +化粧ケイ酸カルシウム板 $t=6$ 【新設】

2・3階児童用便所（改修前）



平面詳細図 S:1/50 ※:アスベスト含有

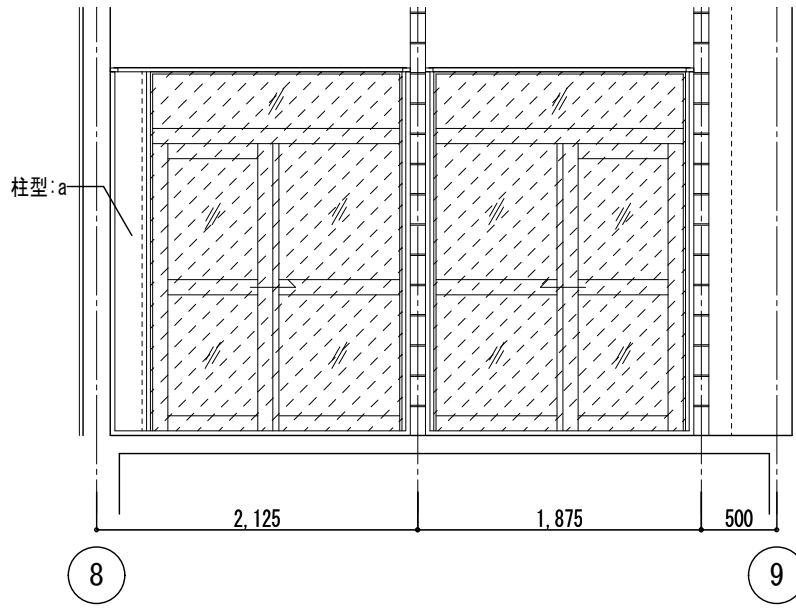
凡 例（平面詳細図）

- 床:磁器質モザイクタイル25角+モルタル下地t=30
- 床:ビニル床タイル【撤去】
- 間仕切壁:フラッシュ隔壁シナベニヤt=5.5塗装（両面）【撤去】
- 間仕切り壁:CBt=100（磁器質タイル・モルタル下地共）【撤去】
- PS壁:CBt=100【撤去】
- スロープ:コンクリート刷毛引き（ステンレス見切共）【撤去】
- ライニング壁:CBt=100+100角タイル+モルタル下地t=30【撤去】
- 床:カッターライン（モルタル）
- ** 撤去建具を示す（枠共）
- ▽ ピクトサイン【撤去】

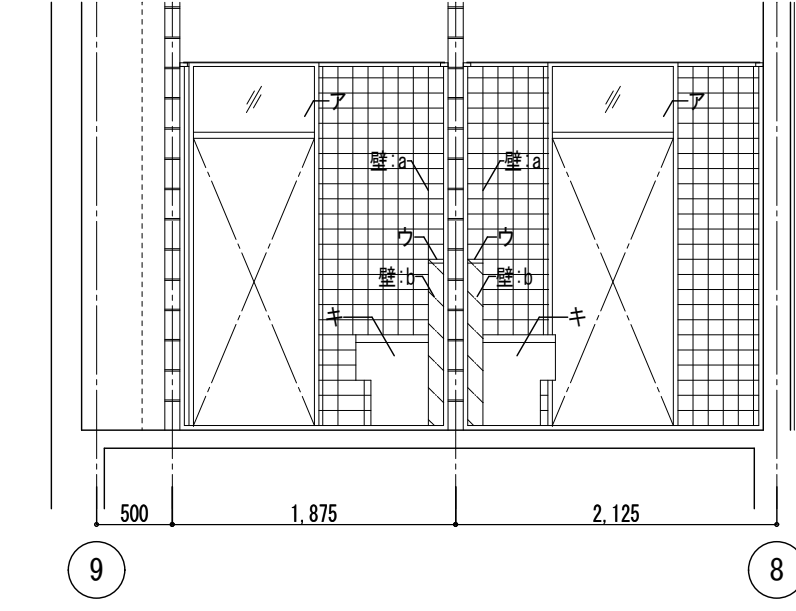
凡例（展開図）

<巾木・廻縁>		<壁>		<その他>			
A	木製廻縁 SOP【撤去】	a	100角タイル貼	ア	木製三方枠 SOP【撤去（ガラス共）】	カ	木製サッシ枠 SOP
		b	ライニング壁:CB100+モルタルt30下地+100角タイル貼り【撤去】	イ	トイレ→ス【撤去】	キ	流し台【撤去】
		c	フラッシュ隔壁シナベニヤt5.5塗装（両面）【撤去（ガラス共）】	ウ	面台:珪藻土ブロック【撤去】	ク	スロープ:モルタル刷毛引き【撤去】
		d	PS壁:CB100+モルタルt30下地+100角タイル貼り【撤去】	エ	鏡【撤去】		
				オ	パネーション（珪藻土ブロック）H=1100【撤去】		

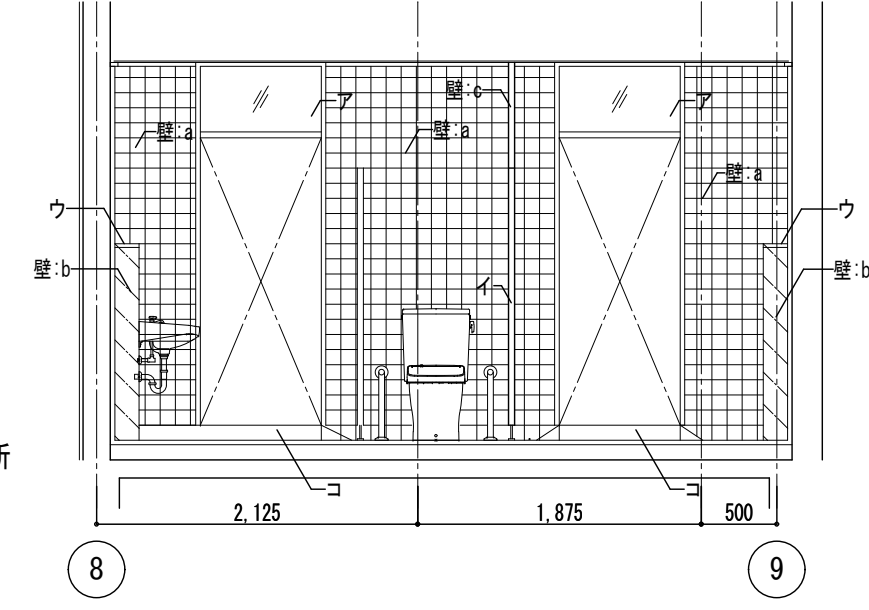
前 室
A 展開図



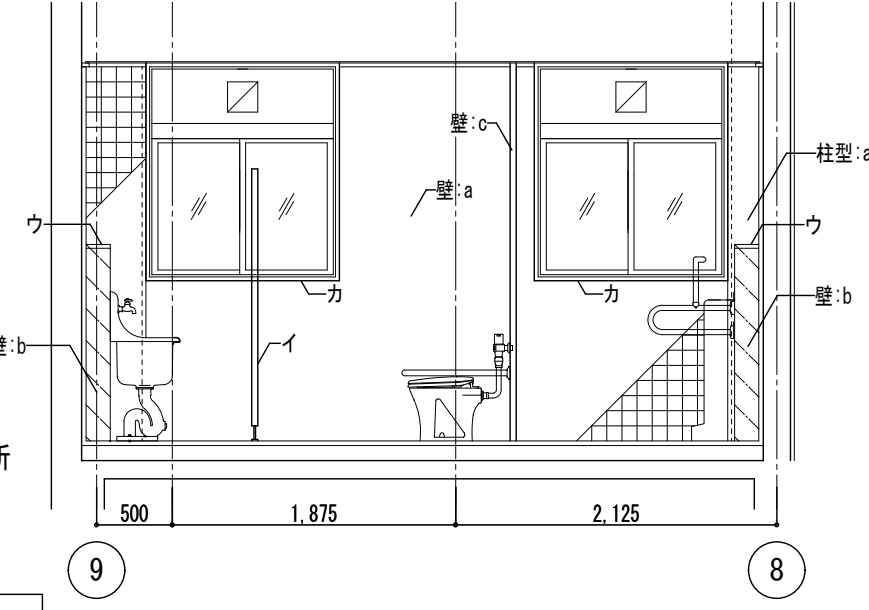
前 室
C 展開図



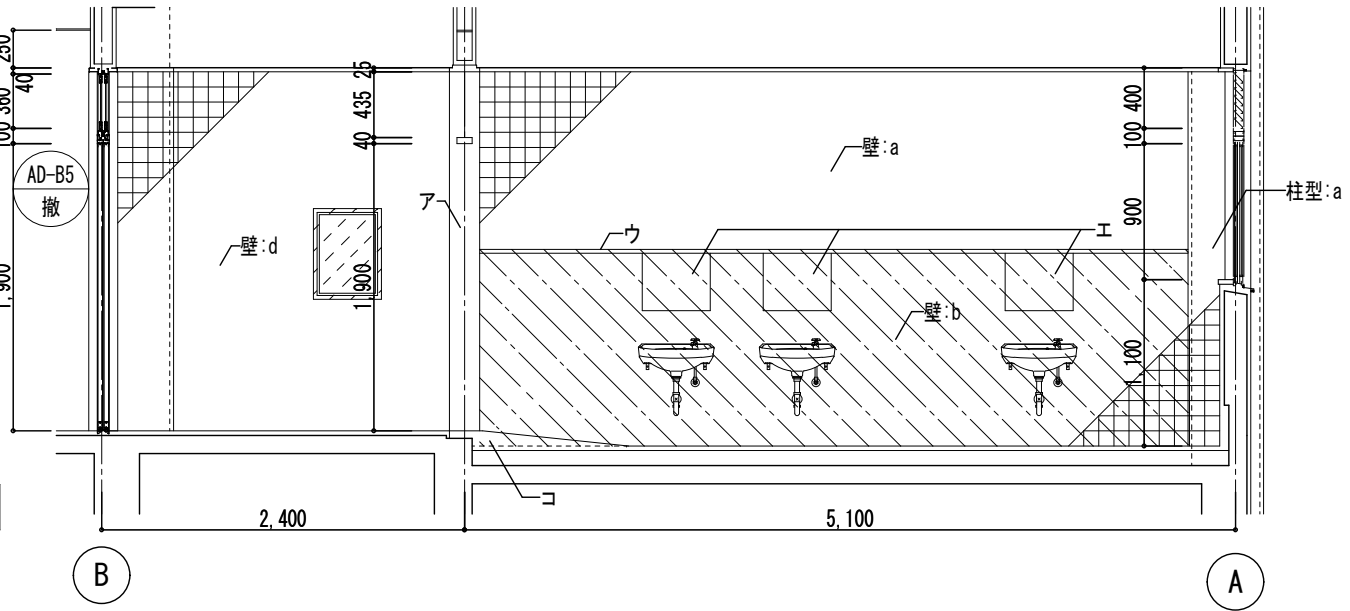
男子・女子便所
A 展開図



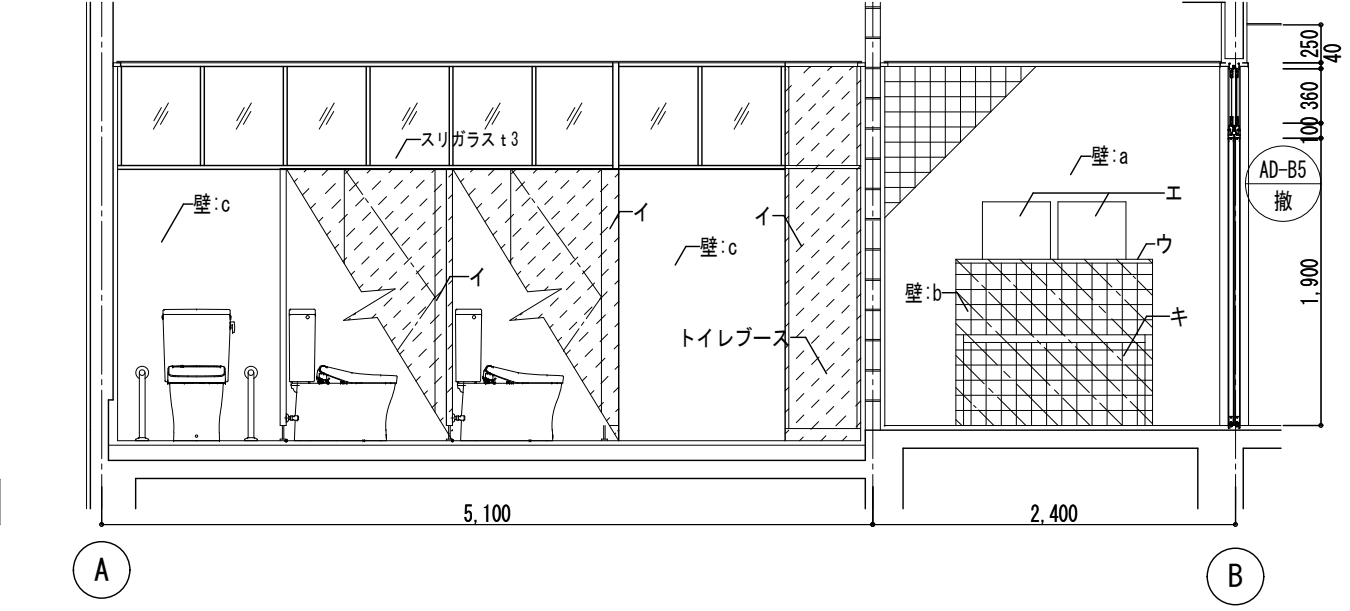
男子・女子便所
C 展開図



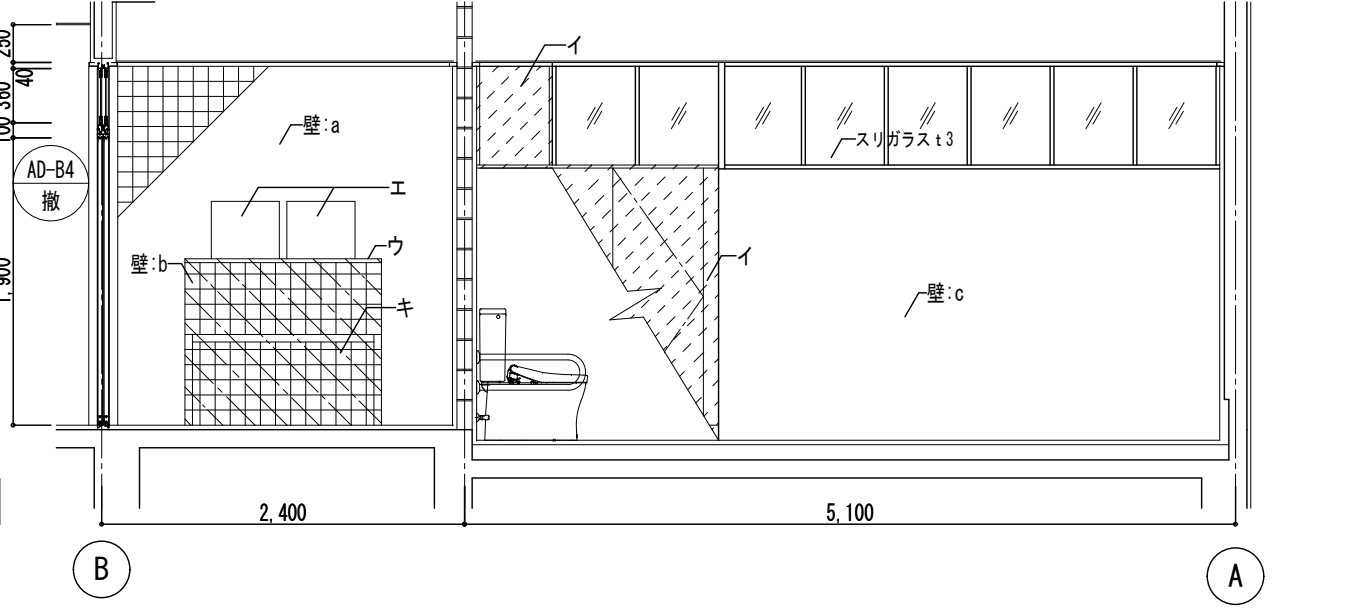
女子便所
B 展開図



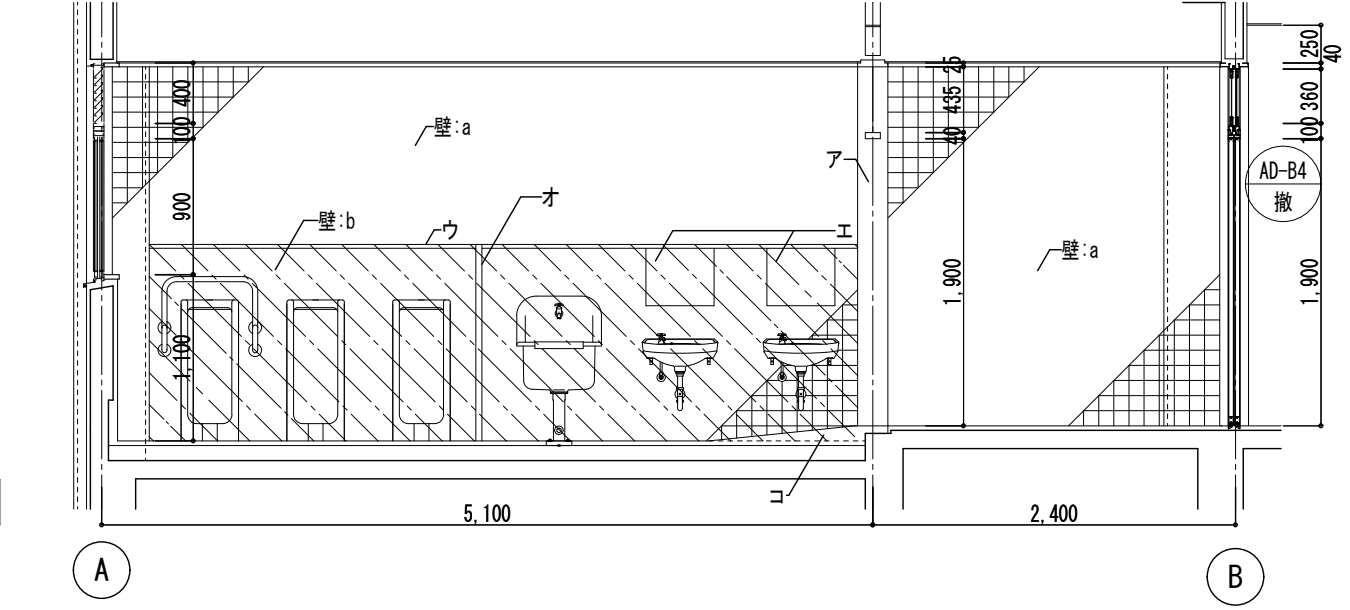
女子便所
D 展開図



男子便所
B 展開図

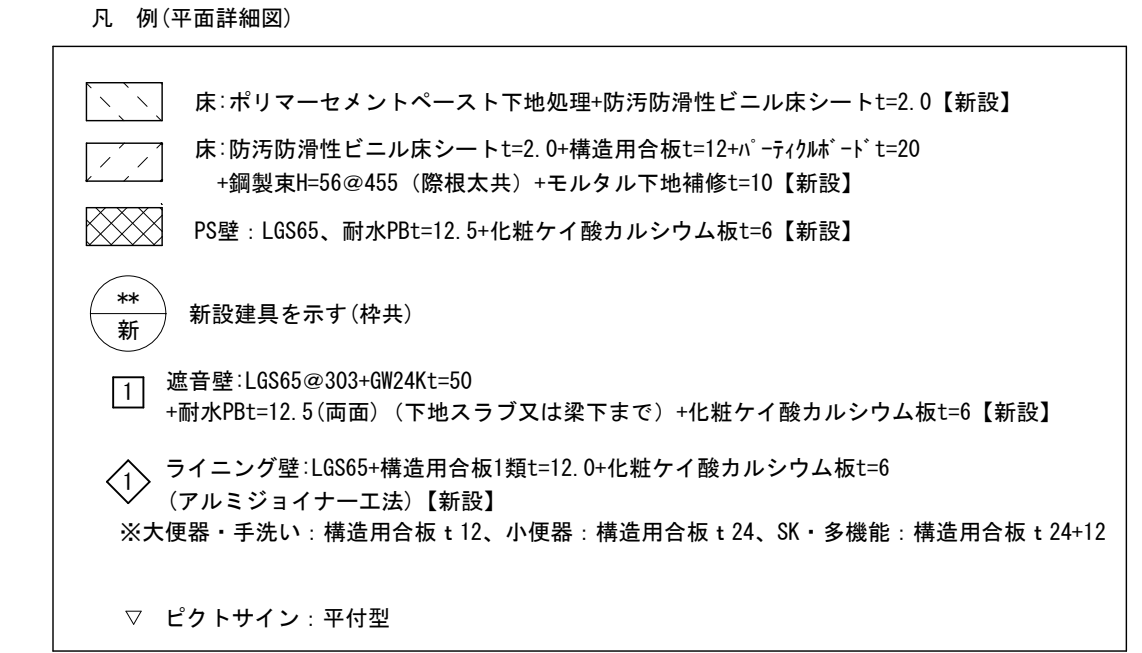
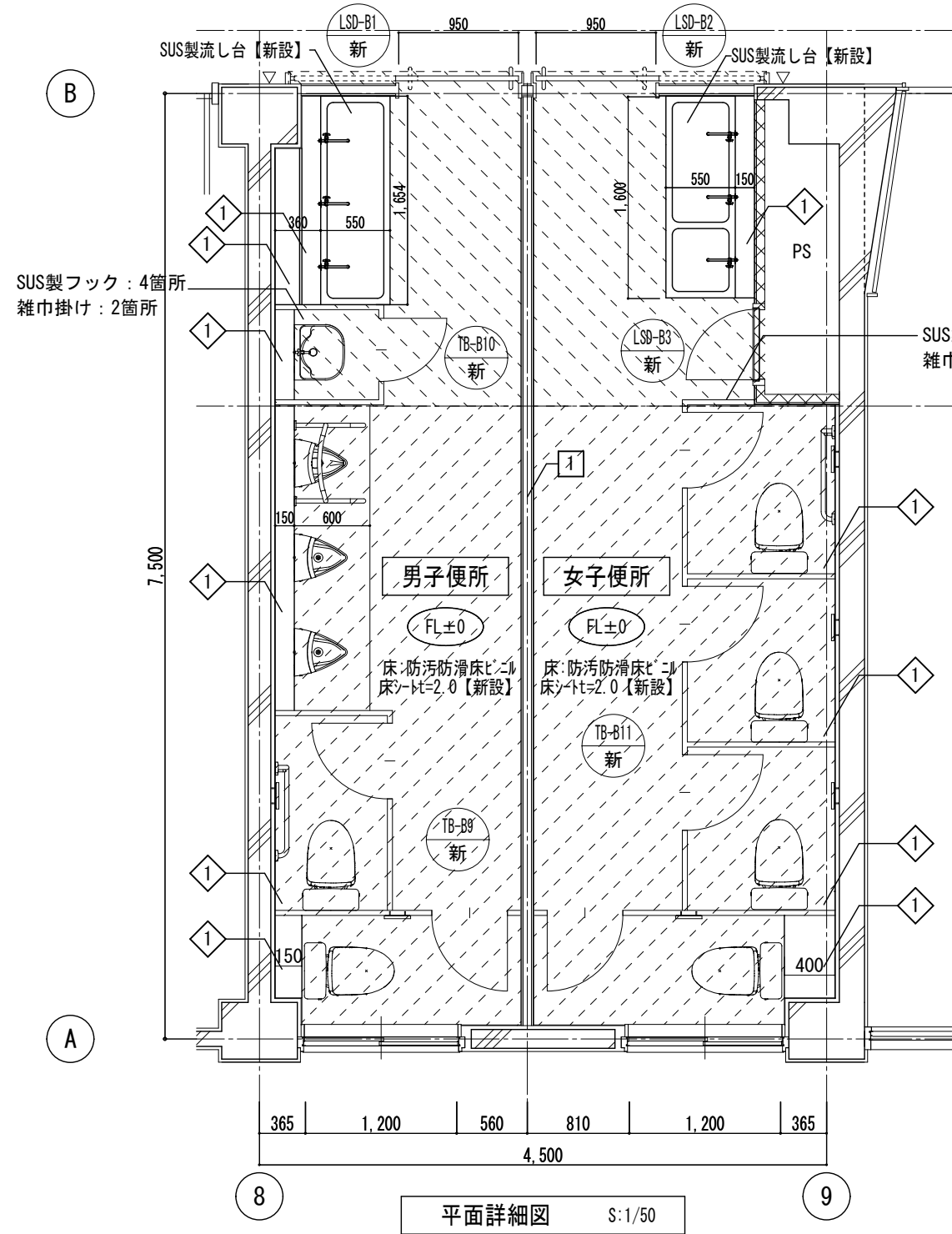


男子便所
D 展開図

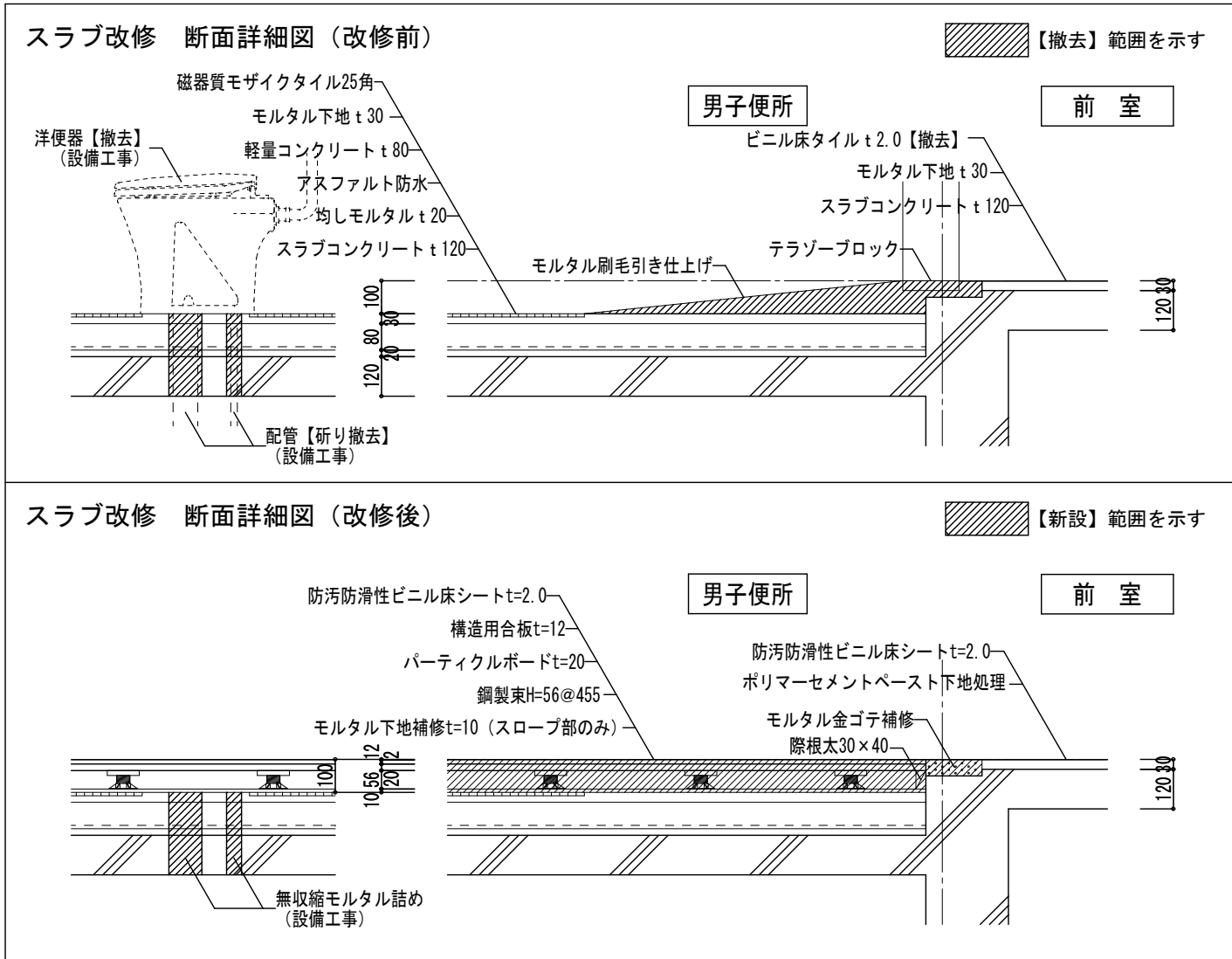
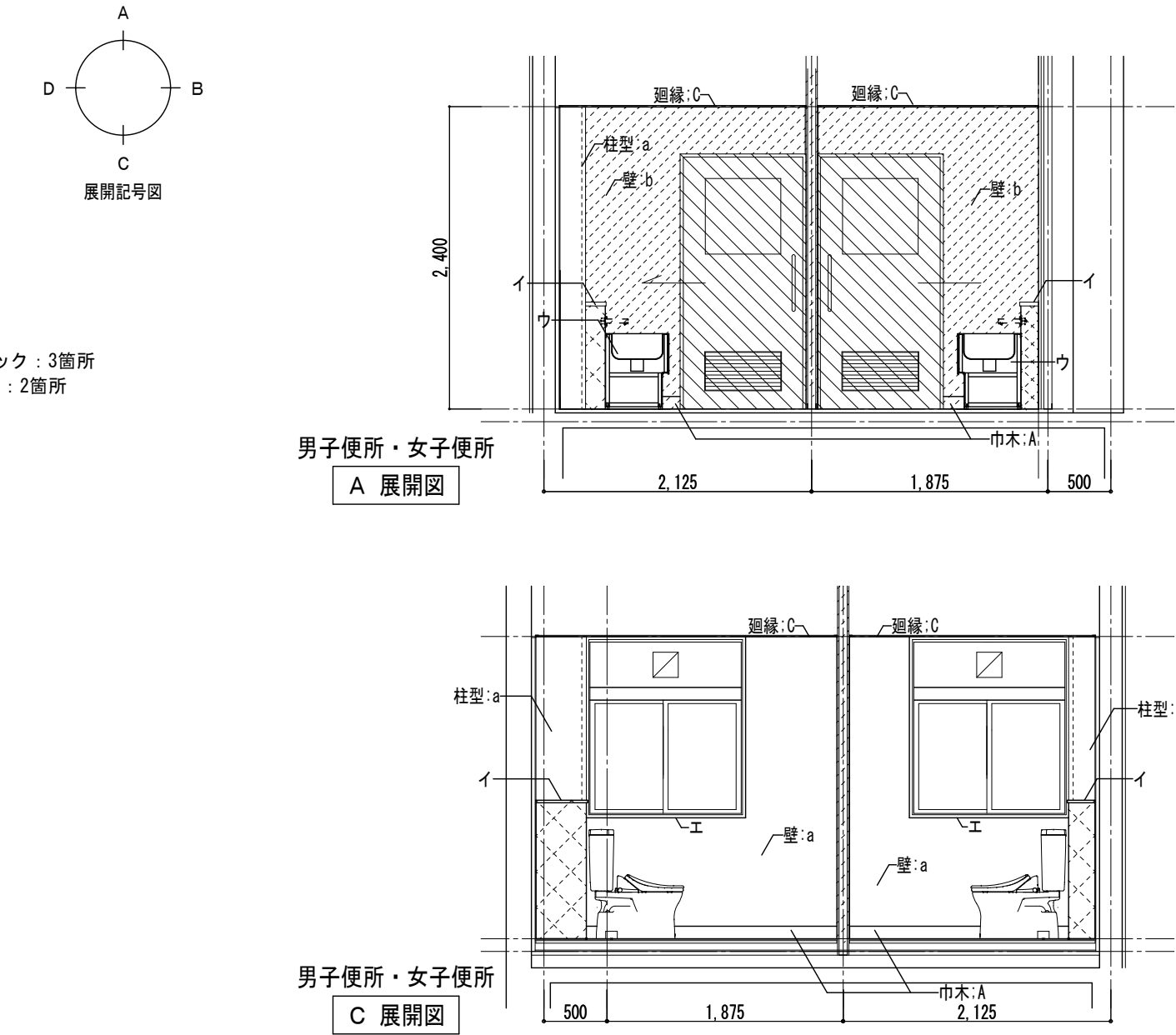


- ** 撤去建具を示す（枠共）
- ライニング壁撤去後のモルタル補修（t30）範囲を示す

2・3階児童用便所（改修後）



凡 例 (展開図)	
<巾木・廻縁>	<壁>
A 巾木: ビニル巾木H=100【新設】	a 既設仕上+化粧ケイ酸カルシウム板t=6 (接着貼) (アルミジョイナー共)
B 塩ビ廻縁【新設】	b 遮音壁+化粧ケイ酸カルシウム板t=6 (接着貼) (アルミジョイナー共)
C 廻縁 SOP塗替え	



凡 例 (展開図)	
<巾木・廻縁>	<壁>
A 巾木: ビニル巾木H=100【新設】	a 既設仕上+化粧ケイ酸カルシウム板t=6 (接着貼) (アルミジョイナー共)
B 塩ビ廻縁【新設】	b 遮音壁+化粧ケイ酸カルシウム板t=6 (接着貼) (アルミジョイナー共)
C 廻縁 SOP塗替え	

女子便所
B 展開図

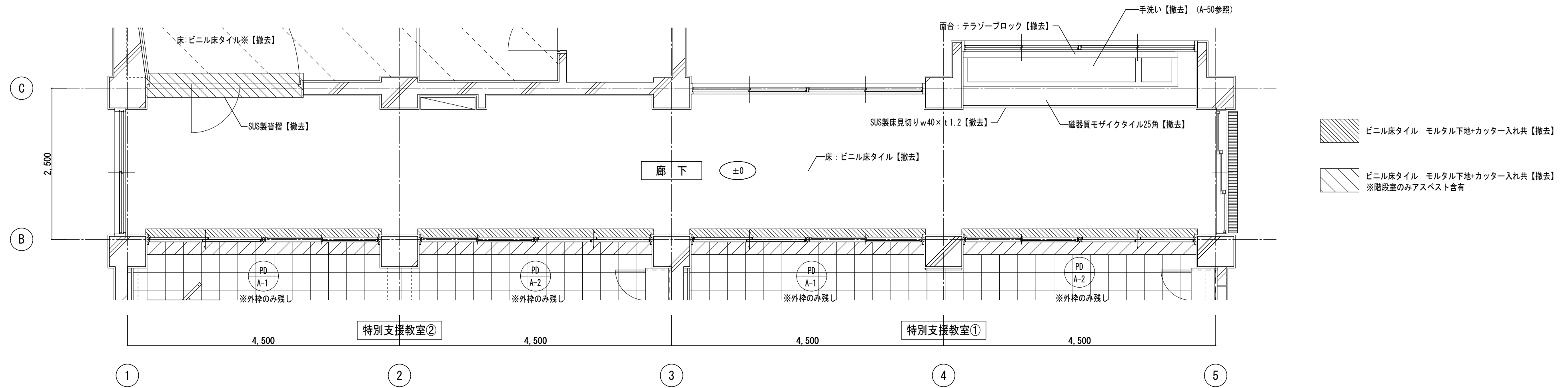
男子便所
D 展開図

男子便所
B 展開図

女子便所
D 展開図

凡 例 (展開図)	
<巾木・廻縁>	<壁>
A 巾木: ビニル巾木H=100【新設】	a 既設仕上+化粧ケイ酸カルシウム板t=6 (接着貼) (アルミジョイナー共)
B 塩ビ廻縁【新設】	b 遮音壁+化粧ケイ酸カルシウム板t=6 (接着貼) (アルミジョイナー共)
C 廻縁 SOP塗替え	

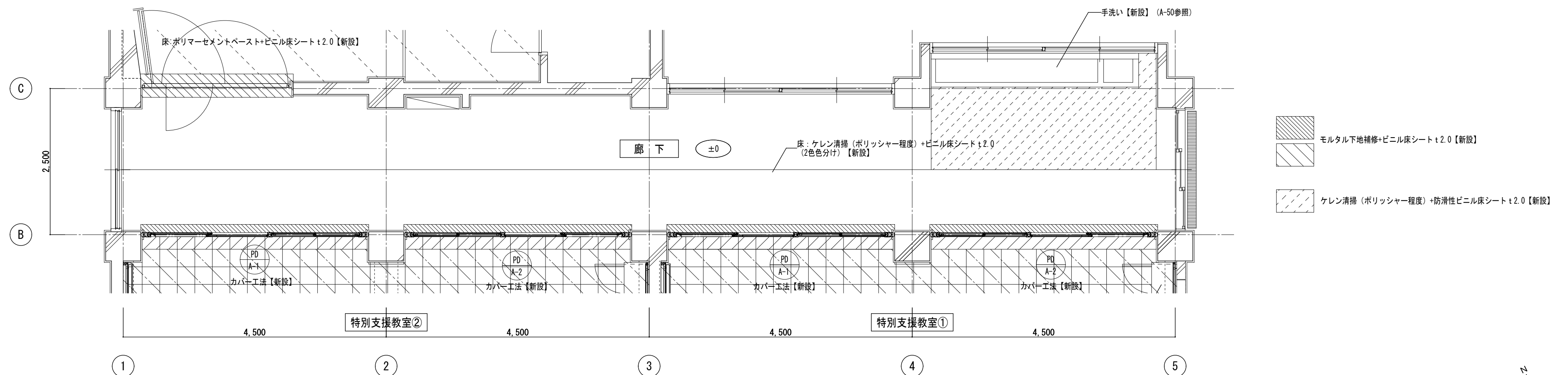
改 修 前



1階平面詳細図 S:1/50

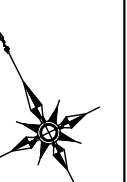
※教室内は各室詳細による

改修後

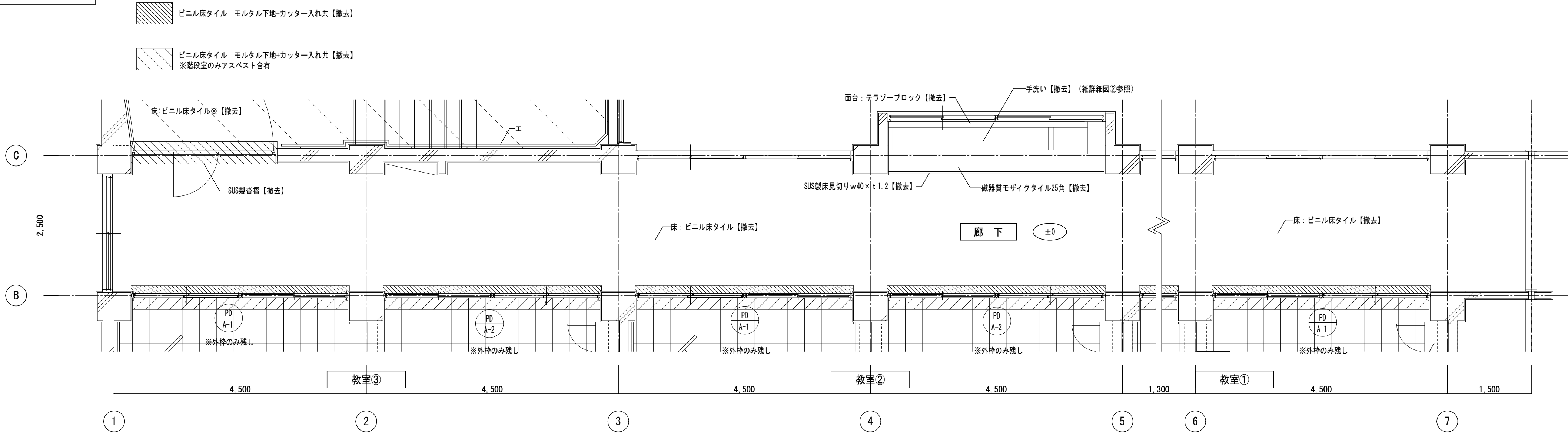


1階平面詳細図 S:1/50

※教室内は各室詳細による



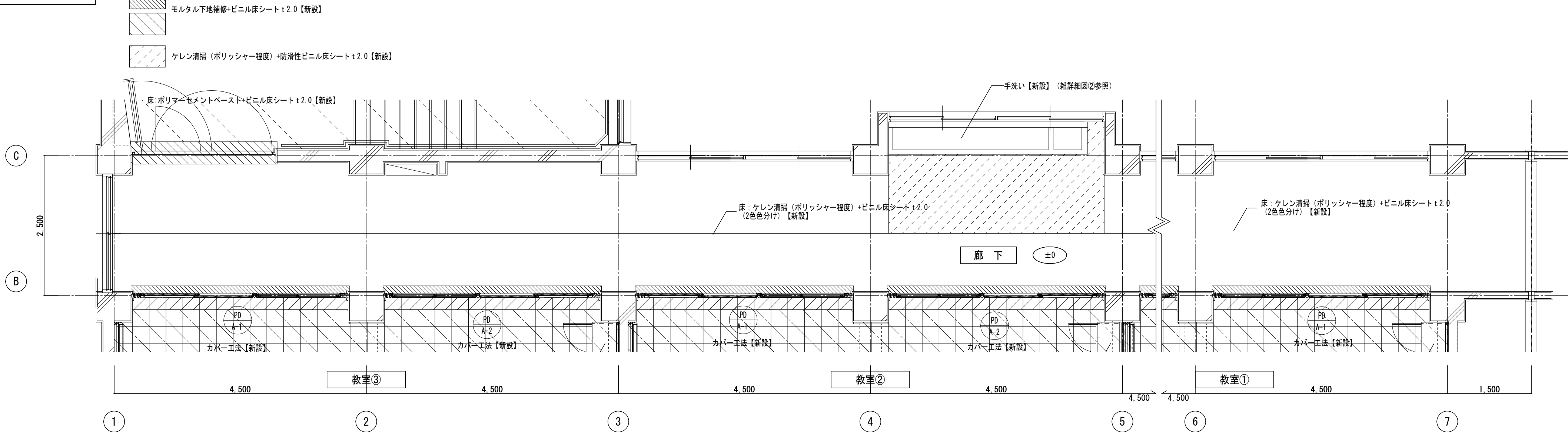
改 修 前



2階平面詳細図 S:1/50

※教室内は各室詳細による

改 修 後



2階平面詳細図 S:1/50

※教室内は各室詳細による



構	
造	
者	

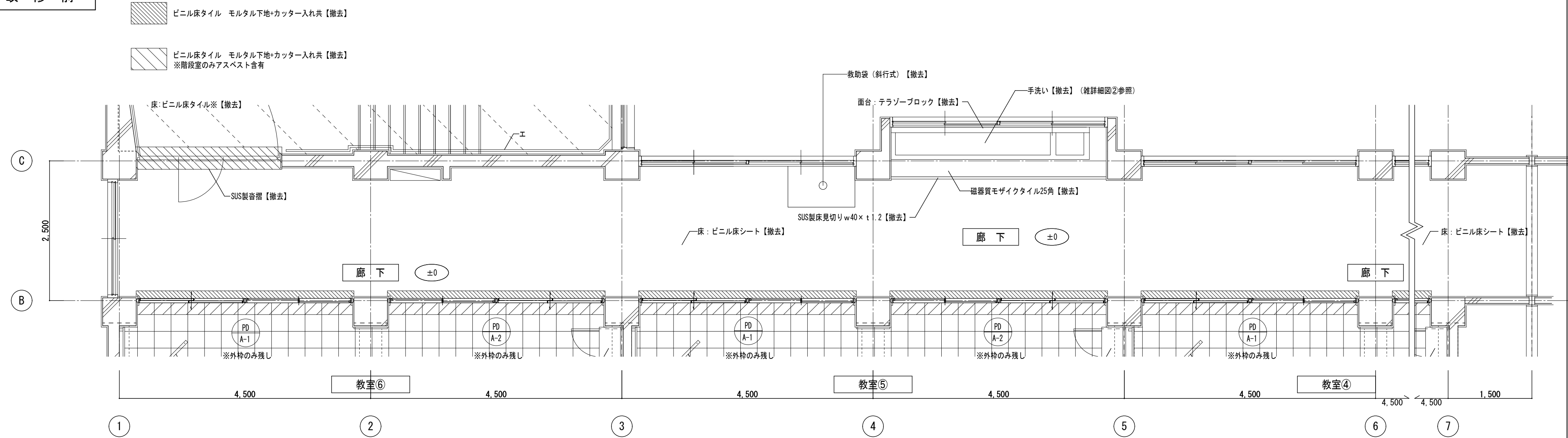
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横倉明子・一般建築士 No.404 井上貴智	A2 1/50 A3 1/70 DATE R 6 . 7

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	普通教室棟 2階廊下 平面詳細図（改修前・後）

A-41
原図：A2

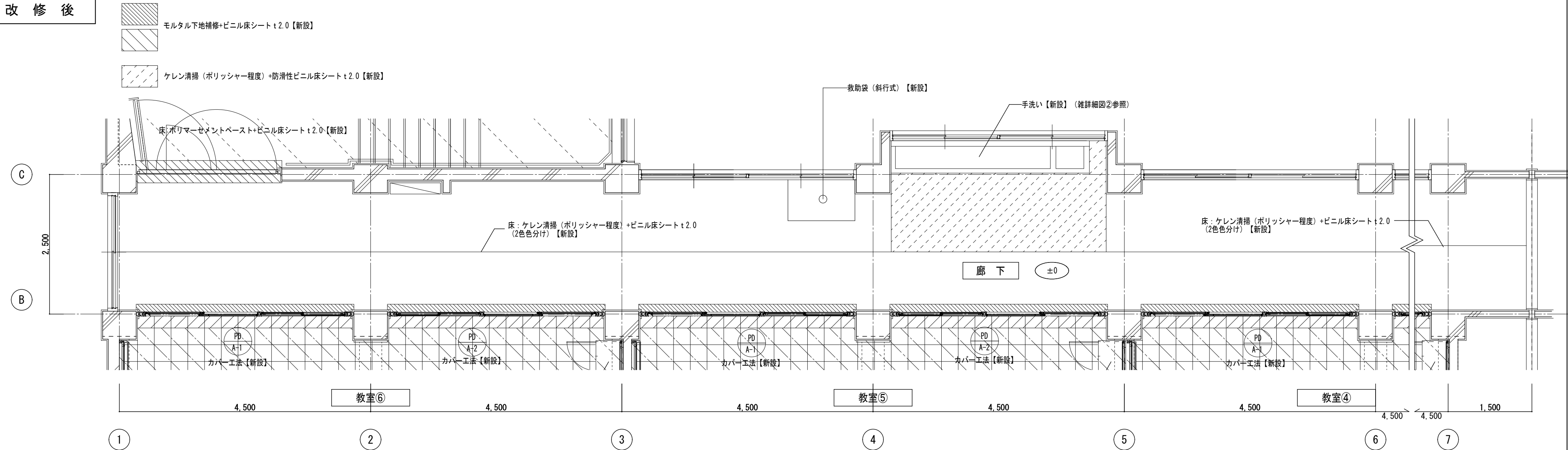
改 修 前



3階平面詳細図 S:1/50

※教室内は各室詳細による

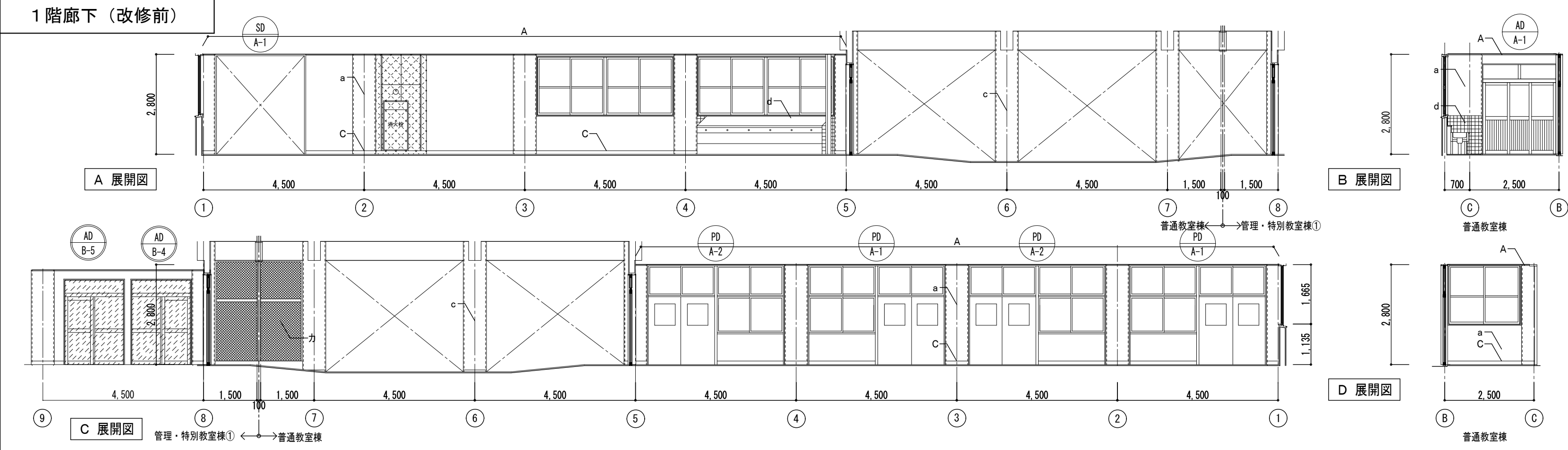
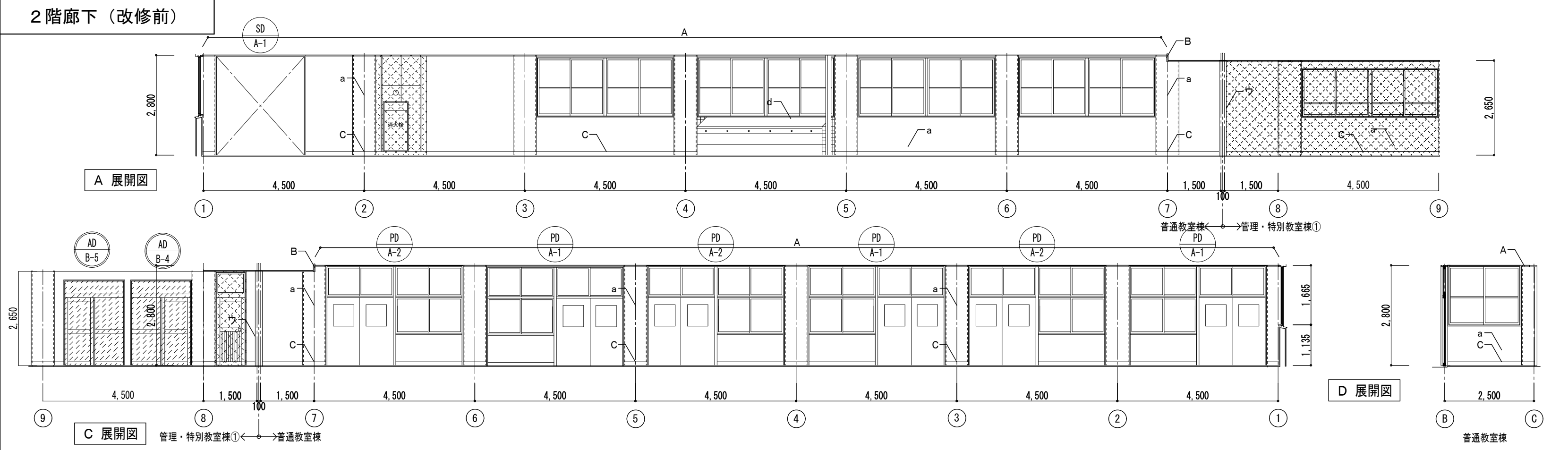
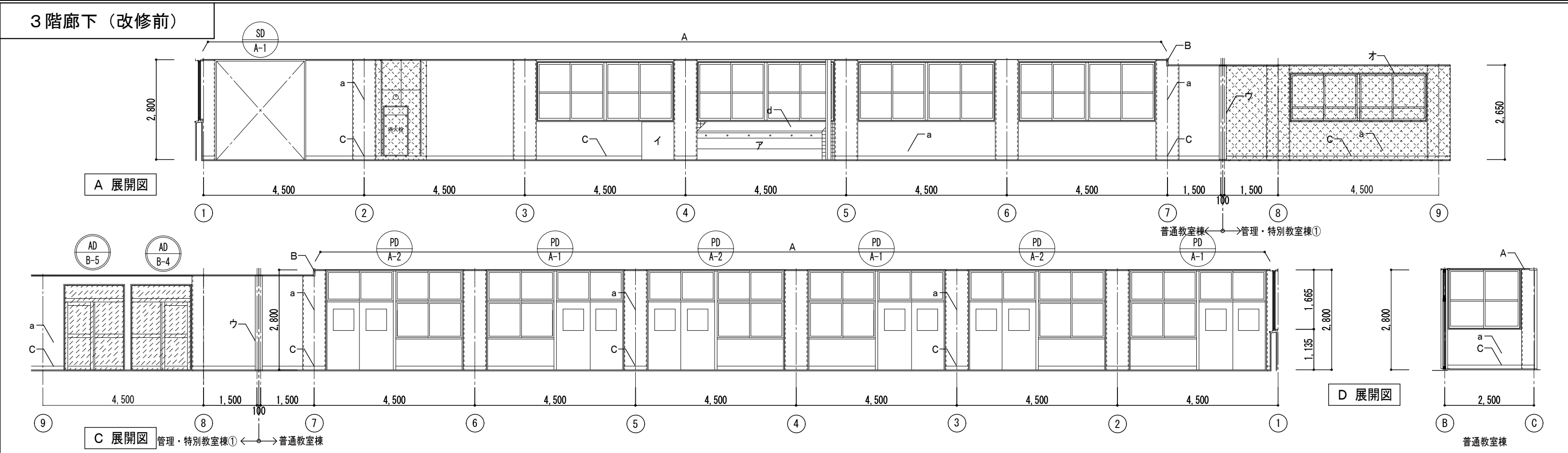
改 修 後



3階平面詳細図 S:1/50

※教室内は各室詳細による





凡例（展開図）

<巾木・廻縁>		<壁>	
A	廻縁：木製 SOP	a	モルタル金ゴテ AEP
B	天井見切り：木製 SOP	b	LGS下地 PB t12.5の上 シナ合板 AEP【撤去（仕上のみ）】
C	巾木：木製 SOP h100	c	合板型枠コンクリート打放し 外壁リシン吹き付け
		d	磁器質タイル 100角【撤去】

<その他>

ア	SUS製手洗い【撤去】（SUS面台共）	カ	ネットフェンス
イ	斜行式救助袋【撤去】		
ウ	EXP. J【既設のまま】		

凡例

	改修対象外を示す
	撤去建具を示す（枠共）
	撤去建具を示す（枠残し）

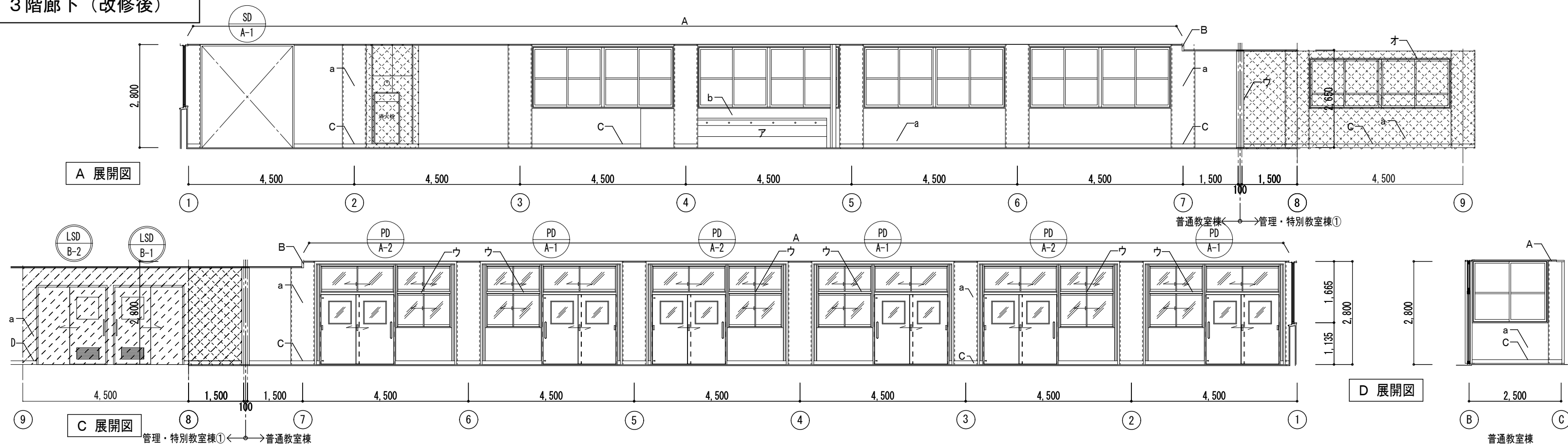
・	・
・	・
・	・
・	・

田端隆建築設計 (株) 田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

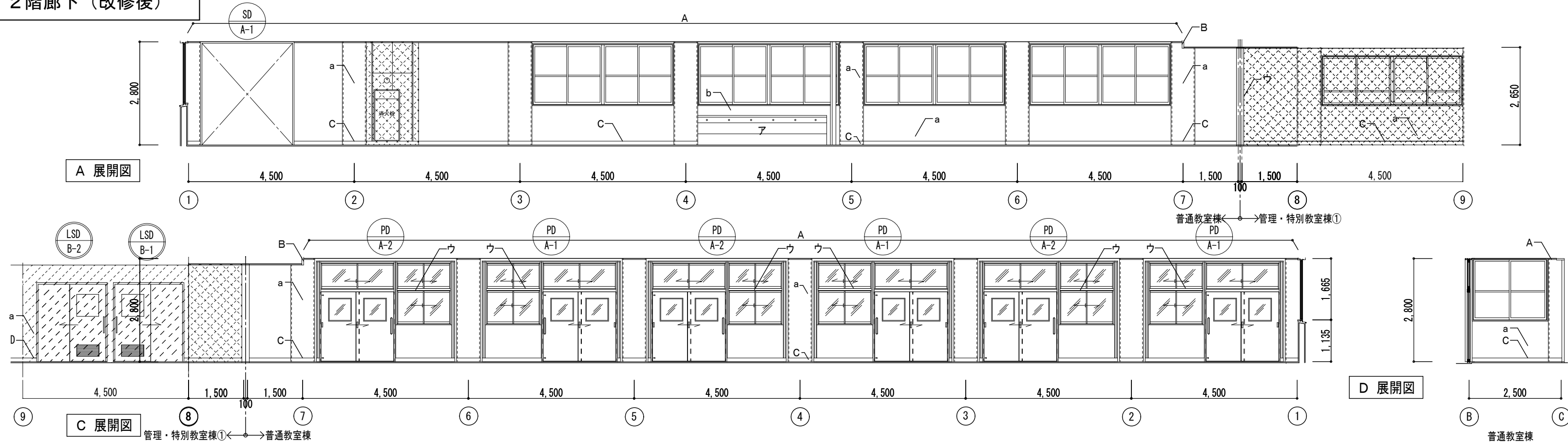
設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 田端通也 構造設計一般建築士 No.4044 井上貴智	A2 1/100 A3 1/140 DATE R 6. 7

工事名称	県小中学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）	A-43
図面名称	普通教室棟 廊下 展開図（改修前）	原図：A2

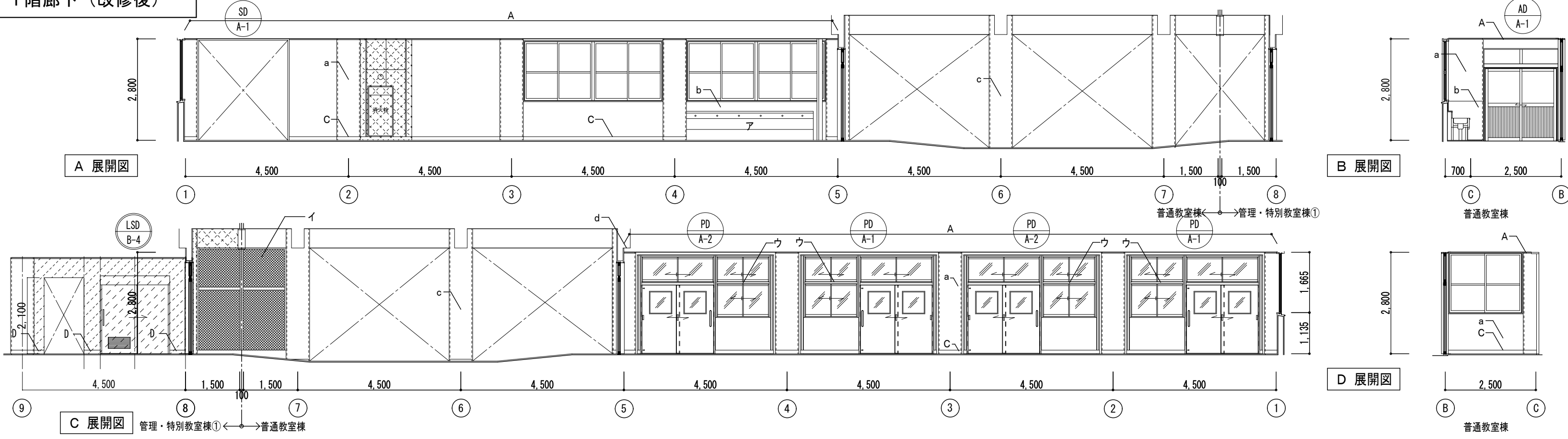
3階廊下（改修後）



2階廊下（改修後）

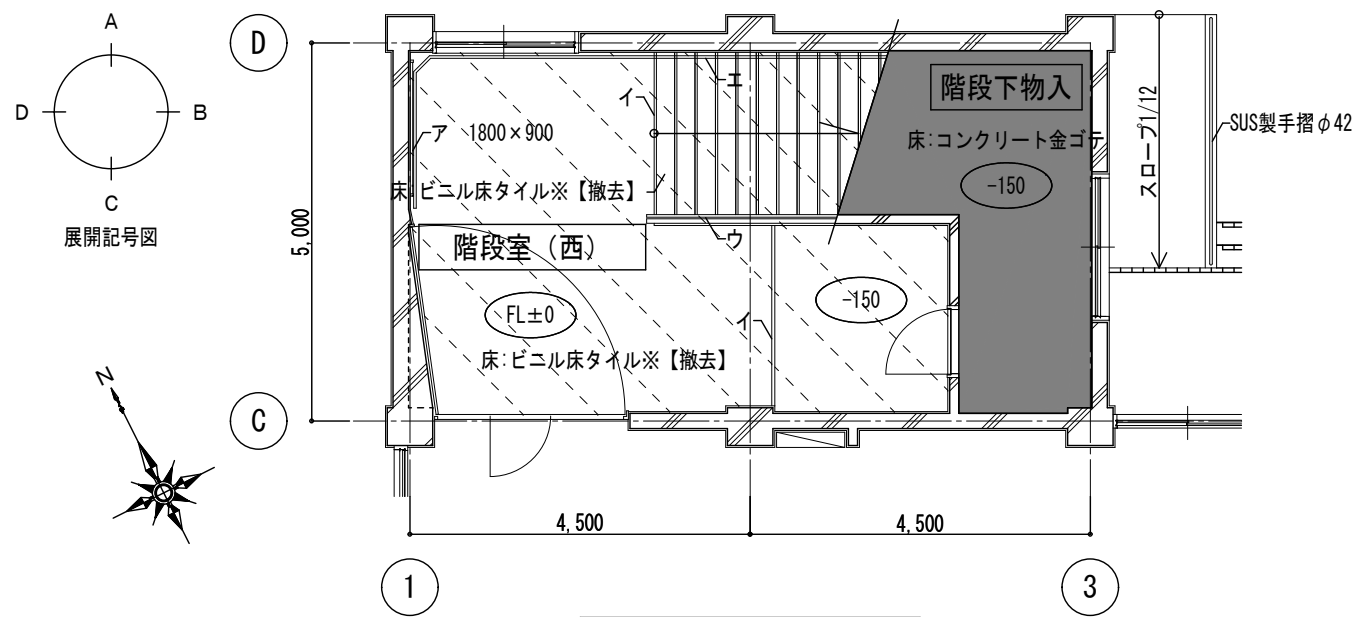


1階廊下（改修後）



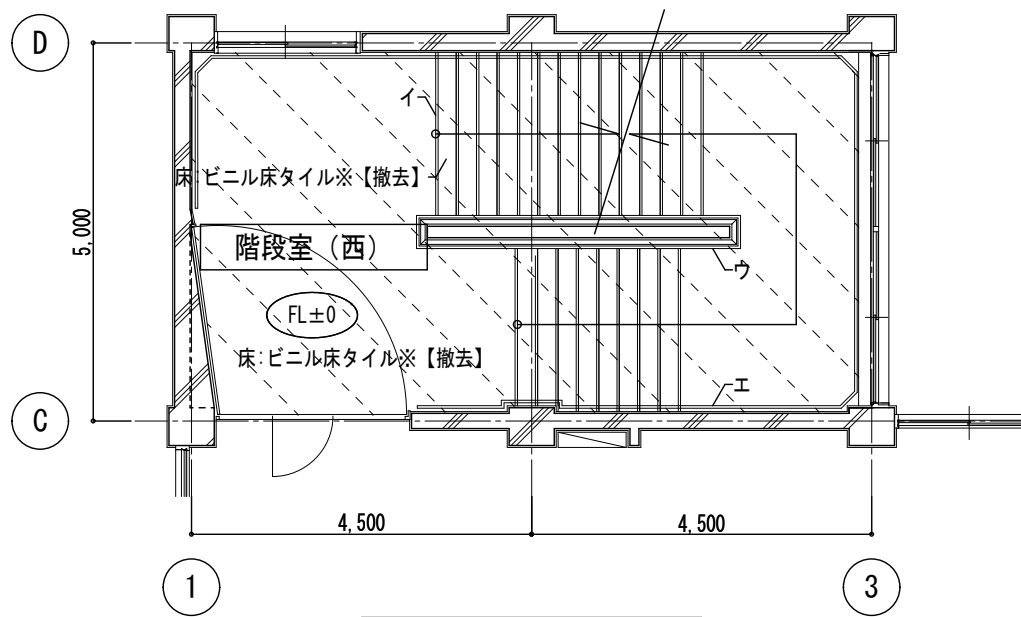
凡例（展開図）	
< 巾木・廻縁 >	
A	廻縁：SOP塗替え
B	天井見切り：SOP塗替え
C	巾木：SOP塗替え
D	巾木：ビニル巾木H=100【新設】
< 壁 >	
a	EP-G塗替え
b	SUS t1.0貼り【新設】
c	水洗いの上、防水形外装薄塗材E（2色色分け程度）
d	EP塗替え
< その他 >	
ア	SUS製手洗い【新設】
イ	ネットフェンス：ネット交換、鉄部DP塗替え
ウ	ビクチャーレール 補強共【新設】
凡例	
	改修範囲外を示す
	LGS下地+耐水PB t12.5+EP-G塗装【新設】
	新設建具を示す（建具周囲モルタル補修+EP-G塗装）
	新設建具を示す（カバー工法）

西階段（改修前）



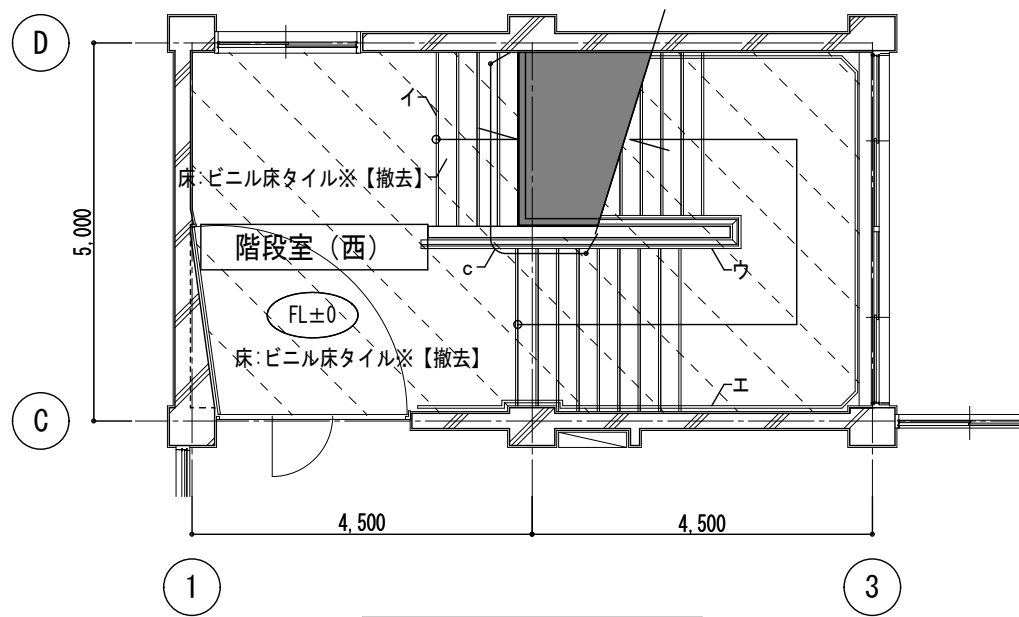
1 階平面詳細図 S:1/100

改修対象外を示す



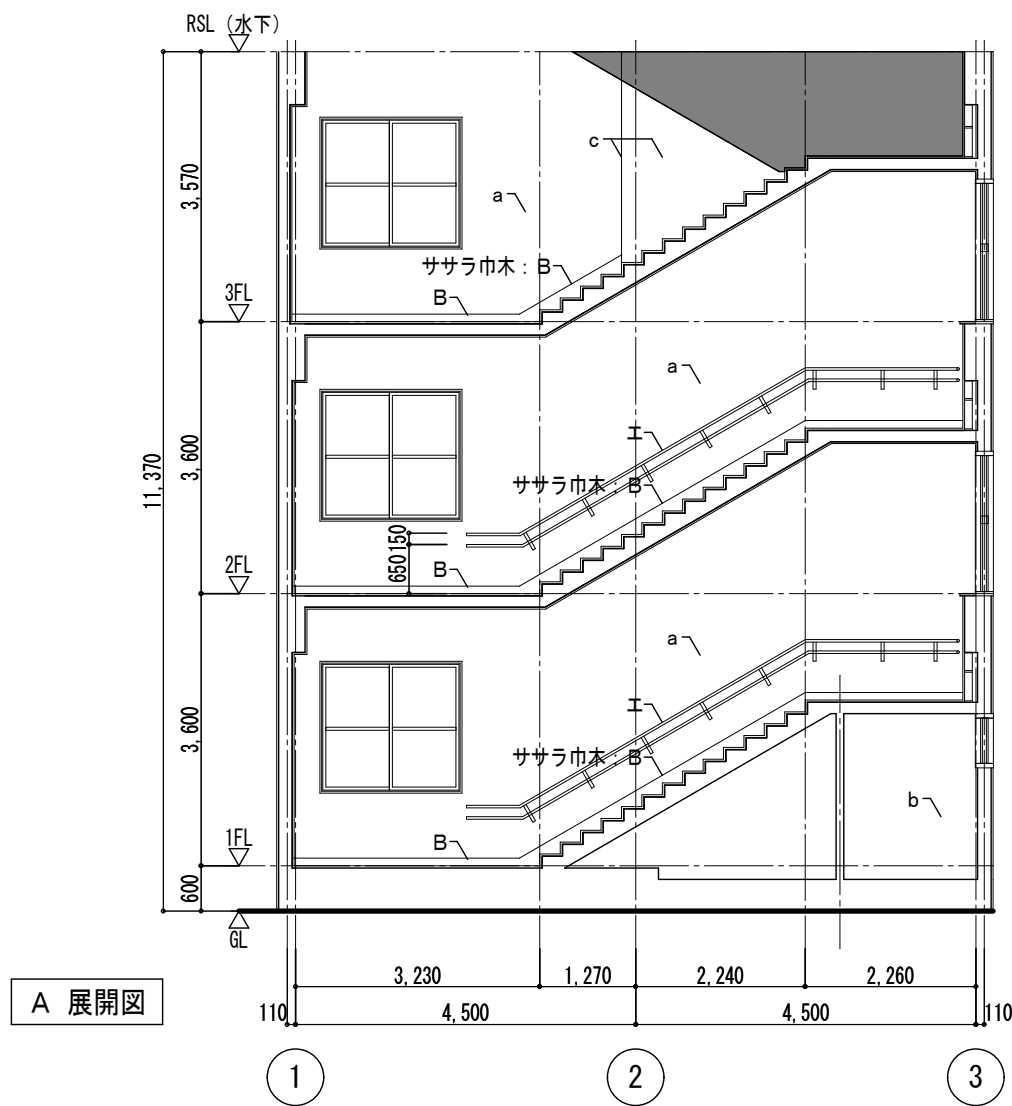
2 階平面詳細図 S:1/100

改修対象外を示す



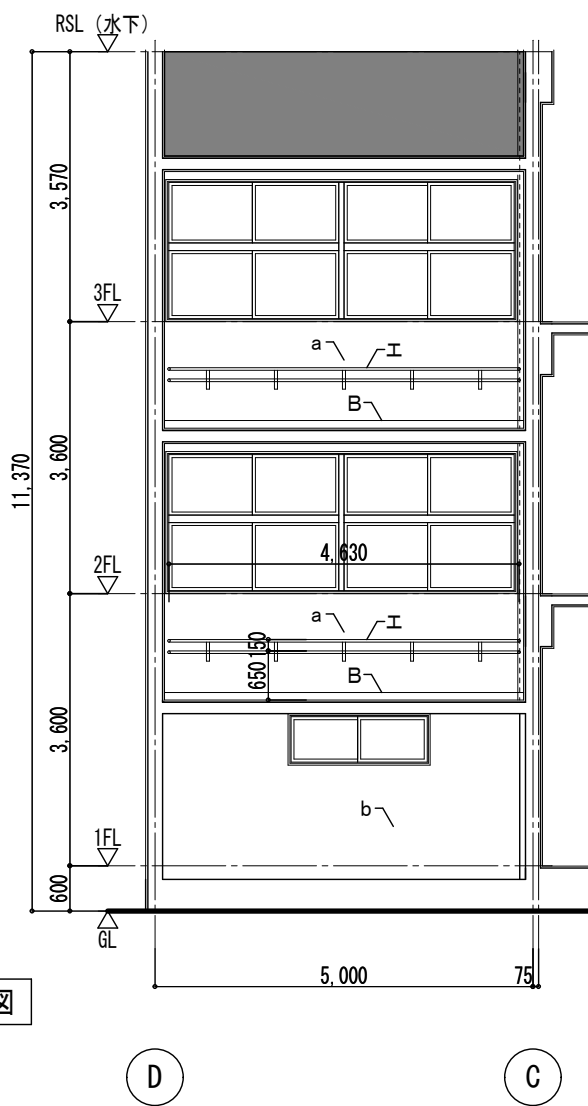
3 階平面詳細図 S:1/100

改修対象外を示す



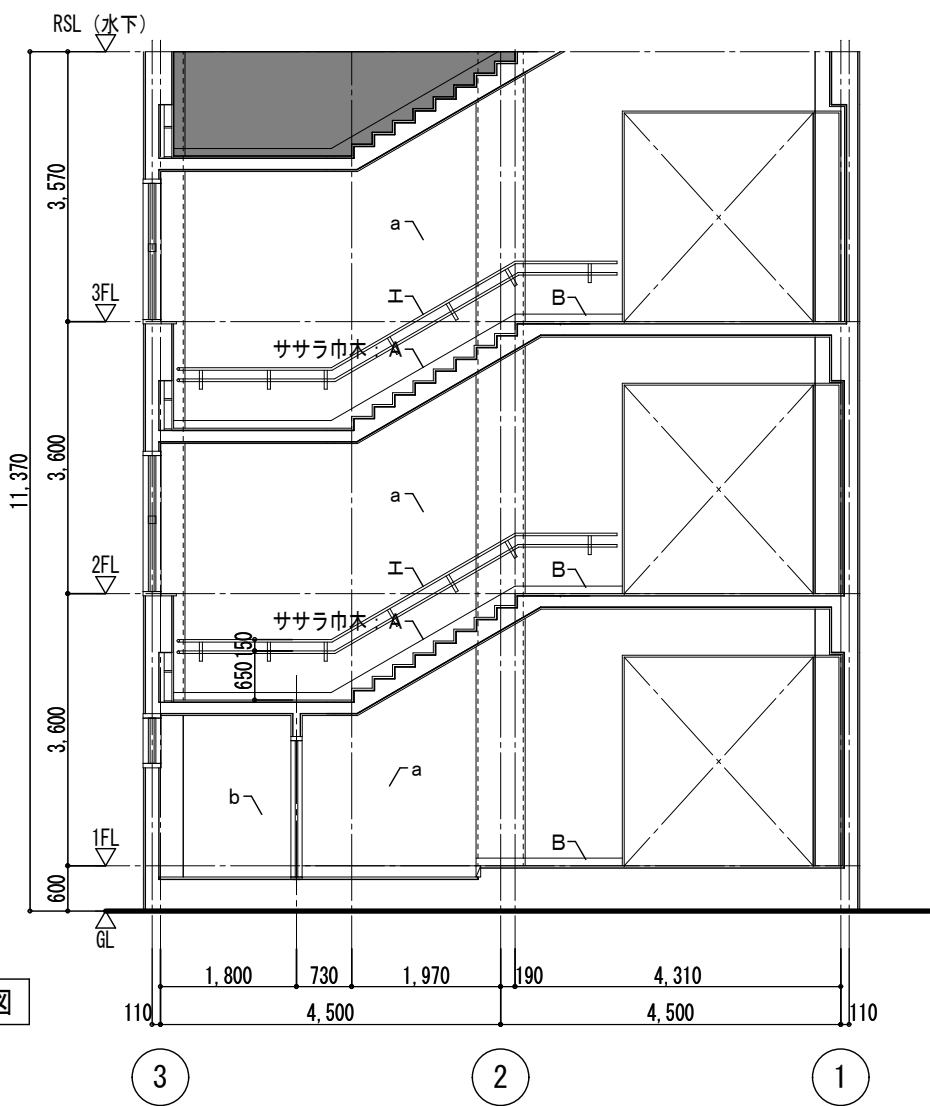
A 展開図

改修対象外を示す



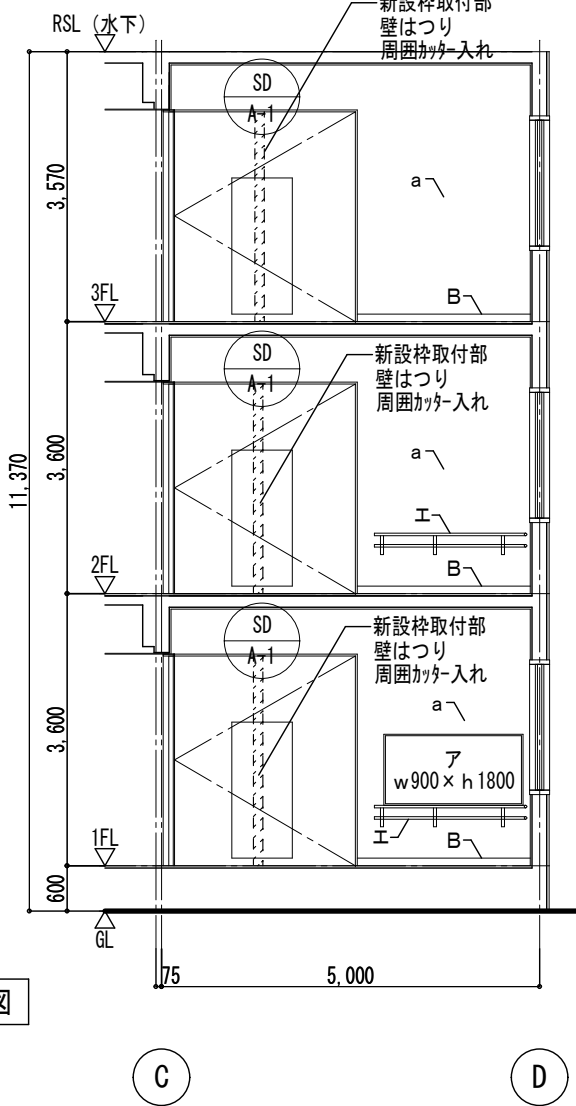
B 展開図

改修対象外を示す



C 展開図

改修対象外を示す



D 展開図

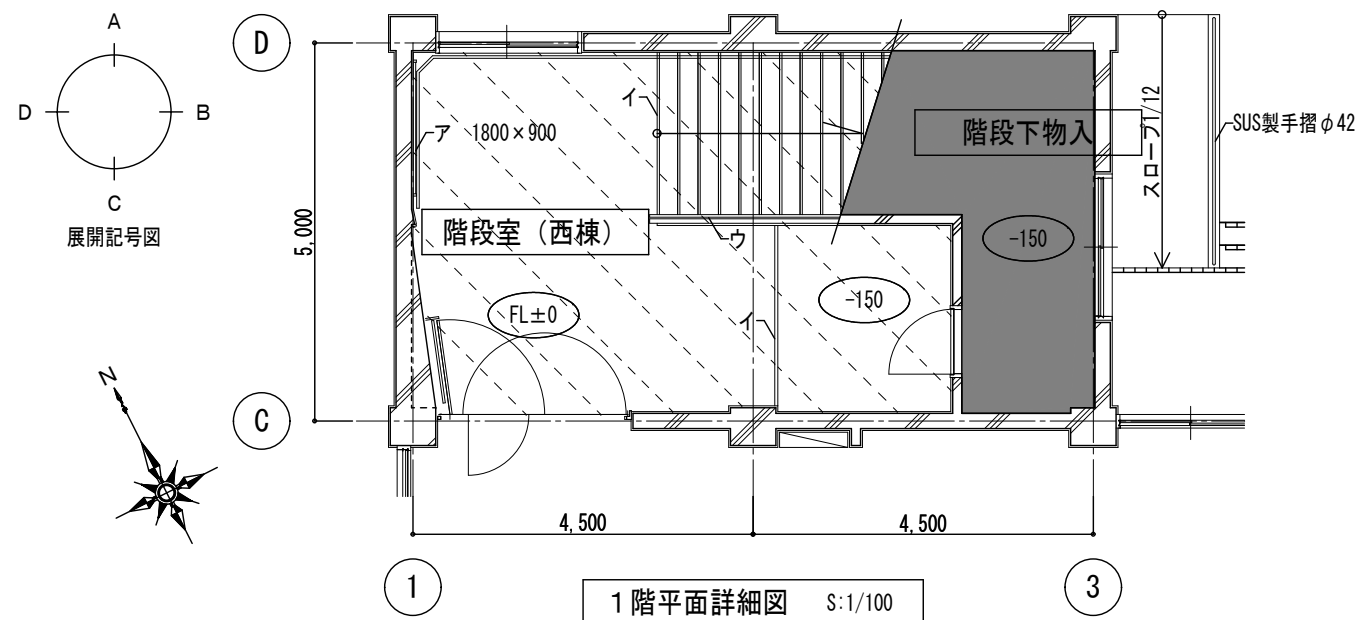
凡例（展開図）

<巾木・廻縁>		<壁>		<その他>	
A	廻縁：塩ビ【既設のまま】	a	モルタル金ゴテ AEP	ア	掲示板：掲示クロス【撤去】
B	巾木：モルタル金ゴテ AEP	b	コンクリート打放し【既設のまま】	イ	ノンスリップ【撤去】
		c	石膏ボード EP	ウ	手摺笠木・シオジ集成材120×60 格子：□20 アルミニウム二段手摺【既設のまま】（下地：PL-4.5×w200）
				エ	アルミニウム二段手摺【既設のまま】

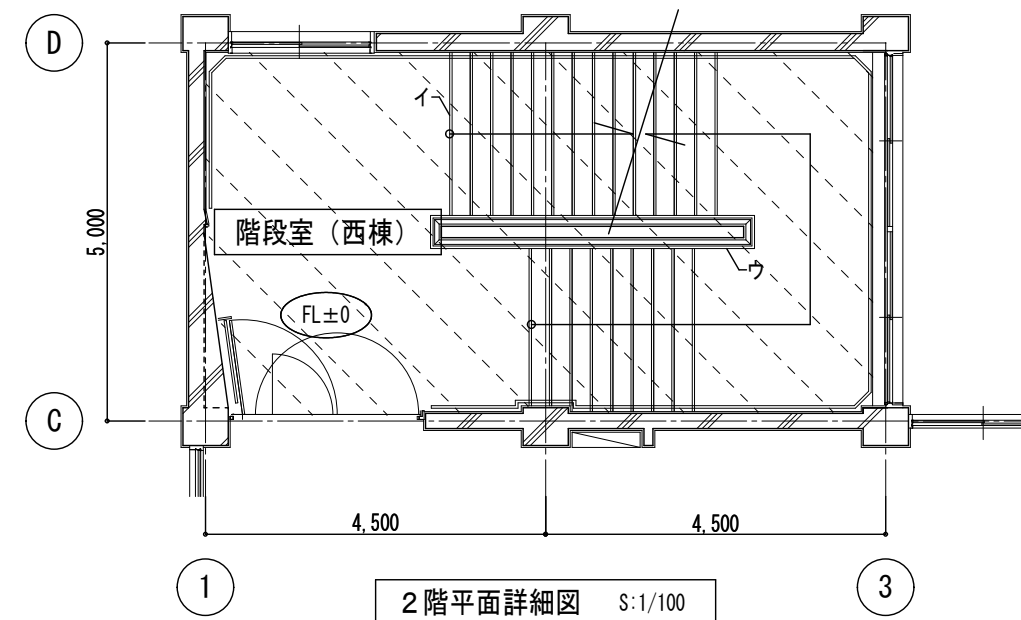
凡例

- 床：ビニル床シート・タイル【撤去】（モルタル下地+カッター入れ共）
- 床：ビニル床シート・タイル【撤去】
- 撤去建具を示す（枠残し）

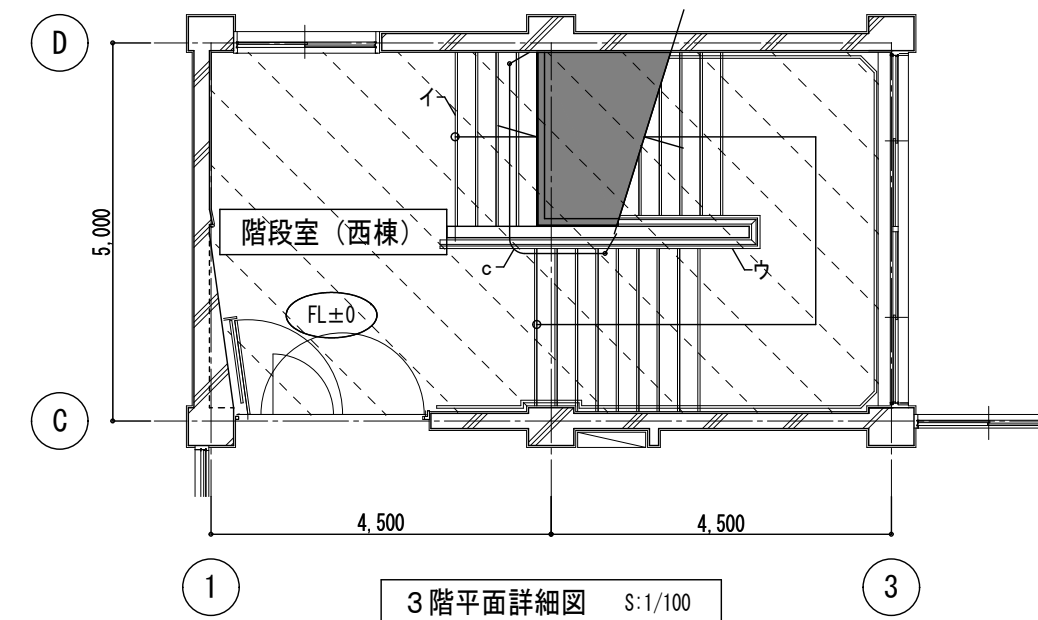
西階段（改修後）



1 階平面詳細図 S:1/100

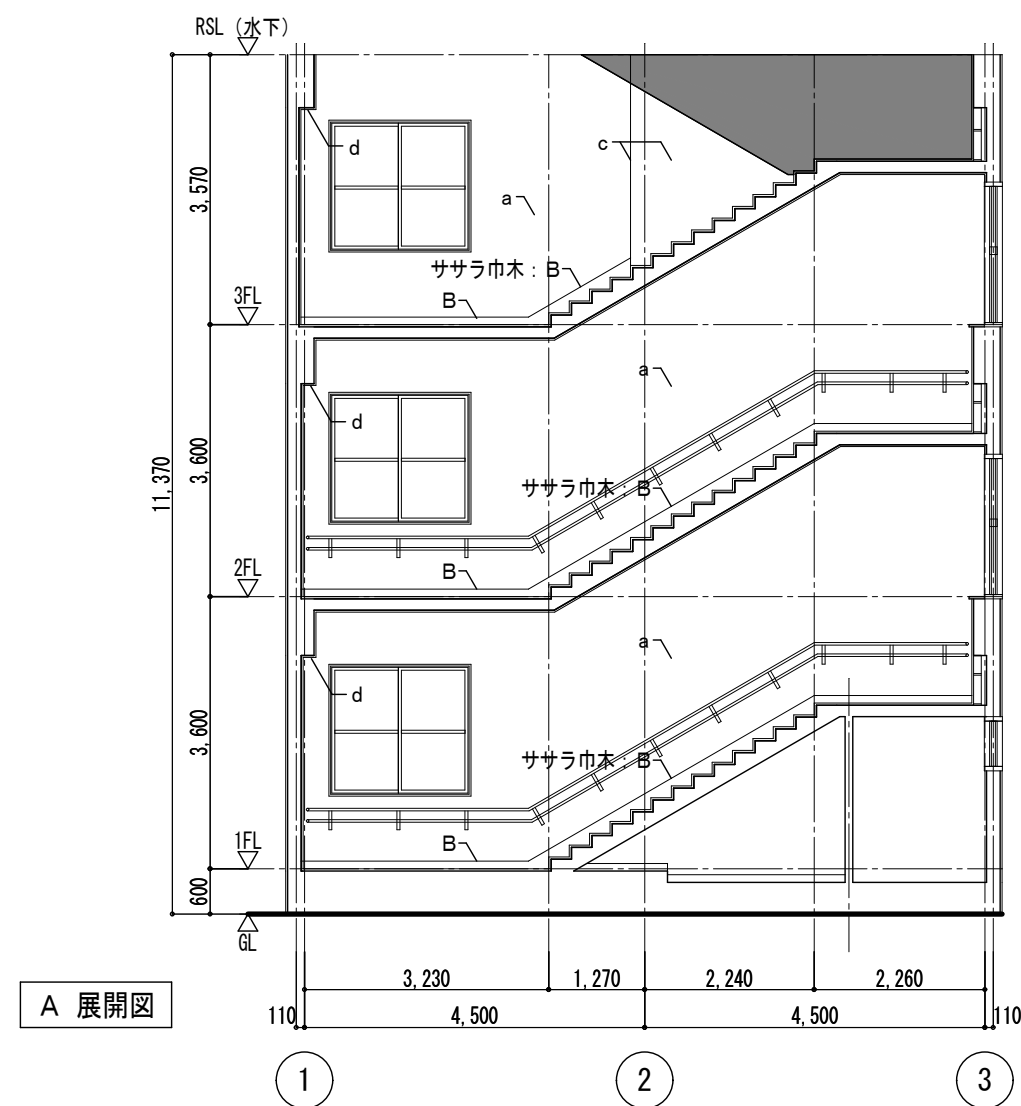


2階平面詳細図 S:1/100

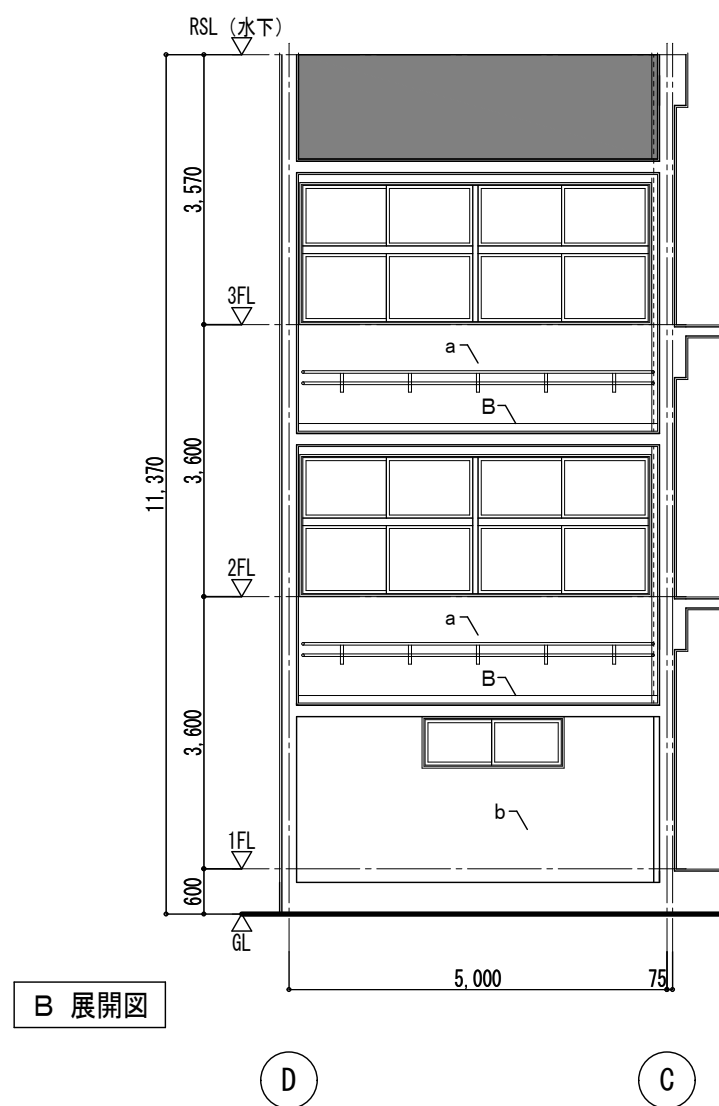


3階平面詳細図 S:1/100

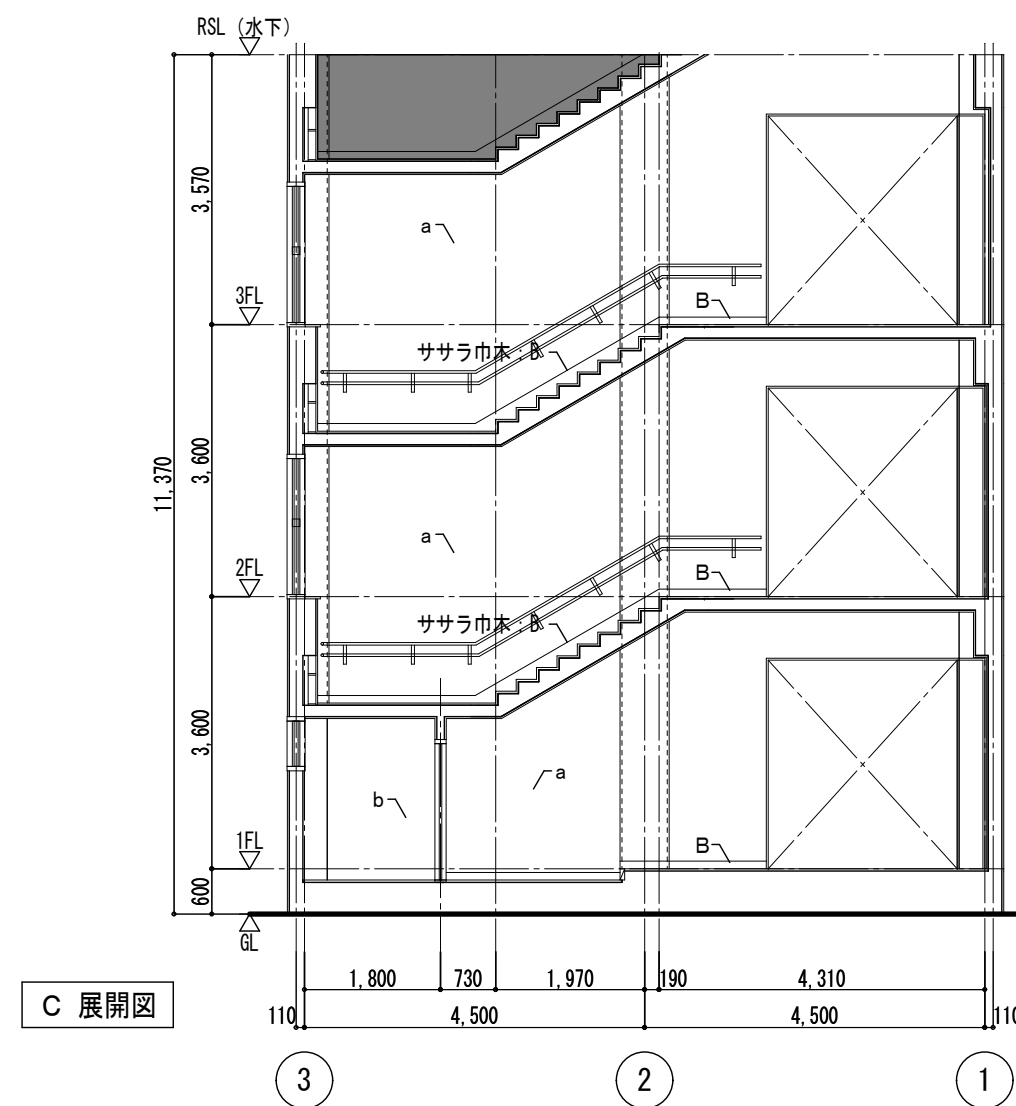
© 2006 The Authors



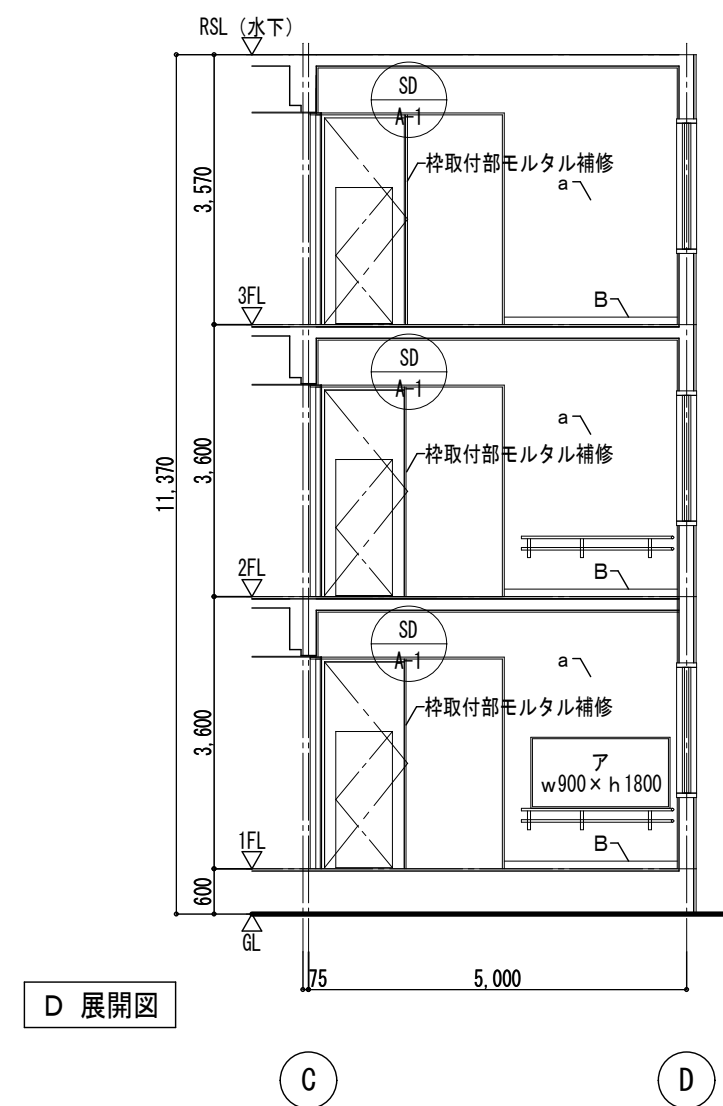
A 展開図



B 展開図






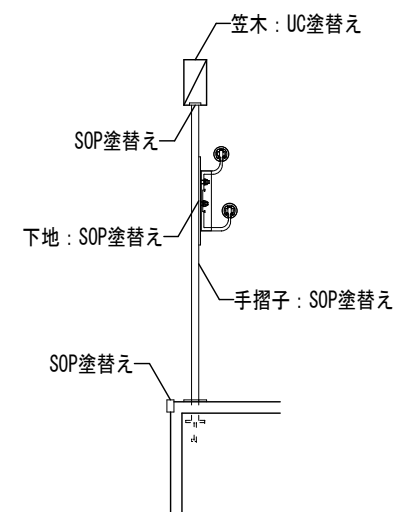
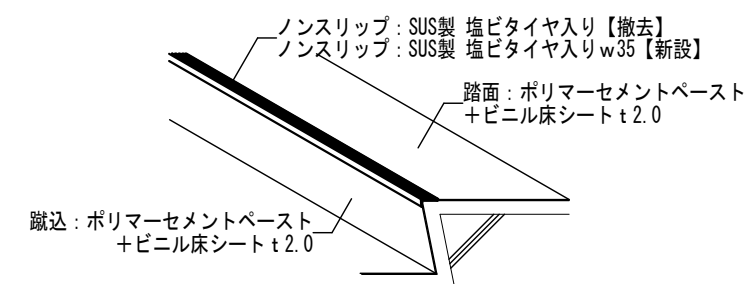
C 展開図



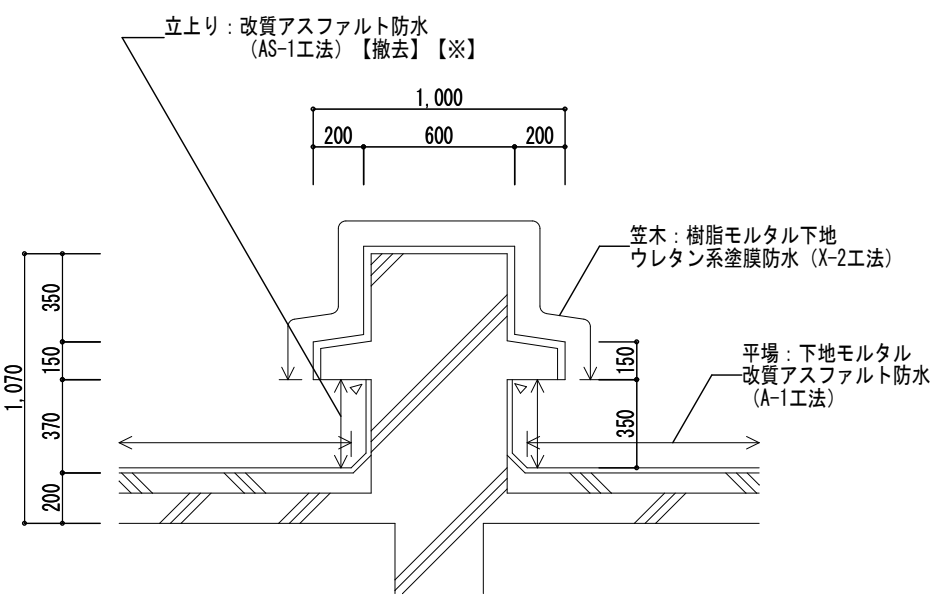
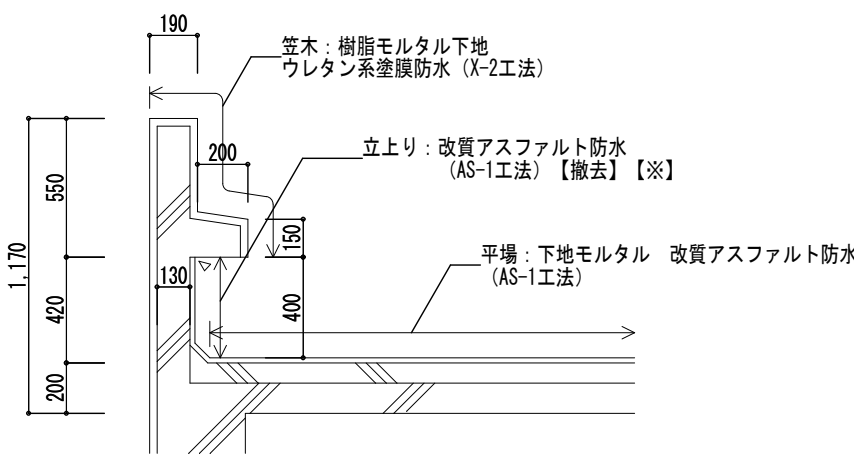
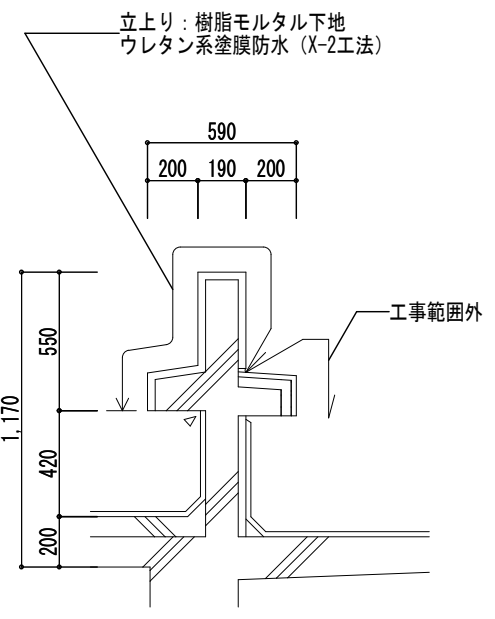
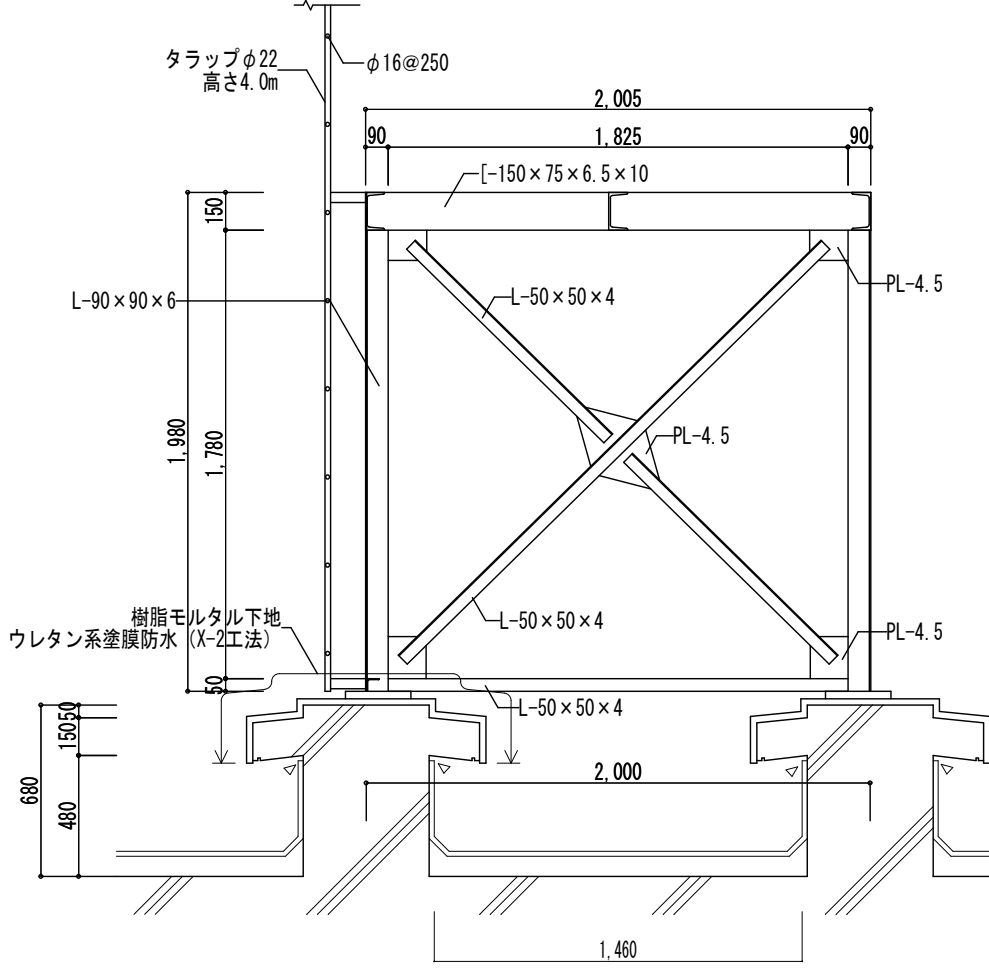
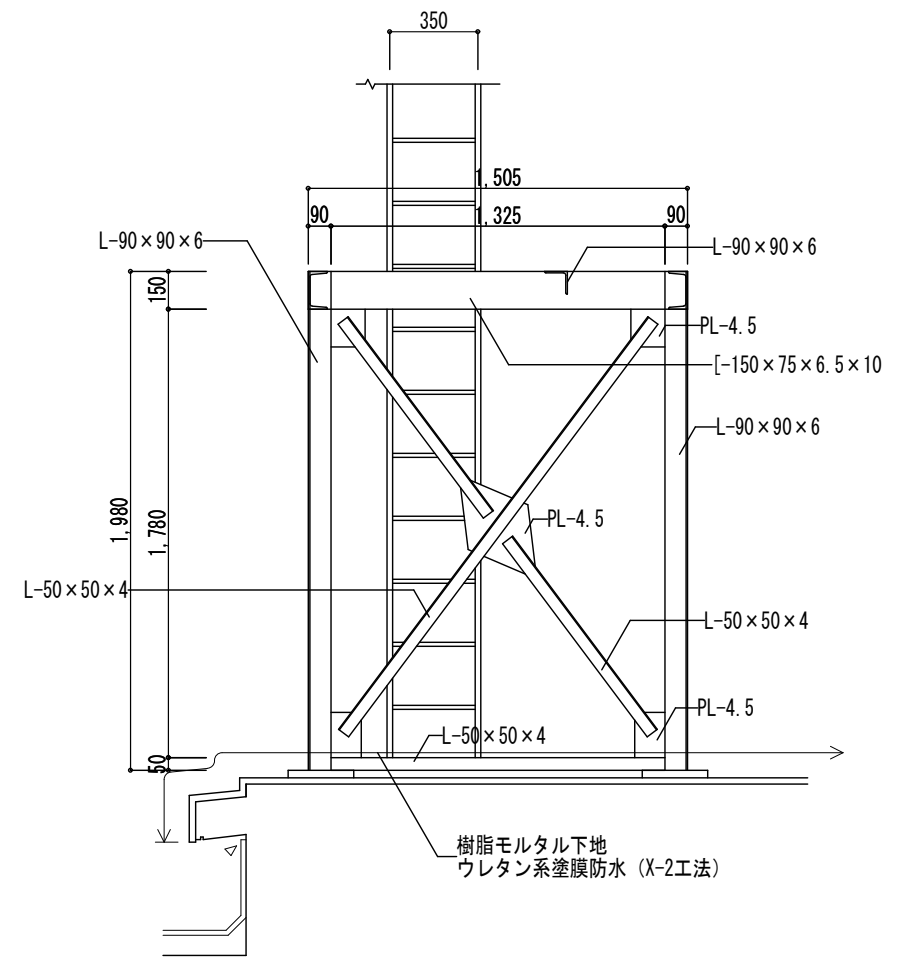
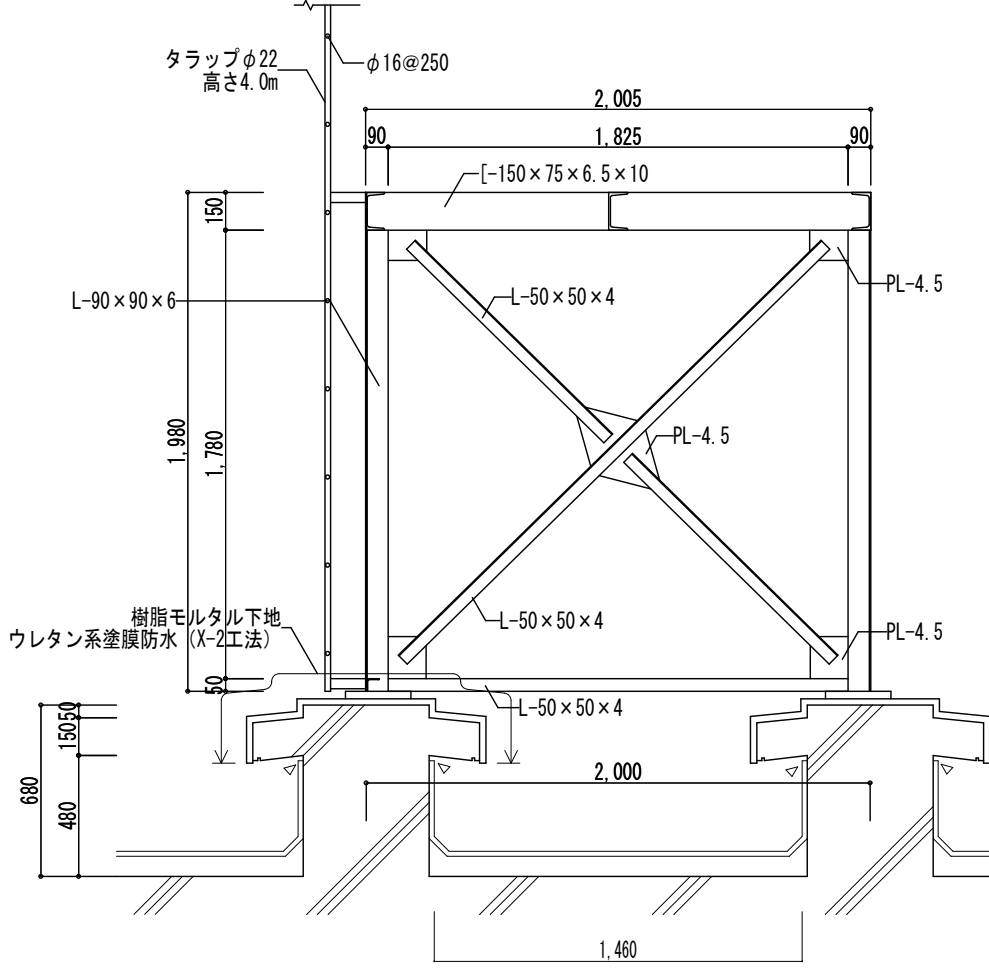
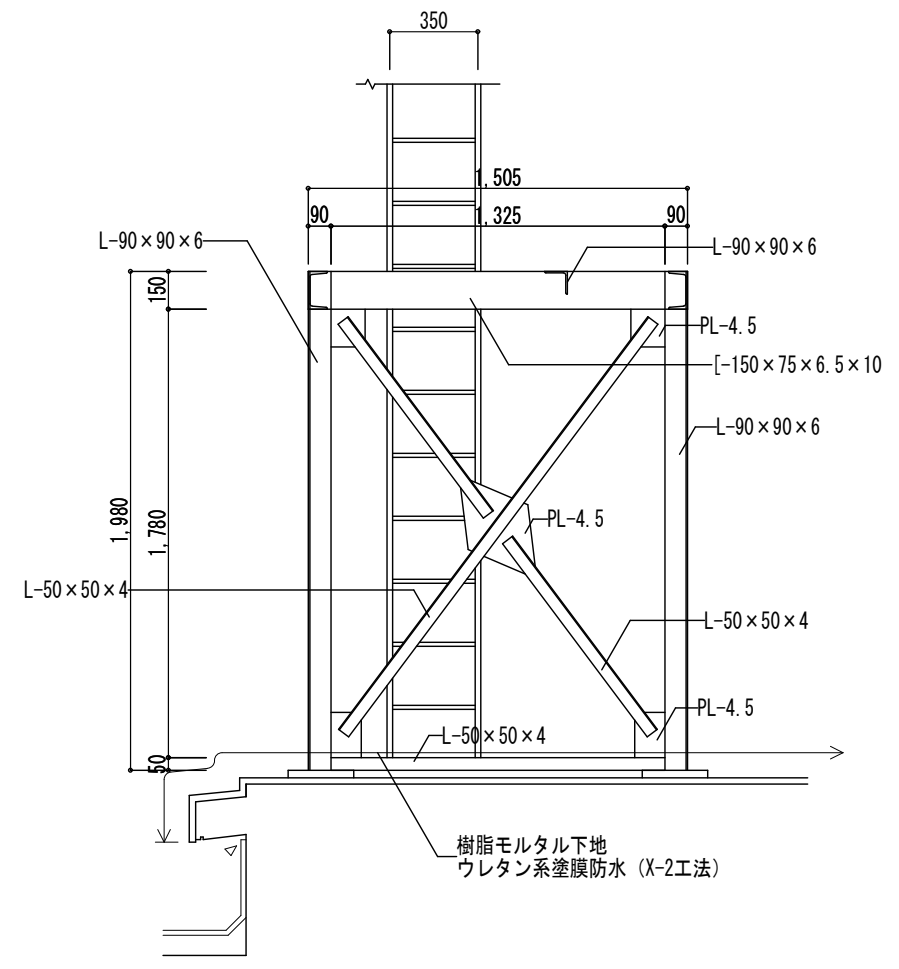
D 展開図

凡例 (展開図)

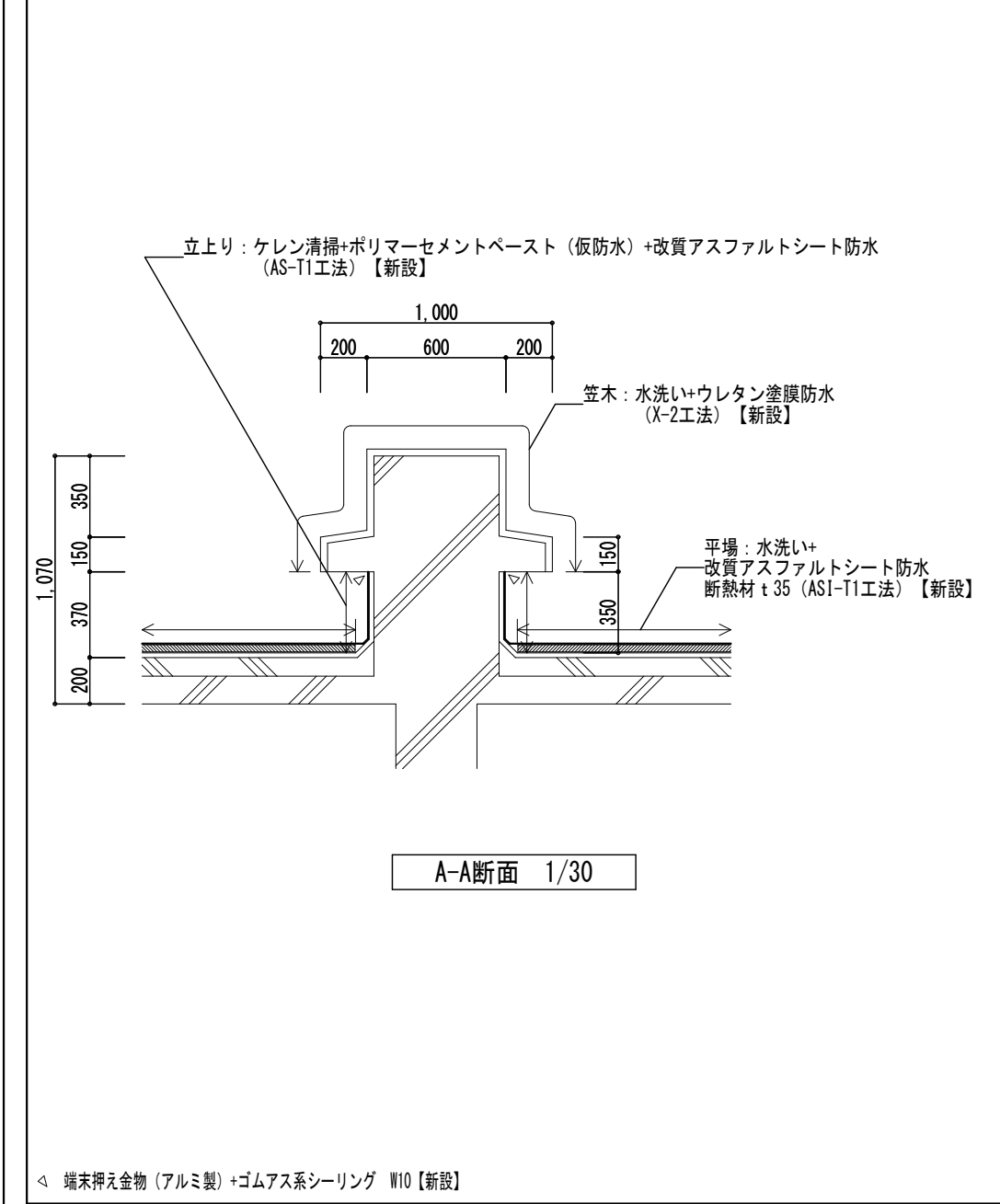
＜巾木・廻縁＞		＜壁＞		＜その他＞		凡例	
A	廻縁：埴じ【既設のまま】	a	EP-G塗替え（モルタル下地）	ア	掲示板：掲示クロス四周7㎝押え共【新設】		床：モルタル下地補修＋ビニル床シート t2.0【新設】
B	EP-G塗替え	b	コンクリート打直し【既設のまま】	イ	ノンスリップ w35 SUS製【新設】		床：ポリマーセメントベースト＋ビニル床シート t2.0【新設】
		c	EP-G塗替え（ボード下地）	ウ	手摺笠木：UC塗替え 格子：SOP塗替え アルミニ段手摺【既設のまま】（下地：SOP塗替え）		扉新設建具を示す（カバー工法）
		d	EP塗替え（モルタル下地）				



手摺詳細図 S:1/20

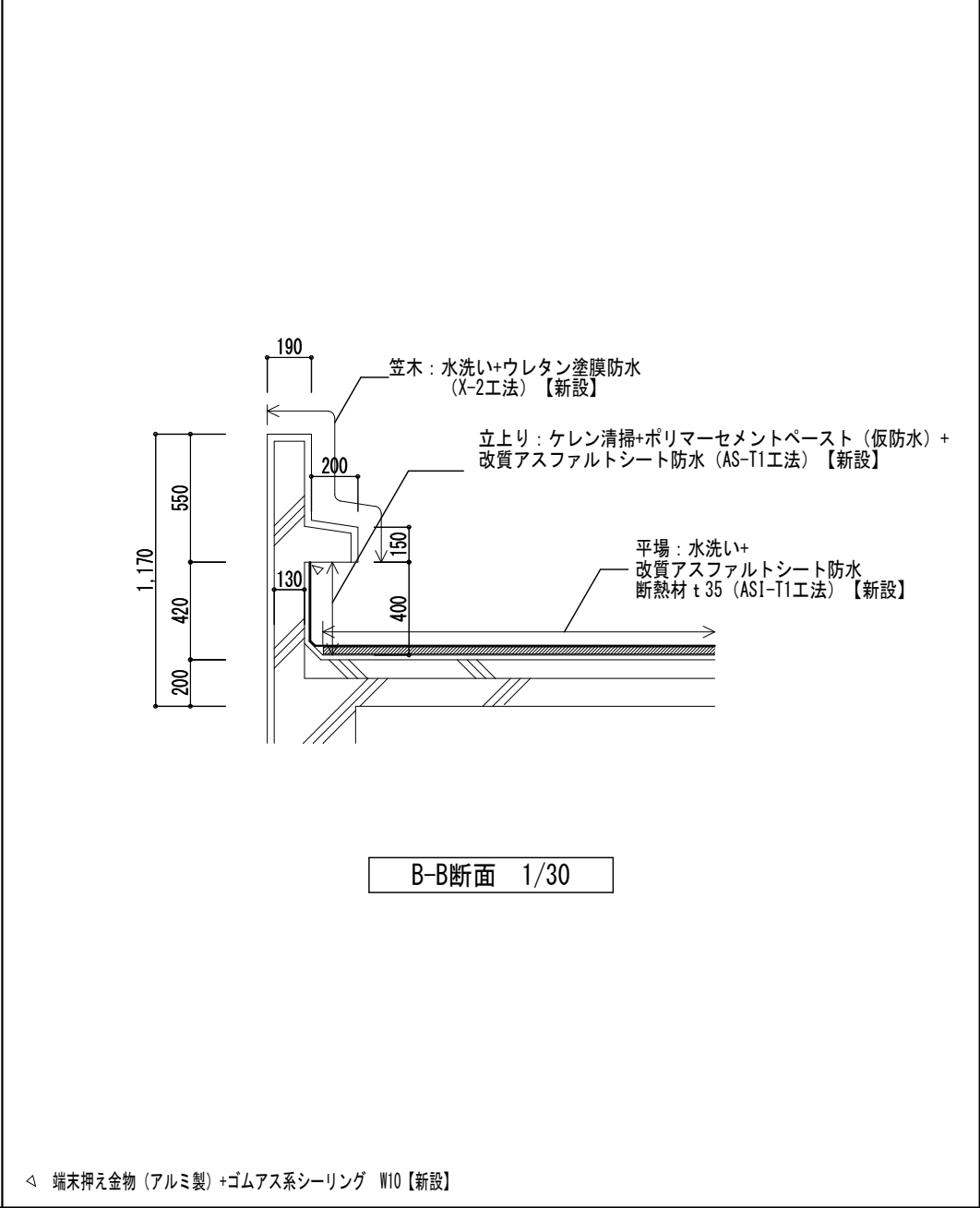
改 修 前																																			
普通教室棟屋上 A-A断面 1/30		普通教室棟屋上 B-B断面 1/30		普通教室棟屋上 C-C断面 1/30																															
 <p>A-A断面 1/30</p>		 <p>B-B断面 1/30</p>		 <p>C-C断面 1/30</p>																															
普通教室棟屋上 D-D断面 1/30		普通教室棟屋上 E-E断面 1/30		普通教室棟屋上 D-D断面 1/30																															
 <p>D-D断面 1/30</p>		 <p>E-E断面 1/30</p>																																	
普通教室棟屋上 D-D断面 1/30		普通教室棟屋上 E-E断面 1/30		普通教室棟屋上 D-D断面 1/30																															
 <p>D-D断面 1/30</p>		 <p>E-E断面 1/30</p>																																	
<table><tr><td colspan="2">設計代表者</td><td colspan="2">設計担当者</td><td>SCALE</td></tr><tr><td>一般建築士</td><td>No.352551</td><td>一般建築士</td><td>No.352551</td><td>A2 1/200</td></tr><tr><td>印種通也</td><td></td><td>構造設計一般建築士</td><td>No.352551</td><td>A3 1/280</td></tr><tr><td></td><td></td><td>井上貴智</td><td></td><td>DATE</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>R 6 . 7</td></tr></table> <table><tr><td>工事名称</td><td>県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）</td><td>A - 4 7</td></tr><tr><td>図面名称</td><td>屋上部分詳細図（改修前）</td><td>原図：A2</td></tr></table>					設計代表者		設計担当者		SCALE	一般建築士	No.352551	一般建築士	No.352551	A2 1/200	印種通也		構造設計一般建築士	No.352551	A3 1/280			井上貴智		DATE					R 6 . 7	工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）	A - 4 7	図面名称	屋上部分詳細図（改修前）	原図：A2
設計代表者		設計担当者		SCALE																															
一般建築士	No.352551	一般建築士	No.352551	A2 1/200																															
印種通也		構造設計一般建築士	No.352551	A3 1/280																															
		井上貴智		DATE																															
				R 6 . 7																															
工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）	A - 4 7																																	
図面名称	屋上部分詳細図（改修前）	原図：A2																																	

普通教室棟屋上 A-A断面 1/30



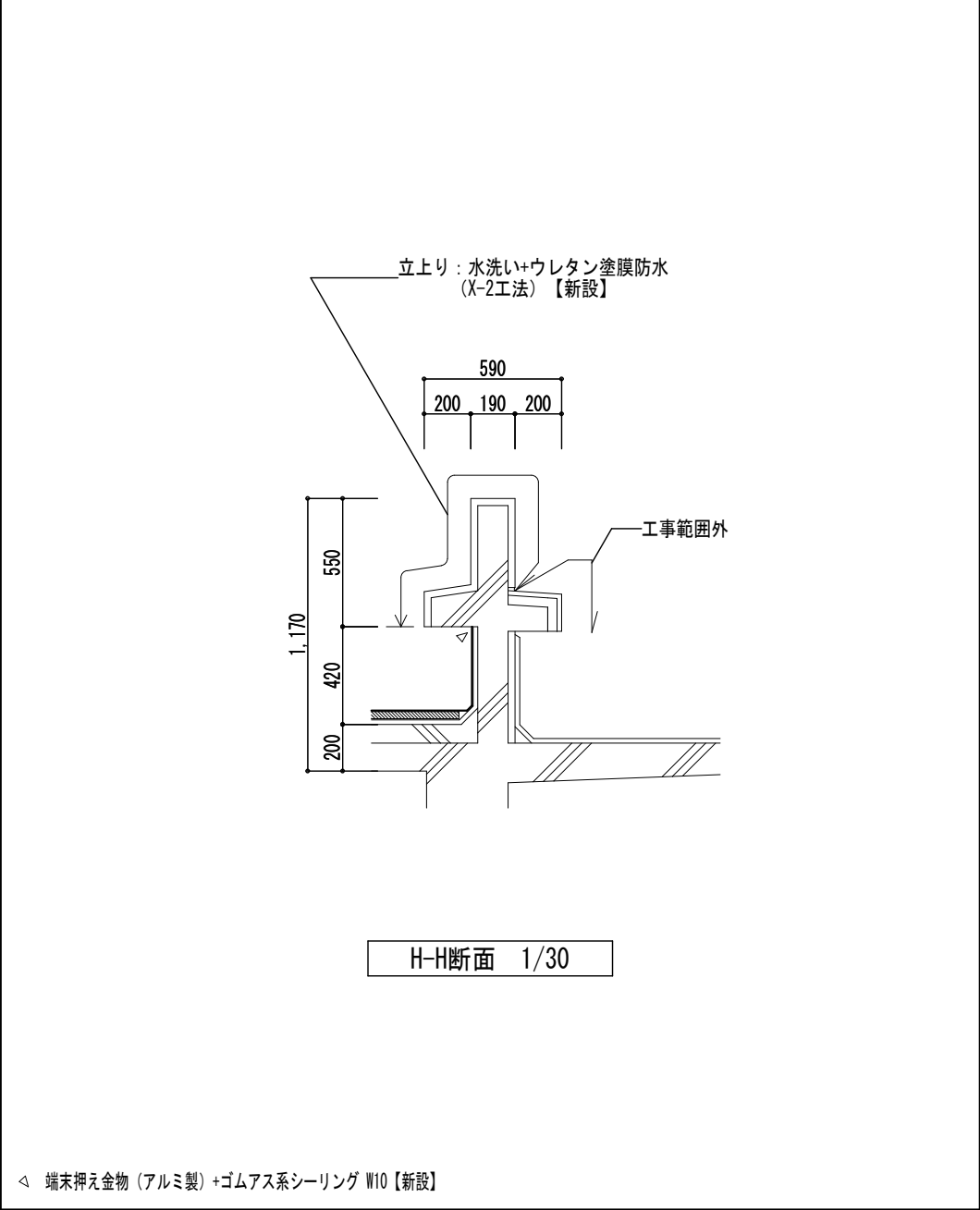
A-A断面 1/30

普通教室棟屋上 B-B断面 1/30



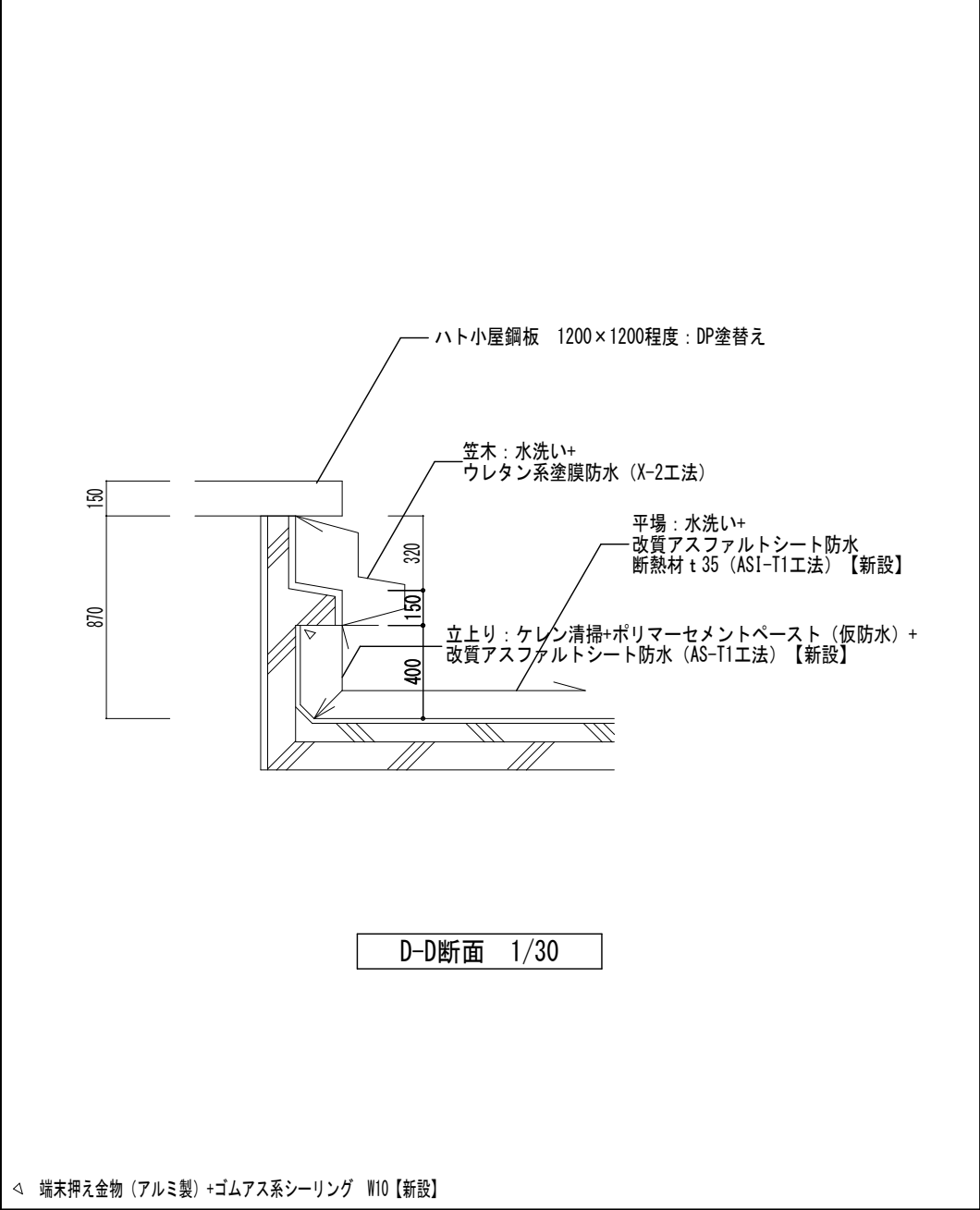
B-B断面 1/30

普通教室棟屋上 C-C断面 1/30



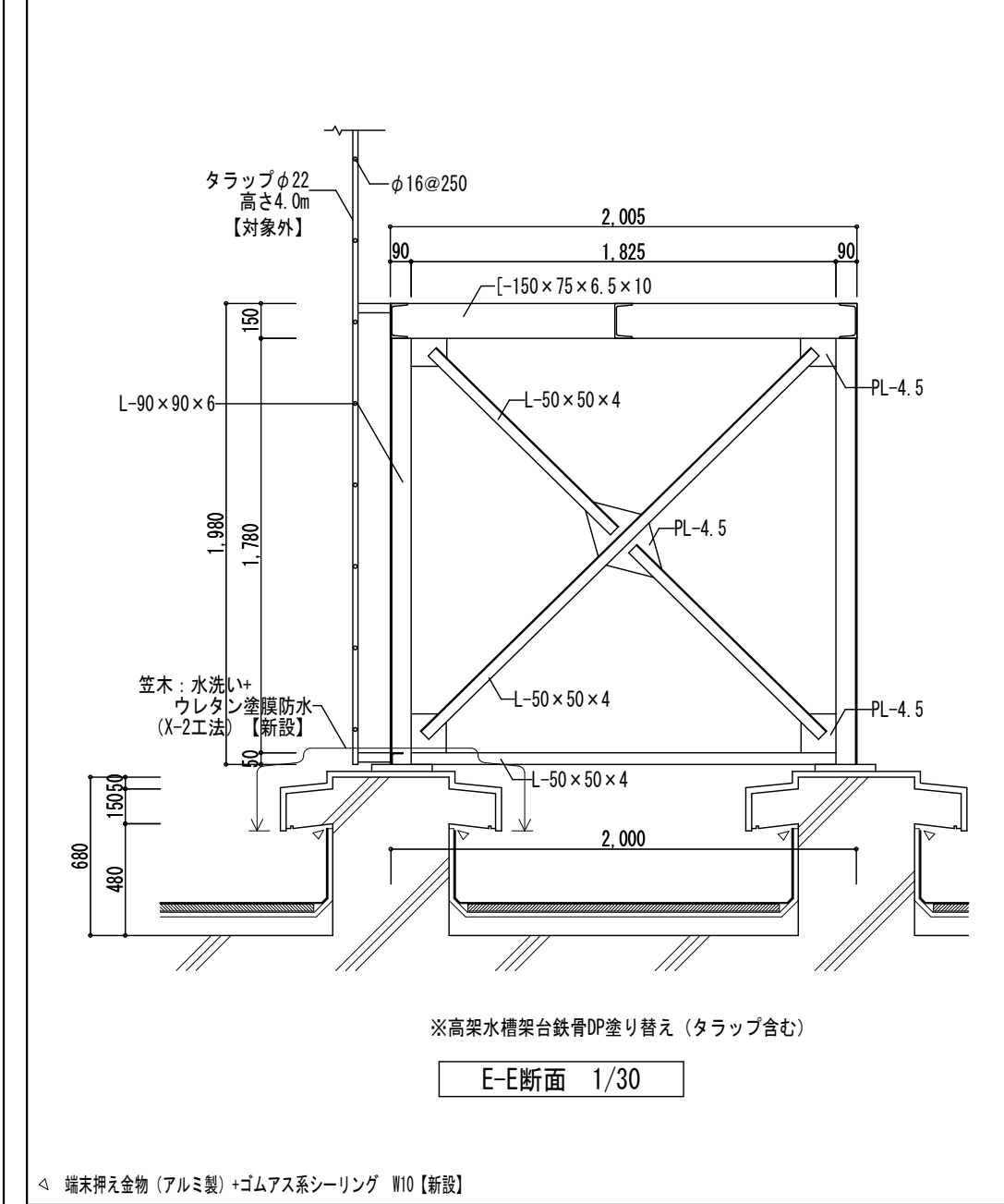
H-H断面 1/30

普通教室棟屋上 D-D断面 1/30



D-D断面 1/30

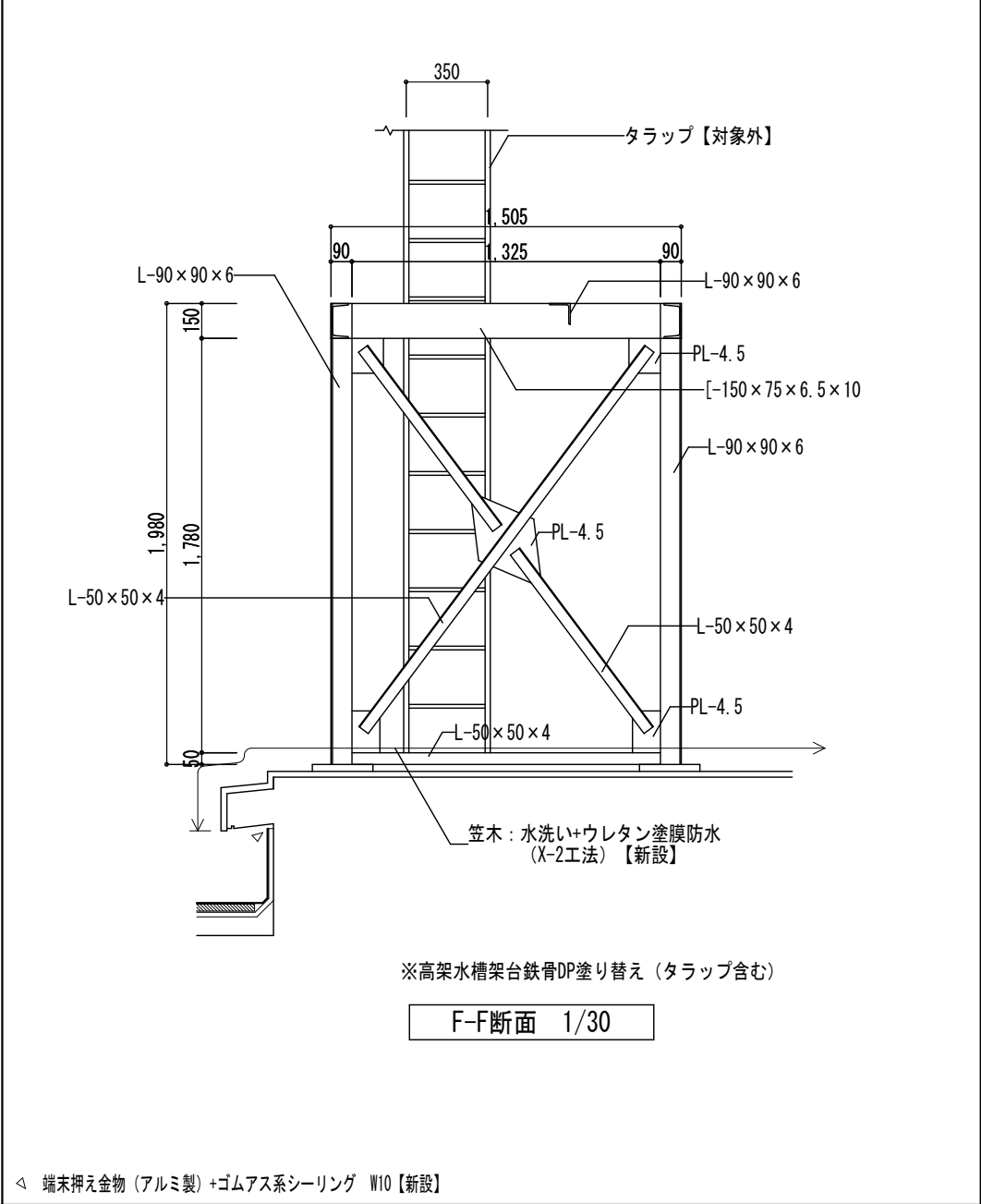
普通教室棟屋上 E-E断面 1/30



※高架水槽架台鉄骨DP塗り替え

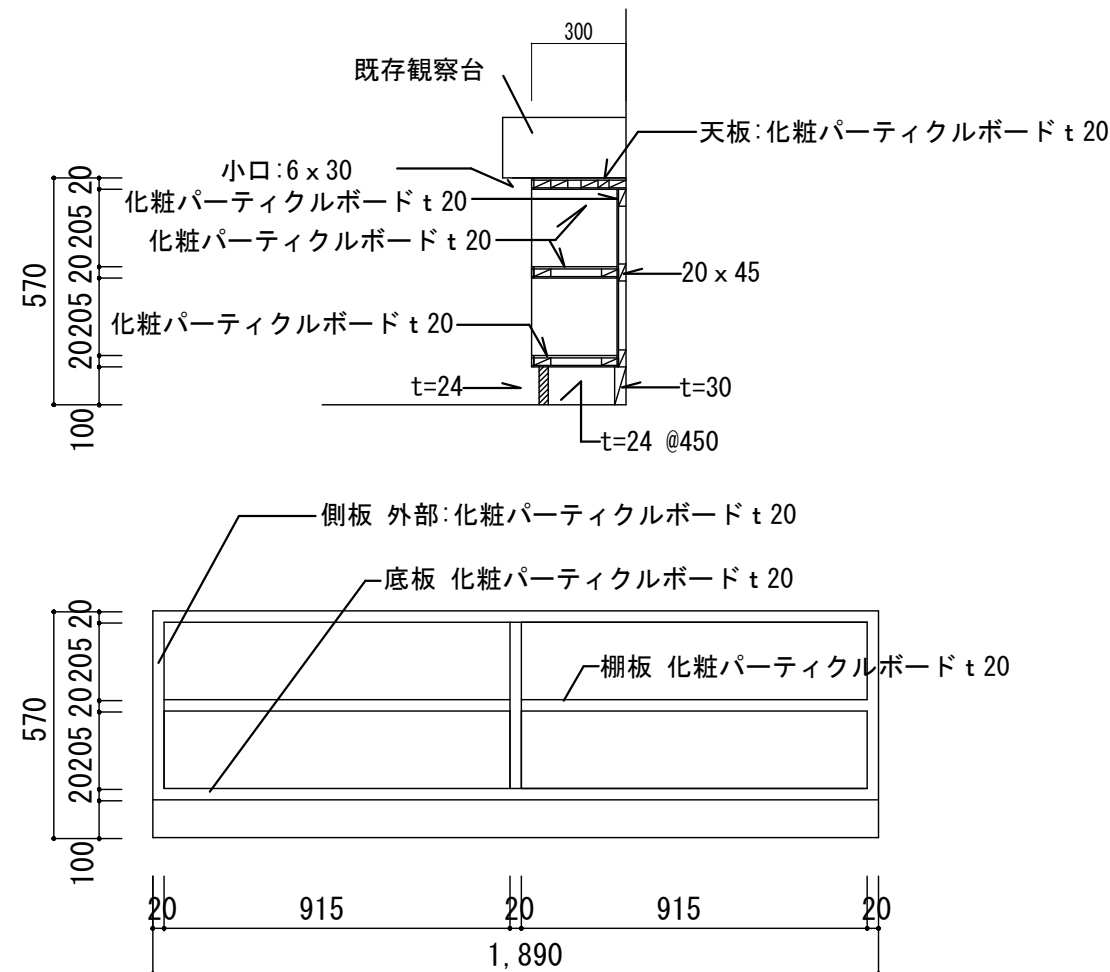
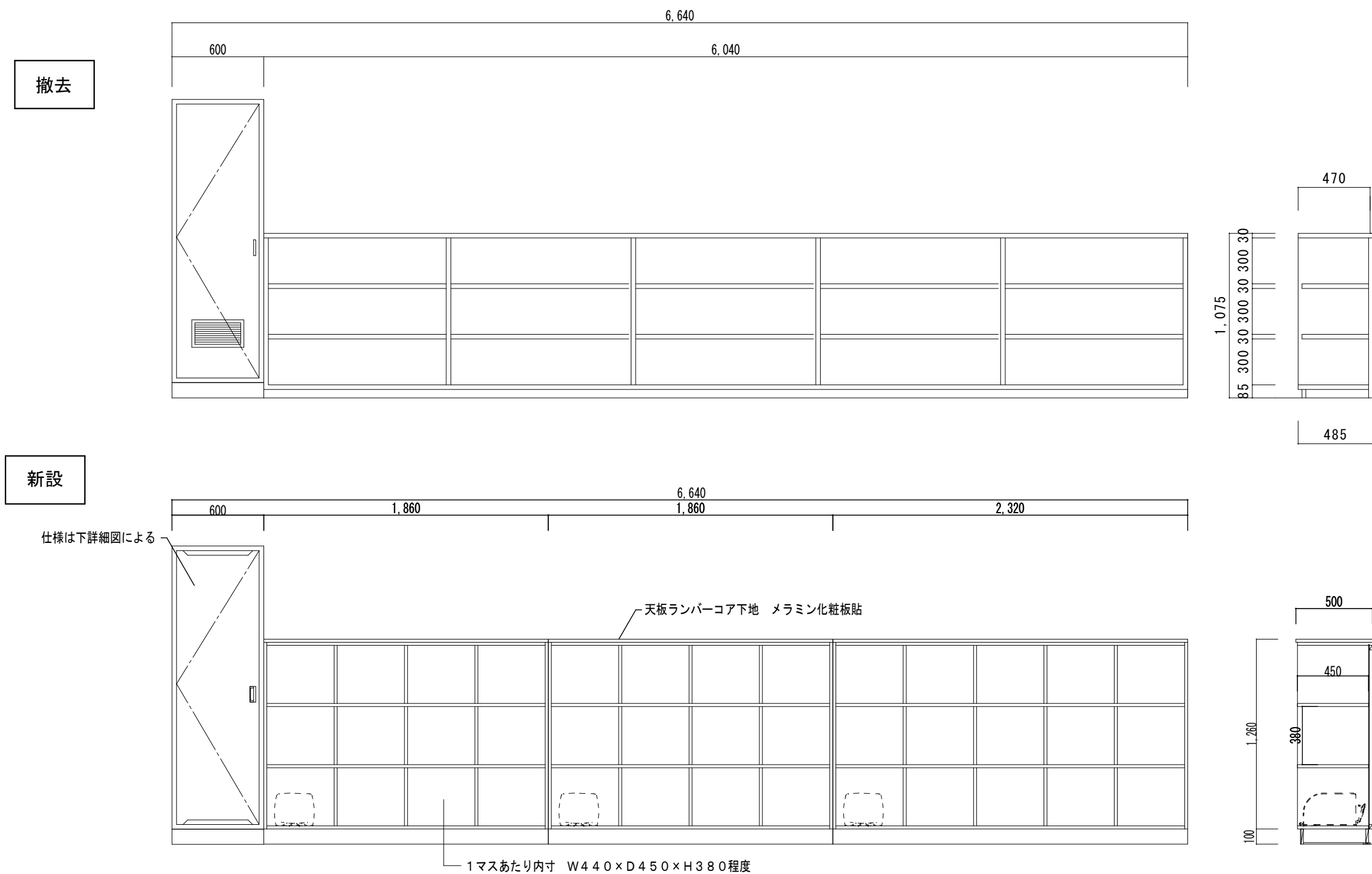
E-E断面 1/30

普通教室棟屋上 F-F断面 1/30

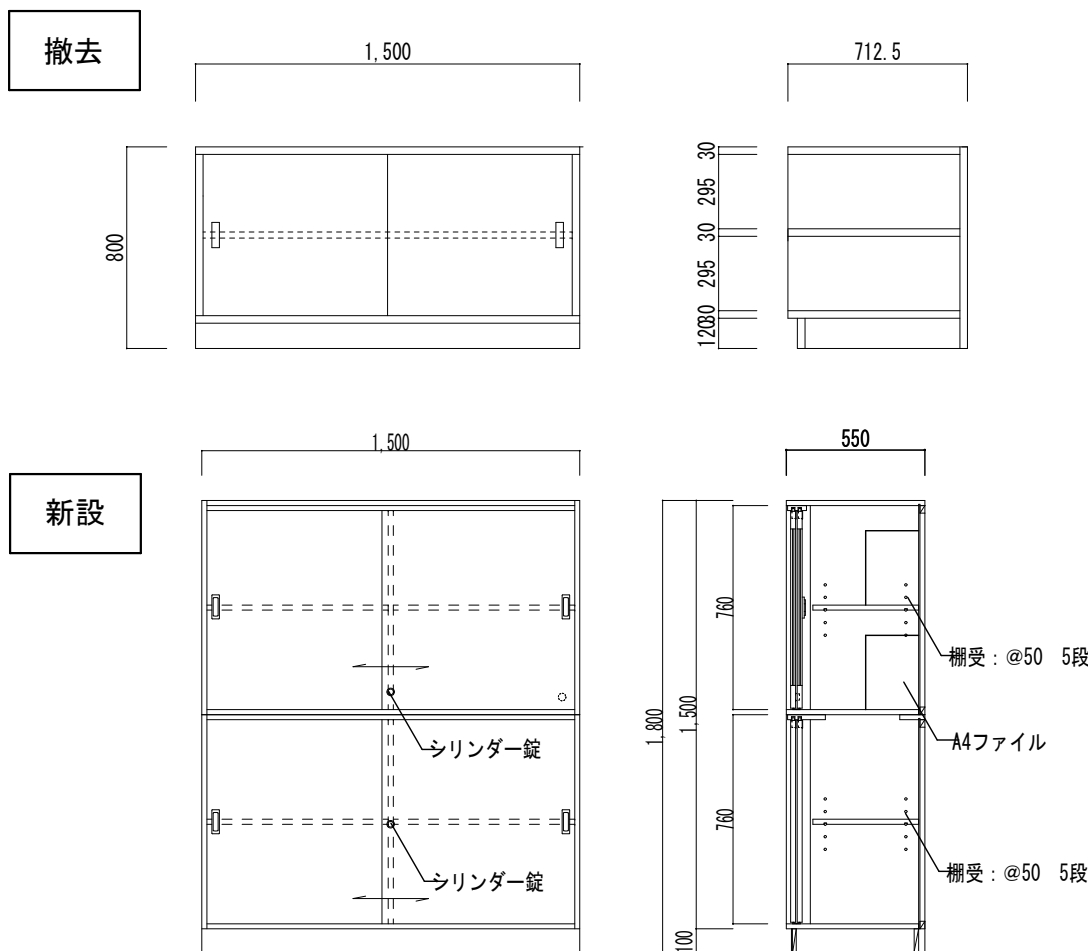
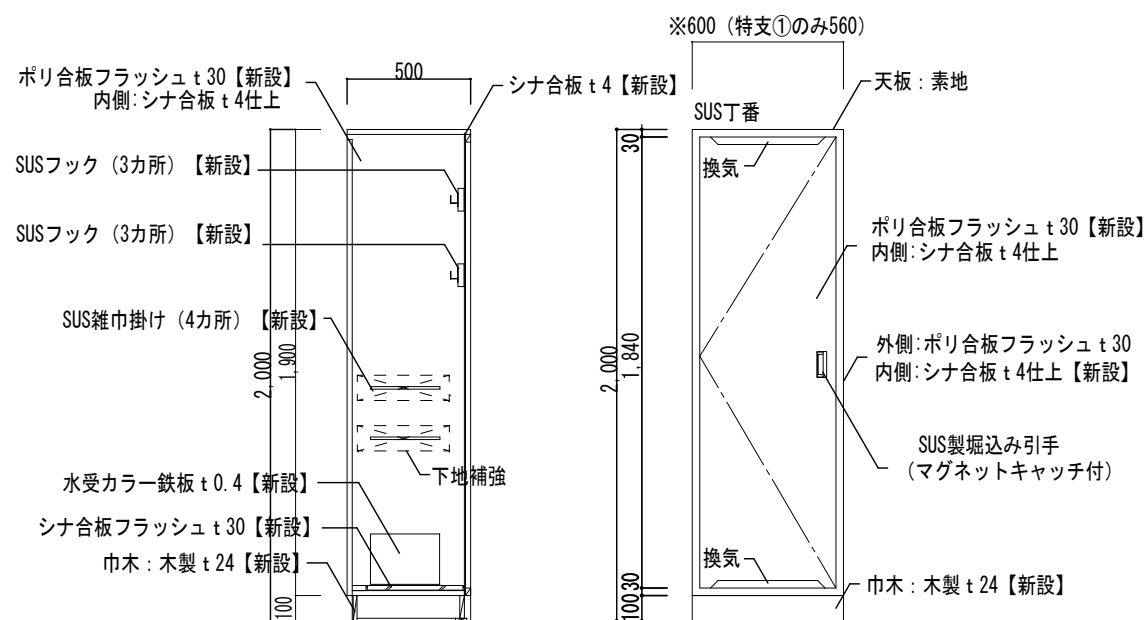


※高架水槽架台鉄骨DP塗り替え（タラップ含む）

F-F断面 1/30

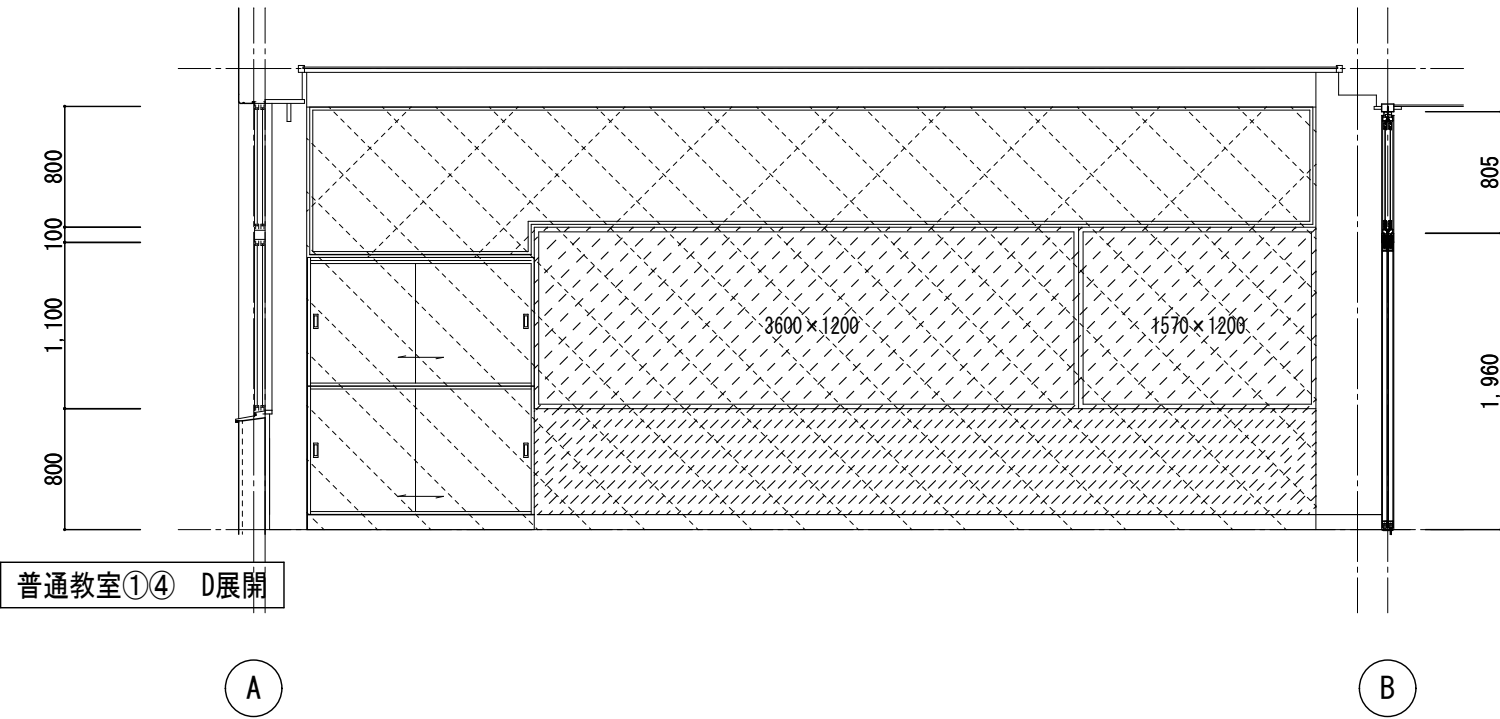
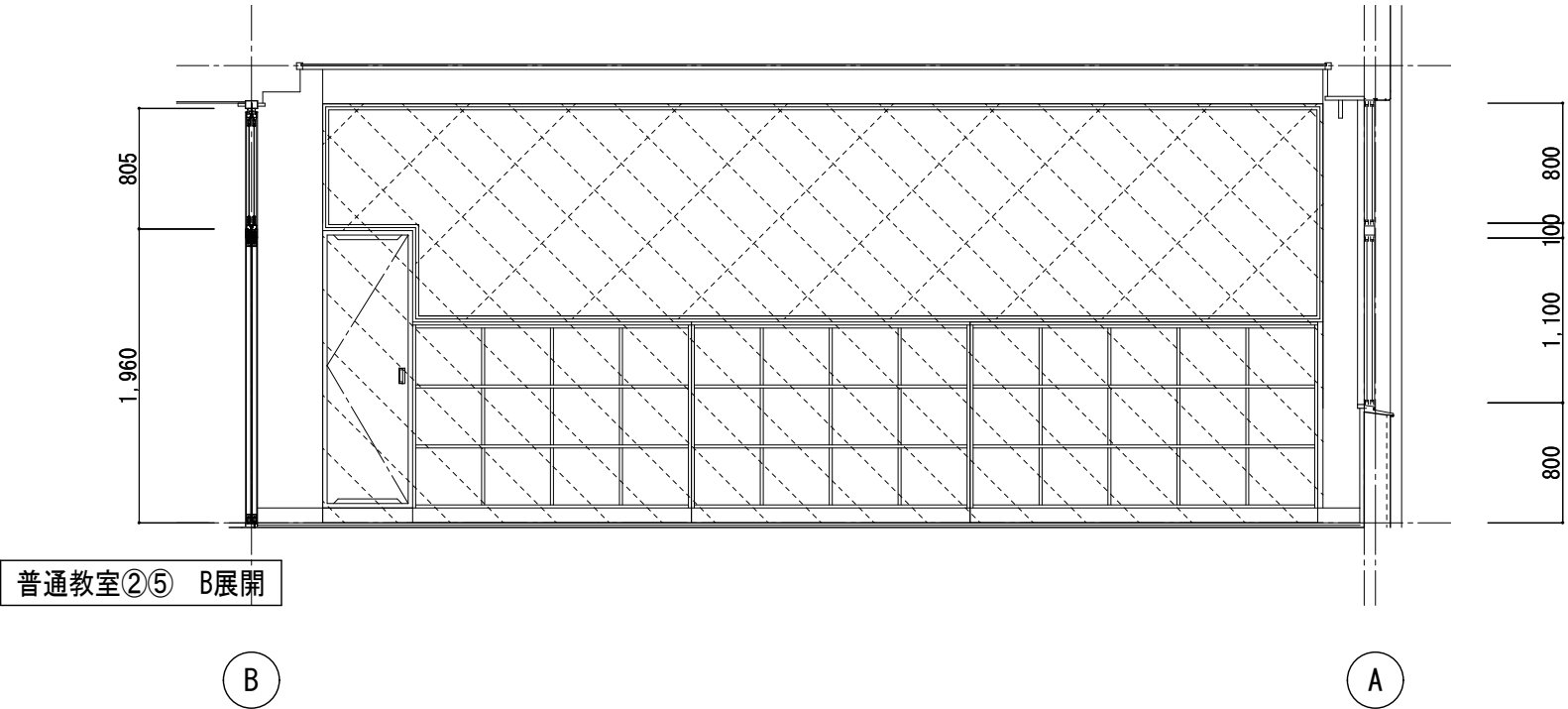


※フラッシュの芯材は150以下とする。
 ※寸法は現場合わせとする。
 ※施工図にて承認する。
 ※家具の小口については、無垢材(ひのき)とし、UC塗装を行うこと

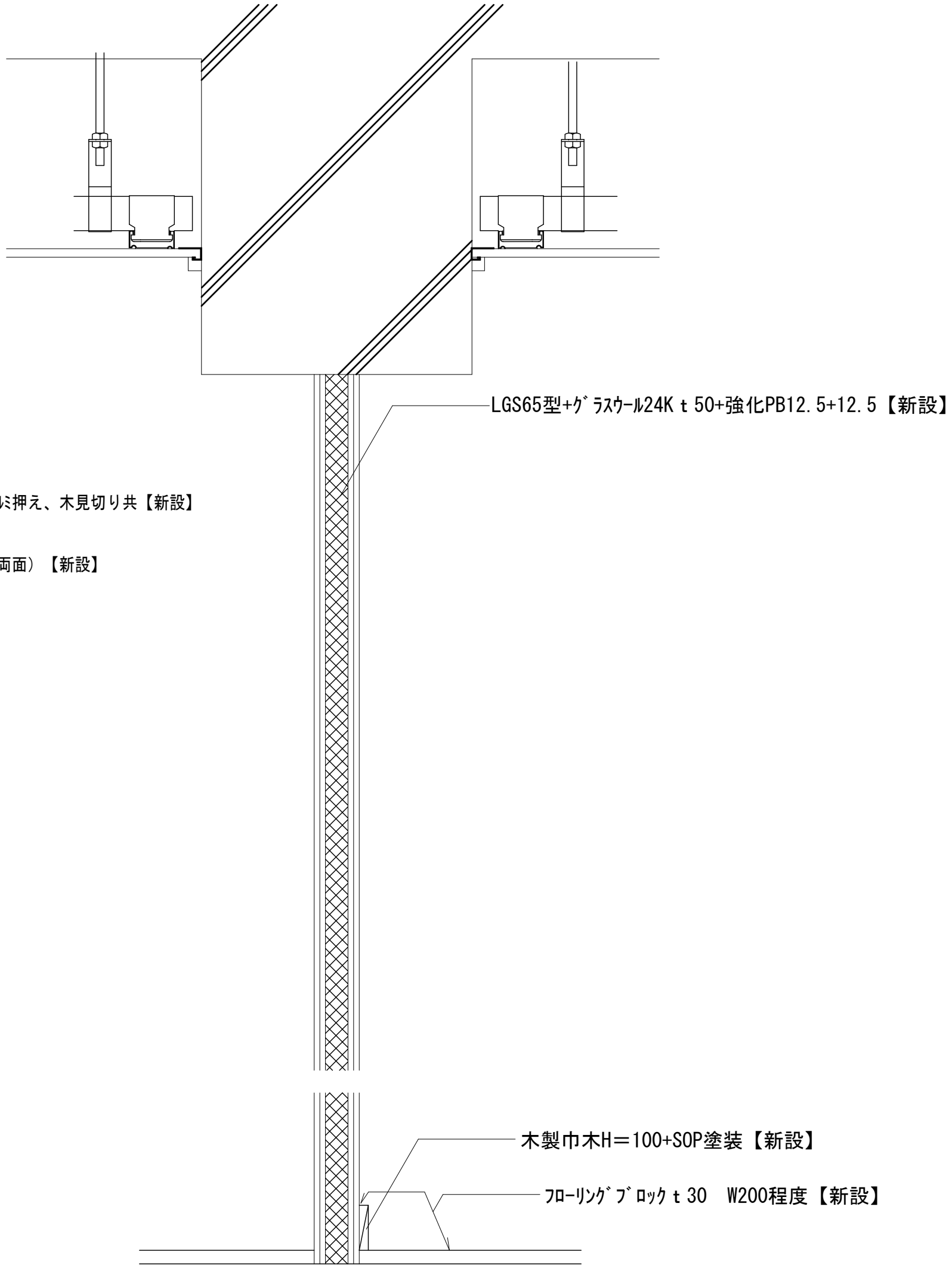


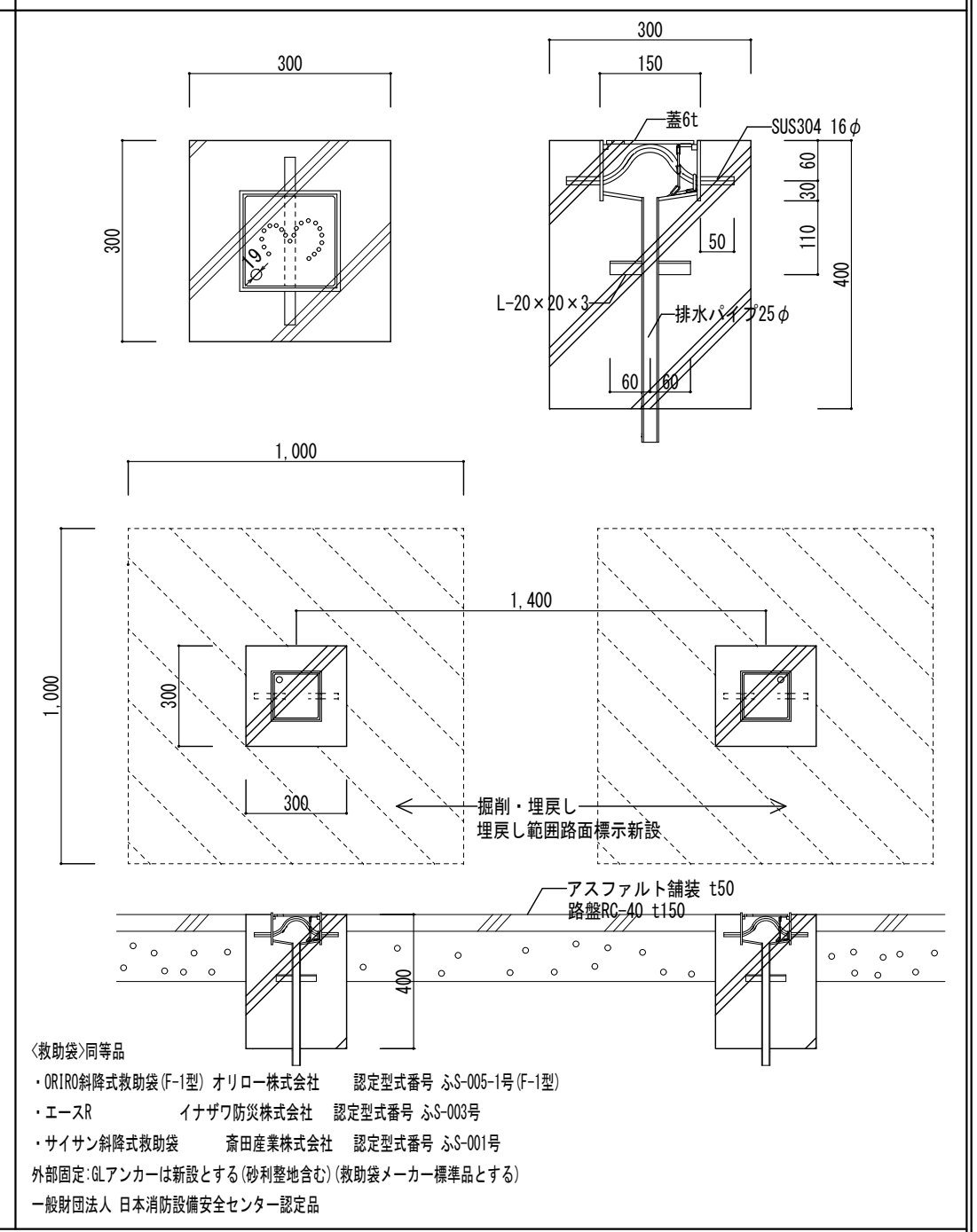
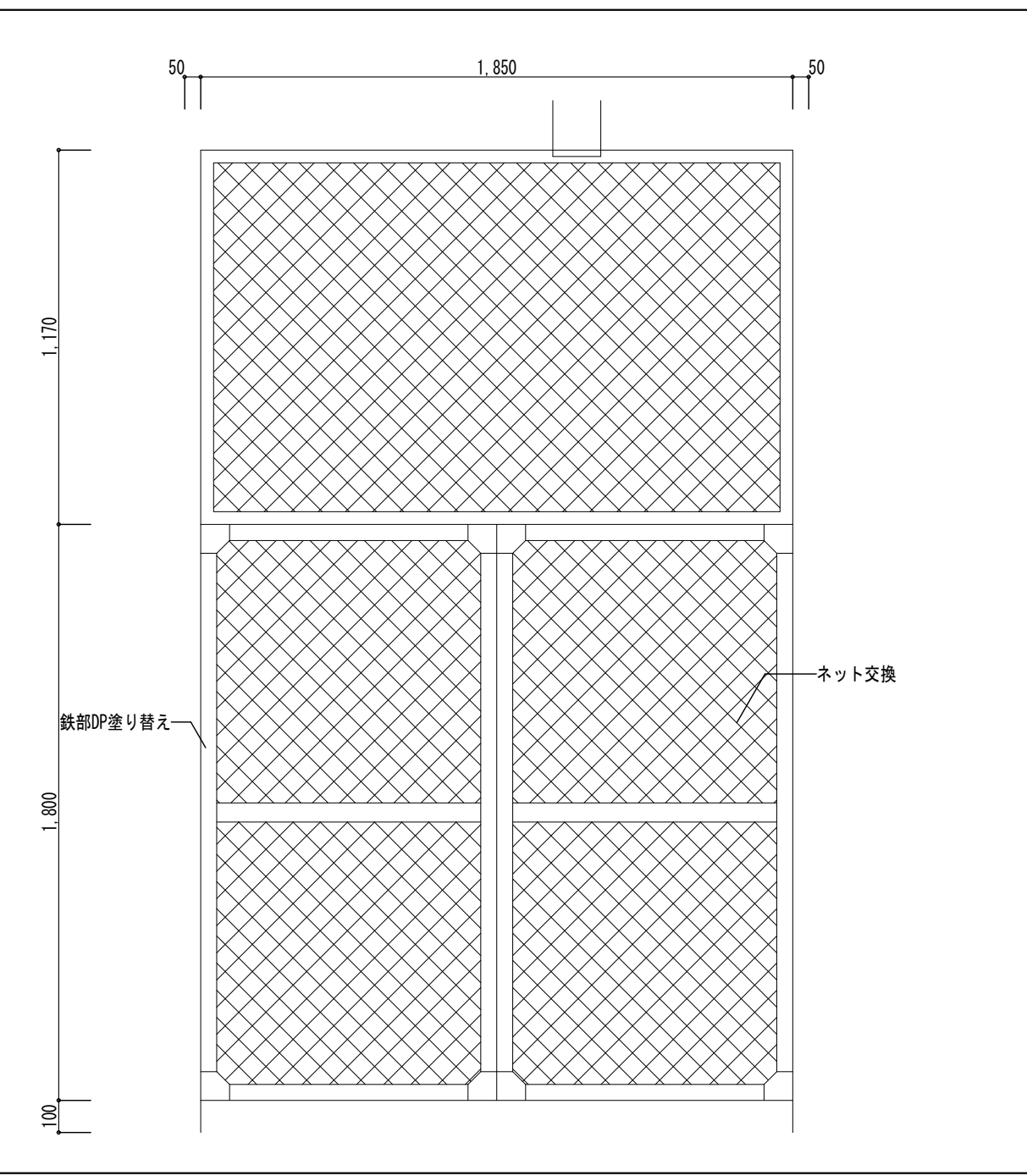
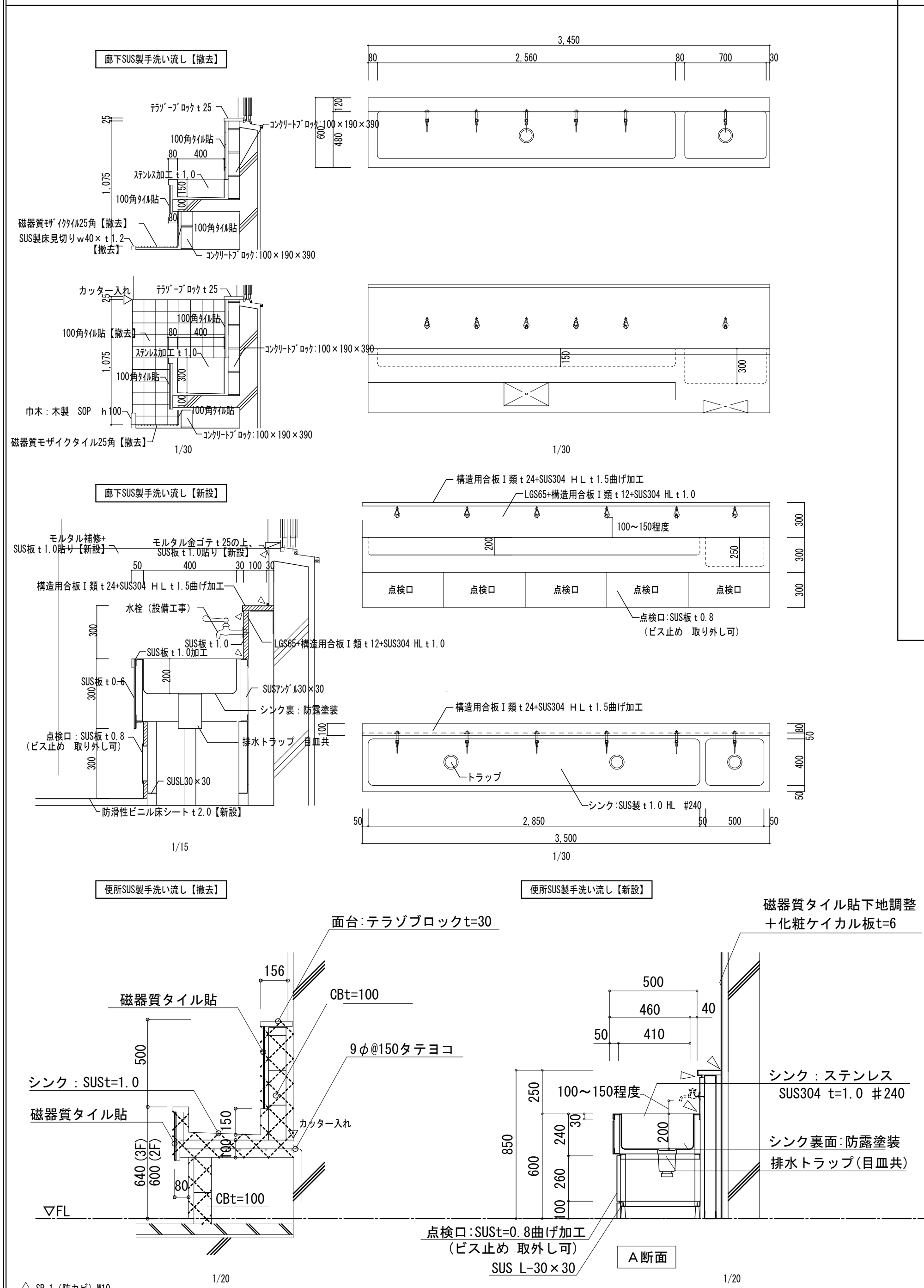
共通仕様 「図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」

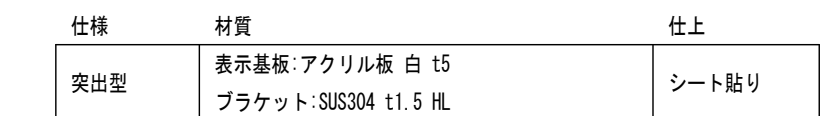
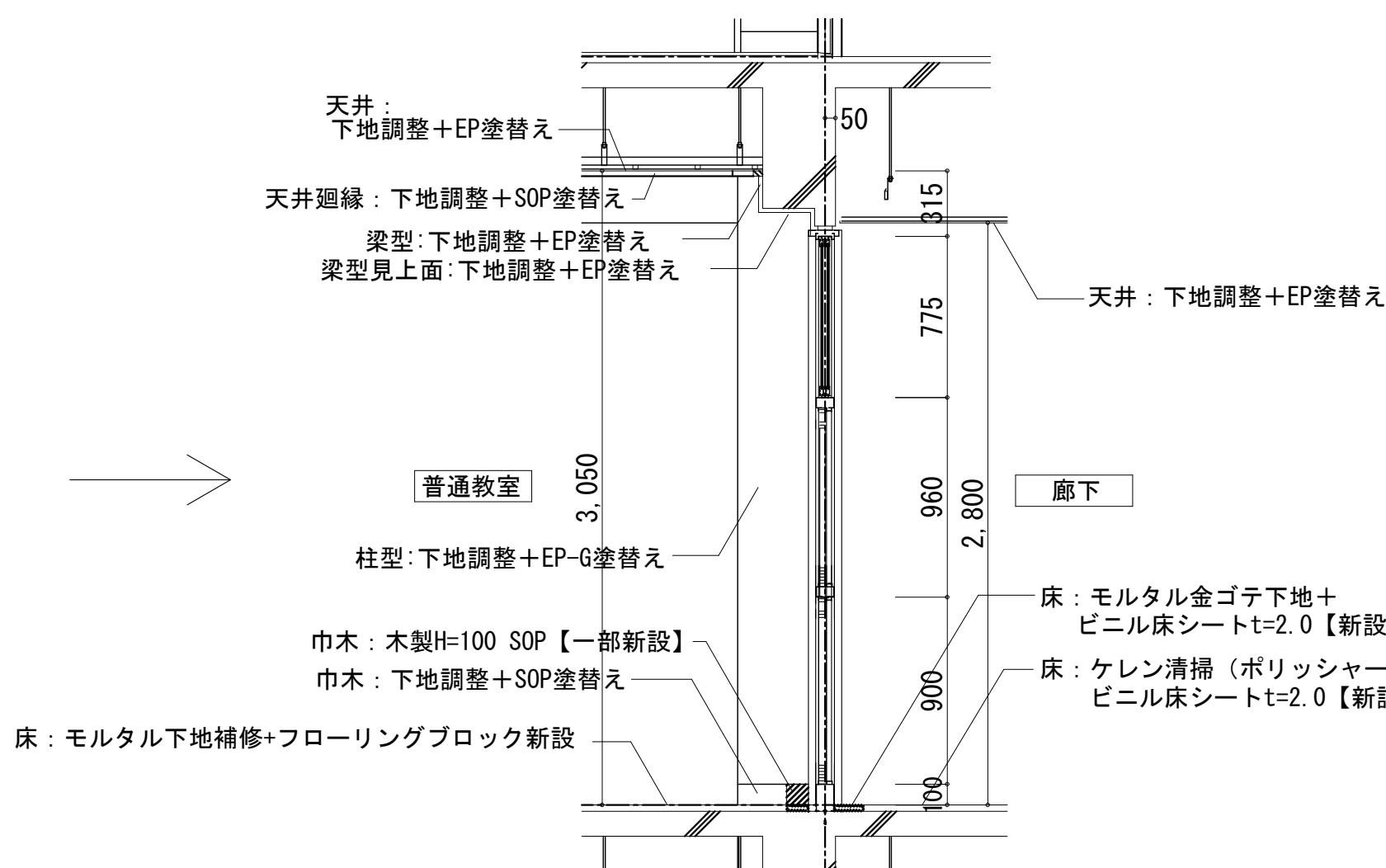
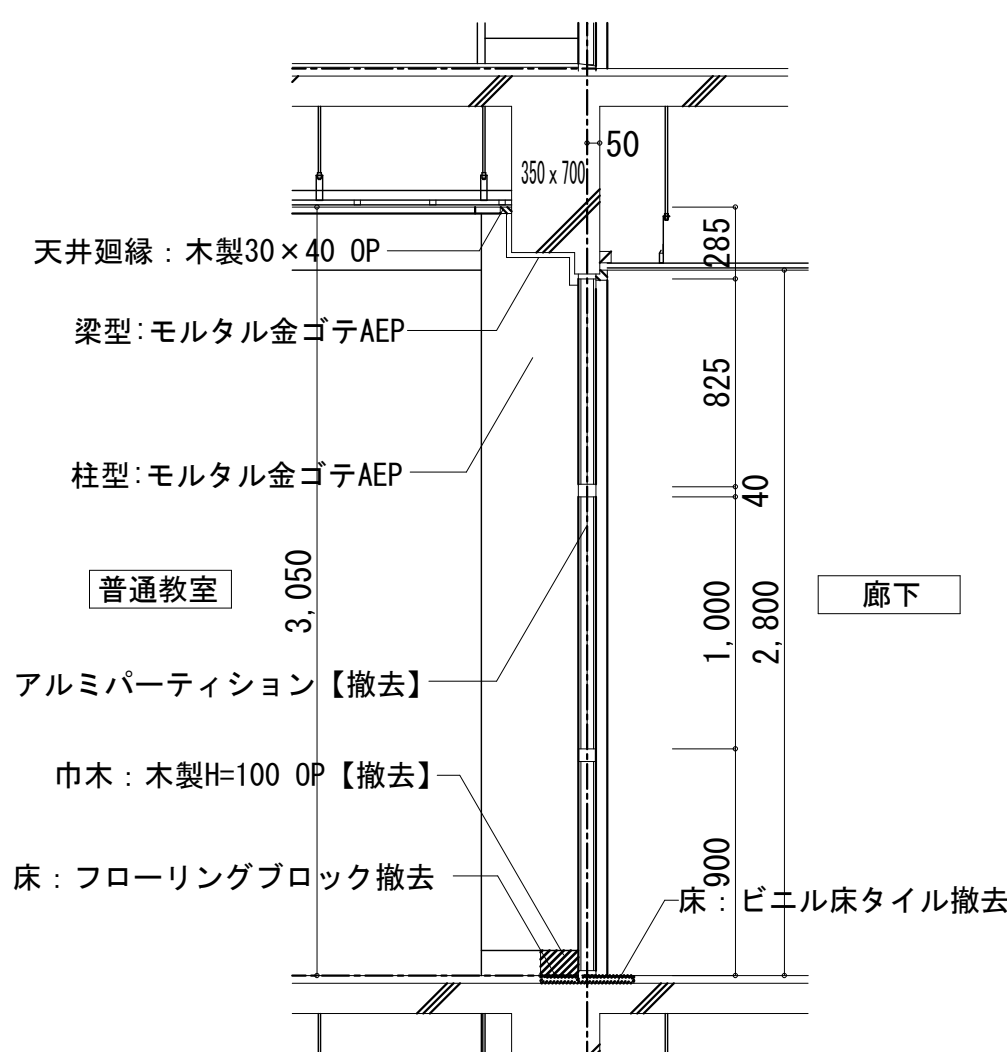
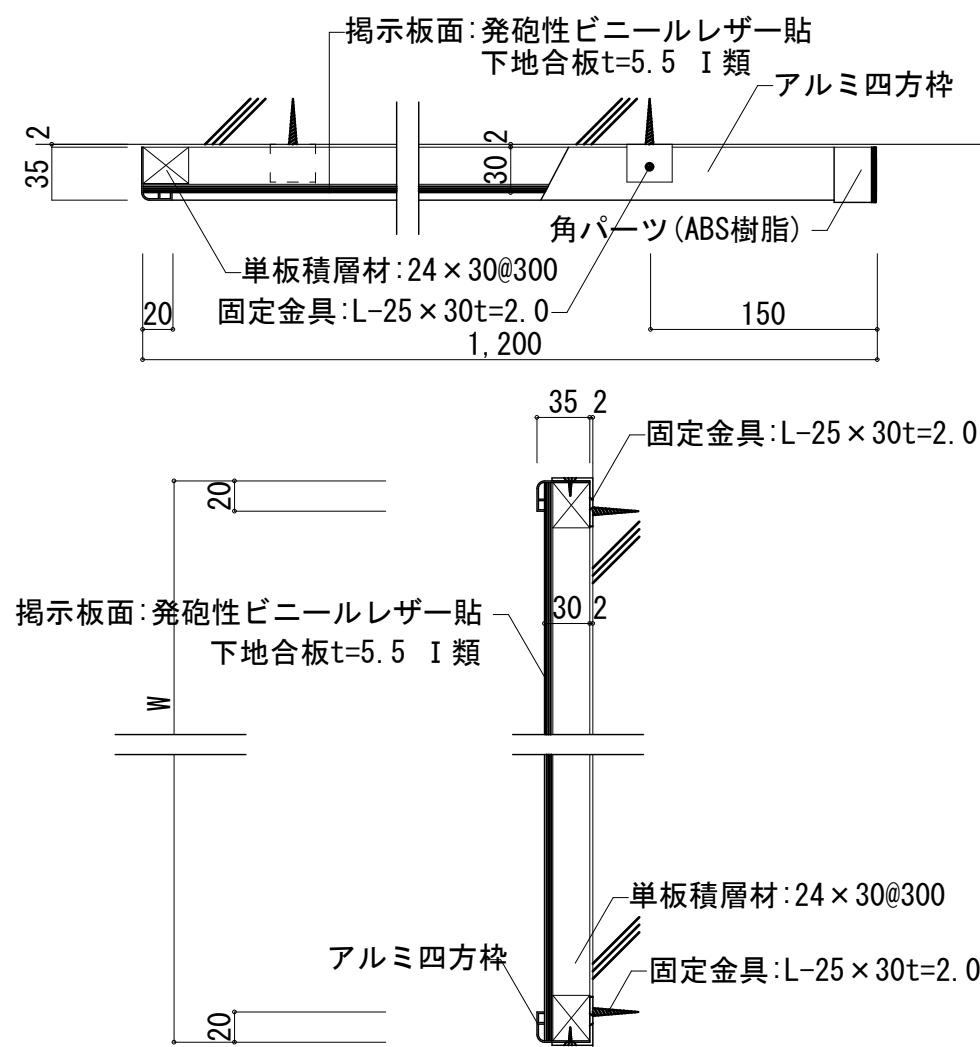
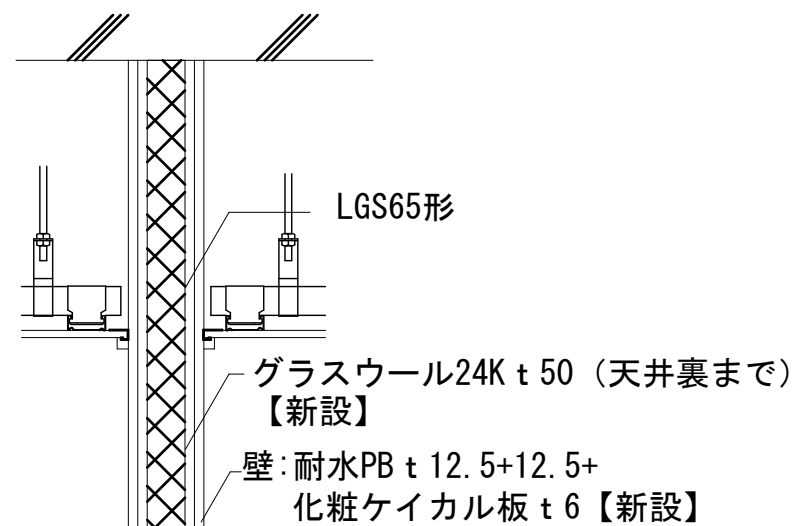
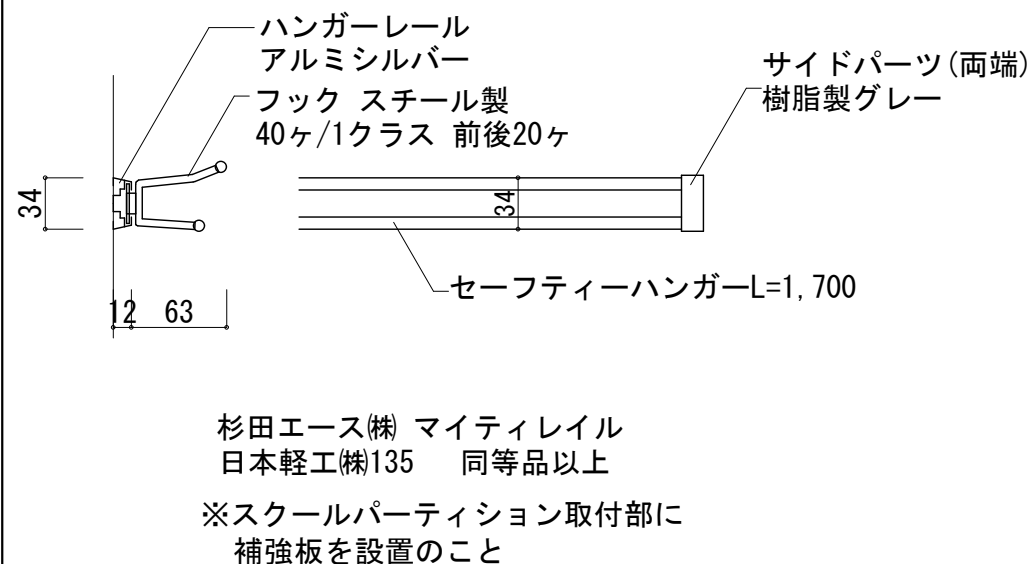
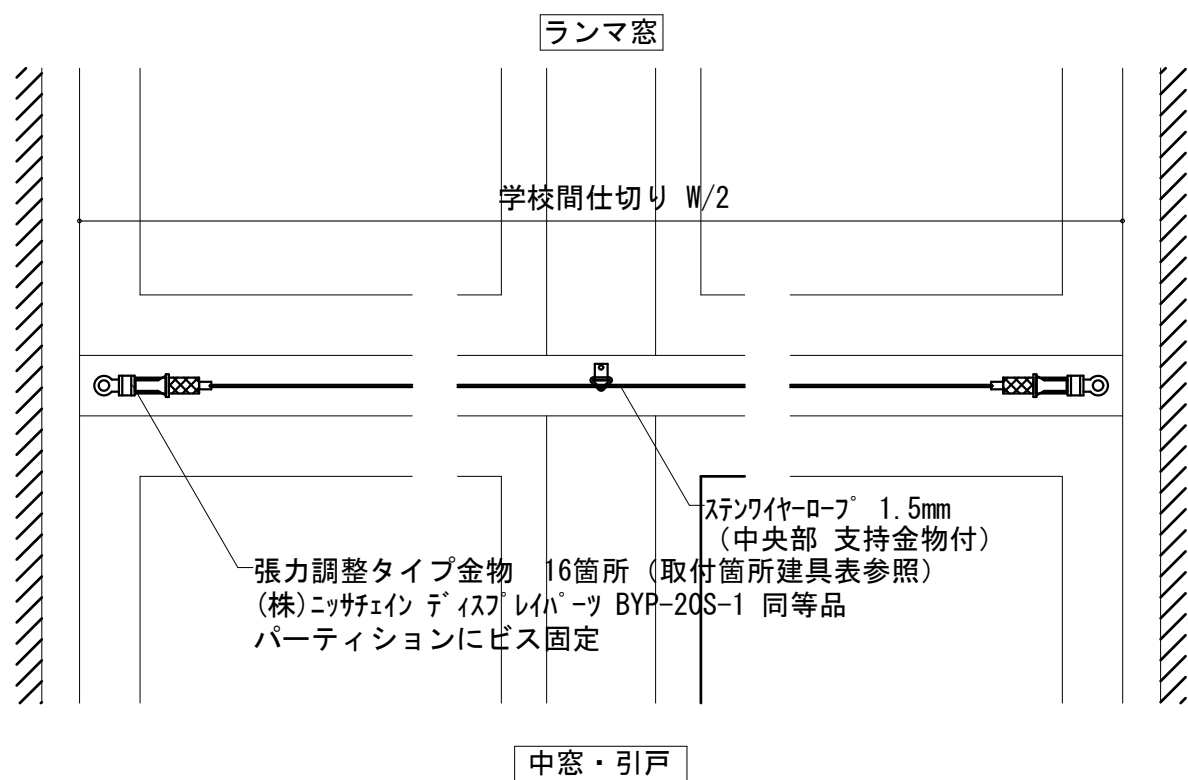
- | | | |
|---|-------|--|
| 3 | 本体・棚板 | 両面メラミン化粧パーティクルボード厚さ20mm、F☆☆☆☆を使用する。 |
| 2 | 木口処理 | 躯体から水分浸入を防ぐ為に、本体は背面も含めてフラットエッジ（ABS製樹脂をホットメルト継付）加工とする。 |
| 3 | 裏板 | ポリ化粧合板 F☆☆☆☆ 厚さ4mm を使用し片面フラッシュ（450mmピッチ以内に格子状構造）とする。 |
| 2 | 巾木・台輪 | ポリ化粧合板仕上げ F☆☆☆☆（塗装不要）とする。 |
| 5 | 建具 | 板戸・戸枠はくるいやホコリ抜け防止の為、かまち組み等は不可とし1枚物とする。
引違戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、敷居側には上下調整戸車を使用する。 |
| 6 | 把手・蝶番 | 抗菌機能のある樹脂成型品（ABS製）把手・引手を使用する。
蝶番はメンテナンス性が容易なキャッチ機構付110°開きインターマートヒンジを使用する。 |
| 7 | 鴨居・敷居 | メンテナンス性が容易な樹脂成型レール（ABS製）を埋め込んだ鴨居と面付けの敷居（ABS製）とする。 |
| 8 | 棚板受け | 安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ φ8-M16を使用する。
棚板は、外れ止めの為のダボ受けチャキリ加工をする。 |
| 9 | 特記事項 | 特段の理由で仕様を変更したい場合は、施工図を提出の上、監督職員の承諾を受けること。 |



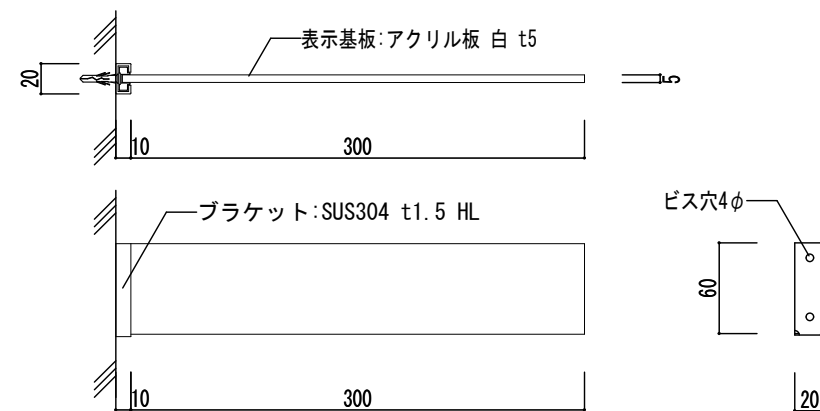
- 銅縁組24×45@450㌘コ+桝合板 t 5.5+揭示クロス四周7㌘押え、木見切り共【新設】
- LGS65型+ガラスウール24K t 50+強化PB12.5+12.5（不燃）（両面）【新設】
四周耐火シル共
- 銅縁組24×45@450㌘コ【新設】
- 銅縁組24×45@450㌘コ+桝合板 t 5.5+SOP塗装【新設】







※施工図にて監督職員の承諾を得ること。

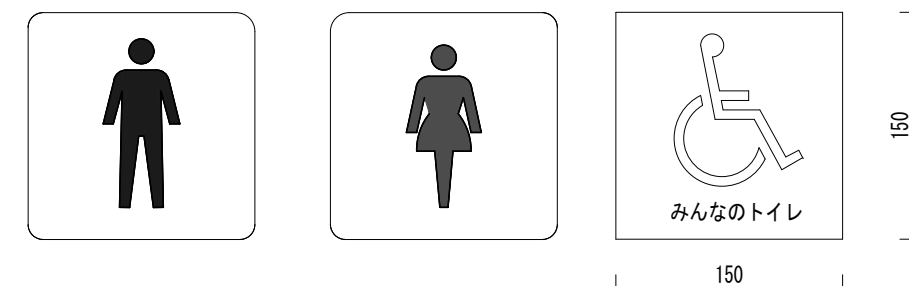
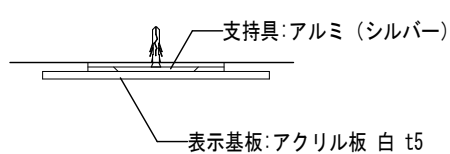


室名	箇所数
特別支援教室①②	2箇所
普通教室①～⑥	6箇所
児童用便所	1箇所
計	9箇所

仕様	材質	仕上
平付型	表示基板:アクリル板 白 t5 支持具:アルミ (シルバー)	UV印刷

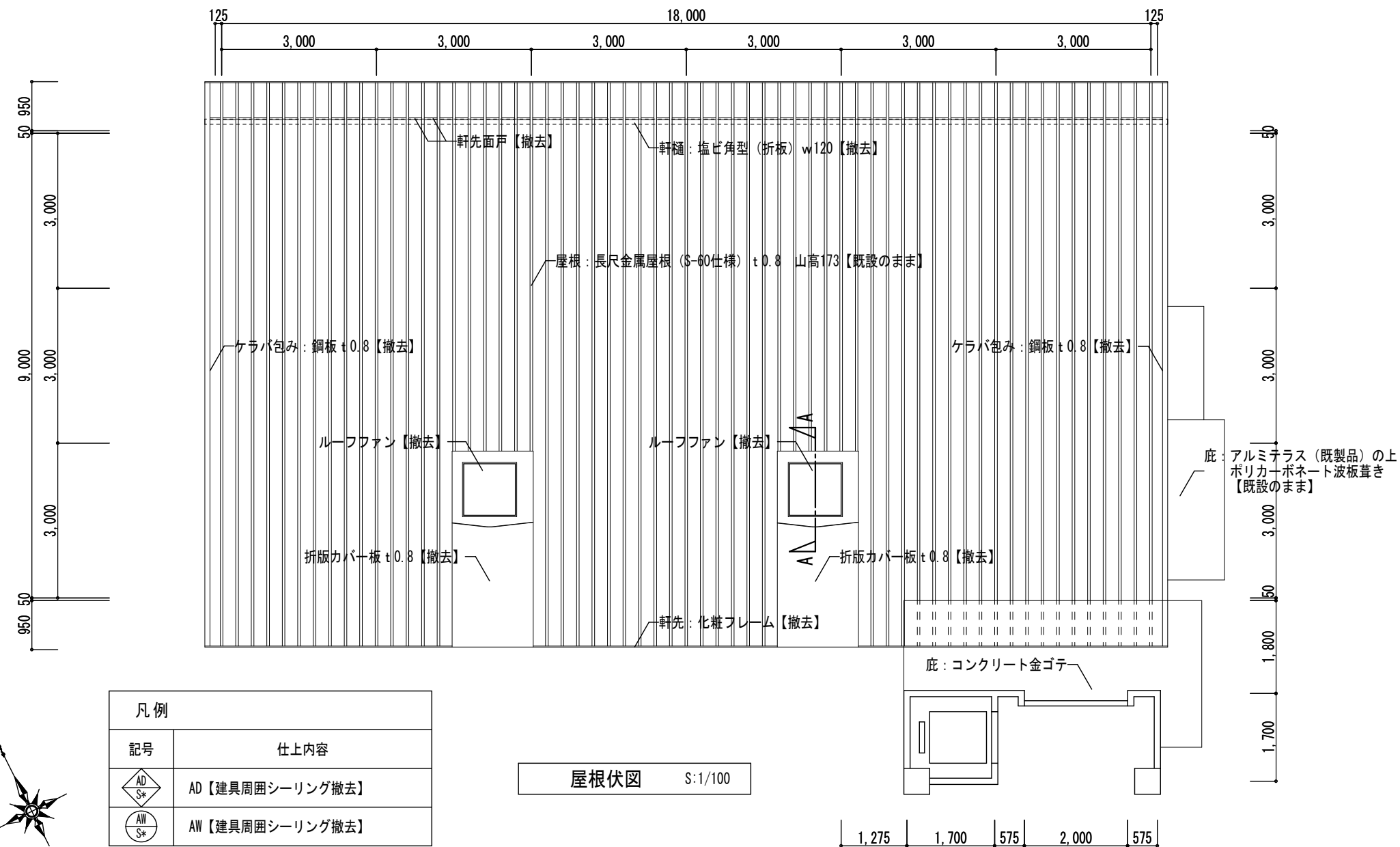
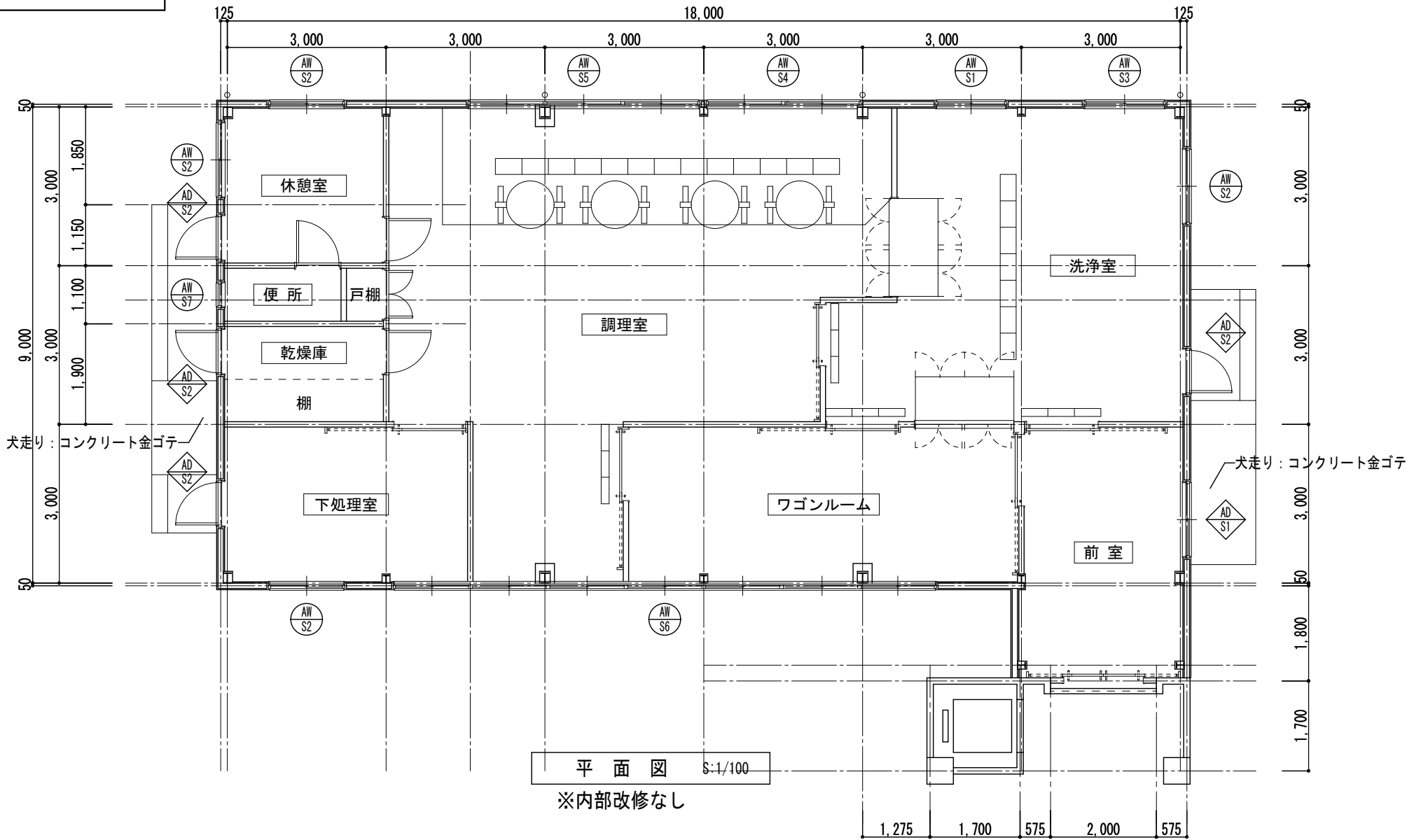
※施工図にて監督職員の承諾を得ること。

室名	箇所数
児童用便所	6箇所
多目的便所	1箇所

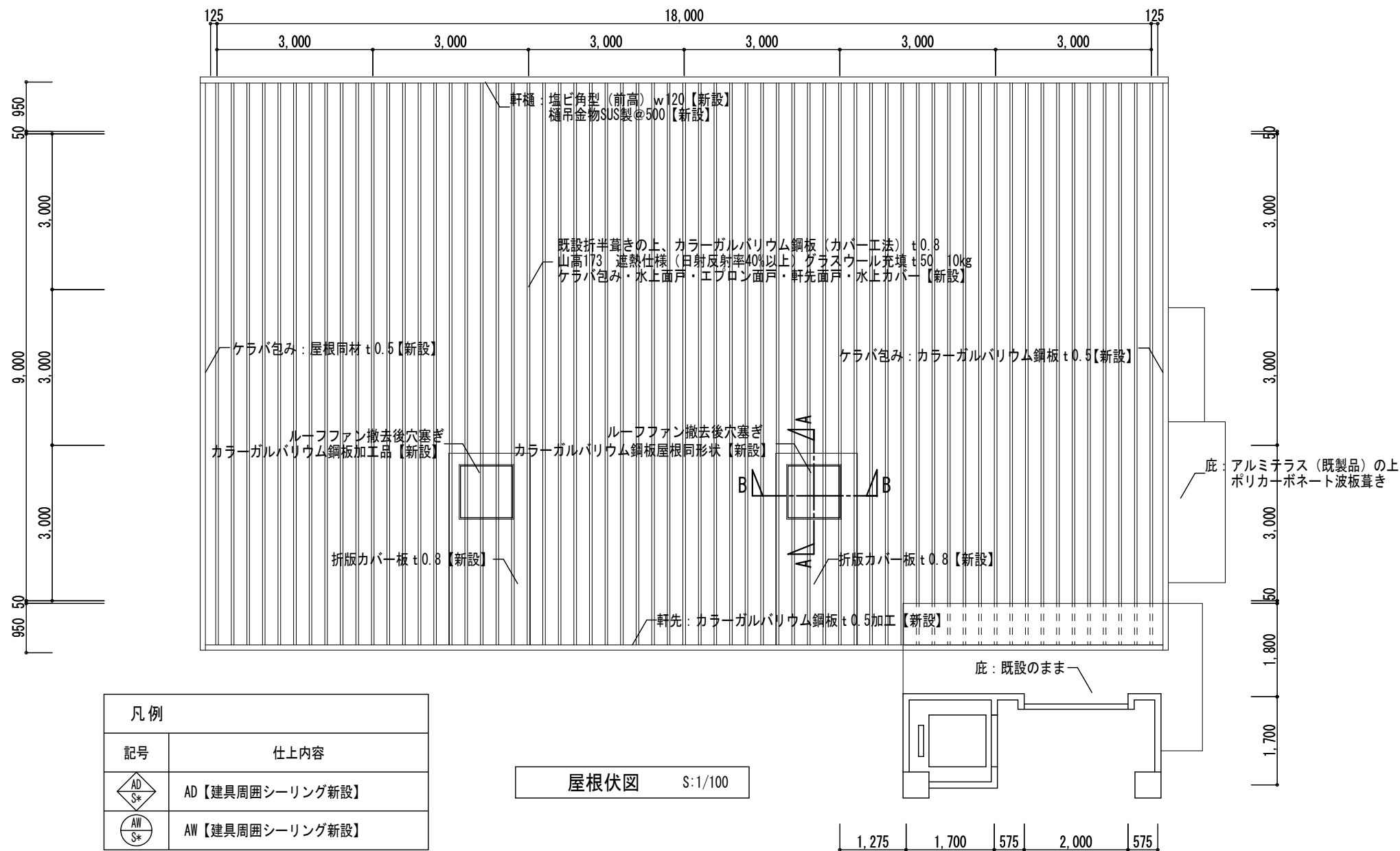
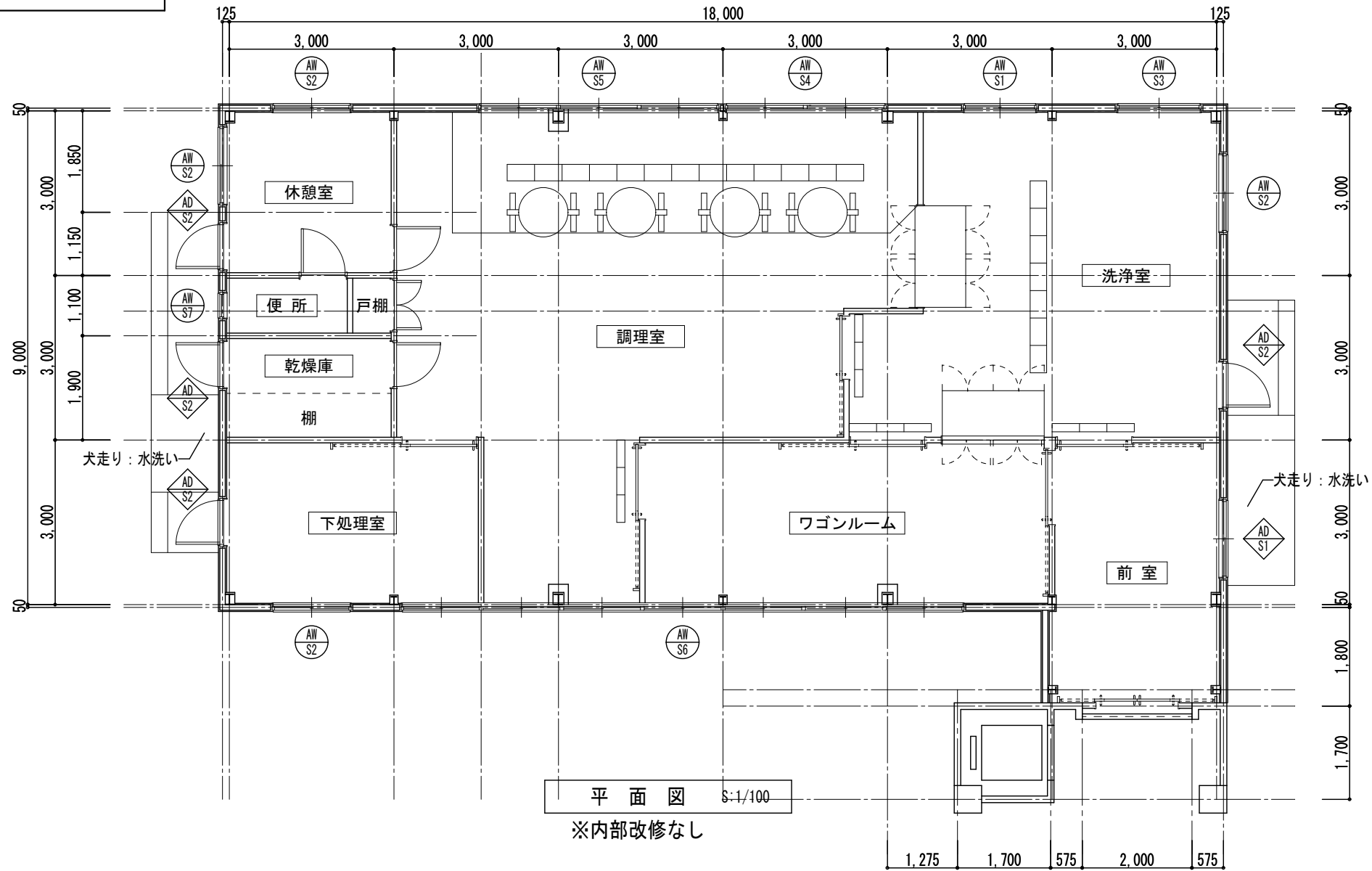


外 部 仕 上 表									
屋 根	改修前	長尺金属屋根 (S-60仕様) t 0.8 山高173【既設のまま】	腰	改修前	腰壁：モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付	樋	改修前	軒樋：塩ビ角型 (折板) w120【撤去】 壁樋：カラーVP φ150【撤去 (掘み金物共)】	
	改修後	既設折半葺きの上、カラーガルバリウム鋼板 (カバー工法) t 0.8 山高173 遮熱仕様 (日射反射率40%以上) グラスウール充填 t100 10kg ケラバ包み・水上面戸・エブロン面戸・軒先面戸・水上カバー【新設】		改修後	腰壁：水洗いの上、防水型外装薄塗材E塗替え		改修後	軒樋：塩ビ角型 (前高) w120【新設】、樋吊金物SUS製φ500 壁樋：カラーVP φ150【新設】、掘み金物：SUS製 (バンドのみ交換) φ1200以下【新設】	
外 壁	改修前	角波カラー鉄板 t 0.4 建具周囲：角波サイディング貼り	庇	改修前	角波カラー鉄板 t 0.4	犬走り	改修前	コンクリート金ゴテ仕上	
	改修後	下地調整+DP塗替え (建具周囲共)		改修後	下地調整+DP塗替え		改修後	既設のまま	

改 修 前



改 修 後



・	・
・	・
・	・
・	・

田端隆建築設計 (株) 田端隆 建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者 一般建築士 No.352551 田端 通也

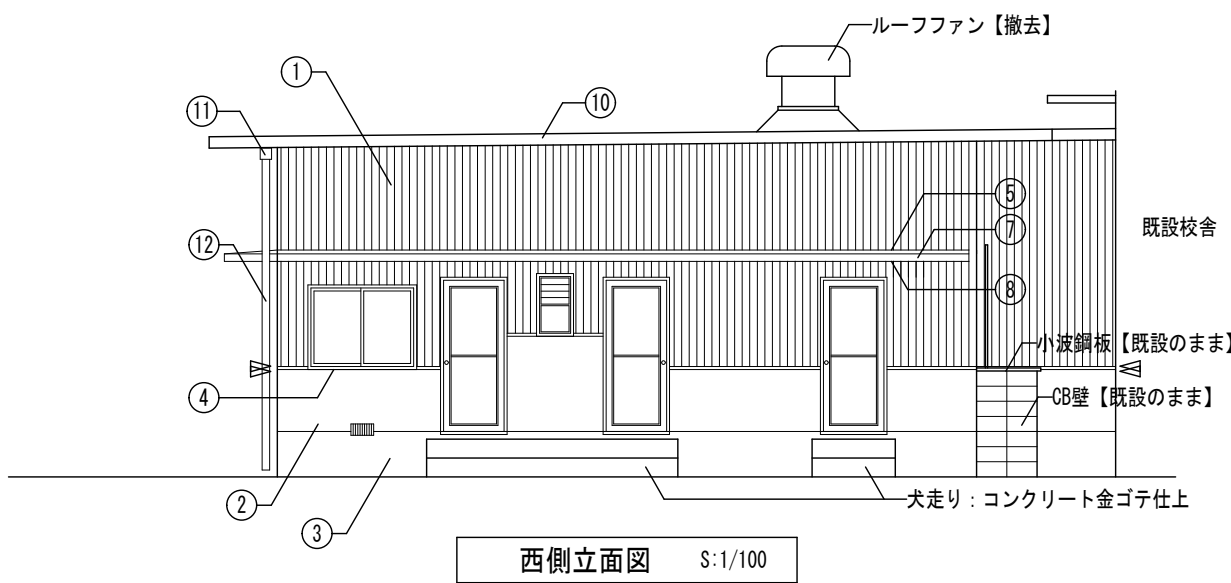
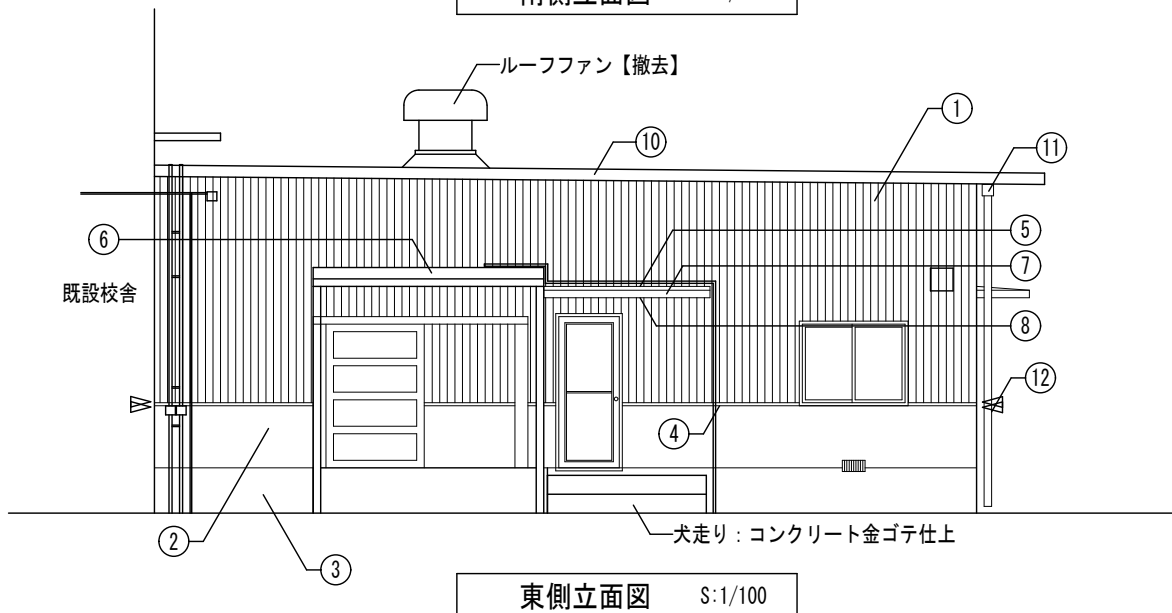
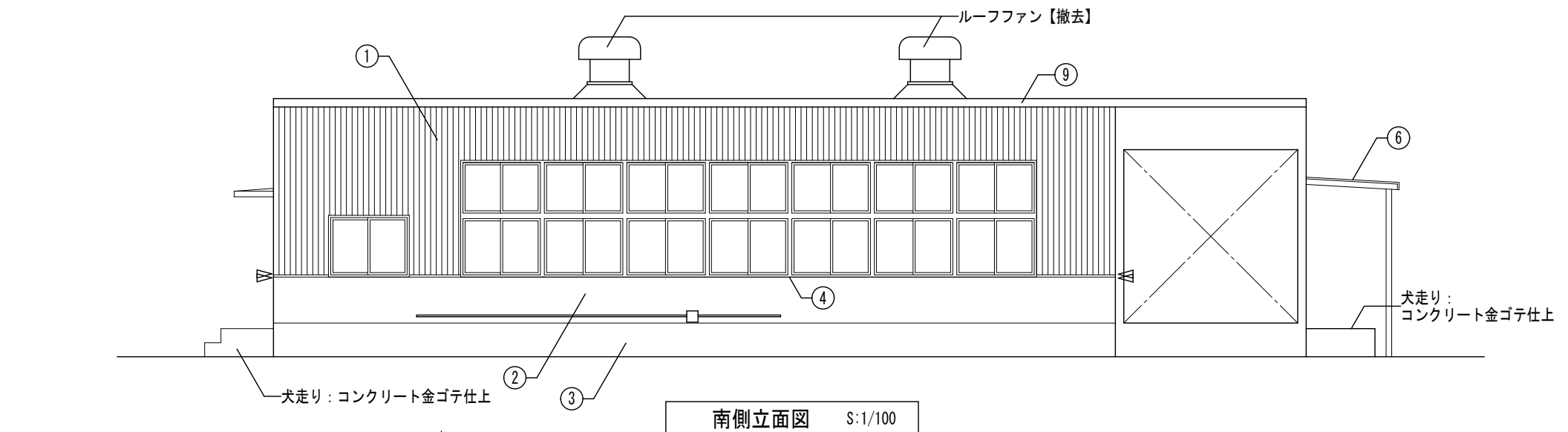
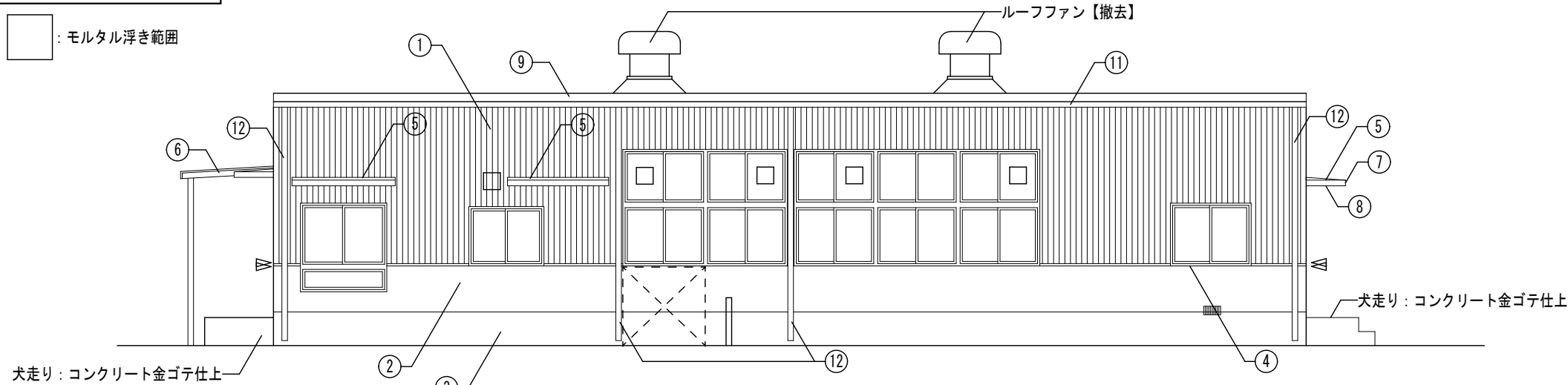
設計担当者 一般建築士 No.352551 田端 通也

SCALE A2 1/100 A3 1/140 DATE R 6 . 7

工事名称 県小中学校南校長寿命化改修工事 (2期工事) 図面名称 給食棟 仕上表・平面図・屋根伏図 (改修前・後)

A-51 原図: A2

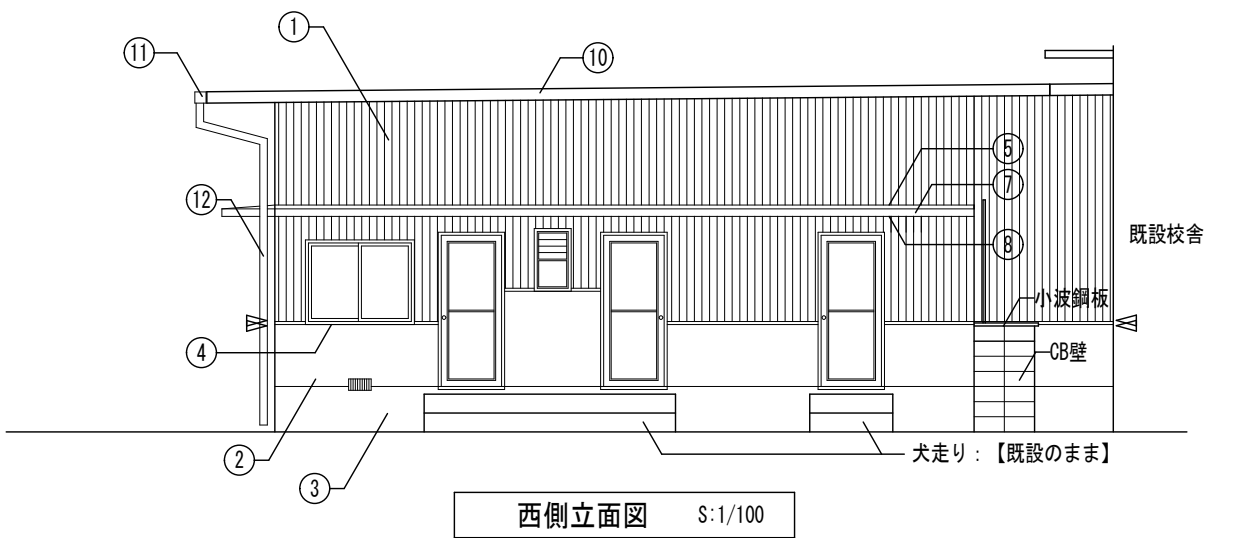
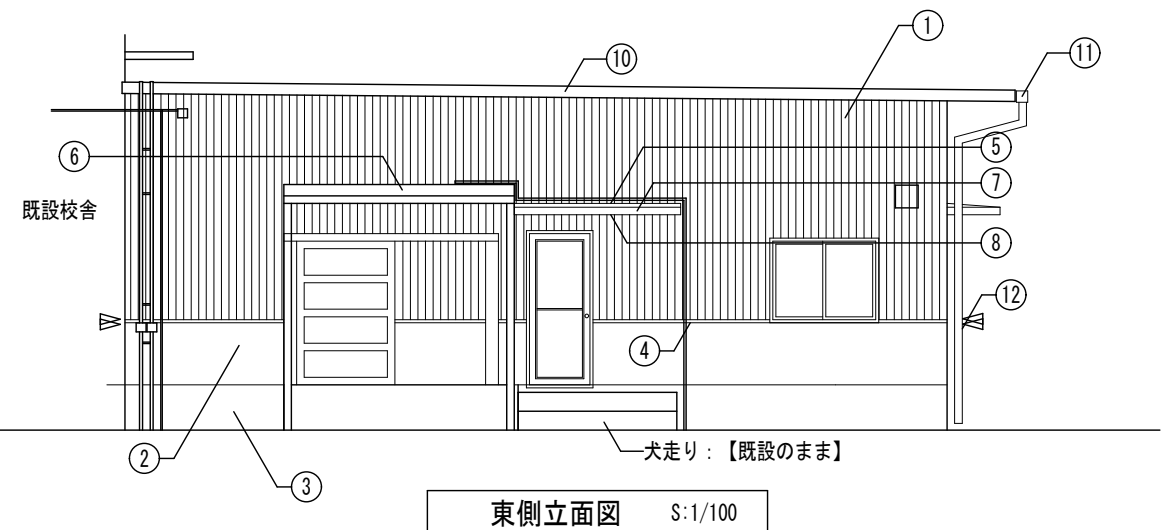
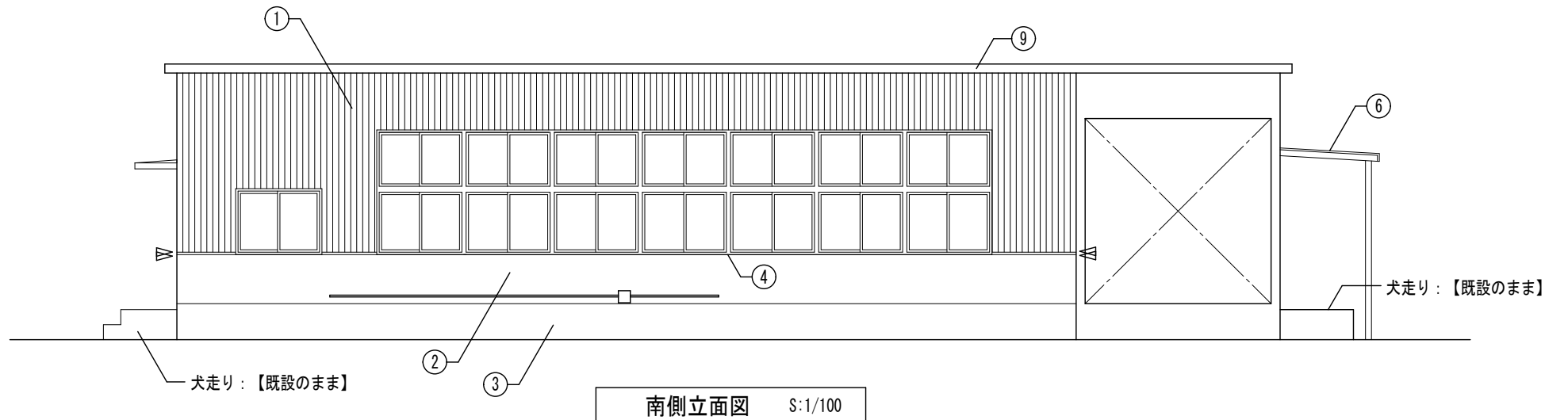
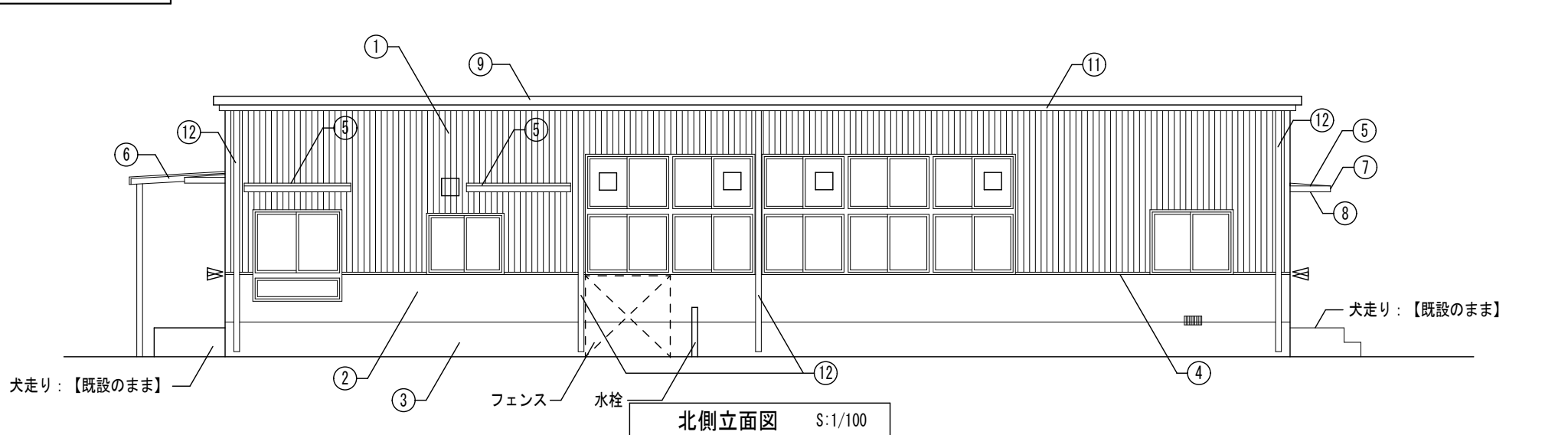
改 修 前



▷ シーリング PU-2 W15【撤去】

凡 例					
記号	仕上内容	記号	仕上内容	記号	仕上内容
①	外壁: 角波カラー鉄板 t 0.4	⑤	庇: 長尺折半屋根 t 0.8	⑨	軒先: 化粧フレーム・防鳥ネット ナイロン製【撤去】 ネット固定金具 【既設のまま】
②	腰壁: モルタル刷毛引 アクリルリシン吹付	⑥	庇: アルミテラス (既製品) の上、ポリカーボネート波板葺き	⑩	ケラバ包み: 銅板 t 0.8【撤去】
③	根廻り: モルタル金ゴテ h 600	⑦	鼻隠し: カラー鉄板 t 0.4	⑪	軒樋: 塩ビ角型 (折板) w120【撤去 (吊金物共)】
④	腰見切り: 角波カラー鉄板加工 t 0.4	⑧	軒下: 石綿板 t 6 VP塗装	⑫	竖樋: カラーVP φ150【撤去 (括み金物共)】

改 修 後



▷ シーリング PU-2 W15【新設】

凡 例					
記号	仕上内容	記号	仕上内容	記号	仕上内容
①	外壁: 【下地調整・DP塗替え】	⑤	庇: 長尺折半屋根 t 0.8【水洗いの上、DP塗替え】	⑨	軒先: 防鳥ネット ナイロン製 W2000 L=18m程度【新設】
②	腰壁: 【水洗いの上、防水型外装薄塗材E塗替え】	⑥	庇: アルミテラス (既製品) の上、ポリカーボネート波板葺き【水洗い】	⑩	ケラバ包み: カラーガルバリウム鋼板銅板 t 0.5【新設】
③	根廻り: モルタル金ゴテ h 600【水洗い】	⑦	鼻隠し: カラー鉄板 t 0.4【水洗いの上、DP塗替え】	⑪	軒樋: 塩ビ角型 (前高) w120【新設 (吊金物共)】
④	腰見切り: 角波カラー鉄板加工 t 0.4【水洗いの上、DP塗替え】	⑧	軒下: 石綿板 t 6 VP塗装【DP塗替え (下地調整無し)】	⑫	竖樋: カラーVP φ150【新設 (括み金物共)】

・☆印はアスベスト含有のため取扱いに注意すること

横	
書	

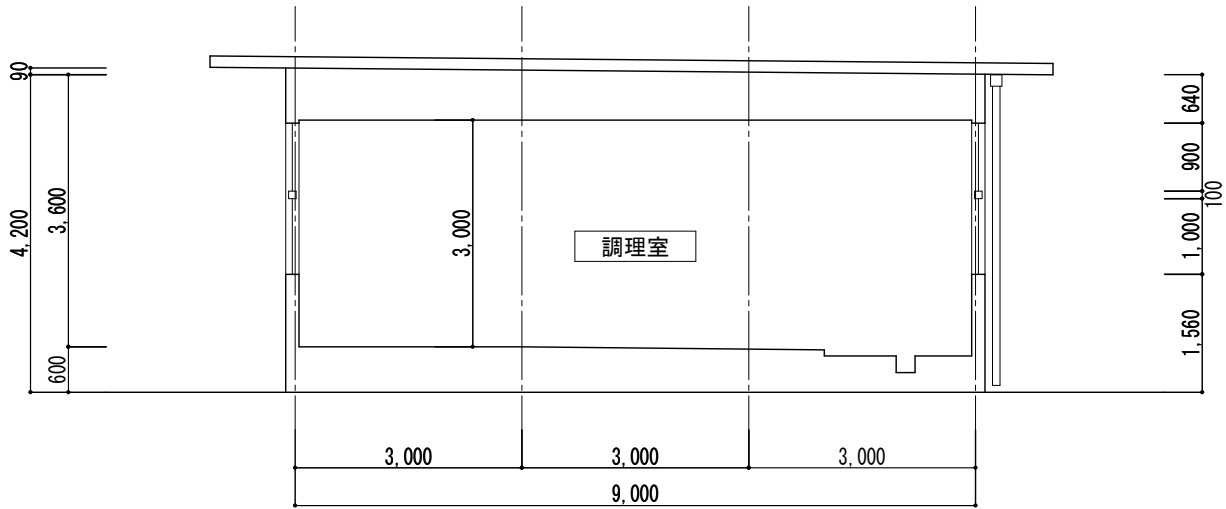
田端隆建築設計 (株)

三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE	工 事 名 称	A - 5 2
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横造明也・一般建築士 井上貴智	A2 1/100 DATE R 6 . 7	県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)	原図: A2
			図 面 名 称	
			給食棟 立面図 (改修前・後)	

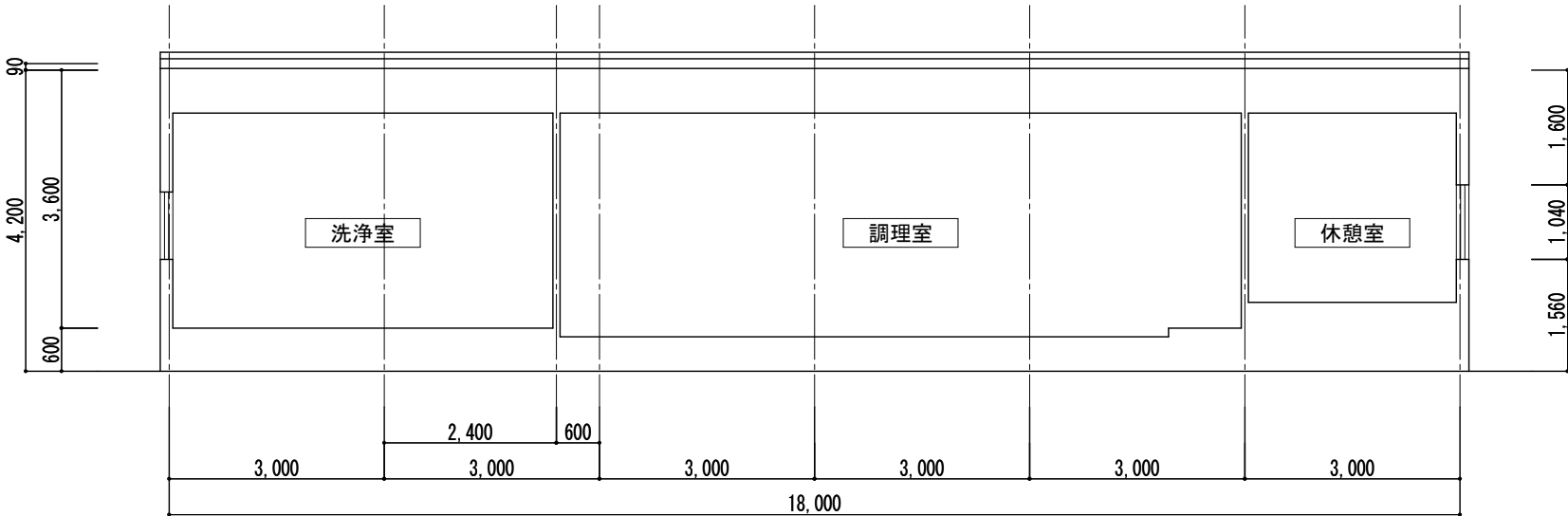
記号	数量	<div>AW S1</div>	1ヶ所	<div>AW S2</div>	4ヶ所	<div>AW S1</div>	1ヶ所	<div>AW S2</div>	4ヶ所	<div>AW S3</div>	1ヶ所	<div>AW S4</div>	1ヶ所
姿 図		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (三方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (三方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)	
	場所	前室		洗浄室、乾燥庫、休憩室、下処理室		洗浄室		洗浄室、休憩室、下処理室		洗浄室		調理室	
	形式 見込	片引きガラス戸		上げ下げ窓付片開きガラス戸		引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓	
	仕上 材質	シルバー		シルバー		シルバー		シルバー		シルバー		シルバー	
硝子 下端	透明ガラス t=5 アルミパネル t=3		FL±0		型ガラス t=4		FL±0		透明ガラス t=3		FL+960		
付属金物	船底手摺、SUS製戸車、埋込レール (SUS304)、シリンダー鍵錠、内部側SUS可動網戸 アルミ製額縁 (内外3方)、付属金物一式		ドアチェック、レバーハンドル、シリンダー錠、アルミ製額縁 (内外3方)、SUS製客摺 t=0.2 付属金物一式		クレセント、SUS製網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式		クレセント、SUS製網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式		クレセント、SUS製網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式		クレセント、SUS製網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式		
備考	3方シーリング改修+水切り		3方シーリング改修+水切り		4方シーリング改修		4方シーリング改修		4方シーリング改修		4方シーリング改修		
記号	数量	<div>AW S5</div>	1ヶ所	<div>AW S6</div>		<div>AW S7</div>	1ヶ所	<div>AW S7</div>	1ヶ所				
姿 図		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)		建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方w10、水切w15) ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1)							
	場所	調理室		ワゴンルーム・調理室・下処理室		便所							
	形式 見込	引違い窓		引違い窓		アルミガラリ付外倒し窓							
	仕上 材質	シルバー		シルバー		シルバー							
硝子 下端	透明ガラス t=3		FL+960		透明ガラス t=3		FL+960		透明ガラス t=3		FL+1,400		
付属金物	クレセント、SUS製網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式		クレセント、SUS製網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式		トップラッチ、SUS製固定網戸、アルミ水切、アルミ製額縁 (外3方、内4方)、付属金物一式								
備考	4方シーリング改修		4方シーリング改修		4方シーリング改修								

改 修 前 ・ 後



断 面 図 S:1/100

※内部改修なし



断 面 図 S:1/100

※内部改修なし

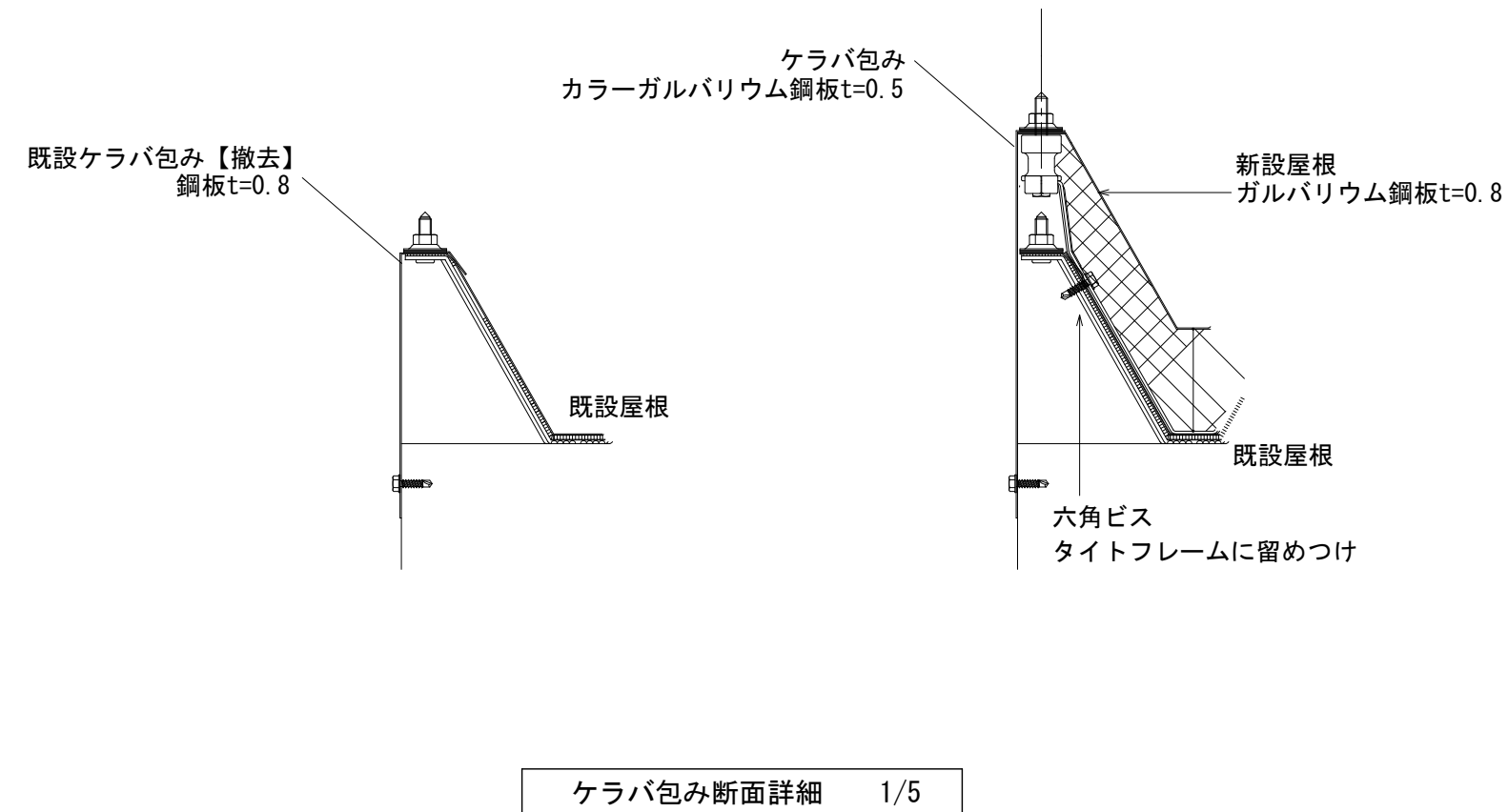
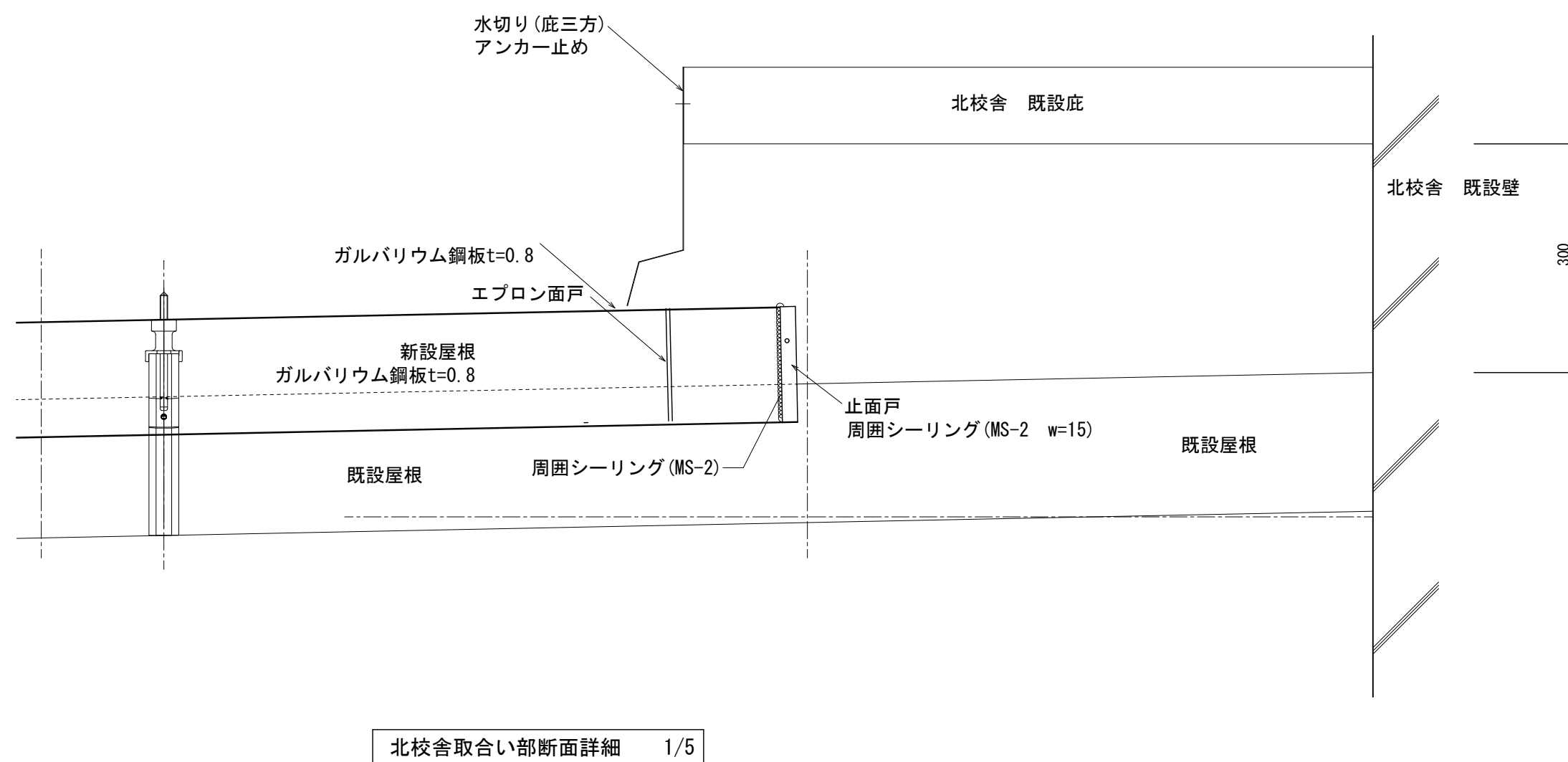
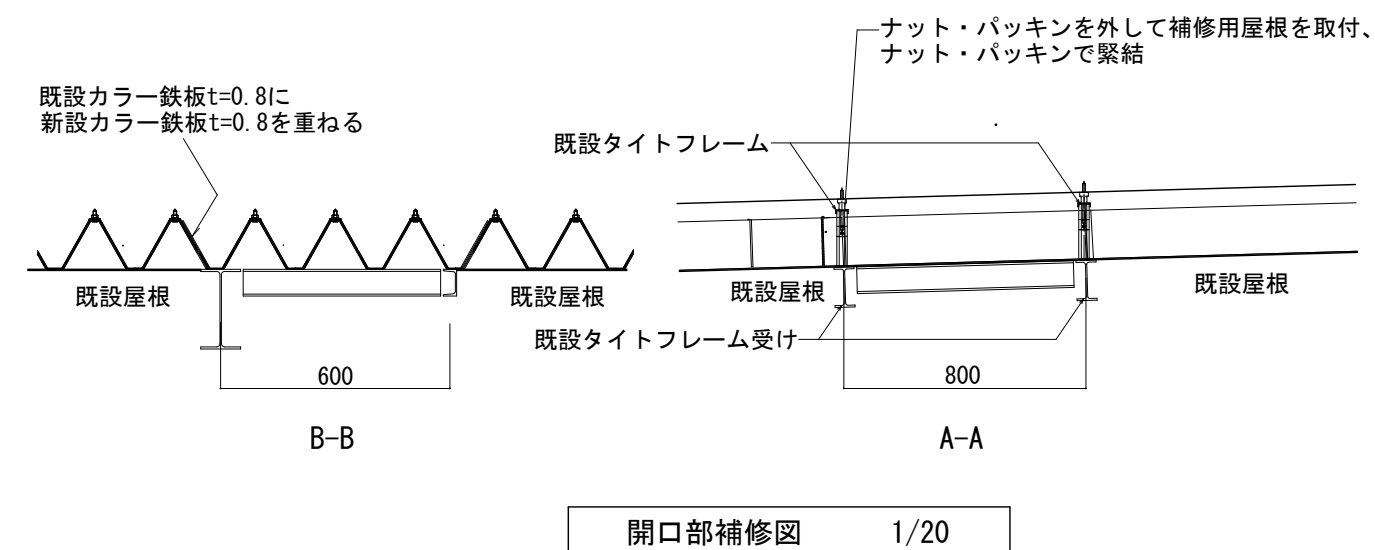
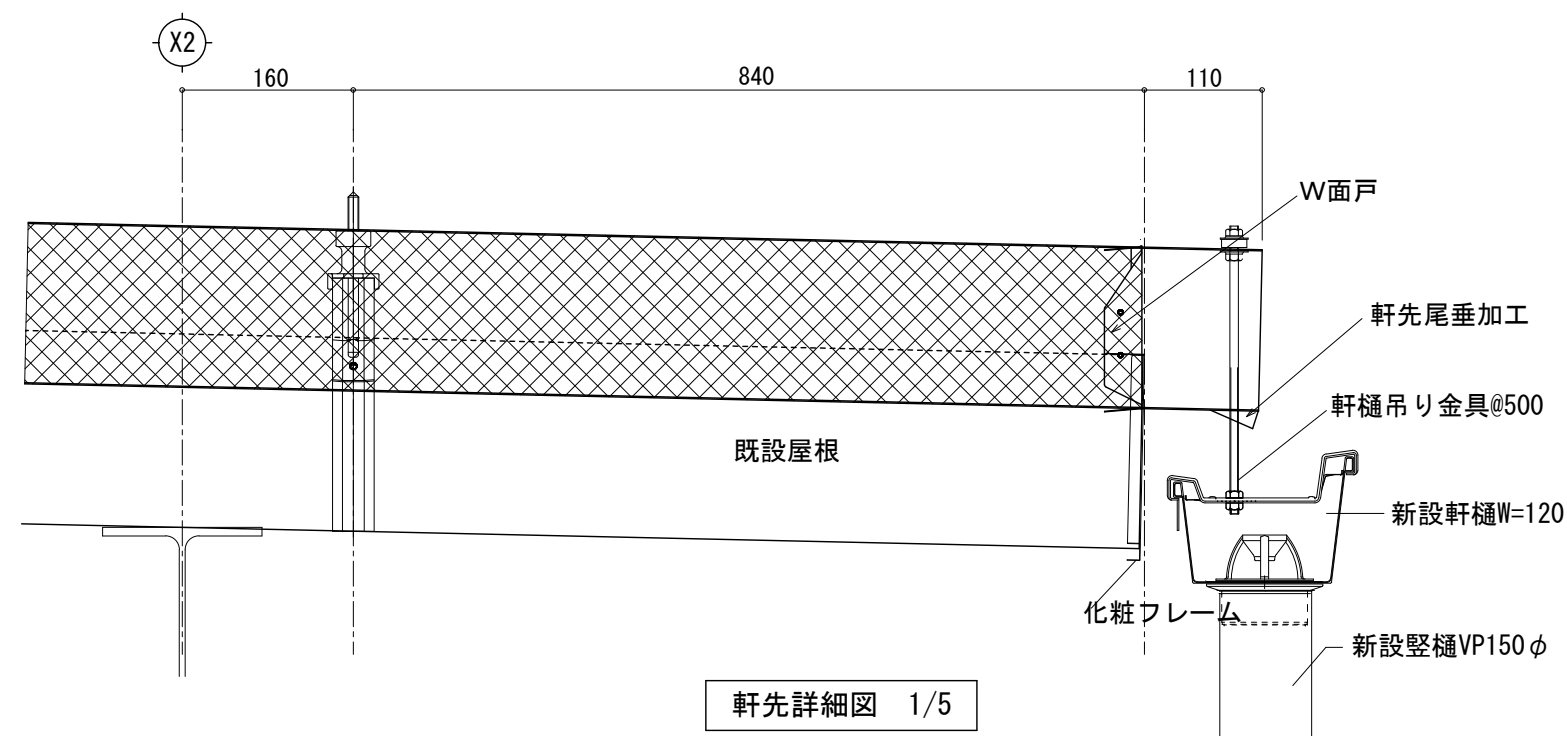
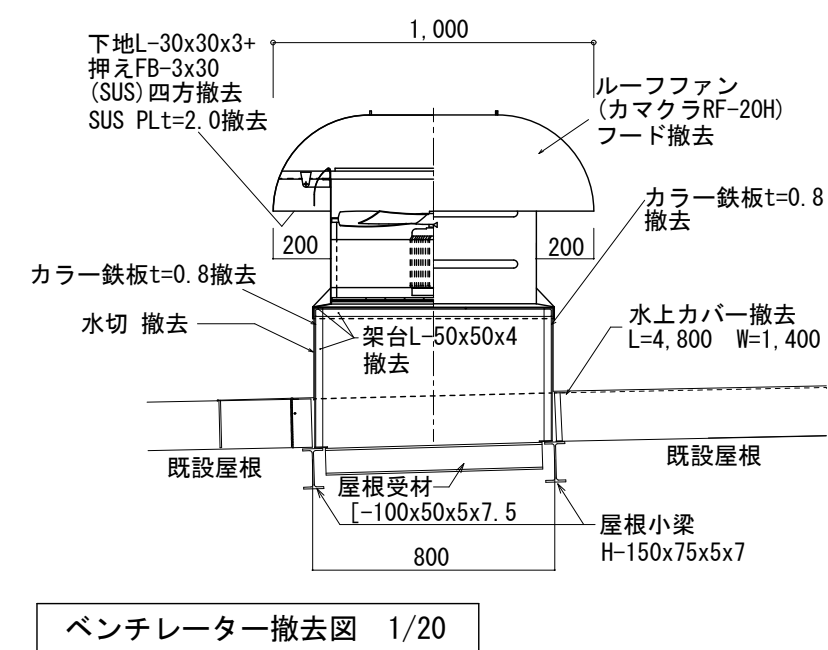
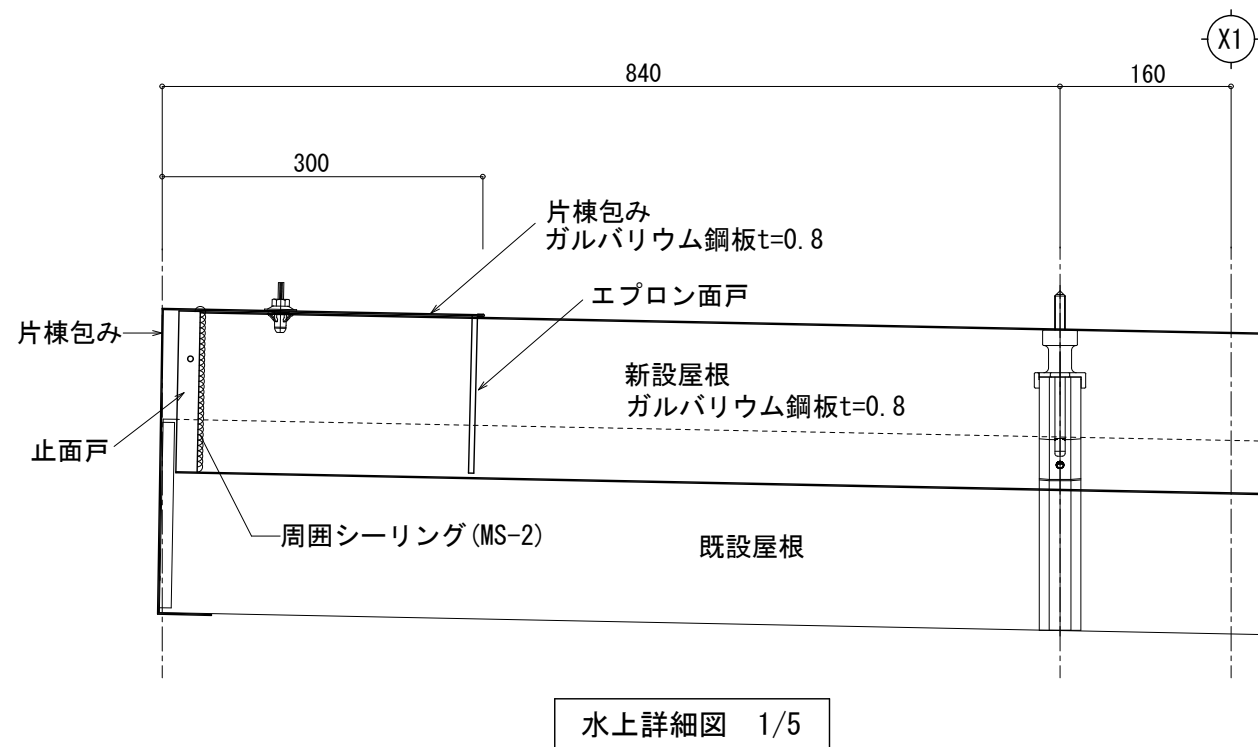
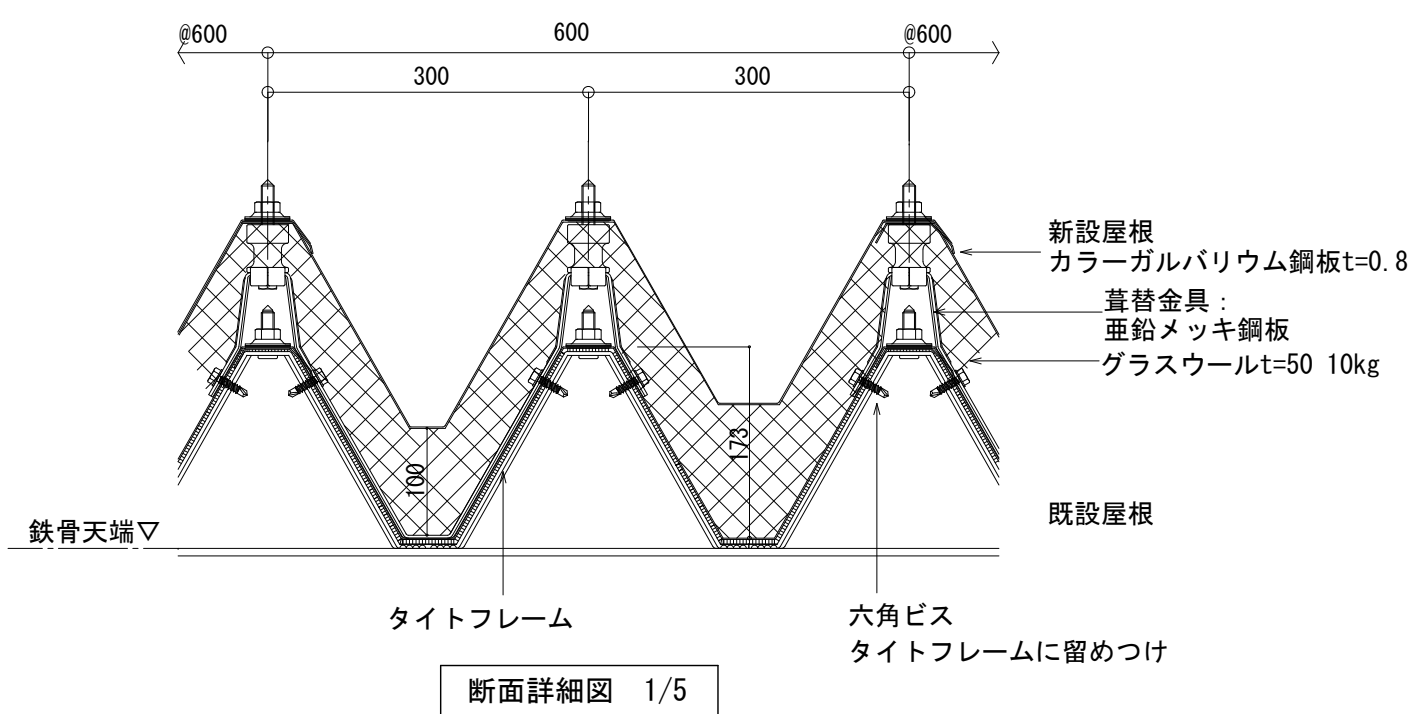
・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計

三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者		設計担当者		SCALE	
一般建築士 No.352551 田端通也		一般建築士 No.352551 横倉明子・一般建築士 No.352551 井上貴智		A2 1/20, 100 A3 1/20, 140	
				DATE	
				R 6 . 7	

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事 (2期工事)
図面名称	給食棟 断面図・建具表 (改修前・後)



[illegible]

[illegible]

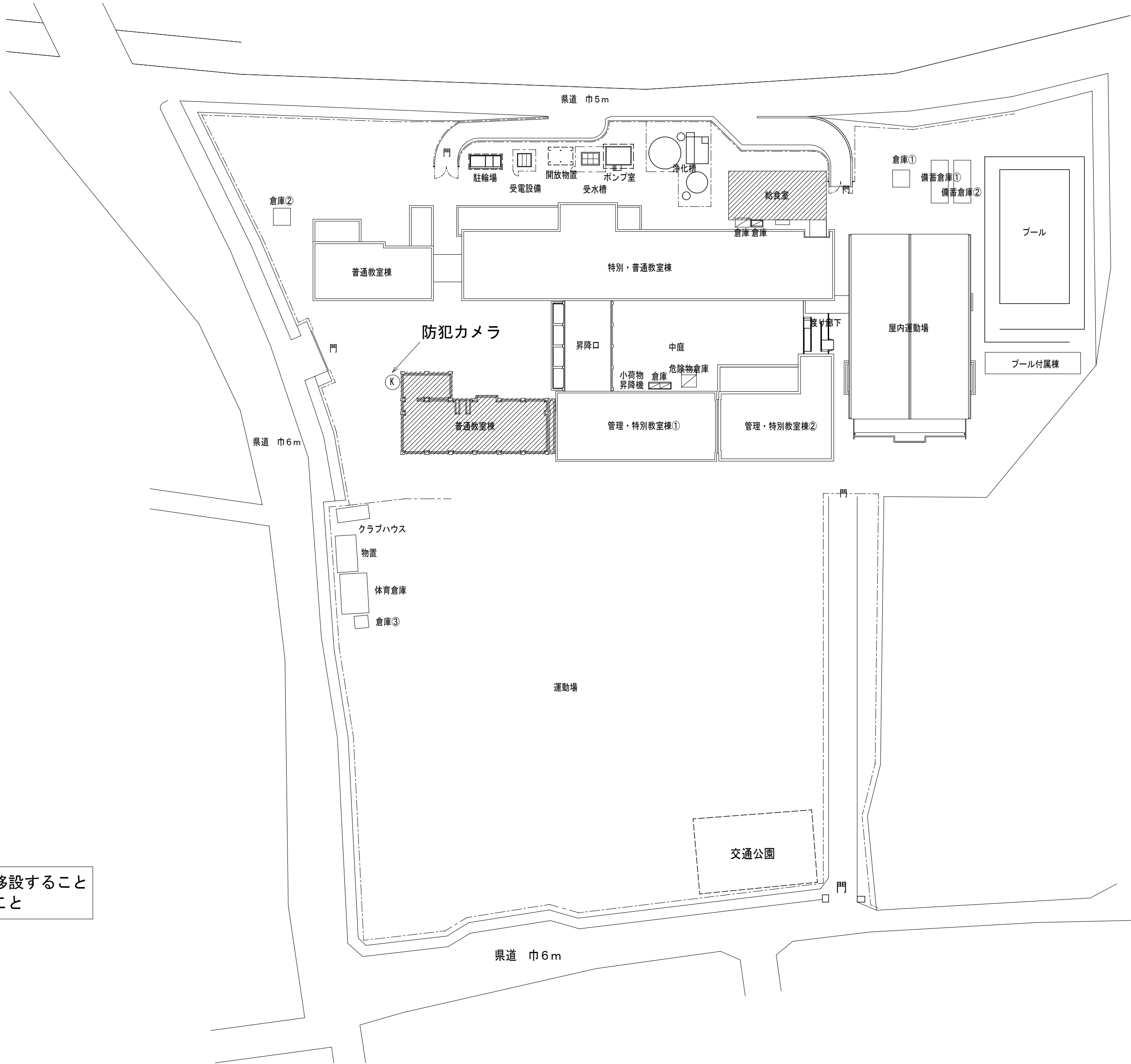


付近見取図 S:1/5000

I 工事概要

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
用 途	学校
地名地番	三重県四日市市赤水町 地内
都市計画区域	都市計画区域外(市街化調整区域)
用途地域	第1種住居地域
防火地域	22条地域
敷地面積	20,146 m ²
建ぺい率 / 容積率	60 % / 200 %
高さ制限	指定無し
道路	北側道路 幅員5.0m (法42条1項道路) 東側道路 幅員6.0m (法42条1項道路) 南側道路 幅員6.0m (法42条1項道路)
工事内容	建築改修工事 機械設備改修工事 電気設備改修工事

防犯カメラは足場設置時に一時移設すること
足場撤去後は、元の位置に戻すこと



配 置 図 S:1/600

 : 改修棟を示す

・	
・	
・	
・	

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者
一般建築士
No.352551
田端通也

設計担当者
一般建築士
No.352551
田端通也
井上貴智

SCALE
A2 1/600
A3 1/240
DATE
R 6 . 9

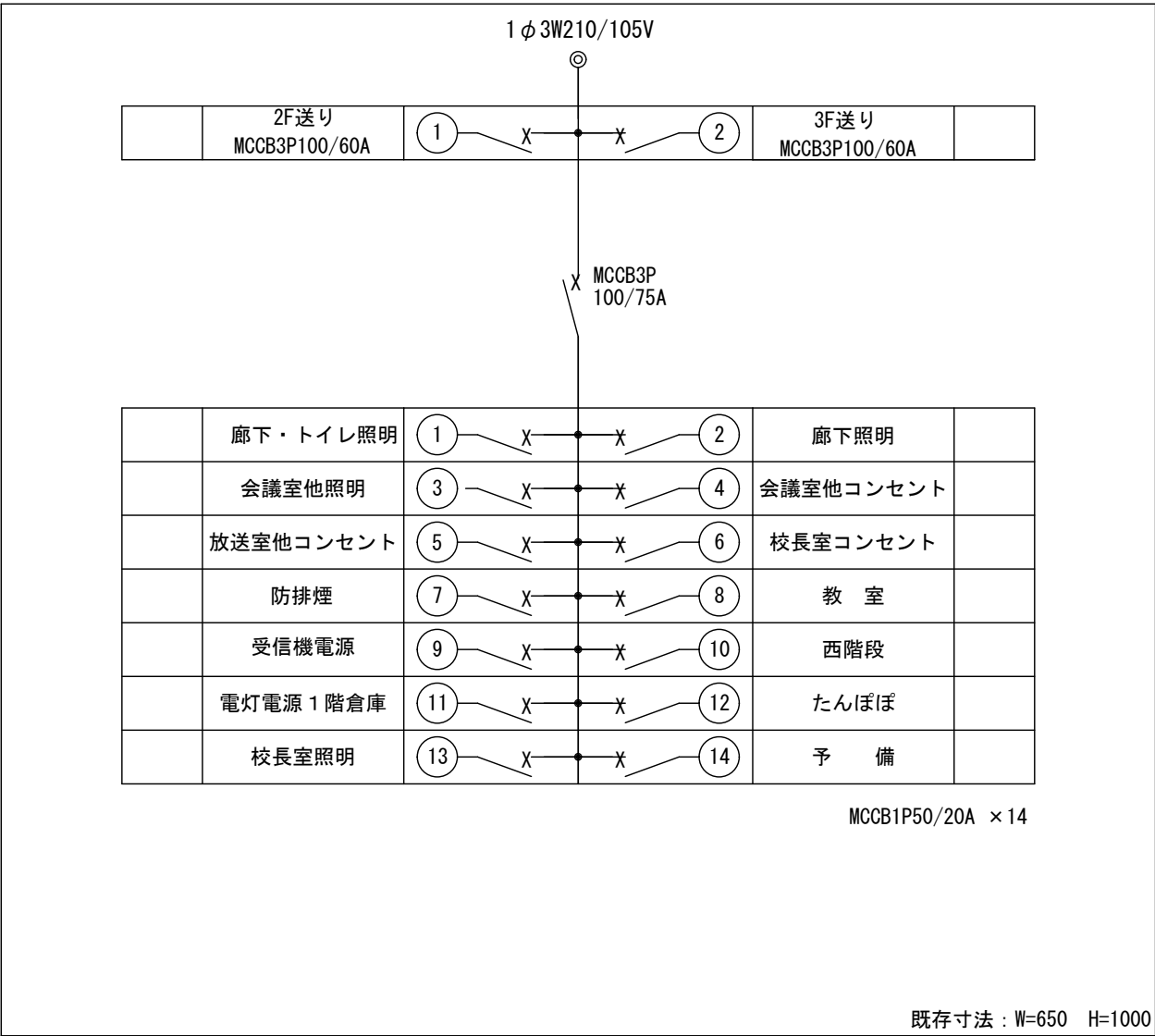
工 事 名 称 県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)

図 面 名 称 付近見取図・配置図・工事概要

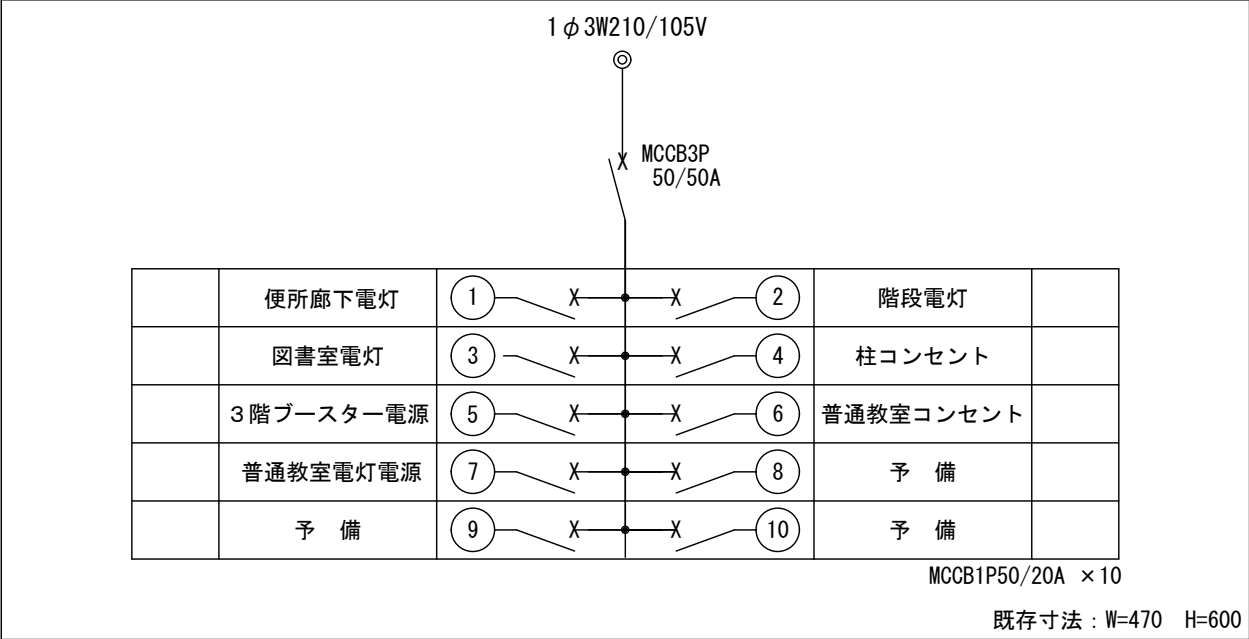
E-03
原図:A2

改 修 前

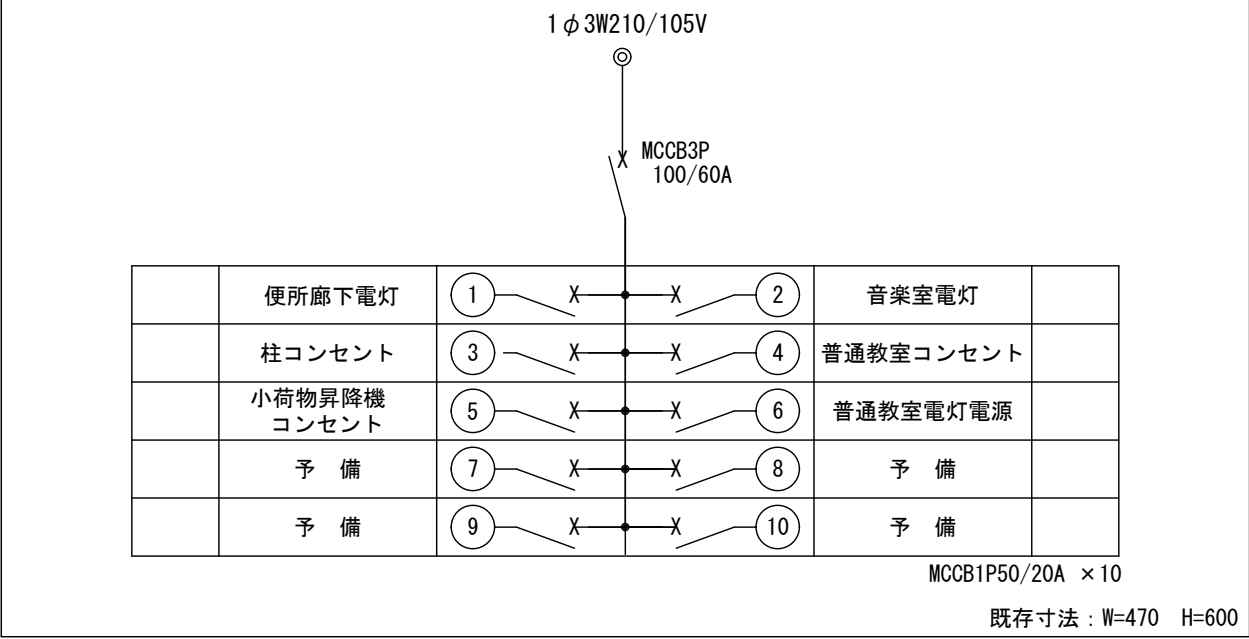
電 灯 盤 L-1 屋 内 埋 込 型 鋼 板 製 撤 去



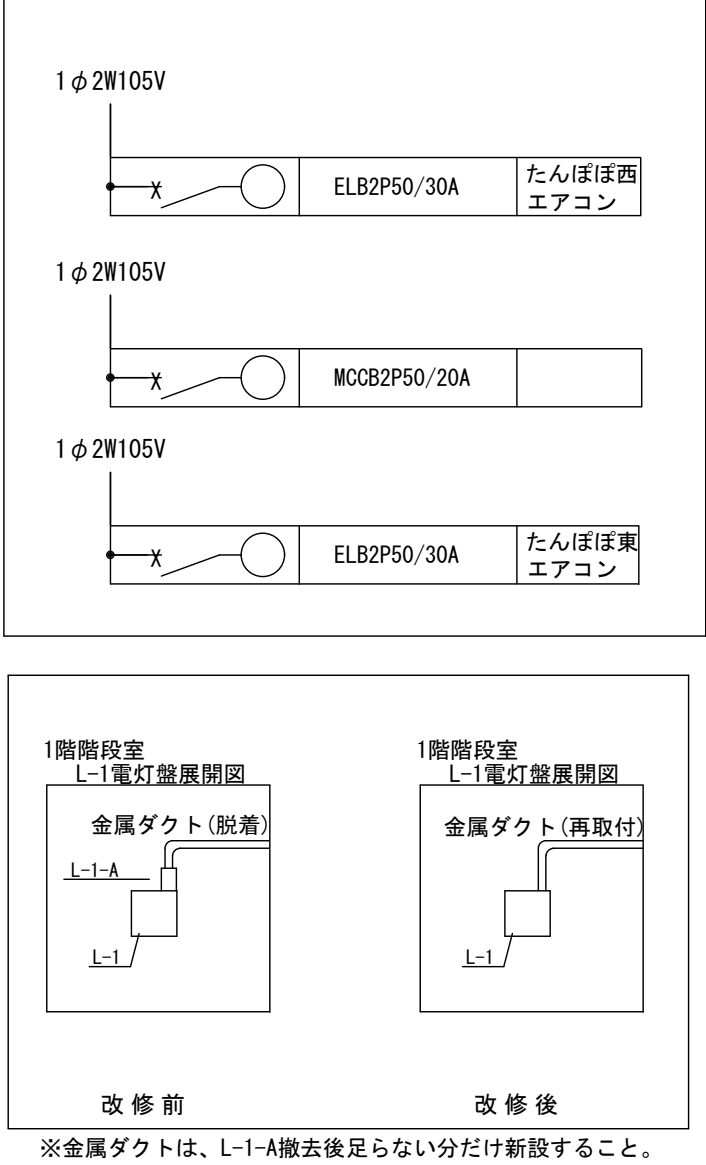
電 灯 盤 L-2 屋 内 埋 込 型 鋼 板 製 撤 去



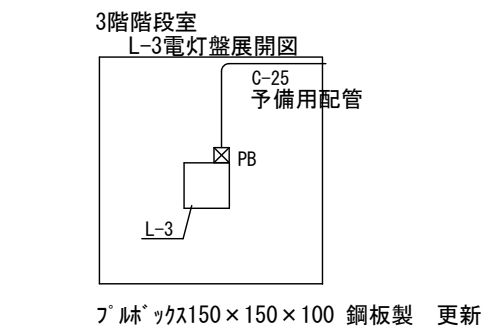
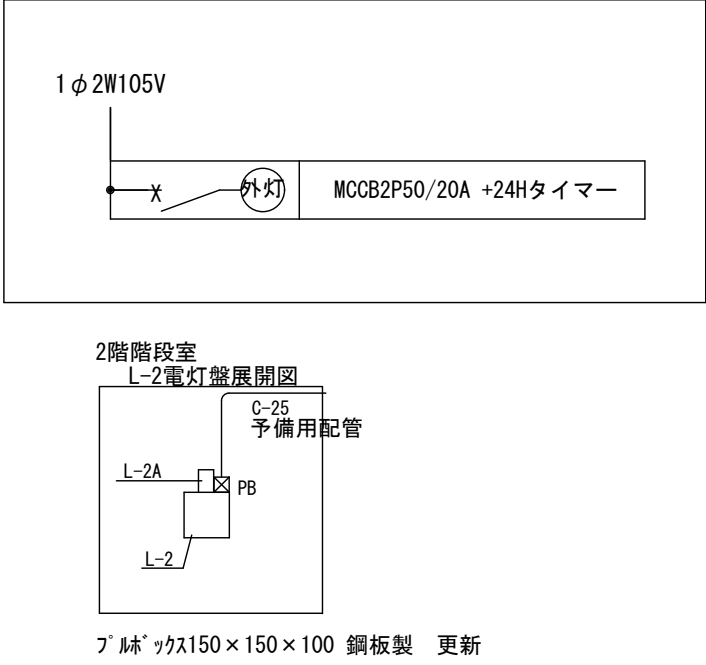
電 灯 盤 L-3 屋 内 埋 込 型 鋼 板 製 撤 去



電 灯 盤 L-1-A 鋼 板 製 撤 去



電 灯 盤 L-2A 鋼 板 製 撤 去

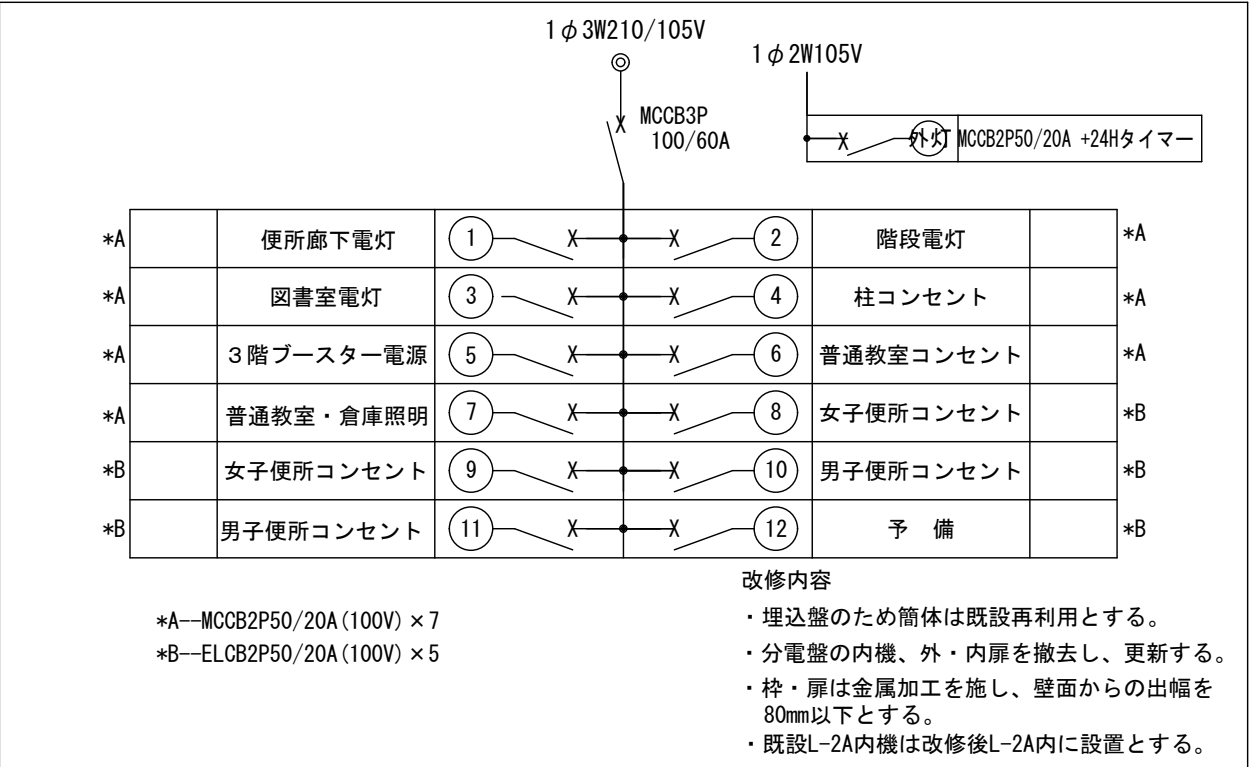


改 修 後

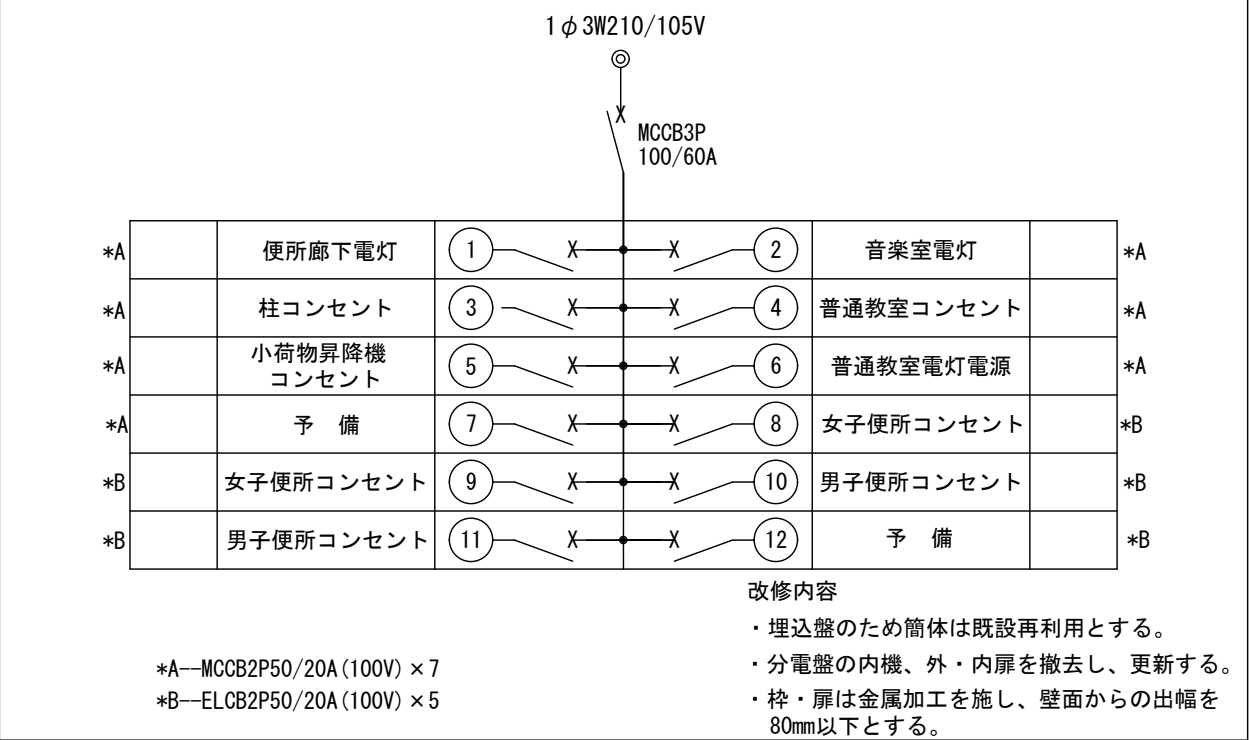
電 灯 盤 L-1 屋 内 埋 込 型 鋼 板 製 更 新

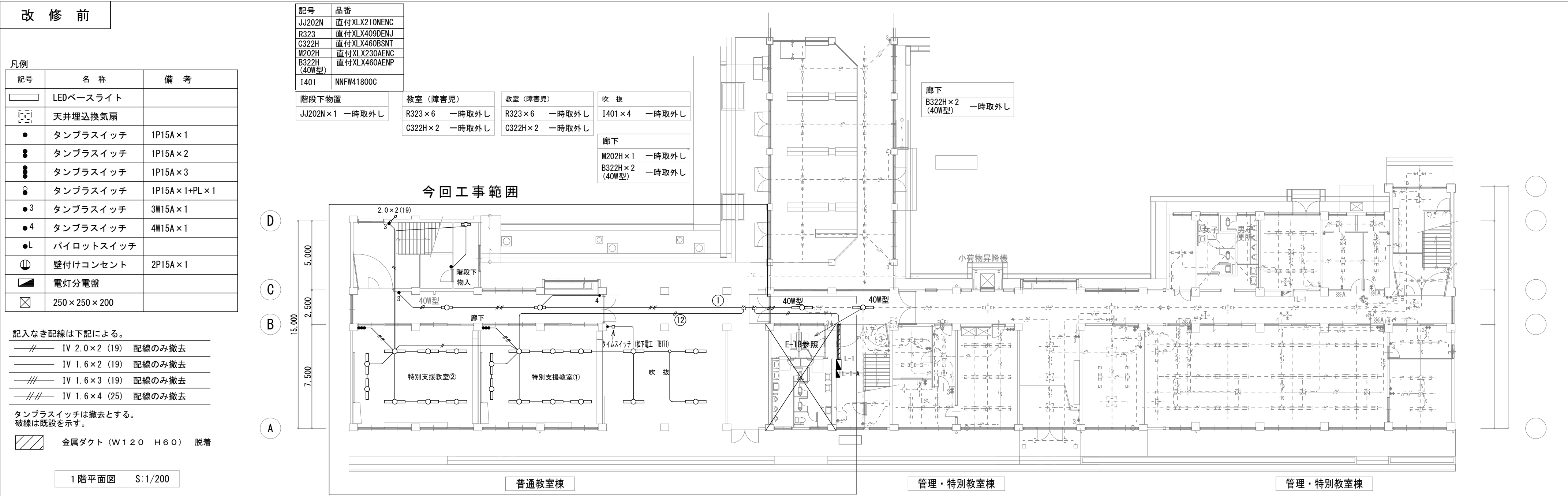


電 灯 盤 L-2 屋 内 埋 込 型 鋼 板 製 更 新



電 灯 盤 L-3 屋 内 埋 込 型 鋼 板 製 更 新





改 修 前

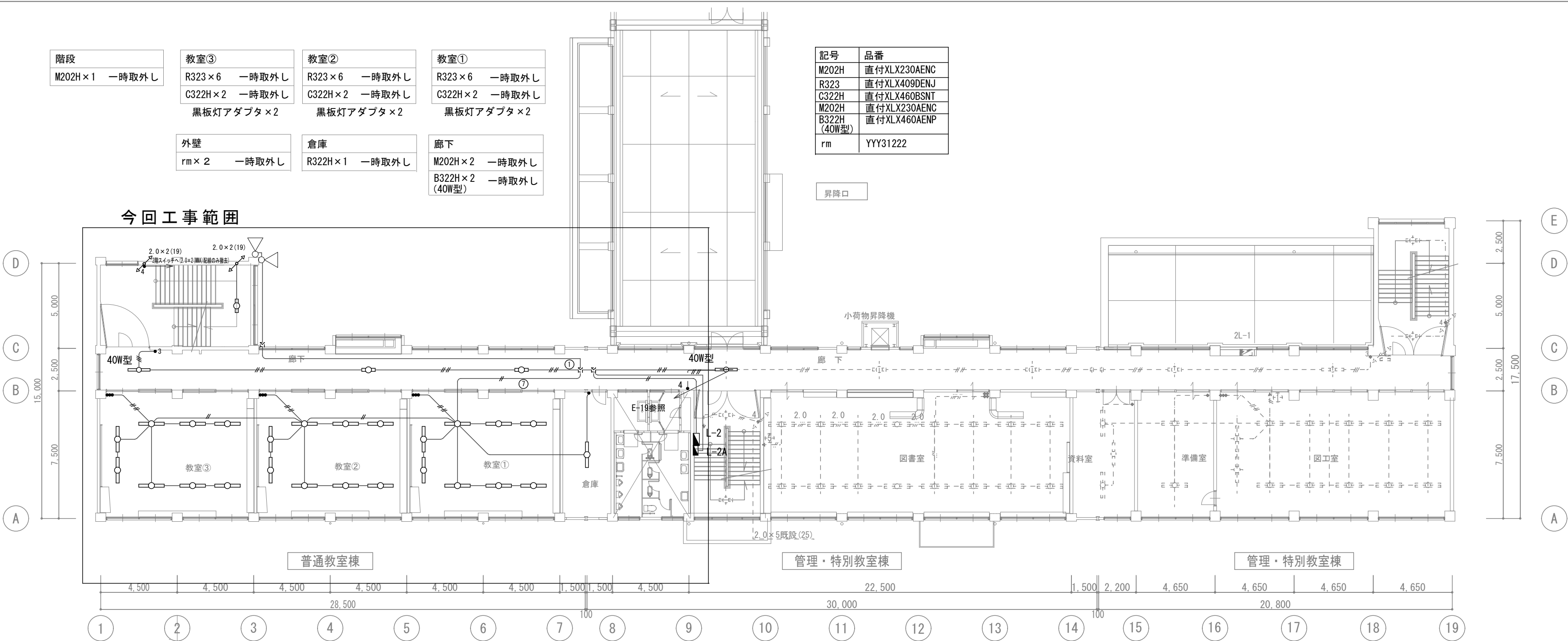
凡例		
記号	名 称	備 考
	LEDベースライト	
	天井埋込換気扇	
●	タンブラスイッチ	1P15A×1
⋮	タンブラスイッチ	1P15A×2
⋮	タンブラスイッチ	1P15A×3
⋮	タンブラスイッチ	1P15A×1+PL×1
●3	タンブラスイッチ	3W15A×1
●4	タンブラスイッチ	4W15A×1
●L	パイロットスイッチ	
Ⓟ	壁付けコンセント	2P15A×1
	電灯分電盤	
	200×200×200	

記入なき配線は下記による。

———	IV 2.0×2 (19)	配線のみ撤去
———	IV 1.6×2 (19)	配線のみ撤去
———	IV 1.6×3 (19)	配線のみ撤去
———	IV 1.6×4 (25)	配線のみ撤去

タンブラスイッチは撤去とする。
破線は既設を示す。

2階平面図 S:1/200



改 修 後

凡例		
記号	名 称	備 考
	LEDベースライト	
	天井埋込換気扇	
●	タンブラスイッチ	1P15A×1
⋮	タンブラスイッチ	1P15A×2
⋮	タンブラスイッチ	1P15A×3
⋮	タンブラスイッチ	1P15A×1+L×1
●3	タンブラスイッチ	3W15A×1
●4	タンブラスイッチ	4W15A×1
●L	パイロットスイッチ	
Ⓟ	壁付けコンセント	2P15A×1
	電灯分電盤	
	200×200×200	

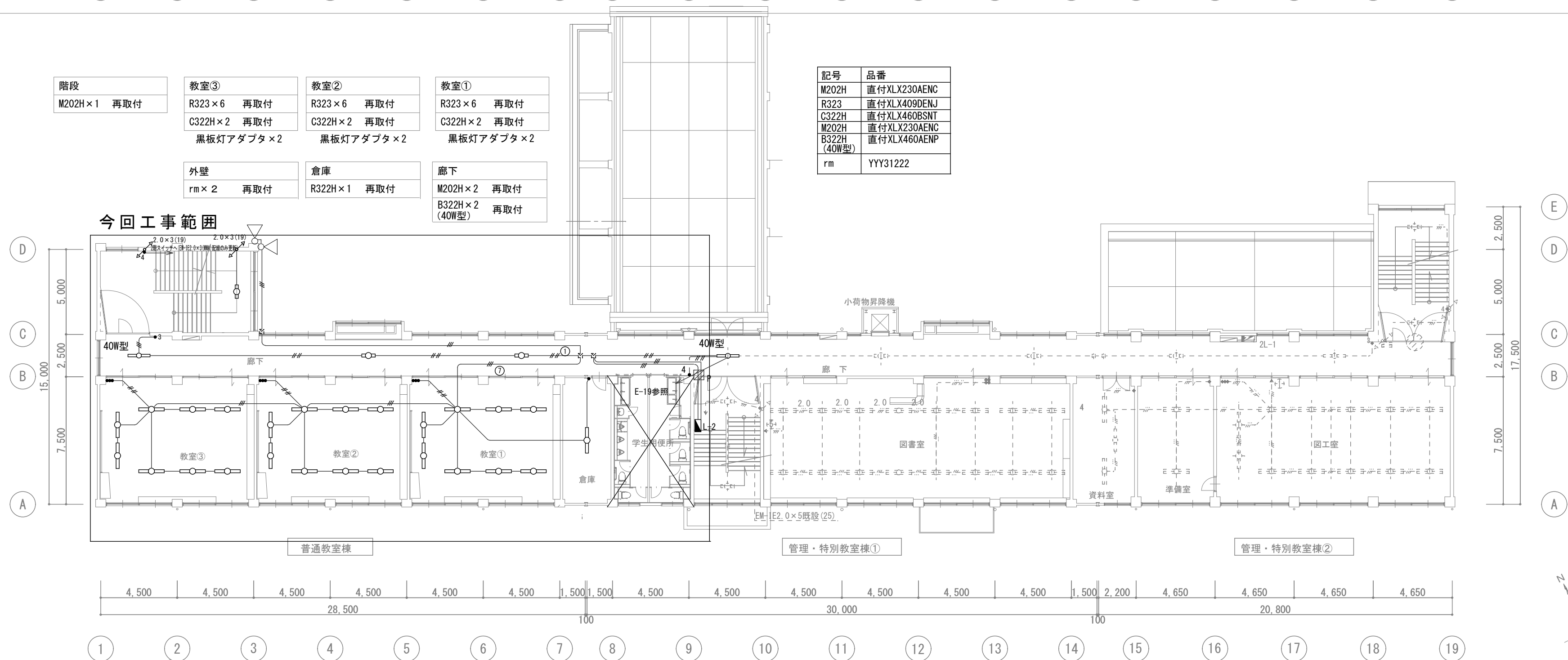
記入なき配線は下記による。

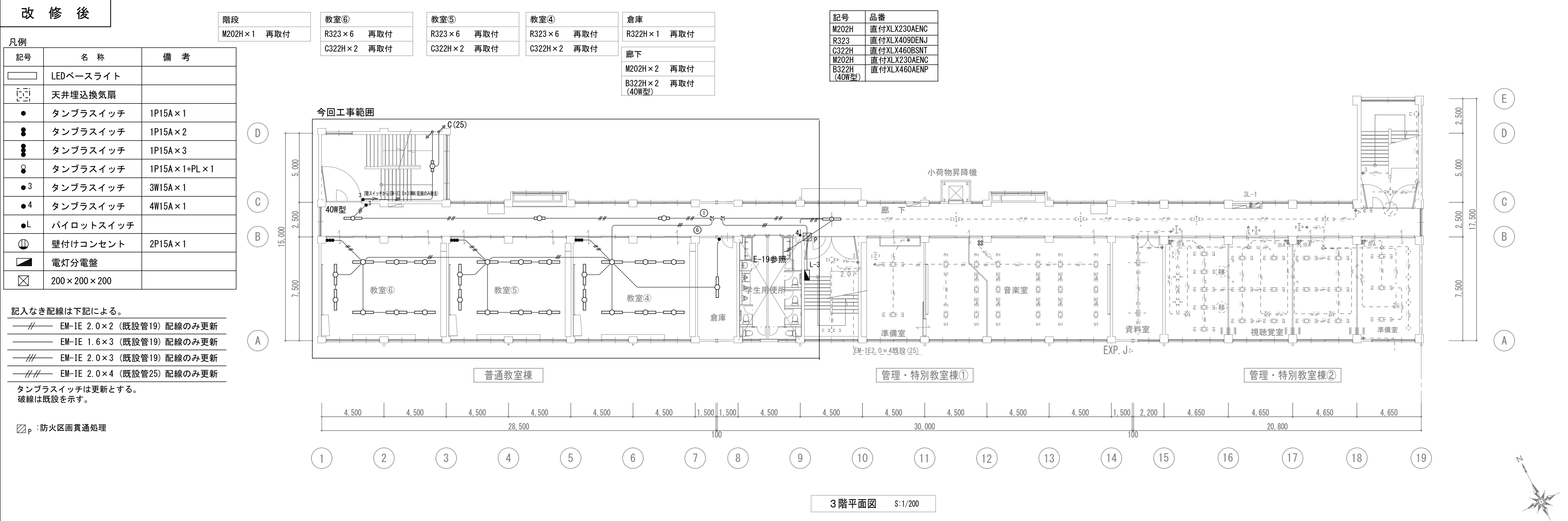
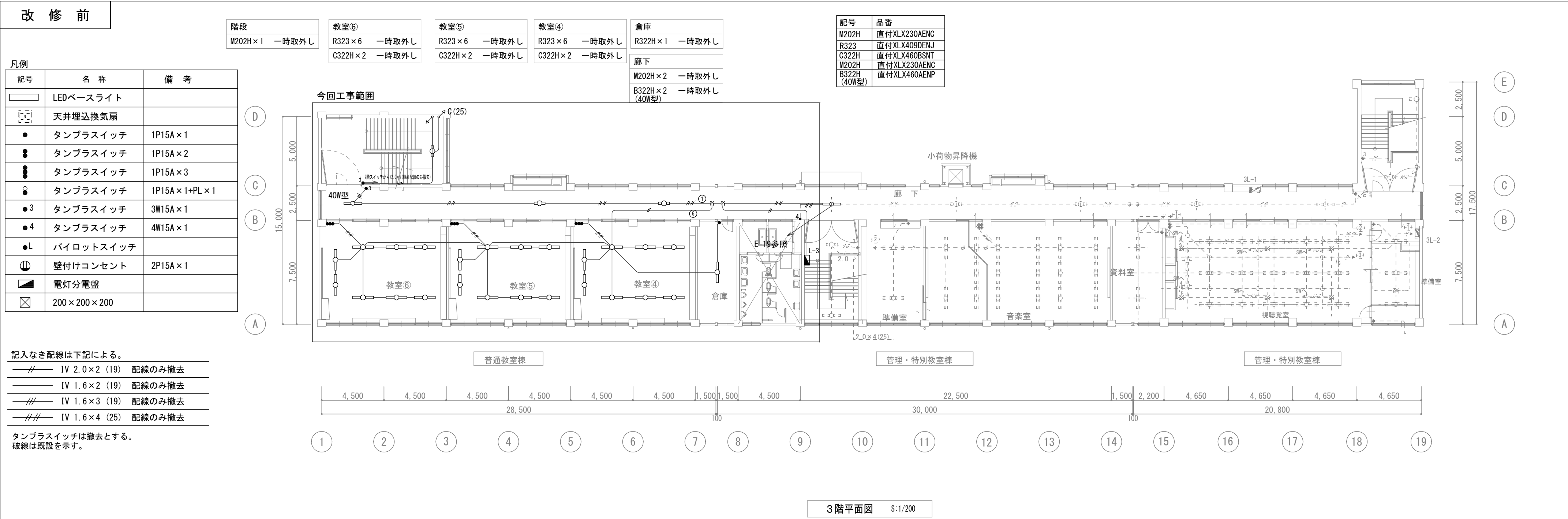
———	EM-IE 2.0×2 (既設管19)	配線のみ更新
———	EM-IE 1.6×3 (既設管19)	配線のみ更新
———	EM-IE 2.0×3 (既設管19)	配線のみ更新
———	EM-IE 2.0×4 (既設管25)	配線のみ更新

タンブラスイッチは更新とする。
破線は既設を示す。

P : 防火区画貫通処理

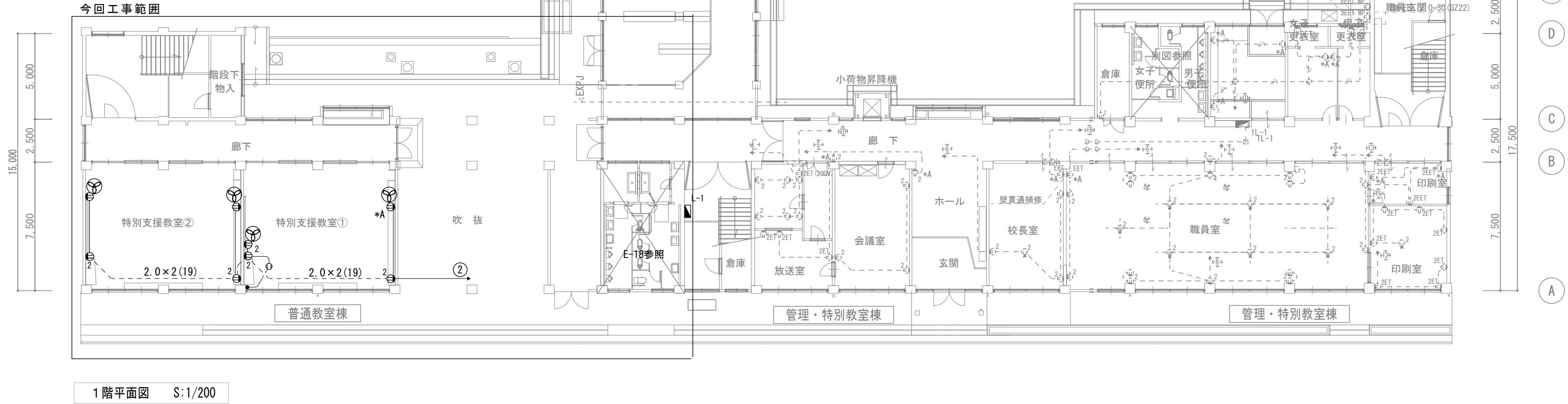
2階平面図 S:1/200





改 修 前

凡例		
記号	名 称	備 考
①	壁付けコンセント	2P15A×1
① ₂	壁付けコンセント	2P15A×2
○	天井付けコンセント	2P15A×1
■	電灯分電盤	
⊗	壁付扇風機	羽根径 φ300



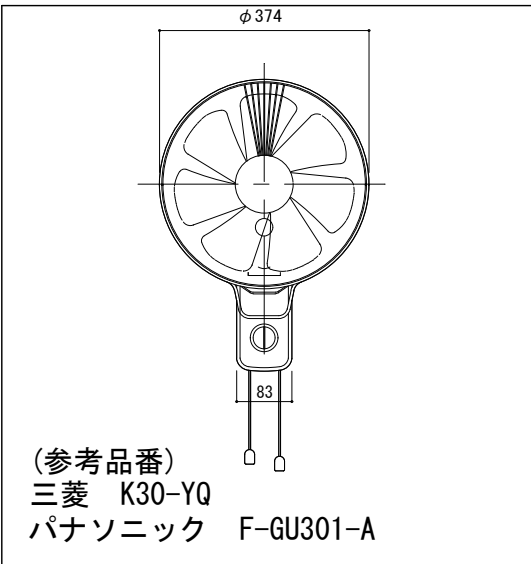
記入なき配線は下記による。
IV 2.0×2 (19)

コンセント、扇風機、配線は撤去とする。
*A—メタルモール A 型 撤去

改 修 後

凡例		
記号	名 称	備 考
①	壁付けコンセント	2P15A×1
① ₂	壁付けコンセント	2P15A×2
① _{LK}	抜止コンセント	2P15A×1+LK
■	電灯分電盤	
⊗	壁付扇風機	
□ _{MC}	メタルモールコーナーボックス	
▨ _P	防火区画貫通処理	

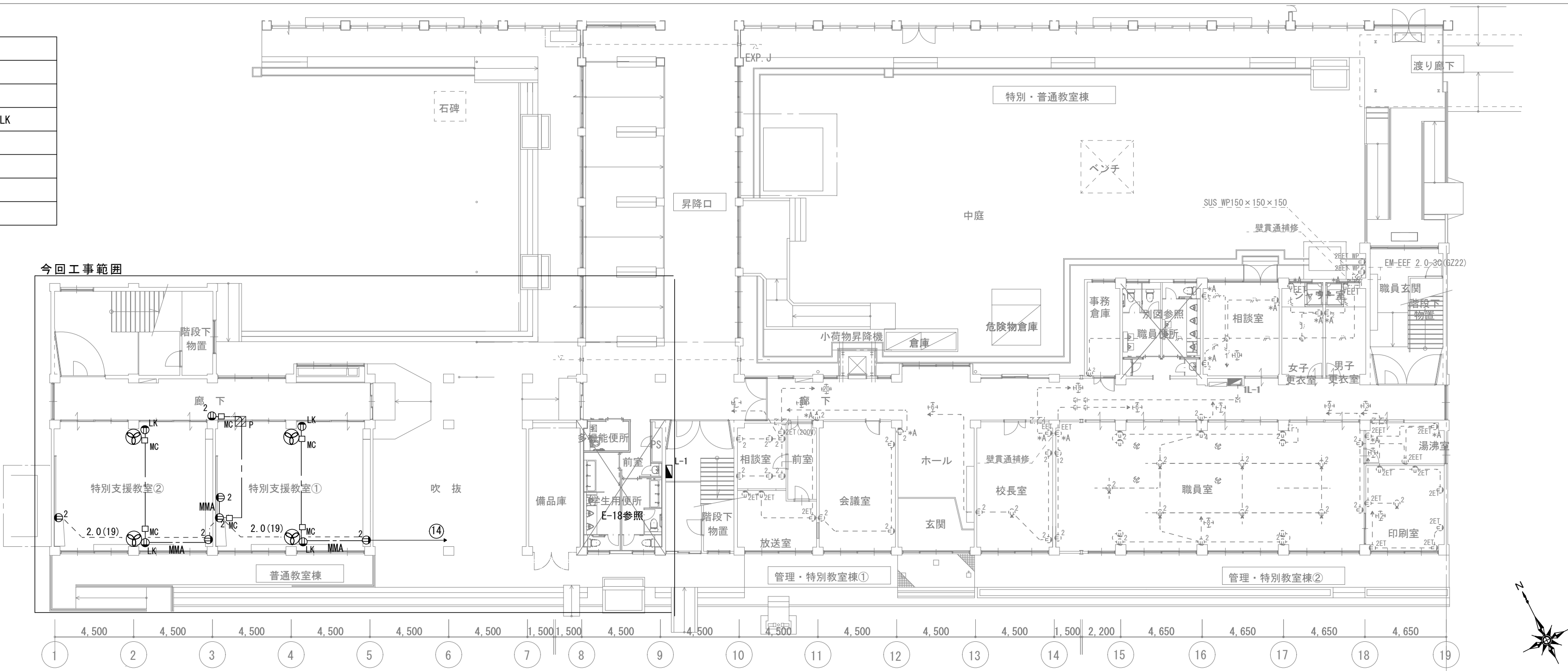
壁付扇風機 30cm羽根 引きひもタイプ 落下防止7ｲﾂ



記入なき配線は下記による。
EM-EEF 2.0-3C 天井内コロガシ
2.0(19) EM-IE 2.0×2 E1.6(19) 床埋設 既設管に入線
EM-IE 2.0×2 E1.6(19) 天井内配管 既設管に入線
MMA EM-EEF 2.0-3C (MM1-A)

露出立下り部はメタルモールにて保護とする。
コンセント、扇風機、配線は更新とする。

1階平面図 S:1/200



改 修 前

凡例

記号	名 称	備 考
㊦	壁付けコンセント	2P15A×1
㊦ ₂	壁付けコンセント	2P15A×2
㊦	天井付けコンセント	2P15A×1
■	電灯分電盤	
⊗	壁付扇風機	羽根径 φ300
☒	200×200×200	残置

記入なき配線は下記による。
 Ⅳ 2.0×2 (19)

コンセント、扇風機、配線は撤去とする。
 *A—メタルモールA型 撤去

2階平面図 S:1/200

今回工事範囲 (Construction Scope): Indicated by a dashed line across the main corridor and classroom areas.

Room Layout and Dimensions:

- 教室棟 (Classroom Building):**
 - 教室 (Classroom): 2.0 (19) x 4.500m (repeated 4 times)
 - 廊下 (Corridor): 2.0 (19) x 1.500m
 - 倉庫 (Warehouse): 1.500m x 1.500m
- 管理・特別教室棟 (Management & Special Classroom Building):**
 - 図書室 (Library): 22.500m x 2.0 (19)
 - 資料室 (Resource Room): 1.500m x 2.200m
 - 準備室 (Preparation Room): 4.650m x 2.0 (19)
 - 図工室 (Art Room): 4.650m x 2.0 (19)

Legend Table:

記号	名 称	備 考
㊦	壁付けコンセント	2P15A×1
㊦ ₂	壁付けコンセント	2P15A×2
㊦	天井付けコンセント	2P15A×1
■	電灯分電盤	
⊗	壁付扇風機	羽根径 φ300
☒	200×200×200	残置

Dimensions:

- Horizontal: 4.500m (x4) + 1.500m + 1.500m + 4.500m + 22.500m + 1.500m + 2.200m + 4.650m + 4.650m + 4.650m + 4.650m = 100.000m
- Vertical: 7.500m (x2) + 2.500m = 12.500m

改修後

凡例	記号	名称	備考
①	壁付けコンセント	2P15A×1	
②	壁付けコンセント	2P15A×2	
LK	抜止コンセント	2P15A×1+LK	
電灯分電盤			
壁付扇風機		羽根径 φ300	
200×200×200			残置
MC		メタルモールコーナーボックス	

記入なき配線は下記による。
EM-EEF 2.0-3C 天井内コログシ
2.0 (19) EM-IE 2.0×2 E1.6(19) 床埋設 既設管に入線
EM-IE 2.0×2 E1.6(19) 天井内配管 既設管に入線
MMA EM-EEF 2.0-3C (MM1-A)

露出立下り部はメタルモールにて保護とする。
コンセント、扇風機、配線は更新とする。

今回工事範囲

2階平面図 S:1/200

設計代表者

設計担当者

SCALE
A2 : 1/200
A3 : 1/280
DATE
R 6 . 9

工事名称
県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)

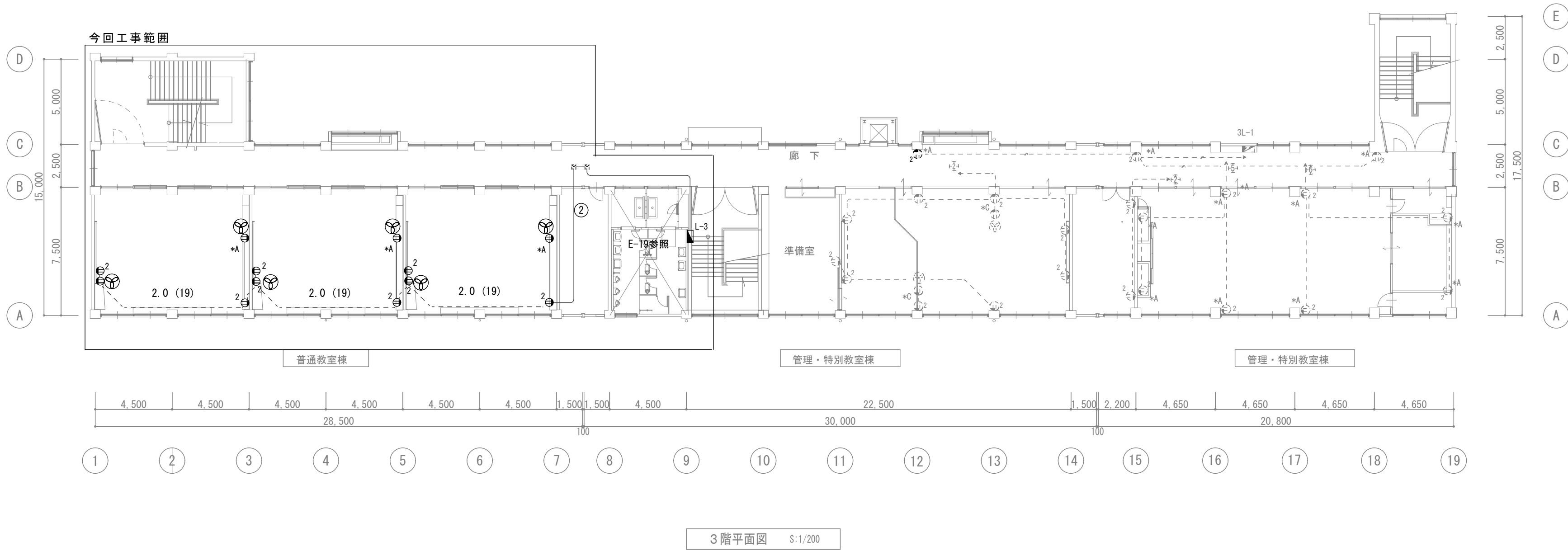
図面名称
2階コンセント平面図(改修前・改修後)

E-09
原図: A2

改 修 前

凡例		
記号	名 称	備 考
㊦	壁付けコンセント	2P15A×1
㊦2	壁付けコンセント	2P15A×2
㊦	天井付けコンセント	2P15A×1
■	電灯分電盤	
㊦	壁付扇風機	羽根径 φ300
☒	200×200×200	残置

記入なき配線は下記による。
HV 2.0×2 (19)
コンセント、扇風機、配線は撤去とする。
*A—メタルモールA型 撤去

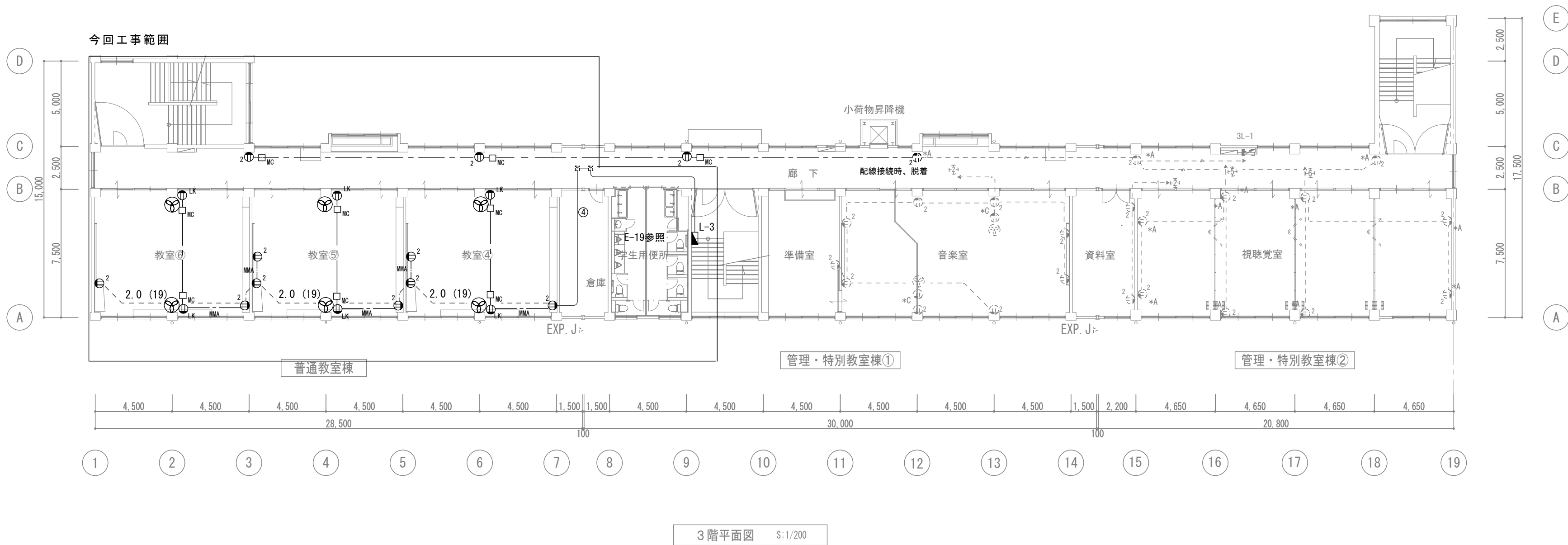


改 修 後

凡例		
記号	名 称	備 考
㊦	壁付けコンセント	2P15A×1
㊦2	壁付けコンセント	2P15A×2
㊦LK	抜止コンセント	2P15A×1+LK
■	電灯分電盤	
㊦	壁付扇風機	羽根径 φ300
☒	200×200×200	残置
□MC	メタルモールコーナーボックス	

記入なき配線は下記による。
2.0 (19) EM-EEF 2.0-3C 天井内コロガシ
EM-IE 2.0×2 E1.6(19) 床埋設 既設管に入線
MMA EM-IE 2.0×2 E1.6(19) 天井内配管 既設管に入線
EM-EEF 2.0-3C (MM1-A)

露出立下り部はメタルモールにて保護とする。
コンセント、扇風機、配線は更新とする。



・	
・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 進也

設計代表者		設計担当者	
一般建築士 No.352551 田端進也		一般建築士 No.352035 横倉智弘—般建築士 井上貴智	



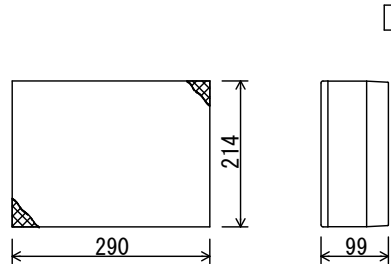
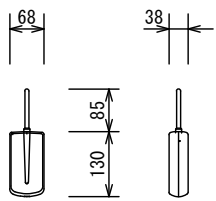


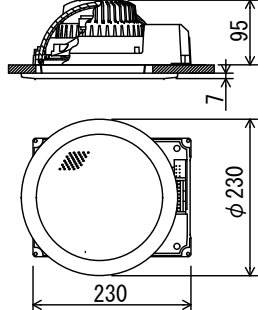
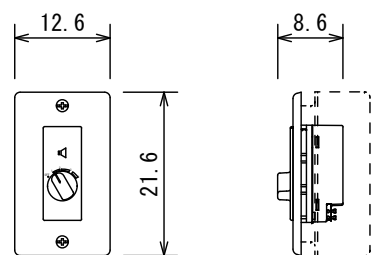
SCALE	
A2	1/200
A3	1/280
DATE	
R 6 . 9	

工 事 名 称 県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)



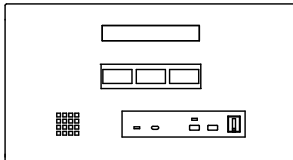
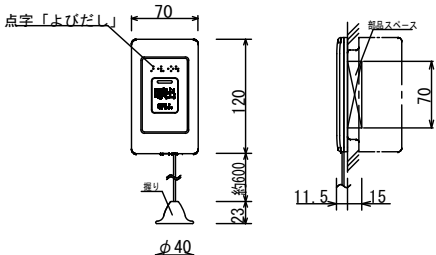


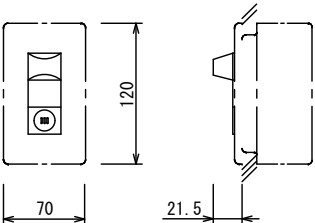
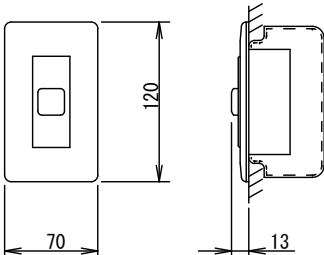
図 面 名 称 3階コンセント平面図(改修前・改修後)

E-10
原図:A2

拡声設備機器姿図(参考)

 壁掛型スピーカー (SW2Hi-3V0)	 ワイヤレスアンテナ (壁取付型)																												
参考品番 : YW-550																													
																													
<table><tr><td>定格入力</td><td>3 W (3.3 kΩ) , 1 W (10 kΩ)</td></tr><tr><td>出力音圧レベル</td><td>95 dB (1 W, 1 m)</td></tr><tr><td>周波数特性</td><td>160 Hz～17 kHz</td></tr><tr><td>スピーカー</td><td>16 cmコーン型</td></tr><tr><td>仕上げ</td><td>本体 : 木製 ライトグレー</td></tr><tr><td></td><td>ネット : ジャージ ライトグレー</td></tr><tr><td>その他</td><td>差込型コネクターによるワンタッチ結線</td></tr></table>	定格入力	3 W (3.3 kΩ) , 1 W (10 kΩ)	出力音圧レベル	95 dB (1 W, 1 m)	周波数特性	160 Hz～17 kHz	スピーカー	16 cmコーン型	仕上げ	本体 : 木製 ライトグレー		ネット : ジャージ ライトグレー	その他	差込型コネクターによるワンタッチ結線	<table><tr><td>受信周波数範囲</td><td>806 MHz～810 MHz</td></tr><tr><td>ダイポール相対利得</td><td>10 dB (プースターアンプ含む)</td></tr><tr><td>推奨同軸ケーブル</td><td>5C-FB (BS用)</td></tr><tr><td>防水性</td><td>JIS保護等級4級</td></tr><tr><td>アッテネーター</td><td>3段階切換 (広、中、狭)</td></tr><tr><td>電 源</td><td>DC8 V～15 V (同軸ケーブルに重畳) 、10 mA</td></tr><tr><td>質 量</td><td>145 g</td></tr></table>	受信周波数範囲	806 MHz～810 MHz	ダイポール相対利得	10 dB (プースターアンプ含む)	推奨同軸ケーブル	5C-FB (BS用)	防水性	JIS保護等級4級	アッテネーター	3段階切換 (広、中、狭)	電 源	DC8 V～15 V (同軸ケーブルに重畳) 、10 mA	質 量	145 g
定格入力	3 W (3.3 kΩ) , 1 W (10 kΩ)																												
出力音圧レベル	95 dB (1 W, 1 m)																												
周波数特性	160 Hz～17 kHz																												
スピーカー	16 cmコーン型																												
仕上げ	本体 : 木製 ライトグレー																												
	ネット : ジャージ ライトグレー																												
その他	差込型コネクターによるワンタッチ結線																												
受信周波数範囲	806 MHz～810 MHz																												
ダイポール相対利得	10 dB (プースターアンプ含む)																												
推奨同軸ケーブル	5C-FB (BS用)																												
防水性	JIS保護等級4級																												
アッテネーター	3段階切換 (広、中、狭)																												
電 源	DC8 V～15 V (同軸ケーブルに重畳) 、10 mA																												
質 量	145 g																												
 天井埋込型スピーカー ATT付 (SC6Hi-1V3-M)	 アッテネーター (0. 5W～6W)																												
																													
<table><tr><td>定格入力</td><td>3 W (3.3 kΩ) , 1 W (10 kΩ)</td></tr><tr><td>出力音圧レベル</td><td>95 dB (1 W, 1 m)</td></tr><tr><td>周波数特性</td><td>90 Hz～15 kHz</td></tr><tr><td>スピーカー</td><td>16 cmコーン型</td></tr><tr><td>仕上げ</td><td>枠 : アルミ オフホホワイト</td></tr><tr><td></td><td>ネット : アルミバンチング オフホホワイト</td></tr><tr><td>その他</td><td>防塵カバー型、音量調整5段切換</td></tr></table>	定格入力	3 W (3.3 kΩ) , 1 W (10 kΩ)	出力音圧レベル	95 dB (1 W, 1 m)	周波数特性	90 Hz～15 kHz	スピーカー	16 cmコーン型	仕上げ	枠 : アルミ オフホホワイト		ネット : アルミバンチング オフホホワイト	その他	防塵カバー型、音量調整5段切換	<table><tr><td>入力容量</td><td>0. 5W～6W</td></tr><tr><td>入力インピーダンス</td><td>20kΩ～1. 67kΩ</td></tr><tr><td>音量調整</td><td>5段階</td></tr><tr><td>パネル</td><td>新金属</td></tr><tr><td>適合ボックス</td><td>JIS1個口用スイッチボックス</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	入力容量	0. 5W～6W	入力インピーダンス	20kΩ～1. 67kΩ	音量調整	5段階	パネル	新金属	適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス				
定格入力	3 W (3.3 kΩ) , 1 W (10 kΩ)																												
出力音圧レベル	95 dB (1 W, 1 m)																												
周波数特性	90 Hz～15 kHz																												
スピーカー	16 cmコーン型																												
仕上げ	枠 : アルミ オフホホワイト																												
	ネット : アルミバンチング オフホホワイト																												
その他	防塵カバー型、音量調整5段切換																												
入力容量	0. 5W～6W																												
入力インピーダンス	20kΩ～1. 67kΩ																												
音量調整	5段階																												
パネル	新金属																												
適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス																												

トイレ呼出設備機器姿図(参考)

 3窓用呼出表示器	 トイレ呼出ボタン(引きひも付)																				
																					
<table><tr><td>電源電圧</td><td>DC12V (電源アダプタから供給)</td></tr><tr><td>形 状</td><td>埋込形 (JIS3個用スイッチボックス)</td></tr><tr><td>材 質</td><td>SPCC</td></tr><tr><td>窓 数</td><td>3窓</td></tr><tr><td>表示方式</td><td>断続プザー音と表示窓点灯</td></tr><tr><td>備 考</td><td>電源アダプター共</td></tr></table>	電源電圧	DC12V (電源アダプタから供給)	形 状	埋込形 (JIS3個用スイッチボックス)	材 質	SPCC	窓 数	3窓	表示方式	断続プザー音と表示窓点灯	備 考	電源アダプター共	<table><tr><td>形 状</td><td>壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) /樹脂</td></tr><tr><td>プレート／握り</td><td>抗菌樹脂</td></tr><tr><td>確認灯</td><td>LED (赤)</td></tr><tr><td>呼出ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr></table>	形 状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) /樹脂	プレート／握り	抗菌樹脂	確認灯	LED (赤)	呼出ボタン	ノンロック式
電源電圧	DC12V (電源アダプタから供給)																				
形 状	埋込形 (JIS3個用スイッチボックス)																				
材 質	SPCC																				
窓 数	3窓																				
表示方式	断続プザー音と表示窓点灯																				
備 考	電源アダプター共																				
形 状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) /樹脂																				
プレート／握り	抗菌樹脂																				
確認灯	LED (赤)																				
呼出ボタン	ノンロック式																				
 アラーム付廊下灯	 復旧ボタン																				
																					
<table><tr><td>形 状</td><td>壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)</td></tr><tr><td>表示灯</td><td>LED (赤)</td></tr><tr><td>アラーム音</td><td>65dB (距離1m) 、背面ボリュームで可変</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	形 状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)	表示灯	LED (赤)	アラーム音	65dB (距離1m) 、背面ボリュームで可変			<table><tr><td>形 状</td><td>埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr><tr><td>材 質</td><td>樹脂</td></tr><tr><td>プレート</td><td>新金プレート</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	形 状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)	材 質	樹脂	プレート	新金プレート						
形 状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)																				
表示灯	LED (赤)																				
アラーム音	65dB (距離1m) 、背面ボリュームで可変																				
形 状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)																				
材 質	樹脂																				
プレート	新金プレート																				

改 修 前

T-1 埋込型端子盤
既存寸法W:450 H:600

端子台 10P×1
端子台 20P×1
2分配器×1

T-2 埋込型端子盤
既存寸法W:450 H:500

端子台 10P×2
1分岐器×1

T-3 埋込型端子盤
既存寸法W:550 H:600

端子台 10P×2
U/V増幅器×1(品番WP35E)
CATV増幅器用電源部×1
4分配器×1
露出コンセント2P15A×1

改 修 後

T-1 埋込型端子盤
鋼板製 新設

端子台 10P×1
端子台 20P×1
2分配器×1

T-2 埋込型端子盤
鋼板製 新設

端子台 10P×2
1分岐器×1

T-3 埋込型端子盤
鋼板製 新設

端子台 10P×2
CATV-1E(電源部含む)×1
4分配器×1
露出コンセント2P15A×2

○端子盤に関して(改修後)

- ・ 建築で壁を作るため、埋込型にすること。
- ・ 設置高さが変わるため、配線については過不足なく調整すること。
- ・ 校長室や職員室でテレビを使用出来るようにすること。

改 修 前

凡例

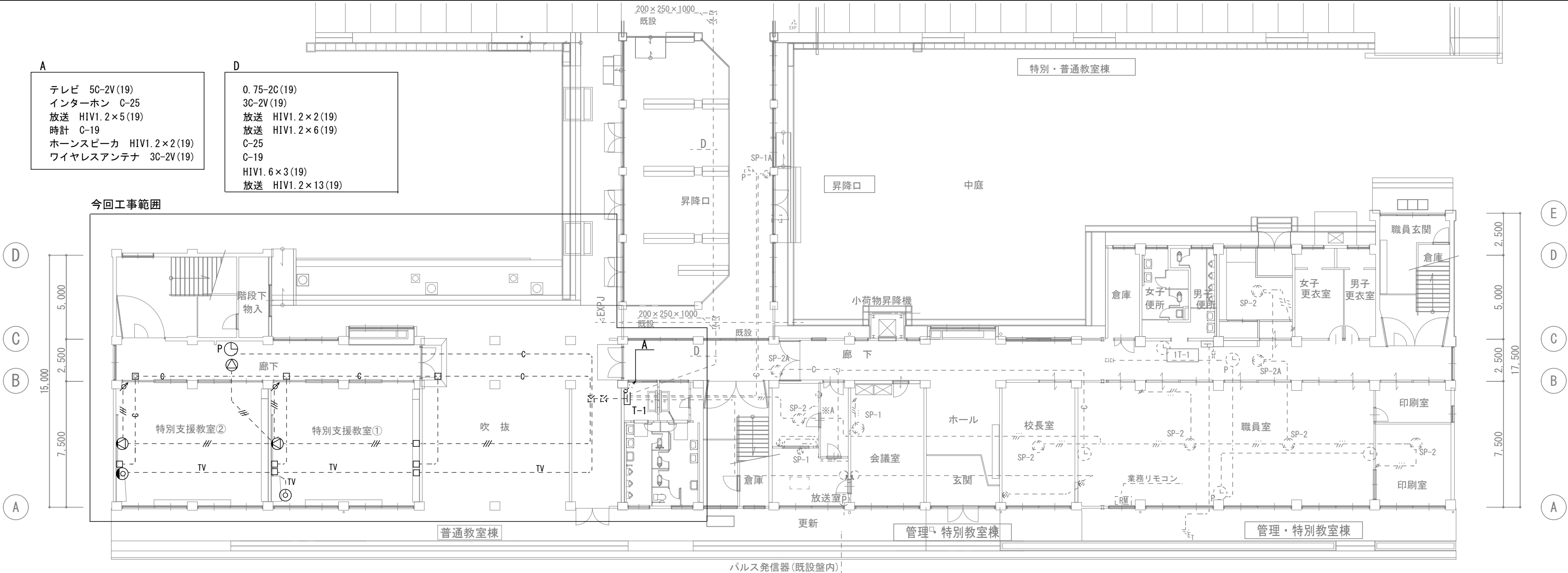
記号	名 称	備 考
AMP	1元デスクアンプ	残置
RM	壁掛非常リモコン	残置
⊙	天井埋込スピーカー	撤去
⊙	壁掛けスピーカー	撤去
∞	アッテネーター	撤去
∞	ホーンスピーカー	残置
⌚p	時計用カバープレート	残置
□	端子盤	撤去
⊙	直列ユニット	撤去
⊠	250×250×200	残置

記入なき配線は下記による。

—HIV 1.2×3(19)
—C25
—TV 5C-2V(19)

配線、配管は既設流用とする。
テレビ端子の機器及び配線に関しては撤去とする。

1階平面図 S:1/200



改 修 後

凡例

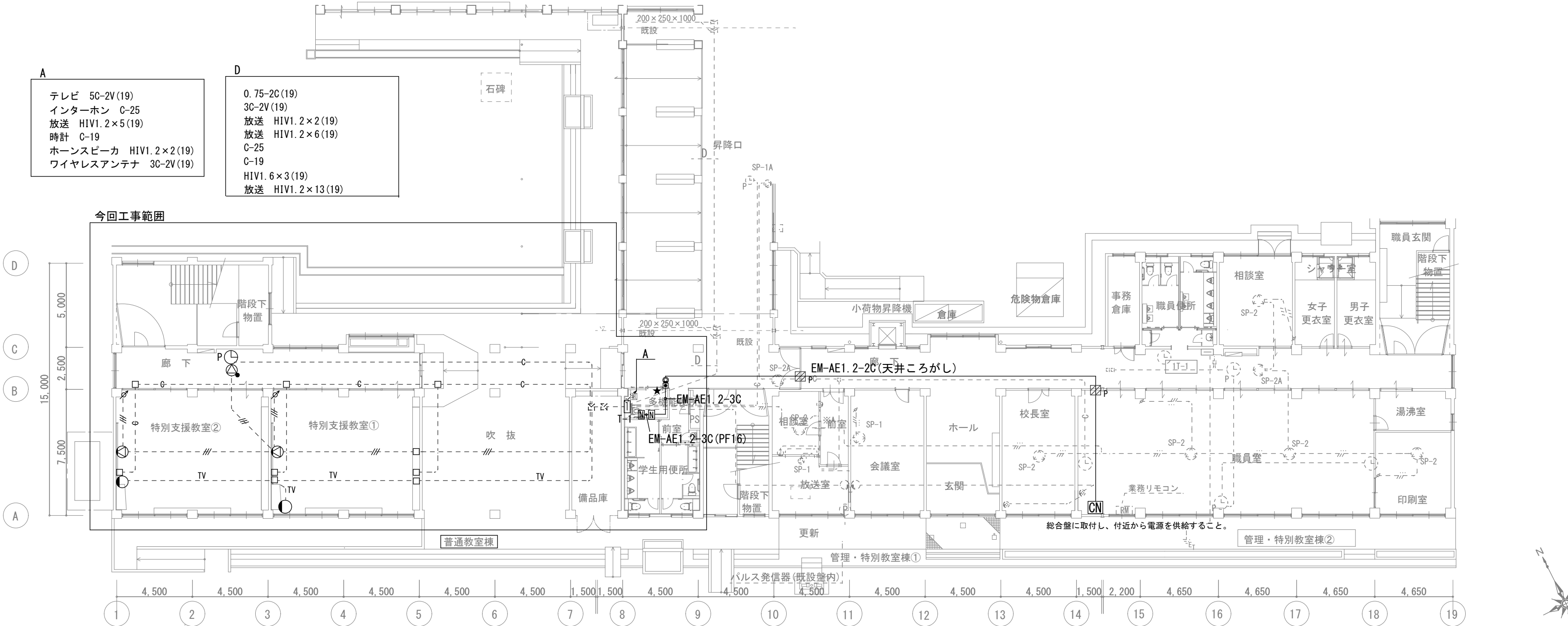
記号	名 称	備 考
AMP	1元デスクアンプ	残置
RM	壁掛非常リモコン	残置
⊙	天井埋込スピーカー ATT付	更新
⊙	壁掛けスピーカー	更新
N	トイレ呼出ボタン	新設
⊙	アラーム付廊下灯	新設
■	復旧ボタン	新設
CN	3窓用呼出表示器	新設
∞	アッテネーター	更新
∞	ホーンスピーカー	残置
⌚p	時計用カバープレート	残置
□	端子盤	新設
○	カバープレート	新設
⊠	250×250×200	残置

記入なき配線は下記による。

—HIV 1.2×3(19)
—C25
—TV 5C-2V(19)

配線、配管は既設流用とする。
テレビ端子の機器及び配線に関しては撤去とする。
★は壁貫通補修を示す。
⊠p：防火区画貫通処理

1階平面図 S:1/200



改 修 前

凡例

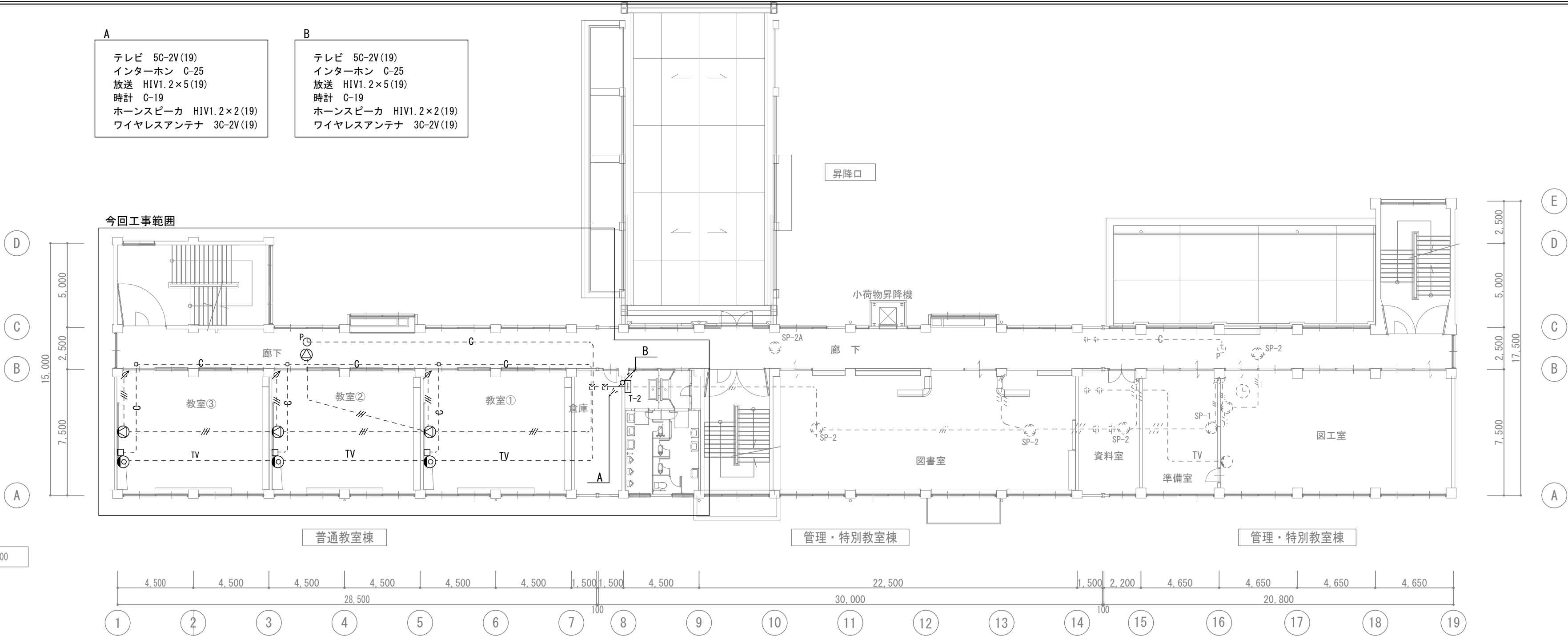
記号	名 称	備 考
AMP	1元デスクアンプ	残置
RM	壁掛非常リモコン	残置
⊙	天井埋込スピーカー	撤去
⊗	壁掛けスピーカー	撤去
∠	アッテネーター	撤去
∠	ホーンスピーカー	残置
⌚p	時計用カバープレート	残置
□	端子盤	撤去
⊙	直列ユニット	撤去
⊠	250×250×200	残置

記入なき配線は下記による。

///	HIV 1.2×3(19)
—C—	C25
—TV—	5C-2V(19)

配線、配管は既設流用とする。

テレビ端子の機器及び配線に関しては撤去とする。



凡例

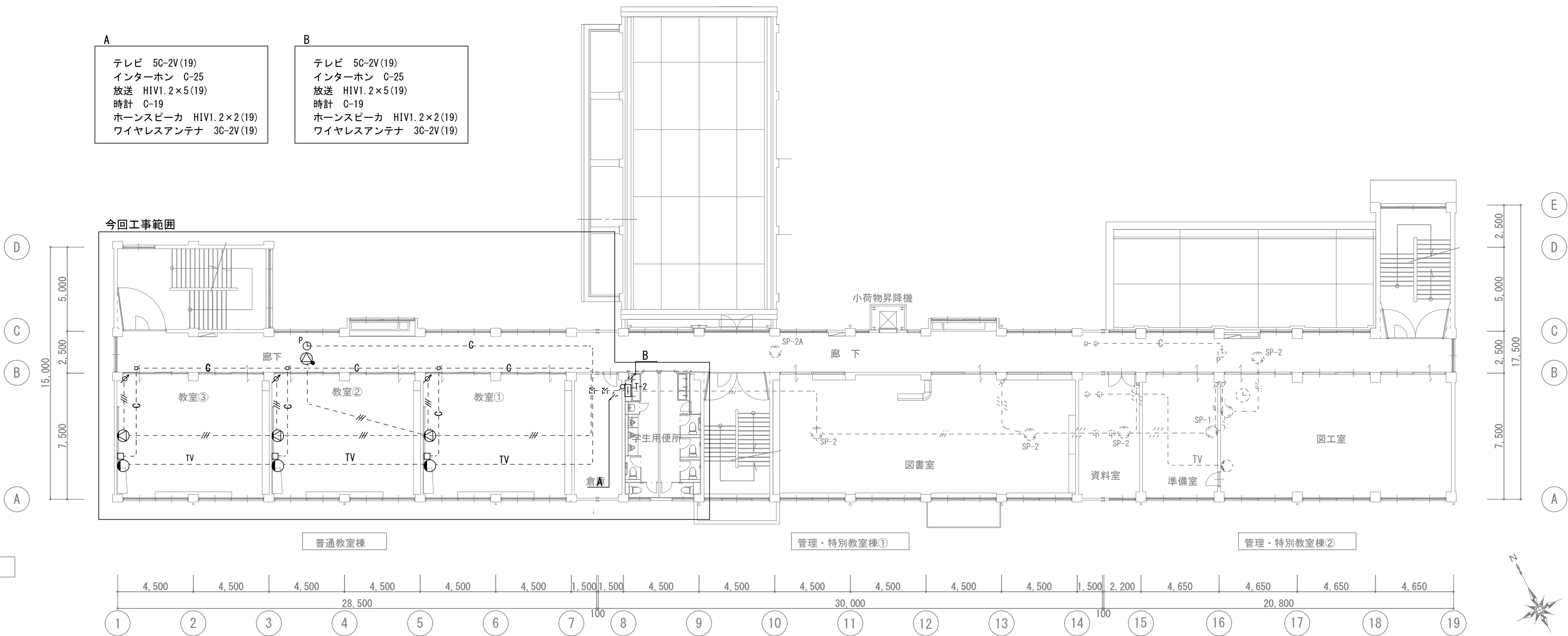
記号	名 称	備 考
AMP	1元デスクアンプ	残置
RM	壁掛非常リモコン	残置
⊙	天井埋込スピーカー ATT付	更新
⊗	壁掛けスピーカー	更新
∠	アッテネーター	更新
∠	ホーンスピーカー	残置
⌚p	時計用カバープレート	残置
□	端子盤	更新
○	カバープレート	更新
⊠	250×250×200	残置

記入なき配線は下記による。

///	HIV 1.2×3(19)
—C—	C25
—TV—	5C-2V(19)

配線、配管は既設流用とする。

テレビ端子の機器及び配線に関しては撤去とする。



・	・
・	・
・	・
・	・

田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352553 横倉智弘・一般建築士 No.404 井上貴智	A2 1/200 A3 1/280 DATE R 6 . 9

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	2階拡声・時計・テレビ共聴設備平面図（改修前・改修後）

改 修 前

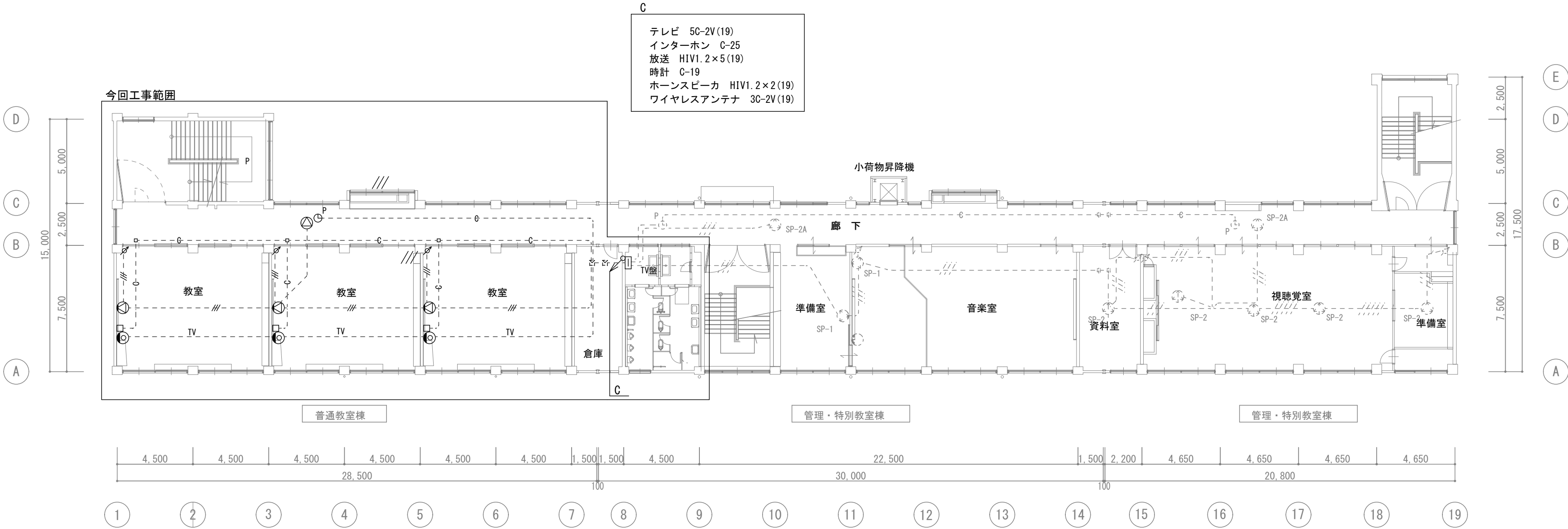
凡例

記号	名 称	備 考
AMP	1元デスクアンプ	残置
RM	壁掛非常リモコン	残置
天井埋込スピーカー	天井埋込スピーカー	撤去
壁掛けスピーカー	壁掛けスピーカー	撤去
アッテネーター	アッテネーター	撤去
ホーンスピーカー	ホーンスピーカー	残置
時計用カバープレート	時計用カバープレート	残置
端子盤	端子盤	撤去
直列ユニット	直列ユニット	撤去
250×250×200	250×250×200	残置

記入なき配線は下記による。

/// HIV 1.2×3(19)
C C25
TV 5C-2V(19)

配線、配管は既設流用とする。
テレビ端子の機器及び配線に関しては撤去とする。



3階平面図 S:1/200

改 修 後

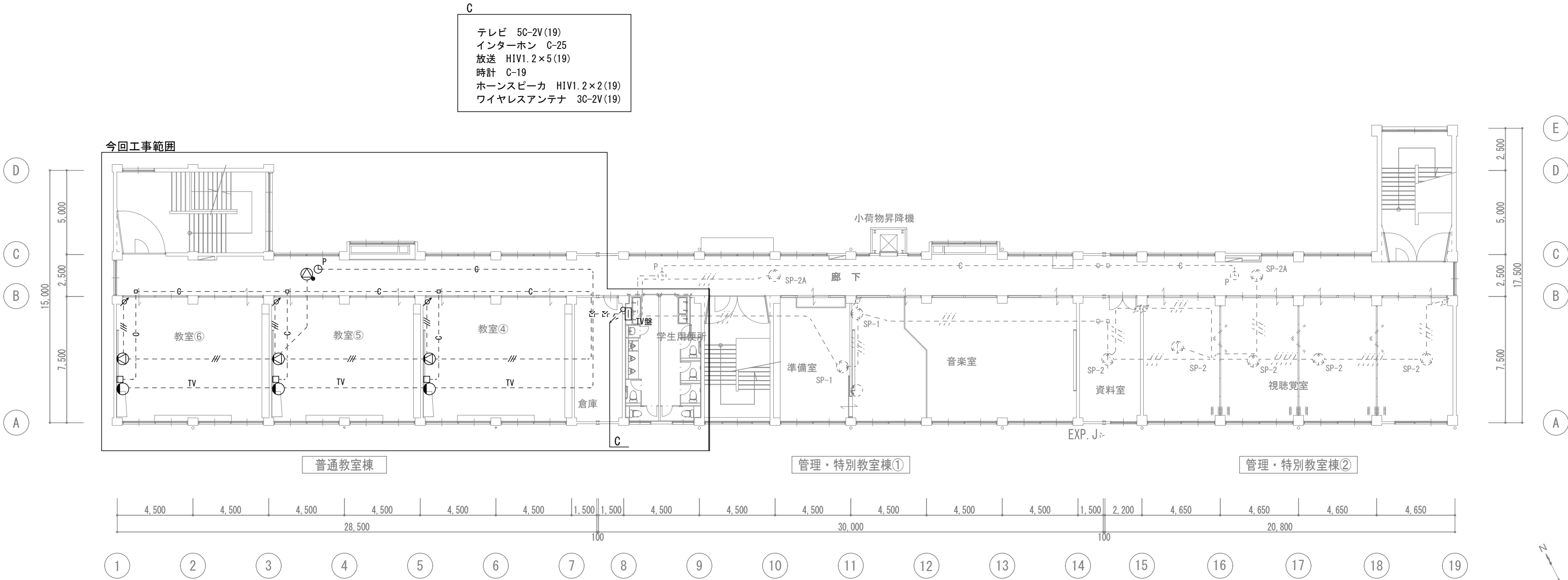
凡例

記号	名 称	備 考
AMP	1元デスクアンプ	残置
RM	壁掛非常リモコン	残置
天井埋込スピーカー ATT付	天井埋込スピーカー ATT付	更新
壁掛けスピーカー	壁掛けスピーカー	更新
アッテネーター	アッテネーター	更新
ホーンスピーカー	ホーンスピーカー	残置
時計用カバープレート	時計用カバープレート	残置
端子盤	端子盤	更新
カバープレート	カバープレート	更新
250×250×200	250×250×200	残置

記入なき配線は下記による。

/// HIV 1.2×3(19)
C C25
TV 5C-2V(19)

配線、配管は既設流用とする。
テレビ端子の機器及び配線に関しては撤去とする。



3階平面図 S:1/200

備考	

田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者
一般建築士
No.352551
田端通也

設計担当者
一般建築士
No.352551
横倉明子・設計助手
井上貴智

SCALE
A2 : 1/200
A3 : 1/280
DATE
R 6 . 9

工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
図面名称 3階拡声・時計・テレビ共聴設備平面図(改修前・改修後)

E-14
原図: A2

改 修 前

インターホン親機 (工事対象外 (参考))

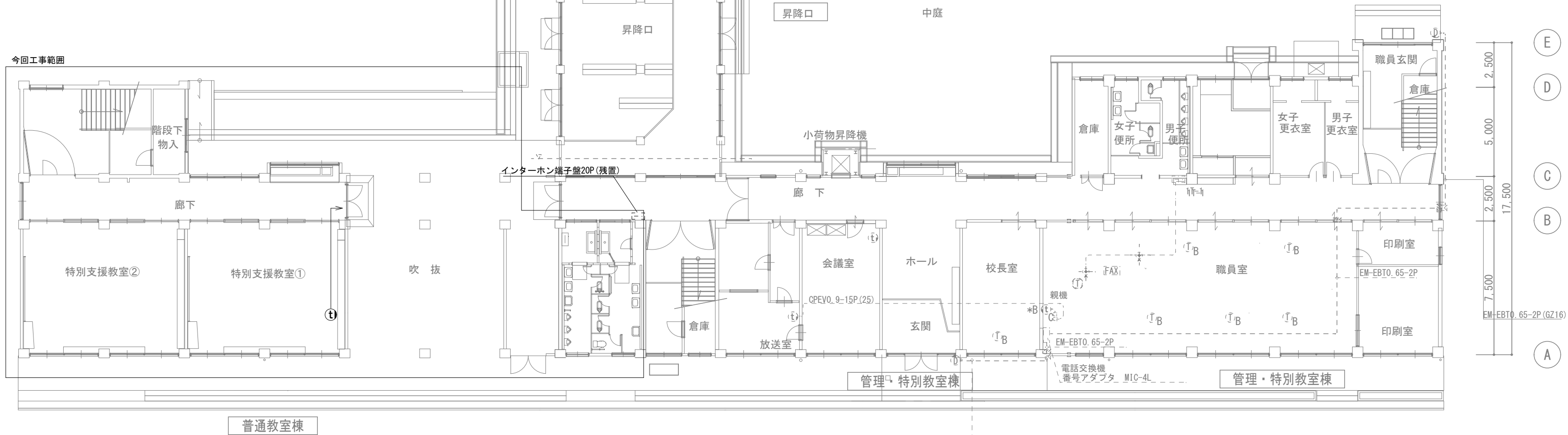
番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
1	ワークたんぽぽ	11	ワーク 2	21	ワーク 4
2	たんぽぽ 1	12	2-2	22	4-2
3	放送室	13	2-1	23	4-1
4	南会議室	14	音楽室	24	パソコン室
5	ワーク 1	15	視聴覚	25	北 2 階廊下西
6	1-2	16	多目的	26	小人数 2
7	1-1	17	家庭科	27	3-1
8	図書室	18	学習室	28	3-2
9	相談室	19	保健室	29	北 2 階廊下東
10	図工室	20	理科室	30	ワーク 3

番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
31	ワーク 5	41	体育館	51	予 備
32	5-2	42	プール	52	予 備
33	5-1	43	予 備	53	予 備
34	サポートルーム	44	予 備	54	予 備
35	北 3 階廊下西	45	予 備	55	予 備
36	小人数 1	46	予 備	56	予 備
37	6-1	47	予 備	57	予 備
38	6-2	48	予 備	58	予 備
39	北 3 階廊下東	49	予 備	59	予 備
40	ワーク 6	50	予 備	60	予 備

インターホン子機は一時取外しとする。
配線は既設流用とし、メタルモールは撤去とする。

EM-AE1. 2-2P

今回工事範囲



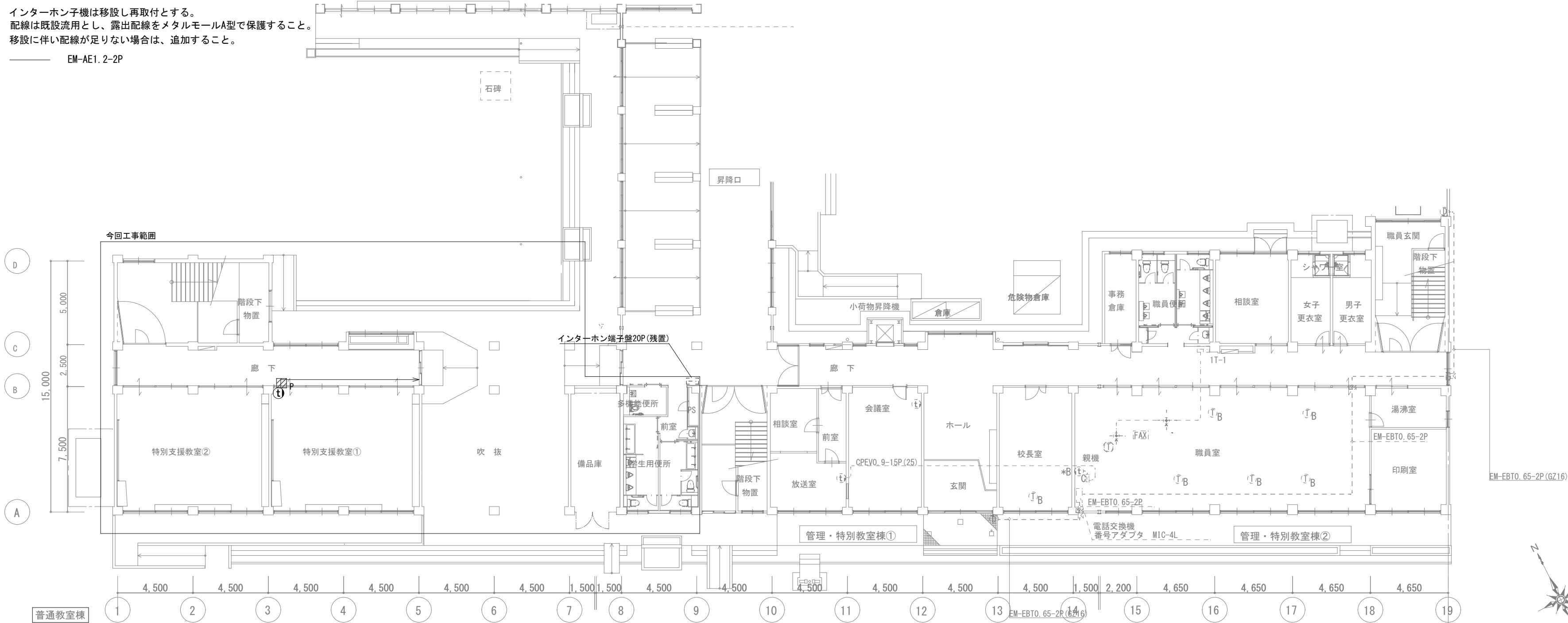
1 階平面図 S:1/200

改 修 後

インターホン子機は移設し再取付とする。
配線は既設流用とし、露出配線をメタルモールA型で保護すること。
移設に伴い配線が足りない場合は、追加すること。

EM-AE1. 2-2P

今回工事範囲



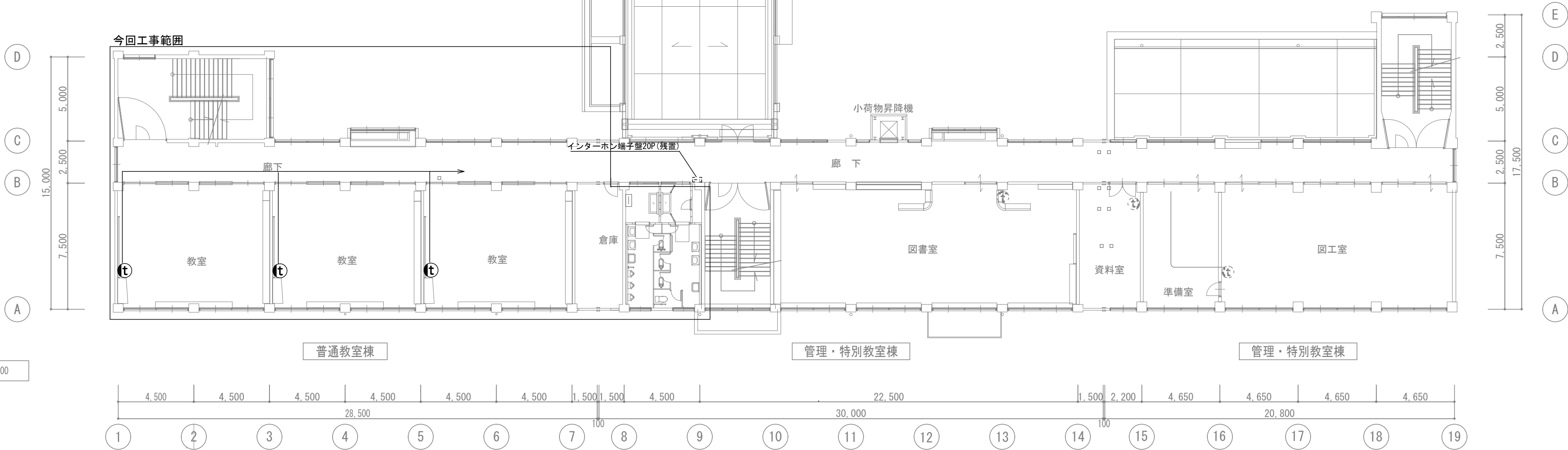
1 階平面図 S:1/200

- D ドアホン
- t_C インターホン親器
- t_I インターホン子機
- 床用モニタージャック
- P 防火区画貫通処理

改修前

インターホン機は一時取外しとする。
配線は既設流用とし、メタルモールは撤去とする。

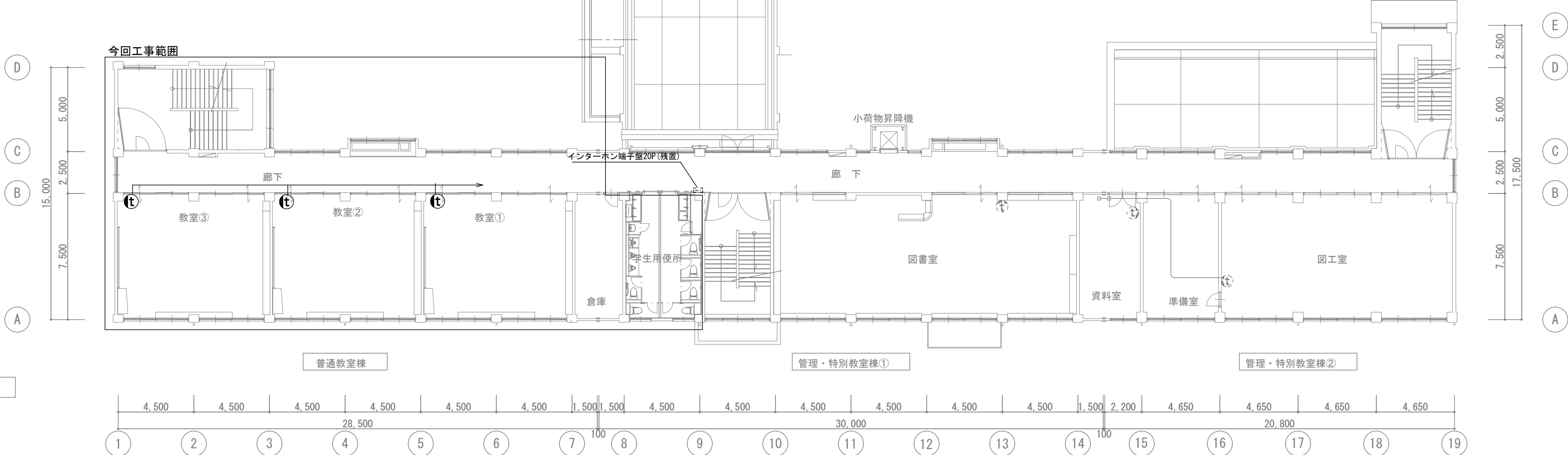
EM-AE1. 2-2P



改修後

インターホン機は移設し再取付とする。
配線は既設流用とし、露出配線をメタルモールA型で保護すること。
移設に伴い配線が足りない場合は、追加すること。

EM-AE1. 2-2P



・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計 (株)

三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者
一般建築士
No.352551
田端通也

設計担当者
一般建築士
No.352551
田端通也
井上貴智

SCALE
A2 1/200
DATE
R 6 . 9

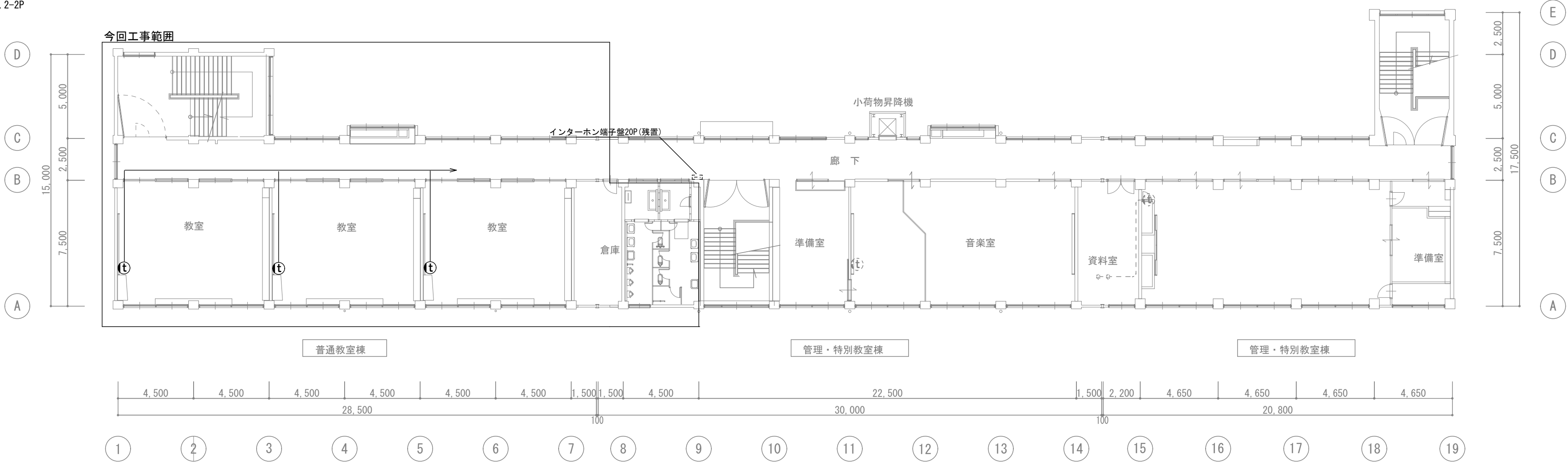
工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称 2階インターホン設備平面図（改修前・改修後）

E-16
原図：A2

改 修 前

インターホン機は一時取外しとする。
配線は既設流用とし、メタルモールは撤去とする。

EM-AW1. 2-2P

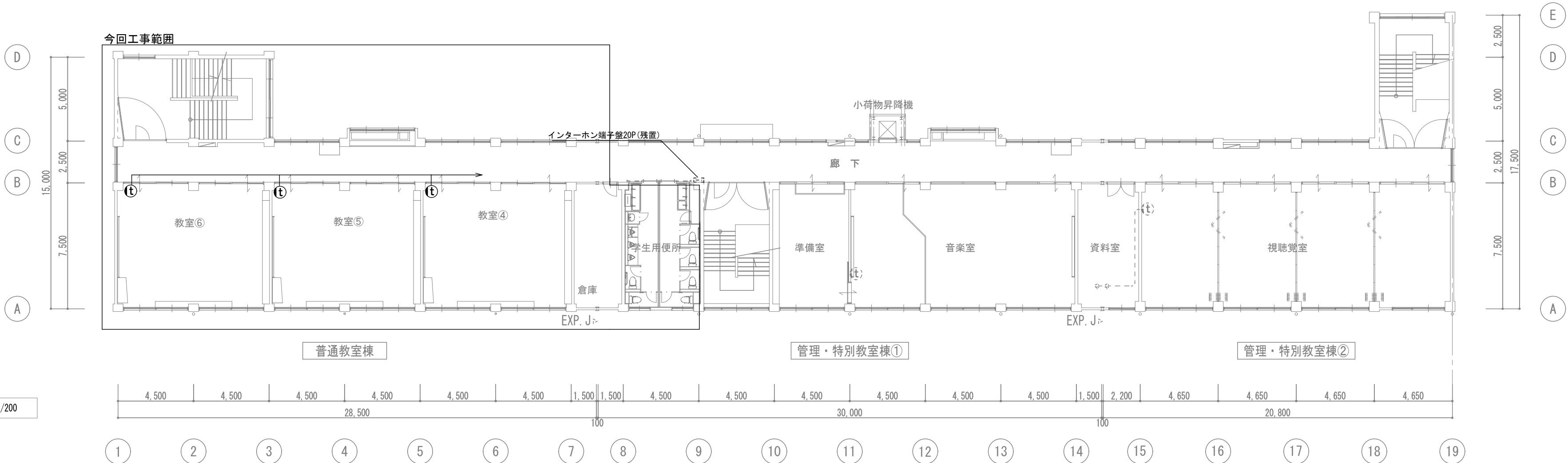


3階平面図 S:1/200

改 修 後

インターホン機は移設し再取付とする。
配線は既設流用とし、露出配線をメタルモールA型で保護すること。
移設に伴い配線が足りない場合は、追加すること。

EM-AE1. 2-2P



3階平面図 S:1/200

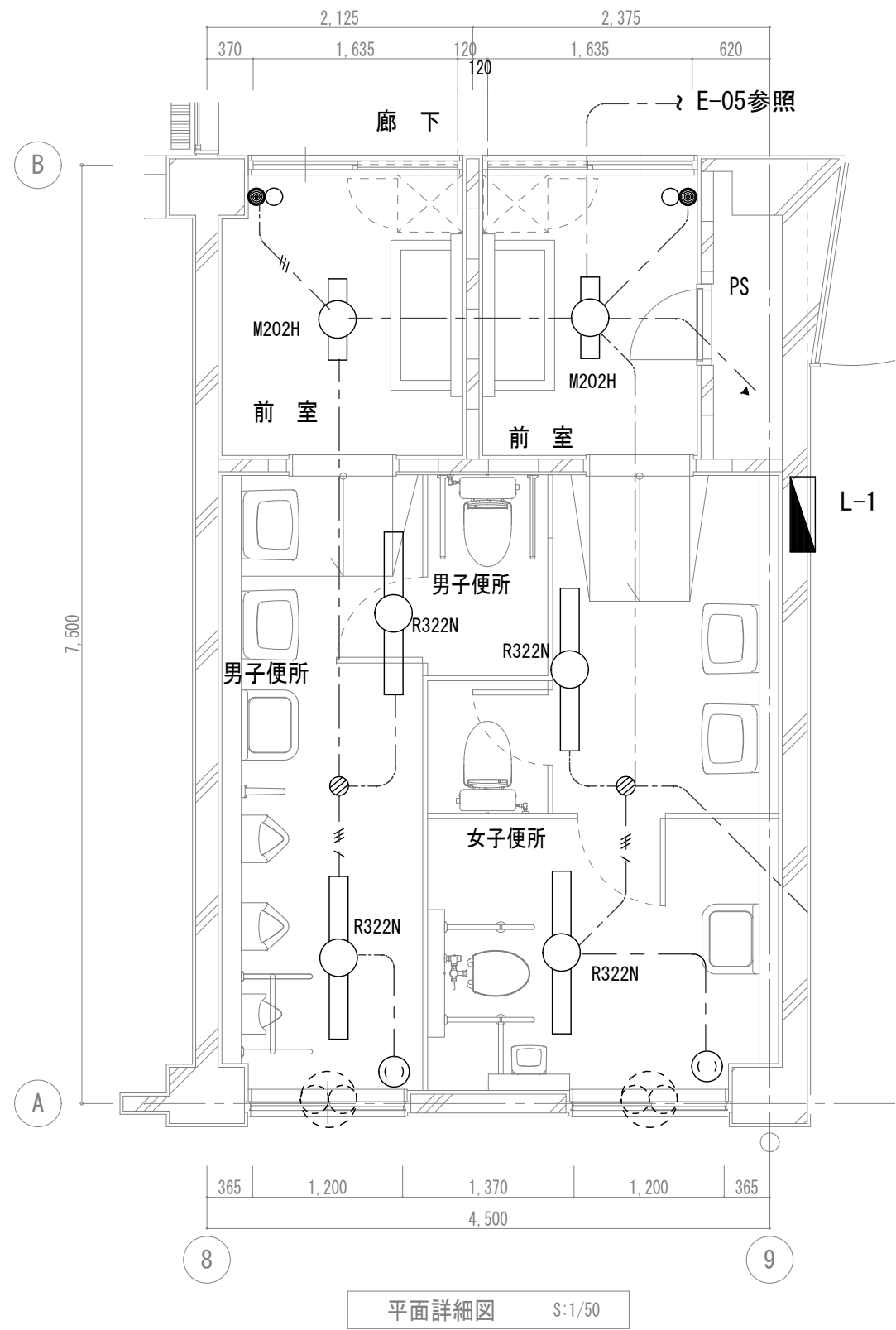
・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

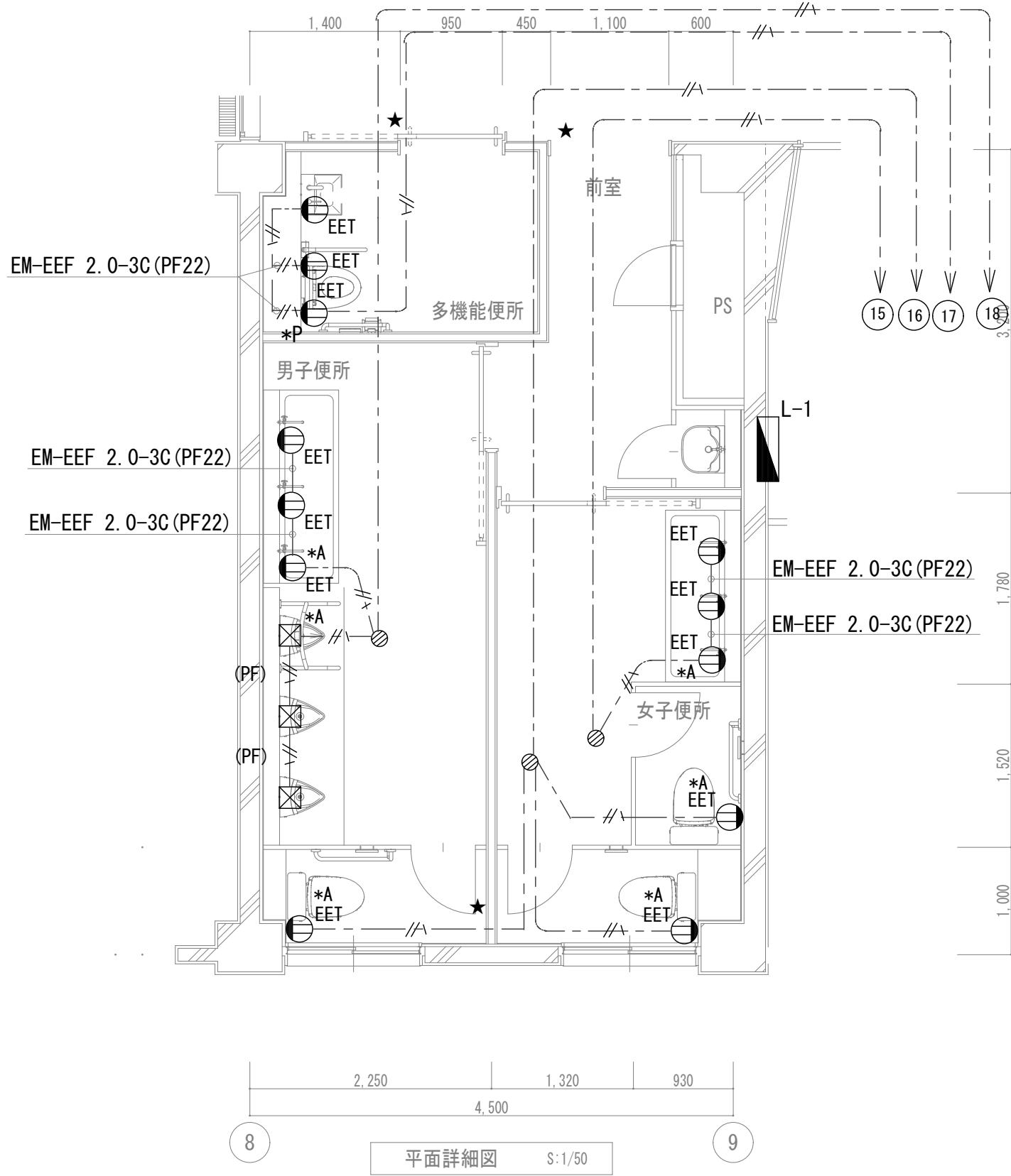
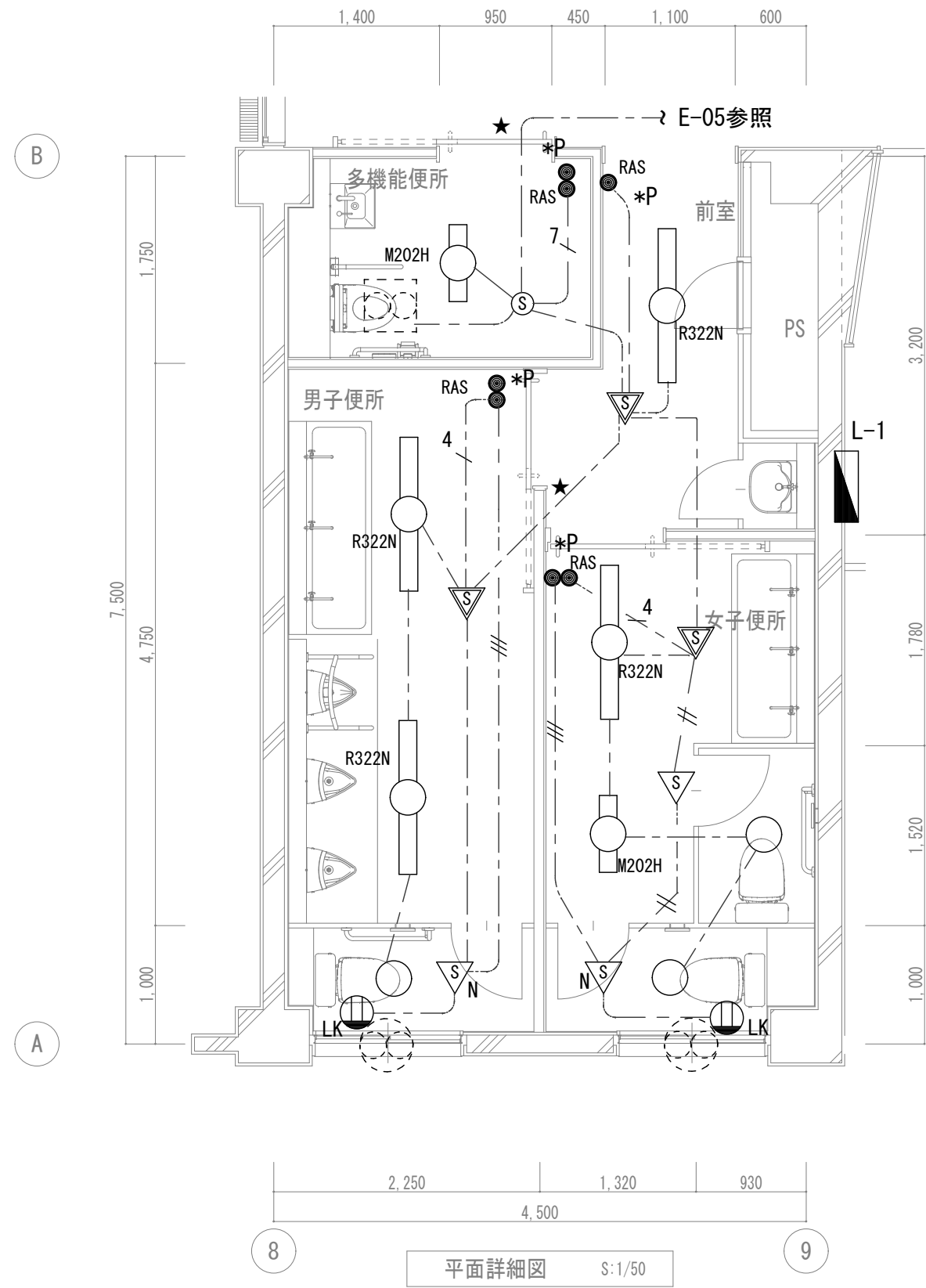
設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横倉智弘・一般建築士 No.404 井上貴智	A2 : 1/200 A3 : 1/280 DATE R 6 . 9

工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
図面名称 3階インターホン設備平面図(改修前・改修後)

1 階学生便所（改修前）



1 階学生便所（改修後）



凡例表

記号	名 称	備 考
○	LED照明器具	一時取外し
●○	タンブラスイッチ	1P15A×1+L×1 撤去
○	天井付抜け止めコンセント	2P15A×1 撤去
⊗	ジョイントボックス	撤去

記入なき配線は下記による。

— — —	VVF 1.6-2C
— // —	VVF 1.6-3C
— // —	VVF 1.6-2C×2

記号	品番
M202H	直付XLX230AENC
R322N	直付XLX459DEN

凡例表

記号	名 称	備 考
○	LED照明器具	再取付
○	LEDダウンライト	新設 (LRS1-08)
▽	人感センサー 親機	広角
▽	人感センサー 子機	広角
▽N	人感センサー 子機	換気扇連動用
⊙	人感センサー 親機	
●RAS	操作ユニット	1回路用
●●RAS	操作ユニット	2回路用
⊕LK	埋込コンセント	2P15A×1・LK
⊕EET	壁付コンセント	2P15A1E+ET
⊗	ジョイントボックス	
⊗	小便器電源用ボックス	
⊗	天井付換気扇	
⊗	壁付換気扇	
★	壁貫通補修	

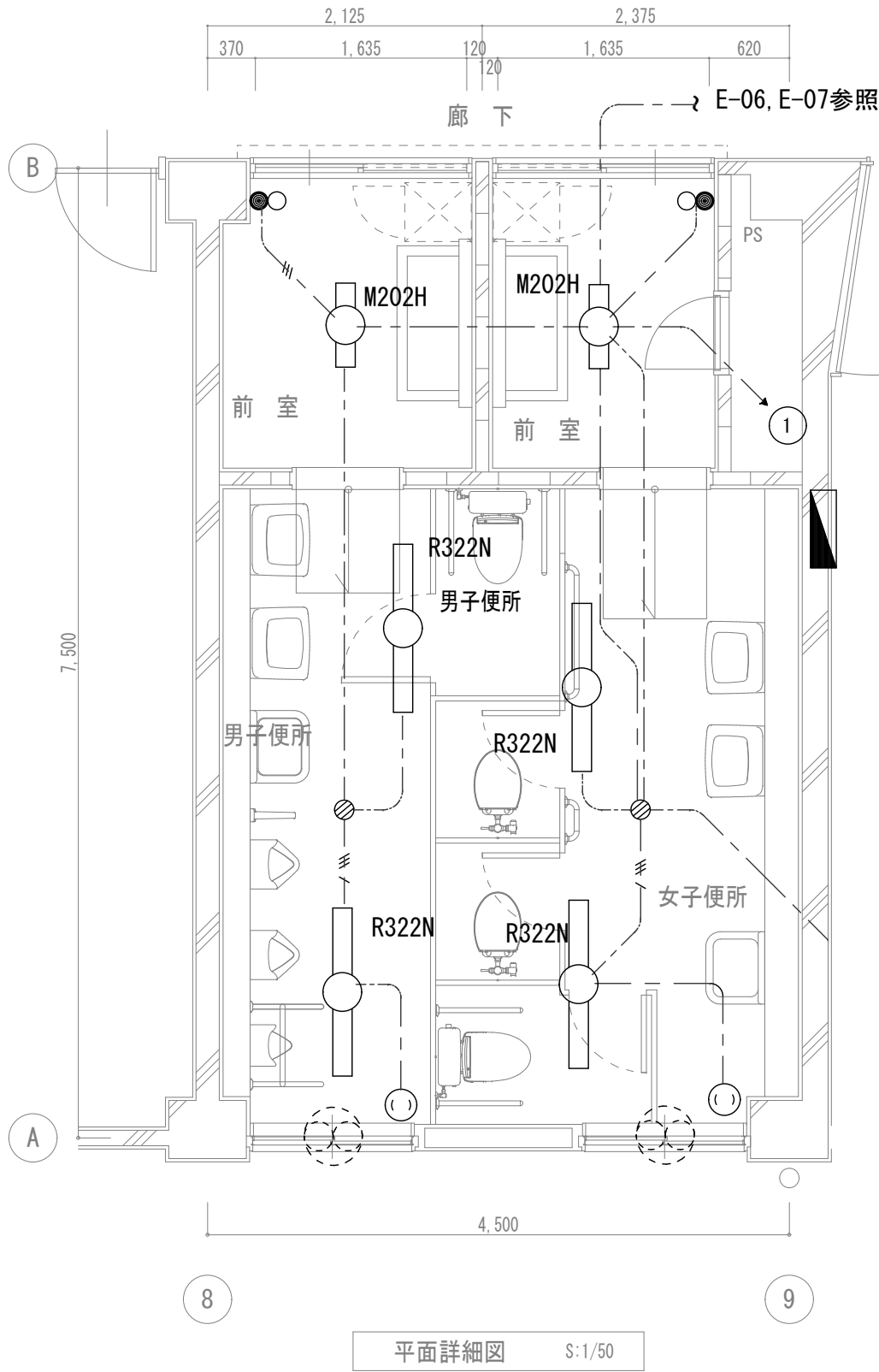
記入なき配線は下記による。

— // —	EM-EEF 2.0-3C (1C接地)
— // —	EM-EEF 1.6-2C
— — —	EM-EEF 1.6-3C (1C接地)
— // —	EM-EEF 1.6-3C
— /4 —	EM-EEF 1.6-2C×2 (1C接地)
— /7 —	EM-EEF 1.6-2C×2+1.6-3C (1C接地)
— // (PF) —	EM-EEF 2.0-3C (1C接地) (PF22) 壁内配管

△ 既設配線と接続
露出立下り部はメタルモールにて保護とする。
*A—メタルモールA型使用。
*P—壁内はPF22使用。

記号	品番
M202H	直付XLX230AENC
R322N	直付XLX459DEN

LRS1-08	LED ダウンライト



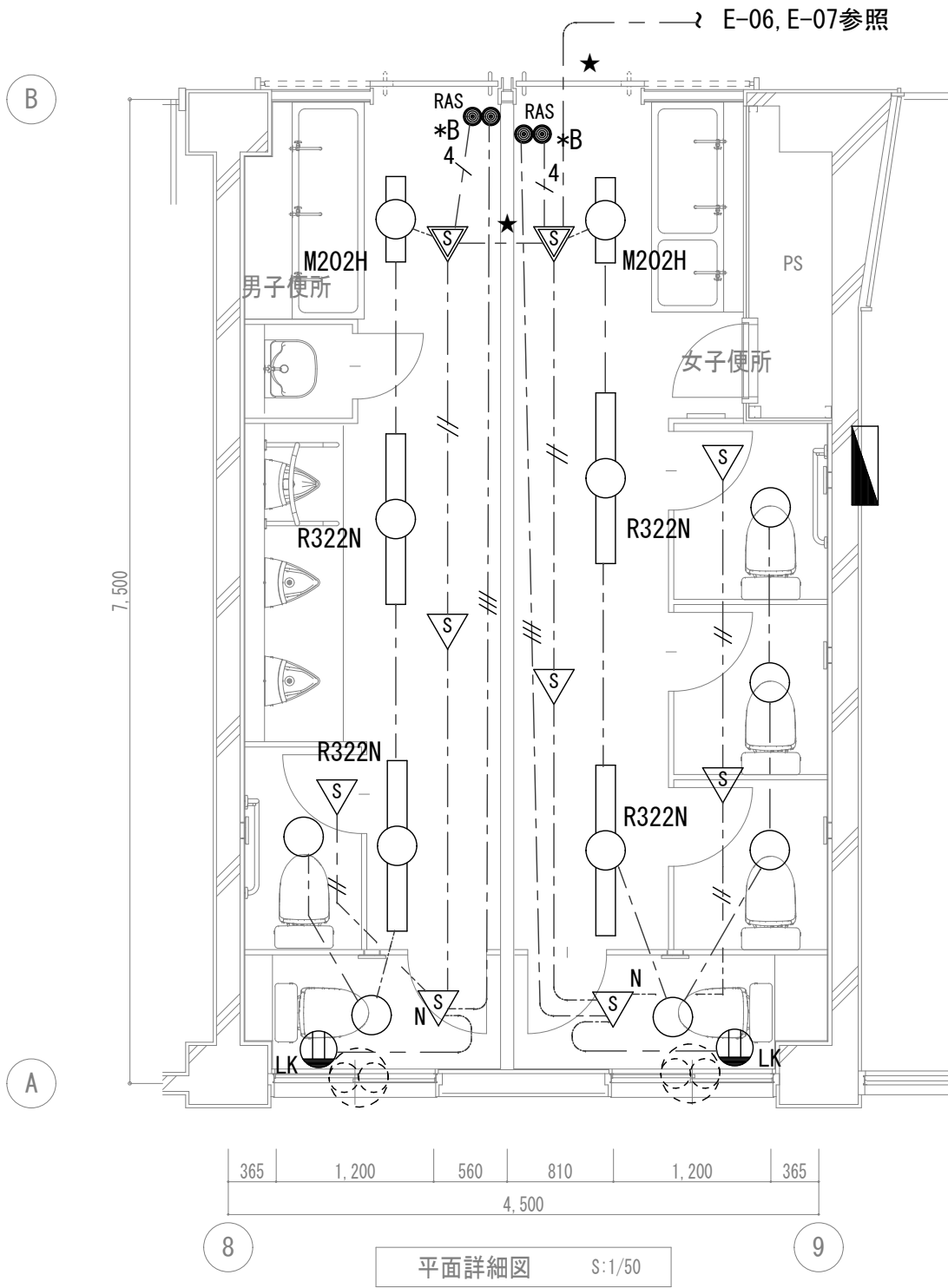
凡例表

記号	名 称	備 考
	LED照明器具	一時取外し
	タンブラスイッチ	1P15A×1+L×1 撤去
	天井付抜け止めコンセント	2P15A×1 撤去
	ジョイントボックス	撤去

記入なき配線は下記による。

— — —	VVF 1.6-2C
— // —	VVF 1.6-3C
— // \ —	VVF 1.6-2C×2

記号	品番
M202H	直付XLX230AENC
R322N	直付XLX459DEN



凡例表

記号	名 称	備 考
	LED照明器具	再取付
	LEDダウンライト	新設 (LRS1-08)
	人感センサー 親機	広角
	人感センサー 子機	広角
	人感センサー 子機	換気扇連動用
	人感センサー 親機	
●RAS	操作ユニット	1回路用
●●RAS	操作ユニット	2回路用
⬇LK	埋込コンセント	2P15A×1・LK
⬇EET	壁付コンセント	2P15A1E+ET
	ジョイントボックス	
	小便器電源用ボックス	
	天井付換気扇	
	壁付換気扇	
★	壁貫通補修	

記入なき配線は下記による。

— // \ —	EM-EEF 2.0-3C(1C接地)
— // —	EM-EEF 1.6-2C
— — —	EM-EEF 1.6-3C(1C接地)
— // —	EM-EEF 1.6-3C
— / ⁴ —	EM-EEF 1.6-2C×2(1C接地)
— / ⁷ —	EM-EEF 1.6-2C×2+1.6-3C(1C接地)
— // \ (PF) —	EM-EEF 2.0-3C(1C接地)(PF22) 壁内配管

△ 既設配線と接続
露出立下り部はメタルモールにて保護とする。
*A—メタルモールA型使用。
*B—メタルモールB型使用。
*P—壁内はPF22使用。

記号	品番
M202H	直付XLX230AENC
R322N	直付XLX459DEN

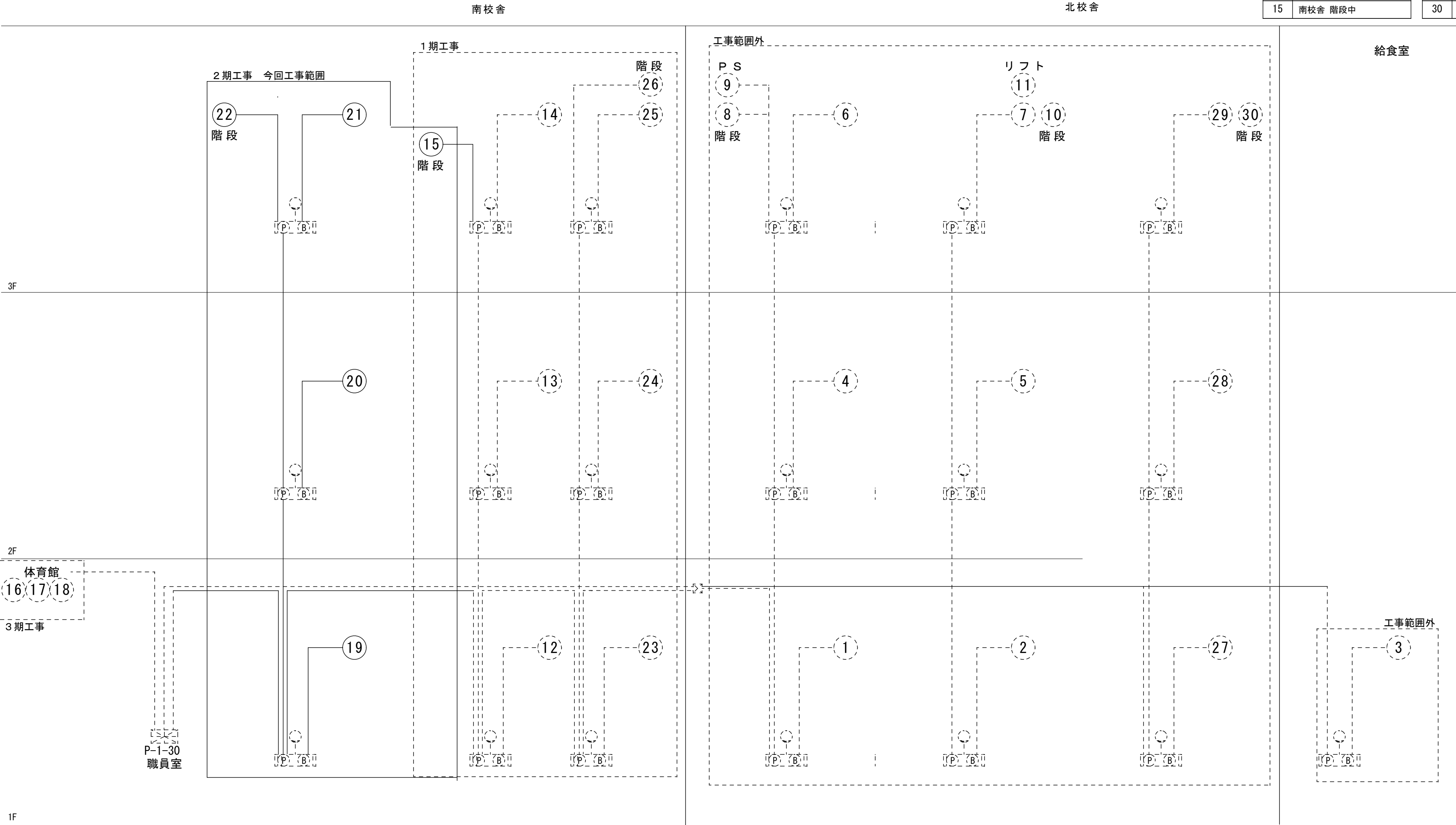
LRS1-08	LED ダウンライト
---------	------------

凡 例 表		
記 号	名 称	備 考
	受信機 P型1級 30窓	壁掛型
	消火栓組込	
	P型1級発信機	
	表示灯	
	ベ ル	
	消火栓起動ボタン	
	煙感知器 2種	
	差動式スポット型感知器 2種	

	定温式スポット型感知器 1種防水	
	防火戸連動制御盤	
	煙感知器 3種	
	自動閉鎖装置	防火戸(建築工事)
	終端抵抗器	
	中継ボックス	
	立ち上がり、立ち下がり	
	警戒区域番号	

2期工事内容
職員室受信機は現状維持
各階便所に感知器を増設（配管配線共）
各室の感知器を更新増設（配管配線は既設流用）
発信機、ベル、表示灯、消火栓起動ボタンは残置

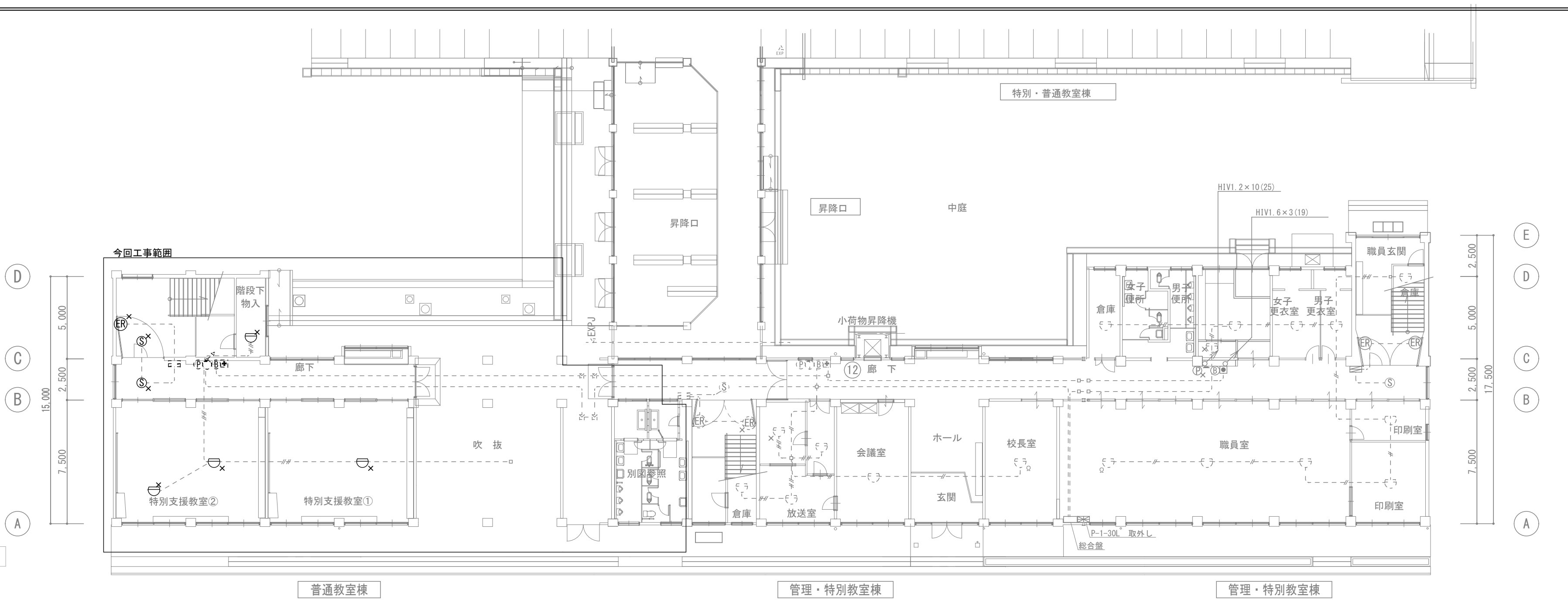
番号	名 称	番号	名 称
1	北校舎 1階西	16	体育館 西
2	北校舎 1階東	17	体育館 東
3	給食室	18	体育館 ステージ
4	北校舎 2階西	19	南校舎 1階西
5	北校舎 2階東	20	南校舎 2階西
6	北校舎 3階西	21	南校舎 3階西
7	北校舎 3階東	22	南校舎 階段西
8	北校舎 階段西	23	南校舎 1階東
9	北校舎 P S	24	南校舎 2階東
10	北校舎 階段東	25	南校舎 3階東
11	北校舎 リフト	26	南校舎 階段東
12	南校舎 1階中	27	北西校舎 1階
13	南校舎 2階中	28	北西校舎 2階
14	南校舎 3階中	29	北西校舎 3階
15	南校舎 階段中	30	北西校舎 階段



自動火災報知設備系統図

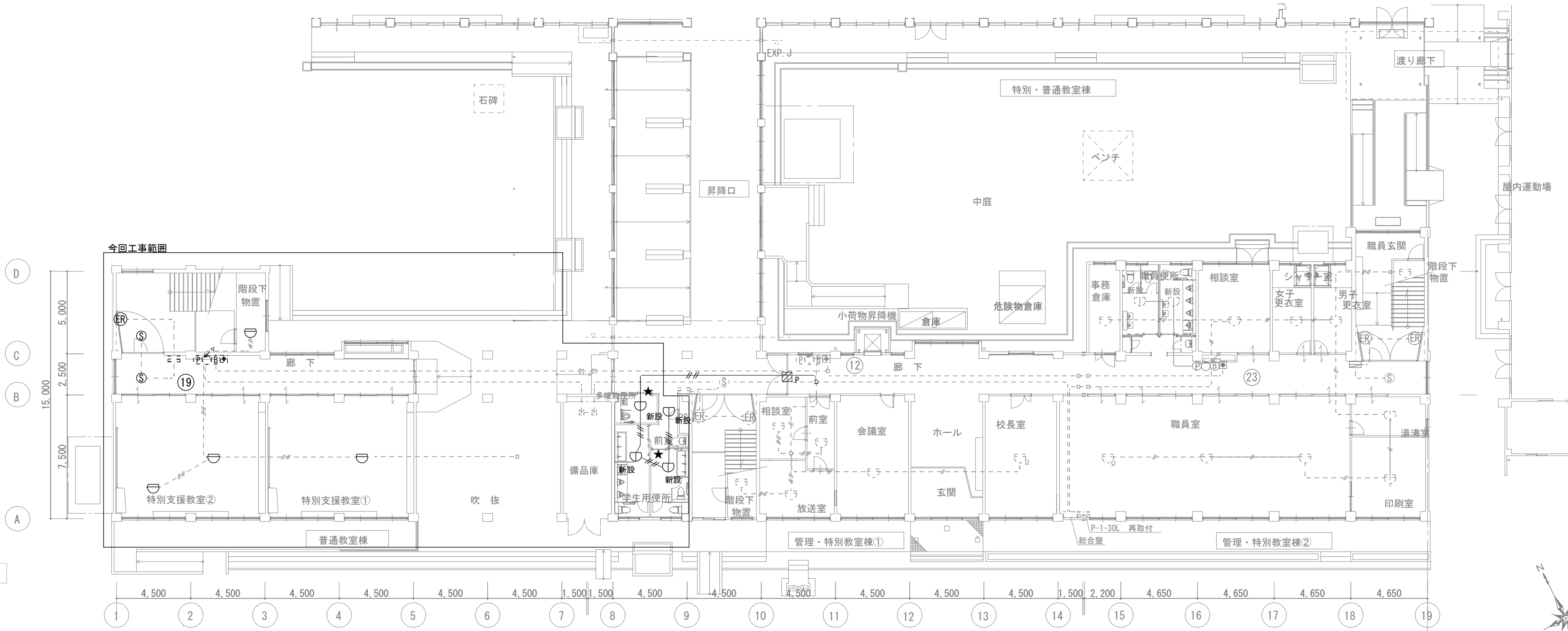
改 修 前

×印は撤去を示す。



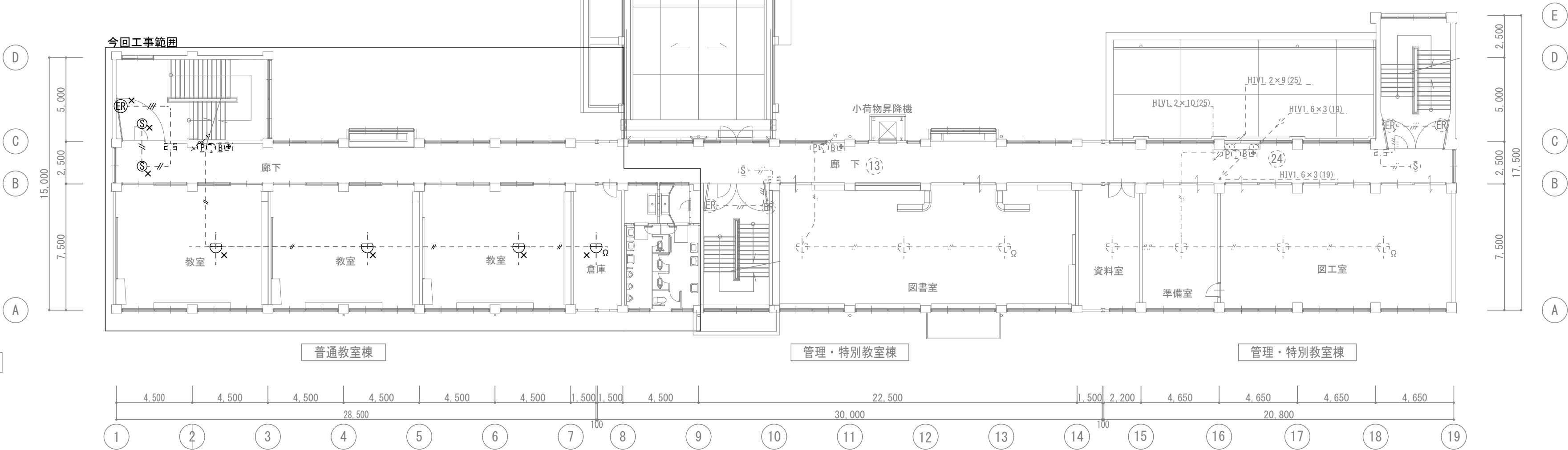
改 修 後

破線は既設配線を示す。
実線は新設配線を示す。
--- EM-AE 1.2-4C 天井ころがし
★は壁貫通補修を示す。
P :防火区画貫通処理



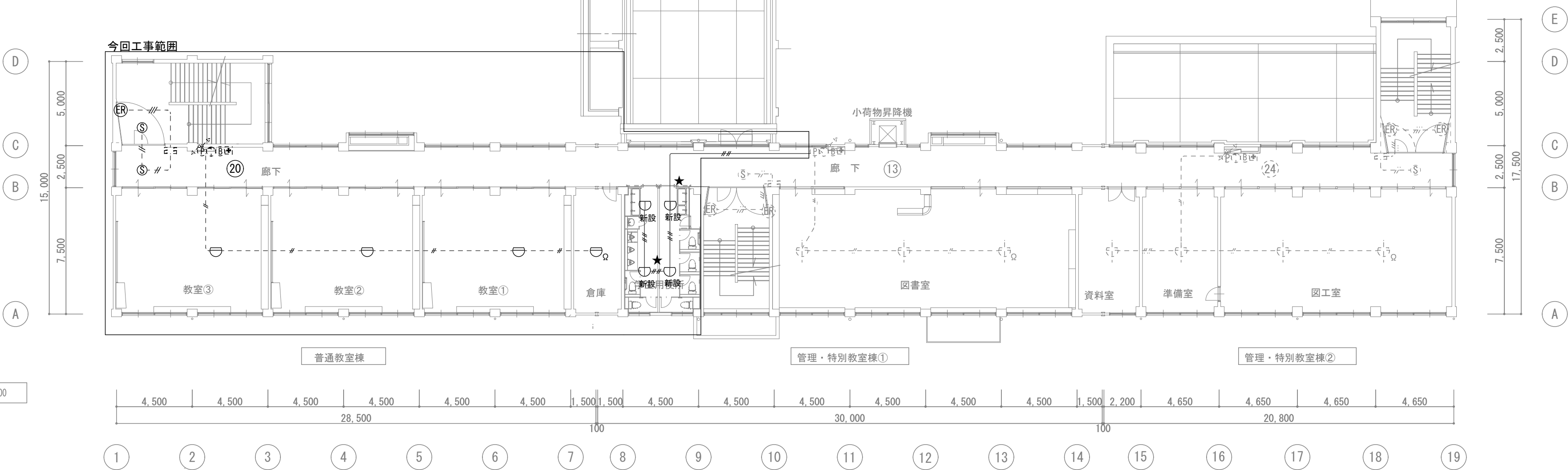
改 修 前

×印は撤去を示す。



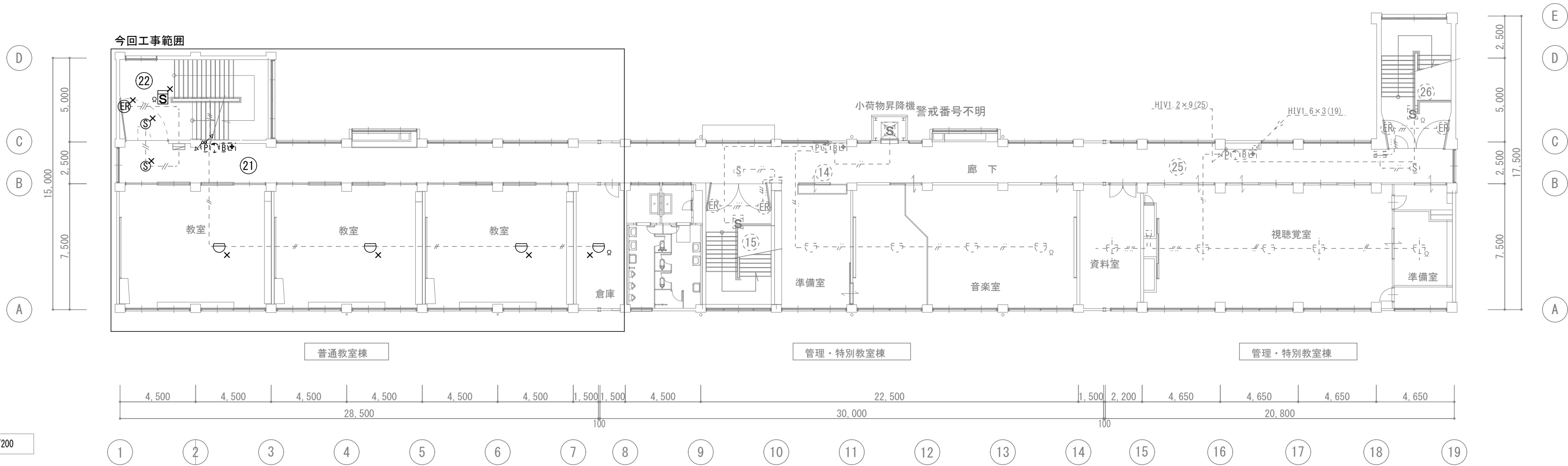
改 修 後

破線は既設配線を示す。
実線は新設配線を示す。
EM-AE 1.2-4C 天井ころがし
★は壁貫通補修を示す。



改 修 前

×印は撤去を示す。

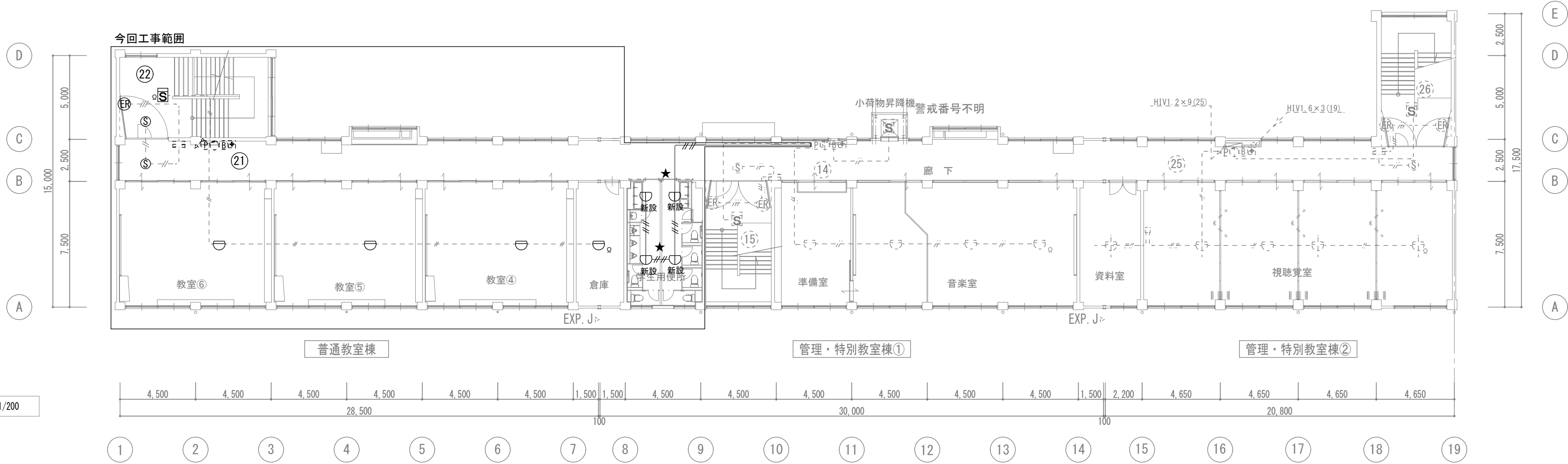


3階平面図 S:1/200

3階平面図 S:1/200

改 修 後

破線は既設配線を示す。
実線は新設配線を示す。
EM-AE 1.2-4C 天井ころがし
★は壁貫通補修を示す。



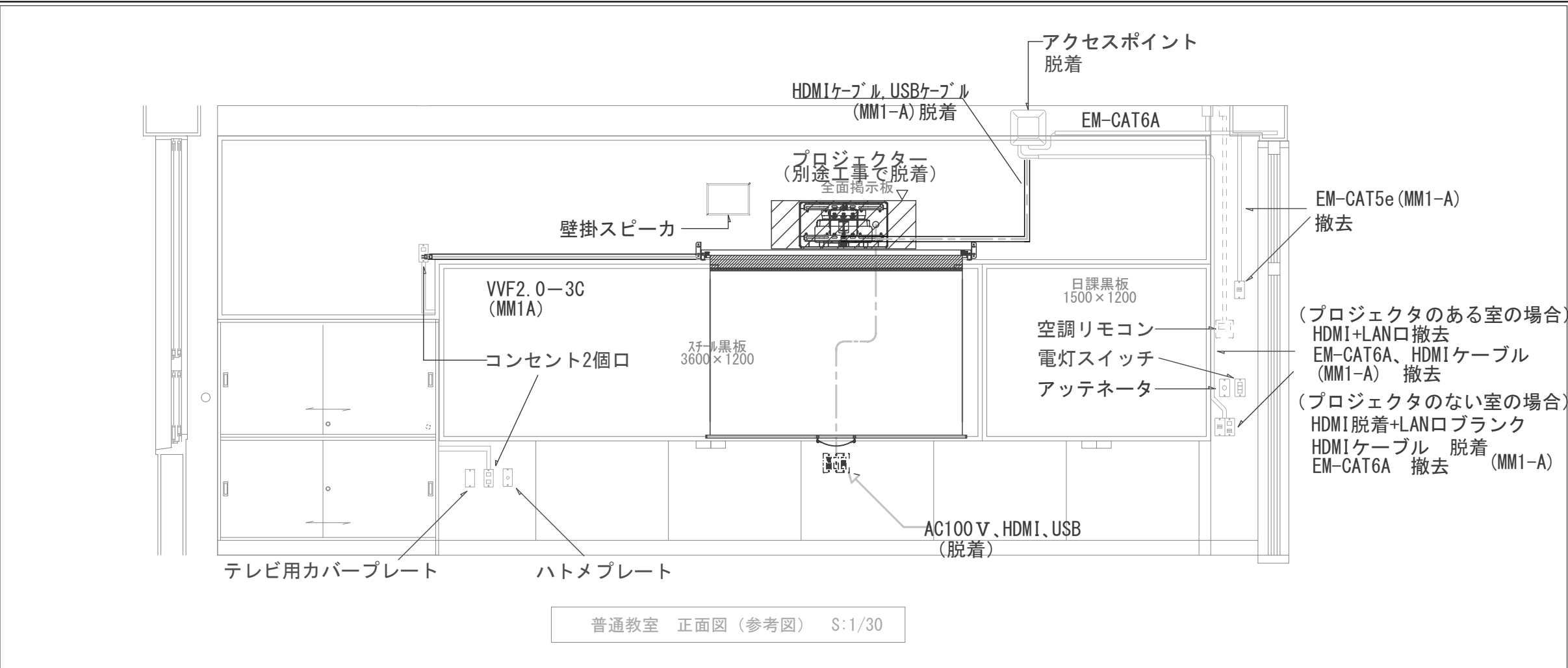
3階平面図 S:1/200

・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計 (株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 達也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端達也	一般建築士 No.352551 田端達也	A2 : 1/200 A3 : 1/250 DATE R 6 . 9

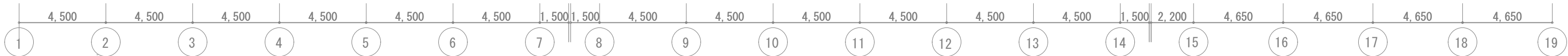
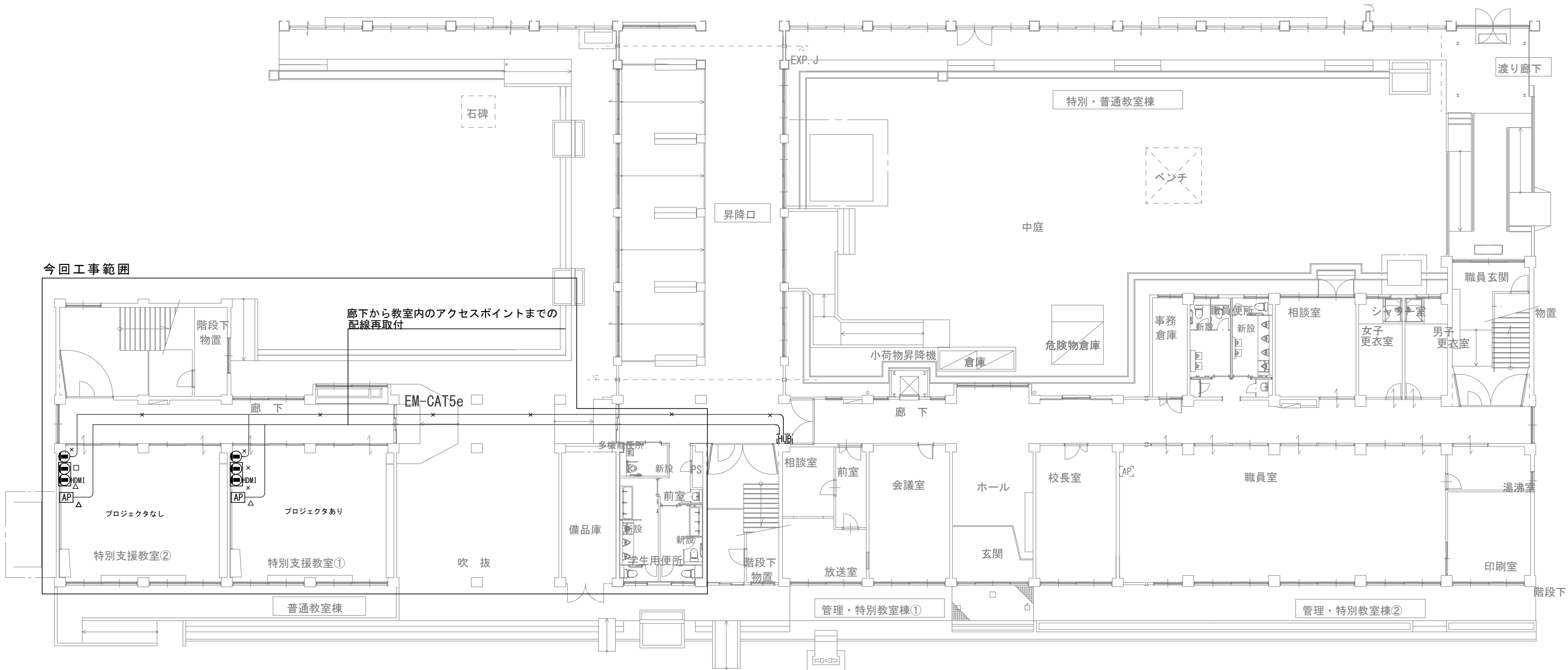
工 事 名 称	県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事)
図 面 名 称	3階自動火災報知設備平面図(改修前・改修後)



凡例表		
記号	名称	備考
AP	無線アクセスポイント	
HDMI	HDMIコンセント	
LAN	LANケーブル情報コンセント	
HUB	HUB	

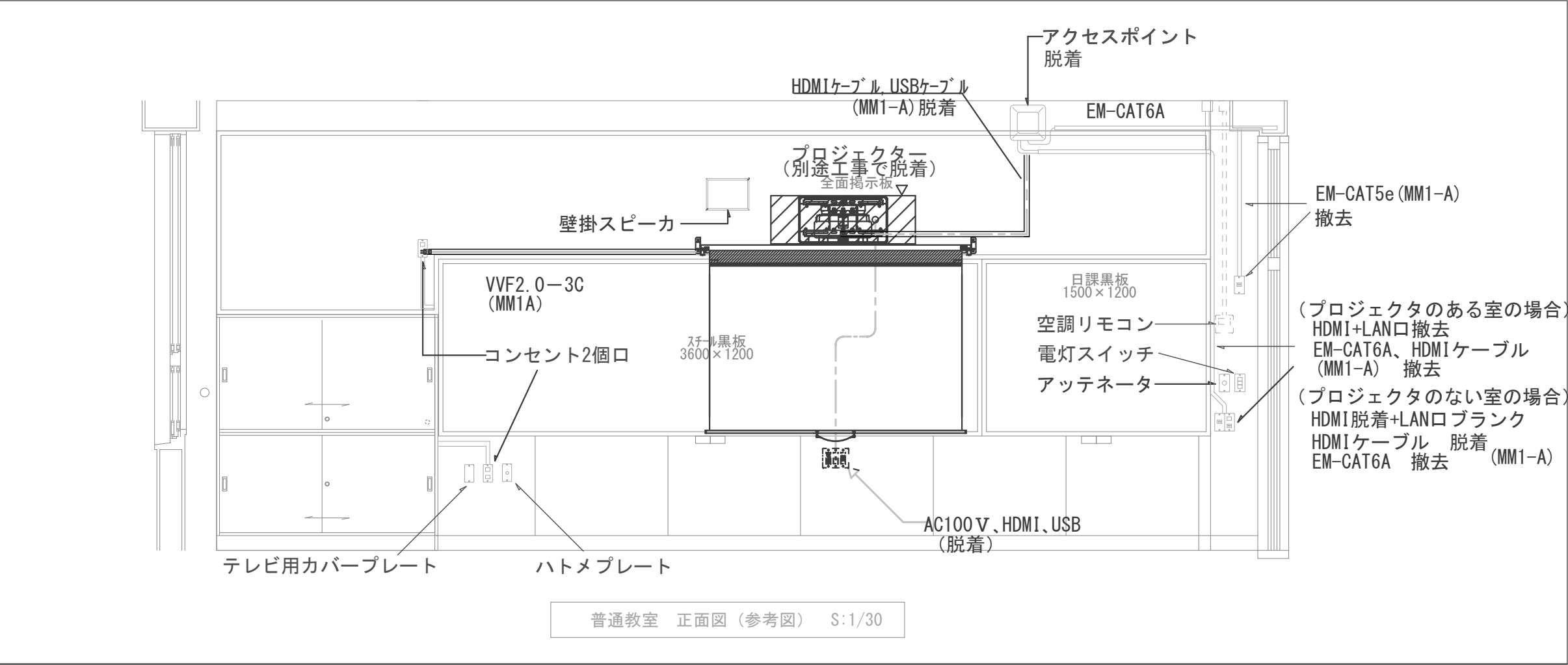
LANケーブル

×は撤去、□はブランク、△は脱着とする。



1階平面図 S:1/200





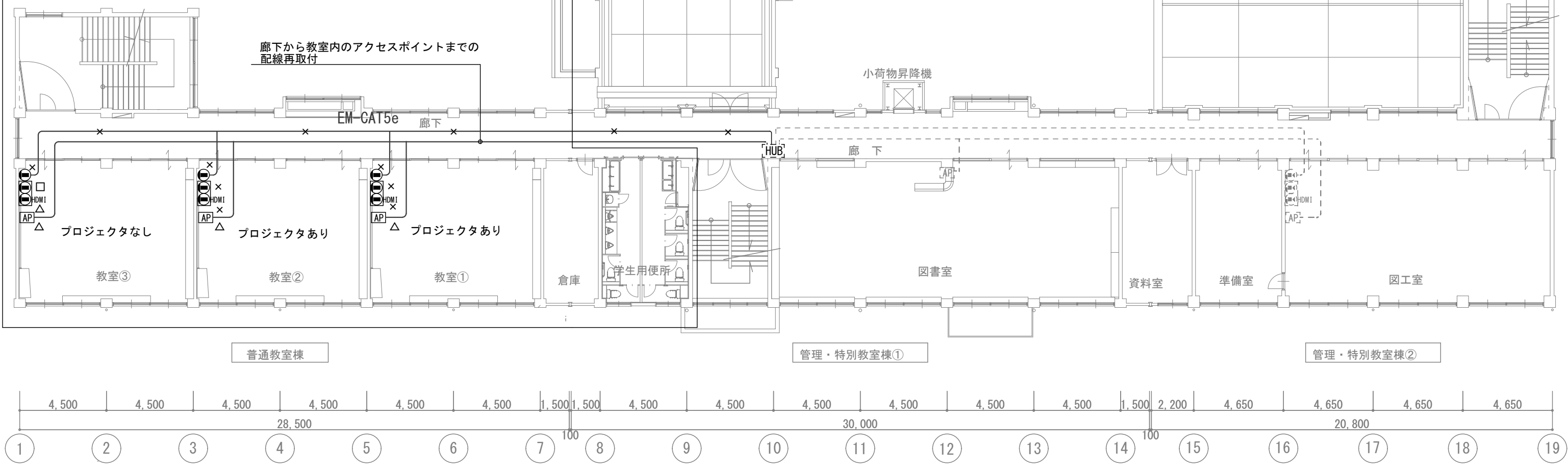
普通教室 正面図 (参考図) S:1/30

凡例表		
記 号	名 称	備 考
AP	無線アクセスポイント	
HDMI	HDMI コンセント	
LAN	LANケーブル情報コンセント	
HUB	HUB	

LANケーブル

×は撤去、口はブランク、△は脱着とする。

今回工事範囲



2 階平面図 S=1/200

・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352035 横倉明弘・一般建築士 No.4044 井上貴智	1/200 A2 DATE R 6 . 9

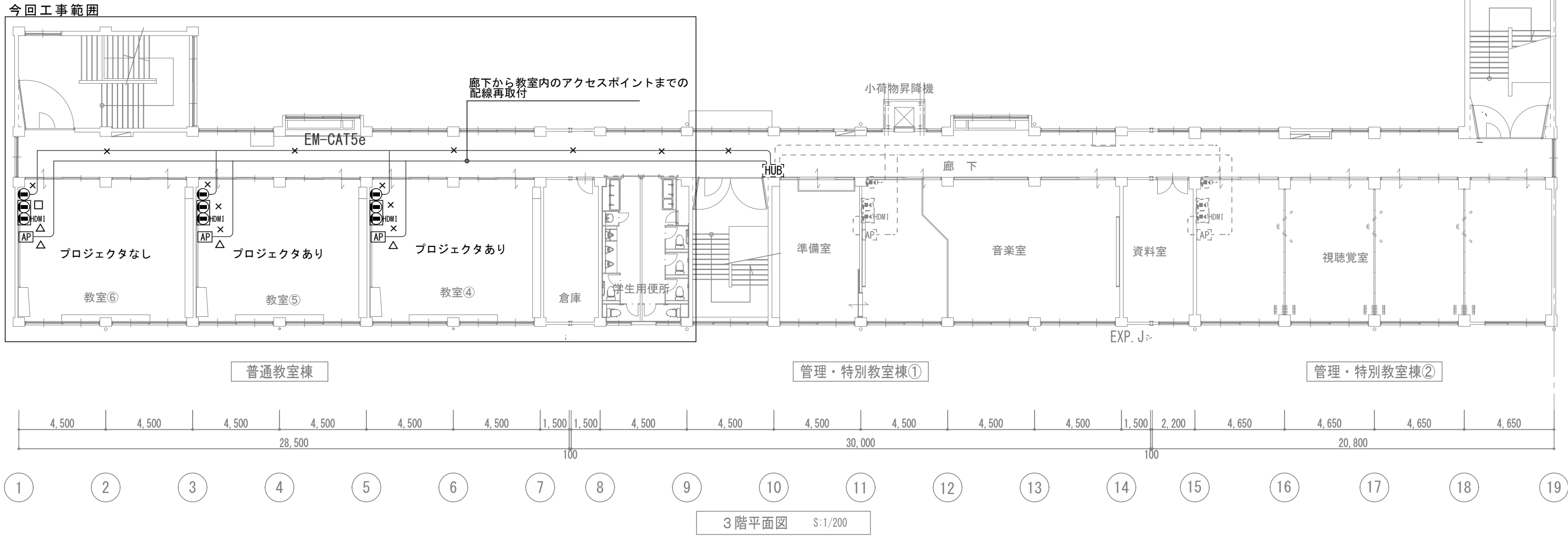
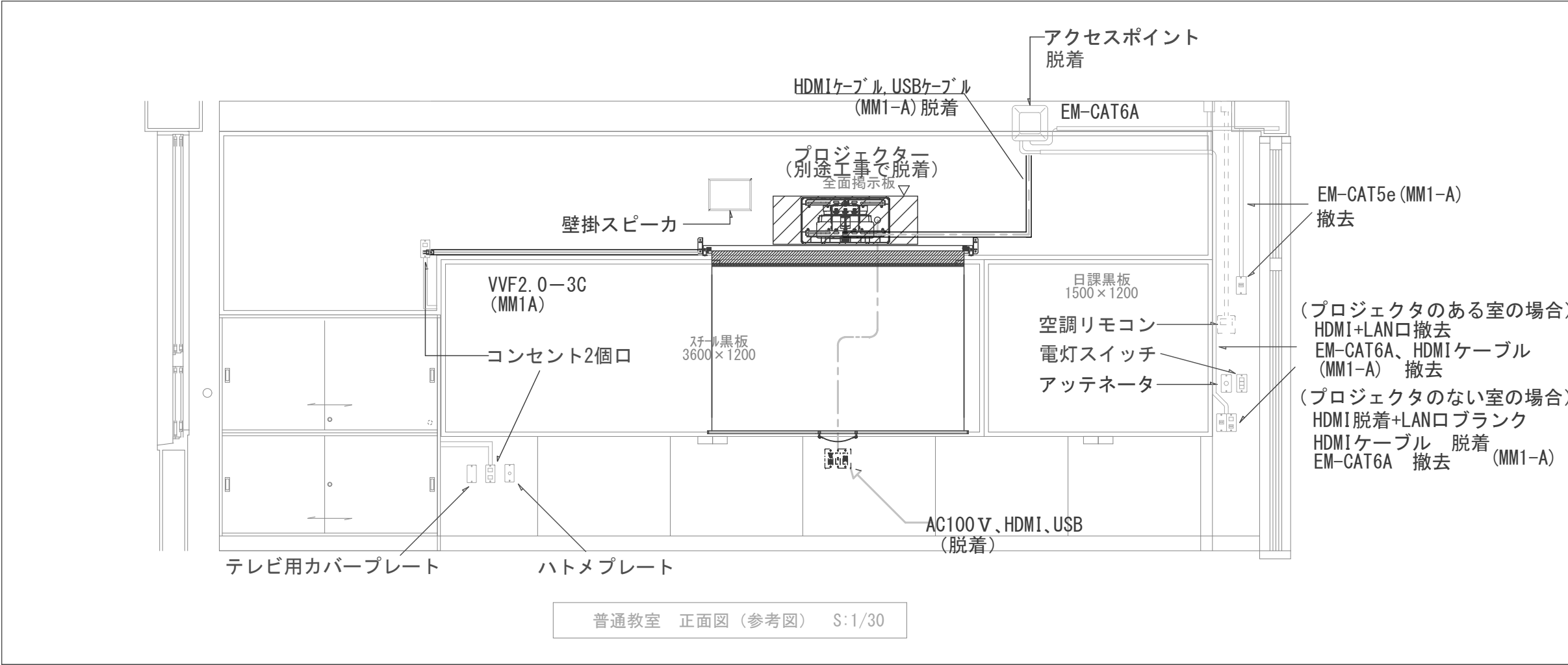
工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	2階LAN配線設備平面図

凡例表

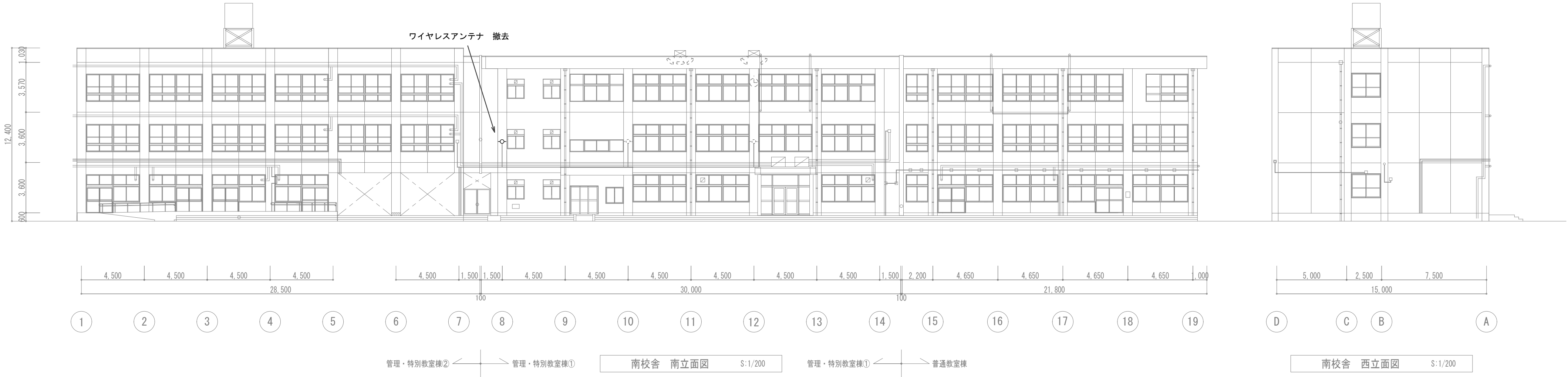
記 号	名 称	備 考
AP	無線アクセスポイント	
HDMI	HDMI コンセント	
	LANケーブル情報コンセント	
HUB	HUB	

LANケーブル

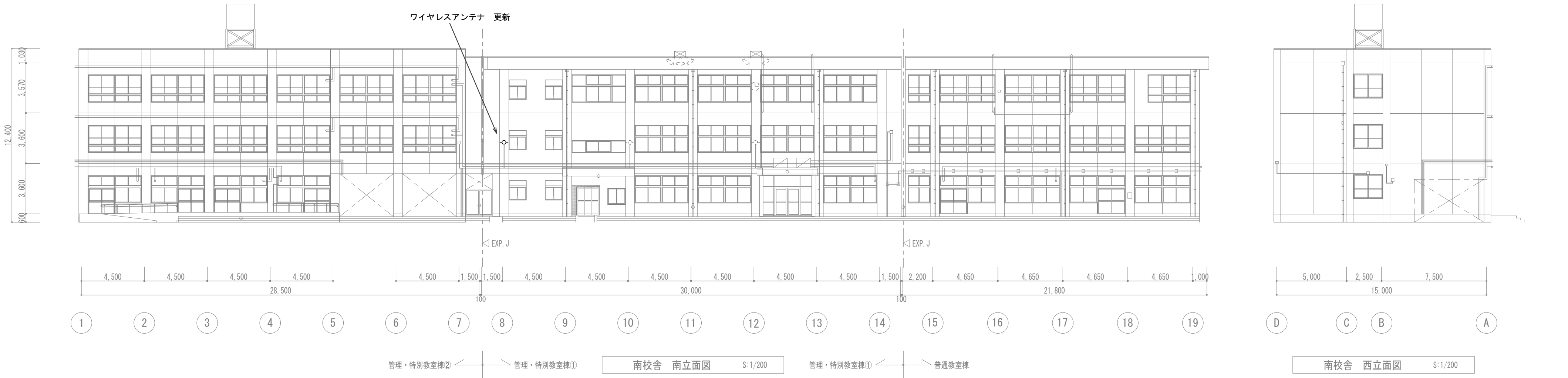
×は撤去、□はブランク、△は脱着とする。



改 修 前



改 修 後



備考	

(株)田端隆建築設計

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端 通也	一般建築士 No.352551 田端 通也 井上 貴智	A2 1/200 DATE R 6 . 9

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	南校舎 立面図（改修前・改修後）

[illegible]

[illegible]



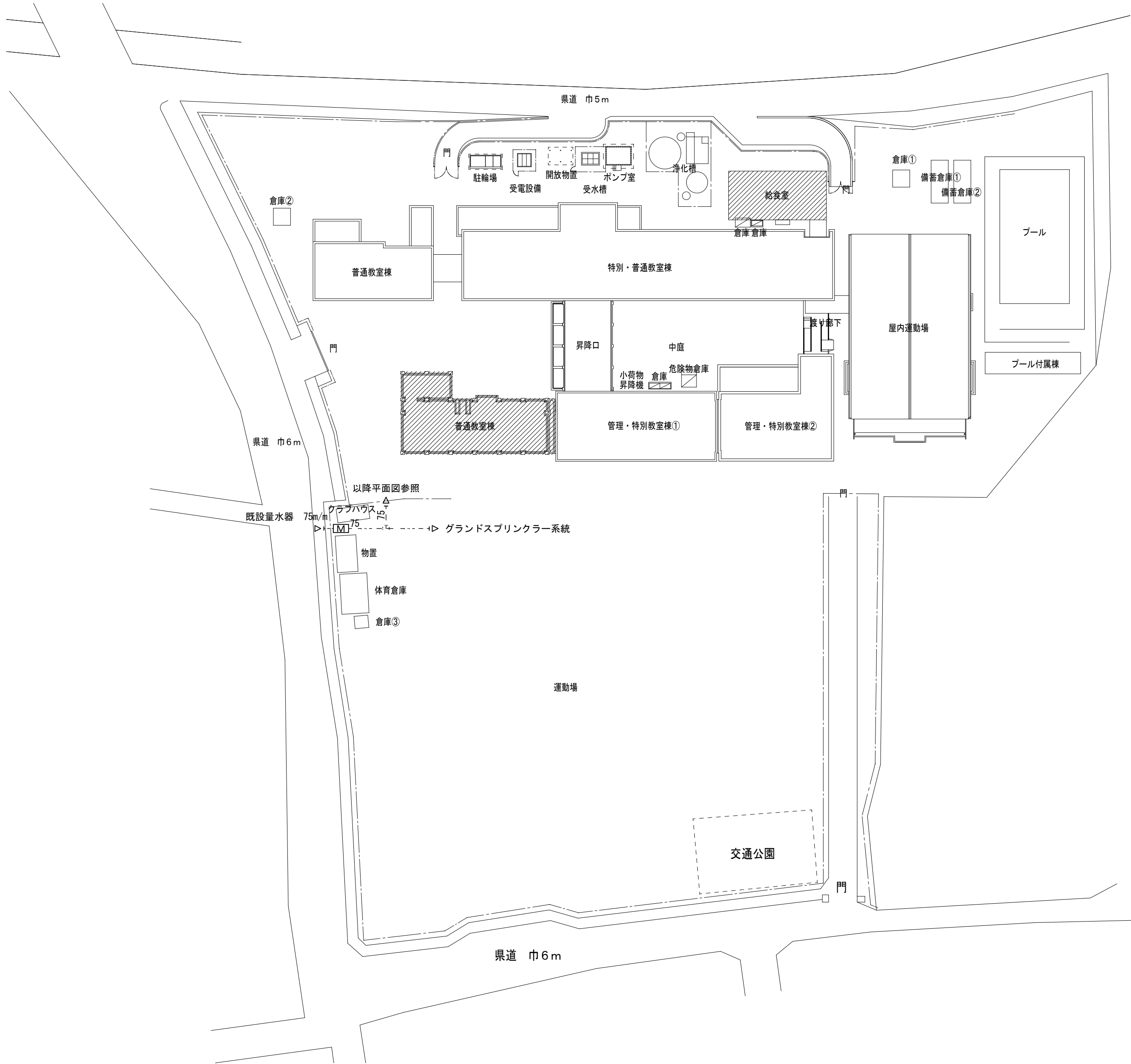
付近見取図 S:1/5000

I 工事概要

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
用 途	学校
地名地番	三重県四日市市赤水町 地内
都市計画区域	都市計画区域外（市街化調整区域）
用途地域	第1種住居地域
防火地域	22条地域
敷地面積	20,146 m ²
建ぺい率 / 容積率	60 % / 200 %
高さ制限	指定無し
道路	北側道路 幅員5.0m（法42条1項道路） 東側道路 幅員6.0m（法42条1項道路） 南側道路 幅員6.0m（法42条1項道路）
工事内容	-

建物概要

建 築 面 積	- m ²
延 べ 面 積	- m ²
容積対象延べ面積	- m ²
容積率	- %
建ぺい率	- %



配 置 図 S:1/600

 : 改修棟を示す

・	
・	
・	
・	

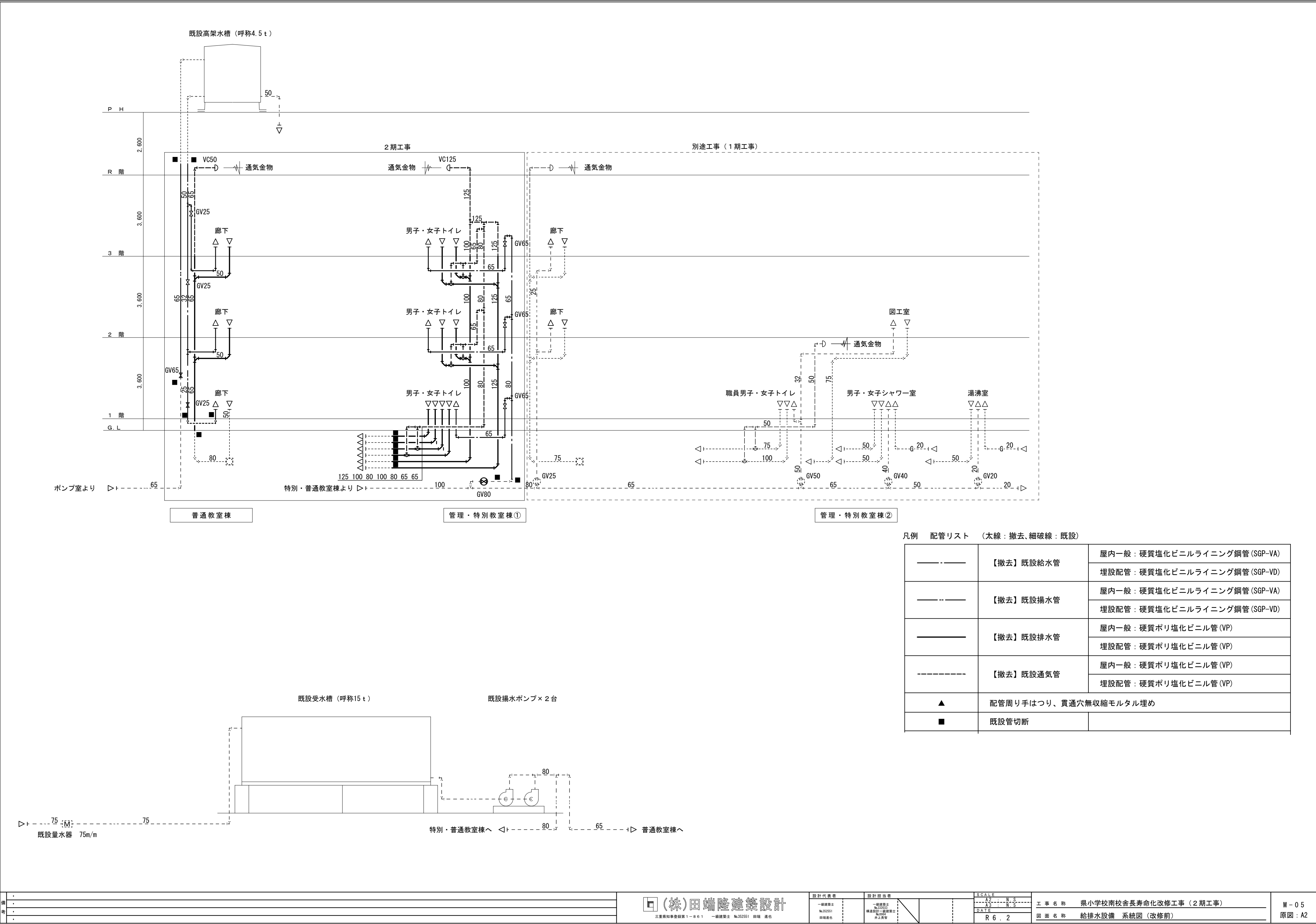
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-8-61 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横倉明弘・一般建築士 No.352551 井上貴智	A2 1/600 A3 1/240 DATE R 6 . 1

工事名称	県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称	付近見取図・配置図・工事概要

衛 生 器 具 表

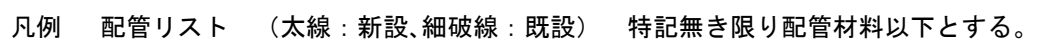
名 称	参 考 型 名 (T O T O)	参 考 型 名 (L I X I L)	仕 様 ・ 能 力	1 階				2 階			3 階			合 計
				男子 トイレ	女子 トイレ	多目的 トイレ	廊下	男子 トイレ	女子 トイレ	廊下	男子 トイレ	女子 トイレ	廊下	
洋風大便器	CS597BS、SH596BAYR、TC301	BC-P20SU、DT-PA250UCHTK、CF-49AT	床置床排水、防露タケ（タ固定、陶器製）、普通便座（前丸、ソフト閉止）	1	2			2	4		2	4		15
洋風大便器	CS597BS、SH596BAYR、TC301V13、HE37	BC-P110S、DQ-PA150CH、CF-49CT、CWA-280	床置床排水、防露タケ（タ固定、陶器製）、普通便座（ソフト閉止、タ無）、センサースイッチ(100V)			1								1
壁掛小便器	UFS900R	U-A51AP	自動水栓（AC100V）	3				3			3			9
洗面器	L270CM、TLE32SS3A、TL220D、TLDP2105JA	L-275AN、AM-311V1、LF-105PA、SF-10E、KF-30DN	自動水栓（AC100V）			1								1
掃除流し	SK500、T200BSQ13C、T6PMR、TL220D	S-17、LF-7KRZ-13-U、SF-25PA、SF-10E、KF-30DN	レバノ式横水栓		1			1			1			3
L形手すり	T112CL10、固定金具	KF-920AE70D12J、固定金具	SUS製樹脂被覆タイプ、700W×700H×120D	1	1	1		1	1		1	1		7
跳ね上げ手すり	T112HK7R、固定金具	KF-471EH70JU、固定金具	SUS製樹脂被覆タイプ			1								1
小便器用手すり	T112GU22、固定金具	KF-701AEJ、固定金具	SUS製樹脂被覆タイプ、600W×470H×550D	1				1			1			3
背もたれ	EWG285CS#NW1、固定金具	KFC-277T1、固定金具	ハードタイプ			1								1
紙巻器	YH117	CF-32H	生徒用 ステンレス製	1	2	1		2	4		2	4		16
化粧鏡	YM3545FE	KF-3545A、A-669-1	盗難防止型、耐食鏡 350×450程度	3	3			3	3		3	3		18
化粧鏡	YM4560FE(特注)	KF-6090A、*A-669-3	盗難防止型、耐食鏡 600×900程度			1								1
自動水栓	TLE26SP1A、TN154、TL4CU	AM-230CV1、A-4386	自動水栓（AC100V）	3	3			3	2		3	2		16
横水栓	T200SNR13C	LF-7R-13-U	吐水口回転式						1			1		2
横水栓	T123BQ13C	LF-7KRZF-13	レバノ式、泡沫、ケムタキ化粧管共				1			1			1	3
胴長横水栓	T23B13V109	LF-7KF-13-U	ハンドル式、泡沫				5			5			5	15



凡例 配管リスト (太線：撤去、細破線：既設)

<div><div></div><div></div></div>	【撤去】既設給水管	屋内一般：硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)
		埋設配管：硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)
<div><div></div><div></div></div>	【撤去】既設揚水管	屋内一般：硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)
		埋設配管：硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)
<div><div></div><div></div></div>	【撤去】既設排水管	屋内一般：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
		埋設配管：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
<div><div></div><div></div></div>	【撤去】既設通気管	屋内一般：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
		埋設配管：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
<div><div></div><div></div></div>	配管周り手はつり、貫通穴無収縮モルタル埋め	
<div><div></div><div></div></div>	既設管切断	


断水、排水不可を伴う作業は原則として休校日に行うこととし、事前に監督職員、学校関係者と協議し、学校運営に支障のない日時で施工すること。



—————	新設給水管	下記以外 地中埋設、コナート埋込	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA) 硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)
—————	新設揚水管	下記以外 地中埋設、コナート埋込	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA) 硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)
—————	新設排水管	PS・便所 (地上部) 上記以外	耐火二層管 (FDVD) 硬質ポリ塩化ビニル管 (100mm以下:VP、125mm以上:VU)
-----	新設通気管	PS・便所 (地上部) 上記以外	耐火二層管 (FDVD) 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
□	満水継手		
◆	既設管接続		

1. 湯水管の屋外露出部は、保温すること。配管材料：SGP-VA、保温外装：SUSラッキング
2. 廊下手洗いの露出管は内装材グラスウール、外装材合成樹脂カバーで保温すること。
3. 各露出配管には用途、行先を表示し、バルブには操作札を設置すること。
調整弁は調整開度も記載すること。
4. 配管撤去箇所はモルタル充填またはカバプレート等にて穴埋めを行うこと。

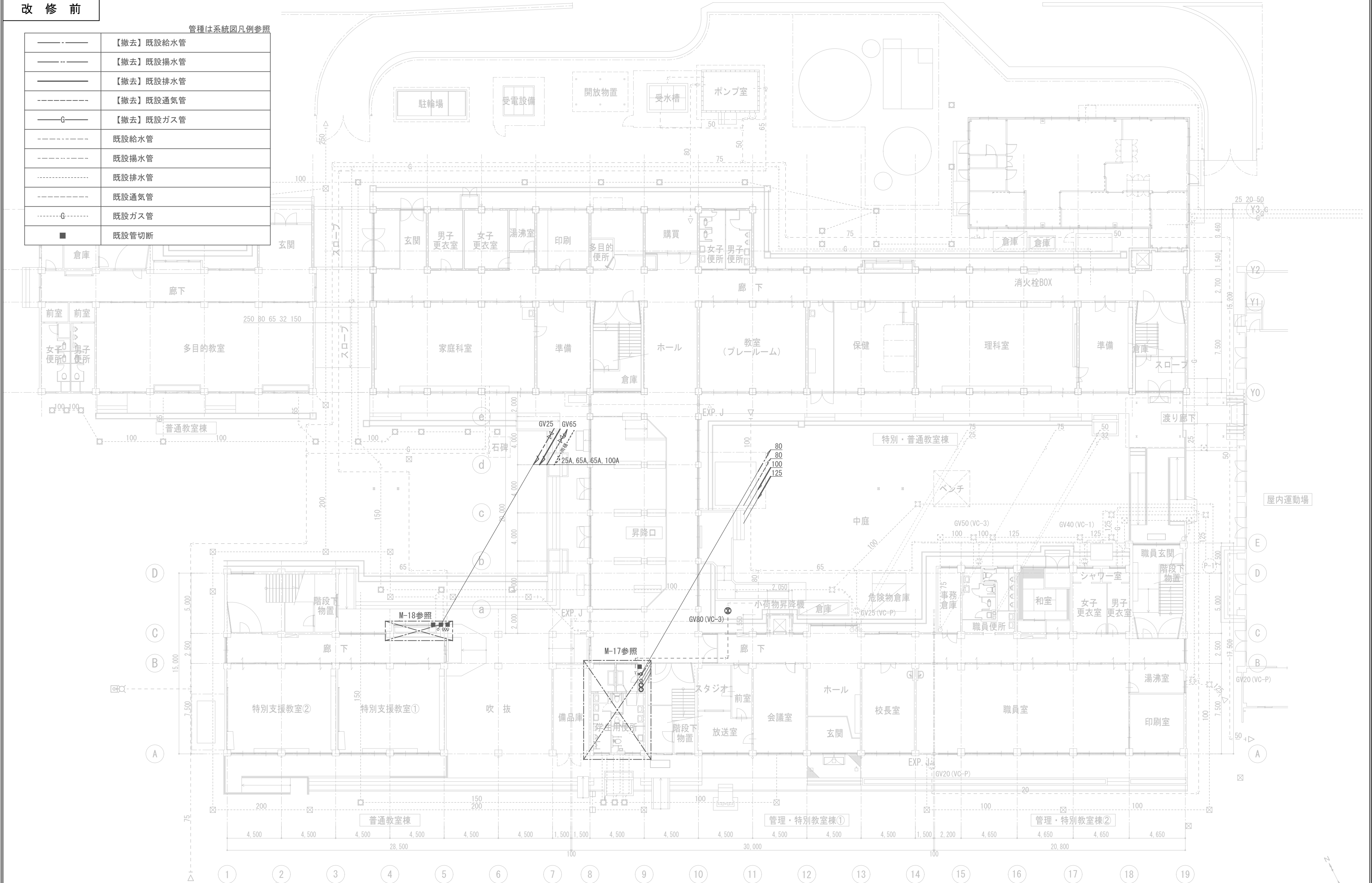


設計代表者		設計担当者		SCALE		工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）	M - 06
一般建築士 No.352561 環境造士 井上貴典				A2 N S			
				A3 N S			
				DATE			
				R 6. 2		図面名称 給排水設備 系統図（改修後）	原因: A2

改 修 前

管種は系統図凡例参照

	【撤去】既設給水管
	【撤去】既設揚水管
	【撤去】既設排水管
	【撤去】既設通気管
	【撤去】既設ガス管
	既設給水管
	既設揚水管
	既設排水管
	既設通気管
	既設ガス管
	既設管切断



1階平面図 S:1/200

田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者 一般建築士 No.352551 田端通也	設計担当者 一般建築士 No.352035 横倉明子(一般建築士 井上貴智	SCALE A2 1/200 DATE R 6 . 7
-------------------------------------	---	--------------------------------------

工事名称 図面名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事(2期工事) 給排水設備 1階平面図(改修前)	M-07 原図:A2
---	---------------

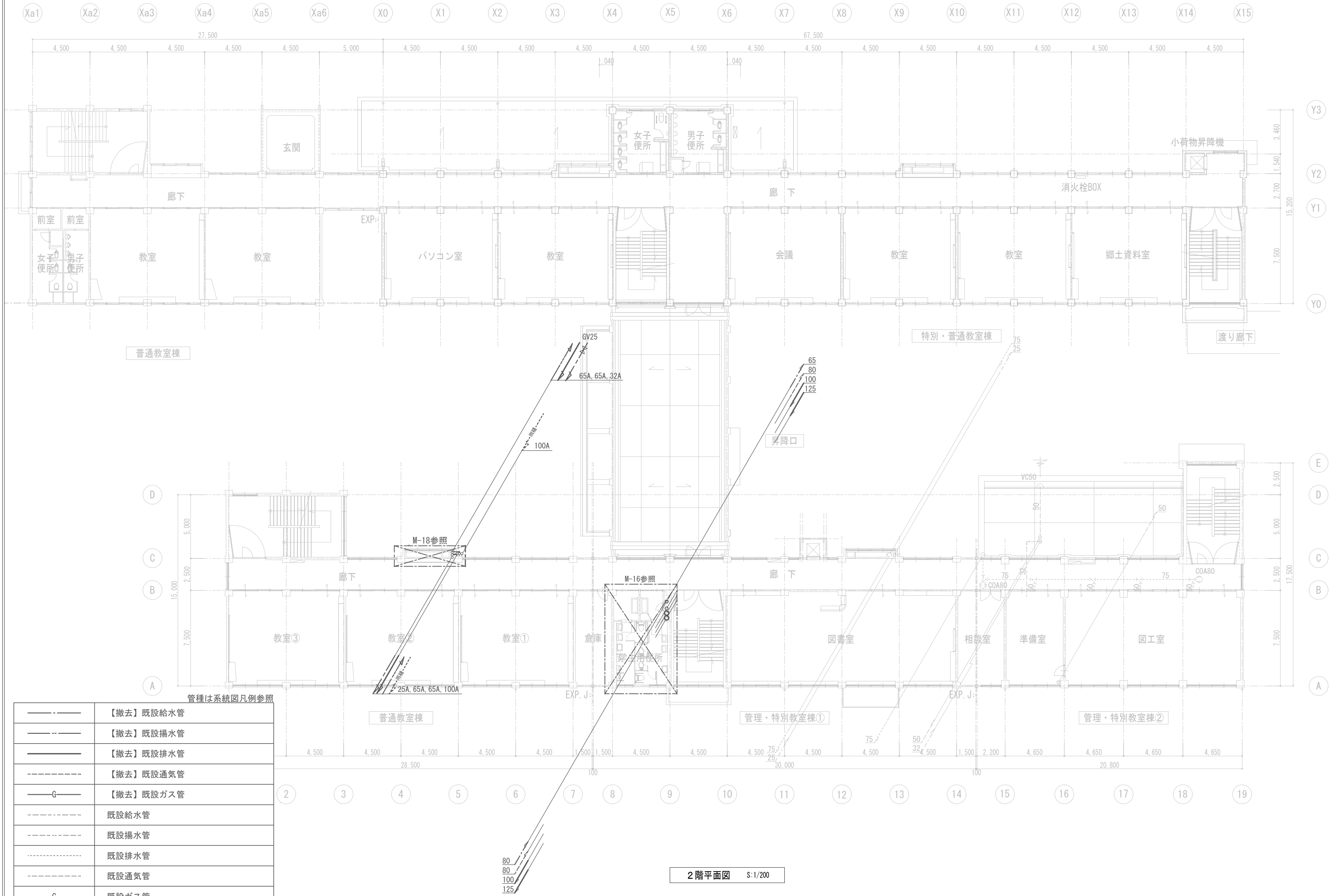
改修後

管種は系統図凡例参照

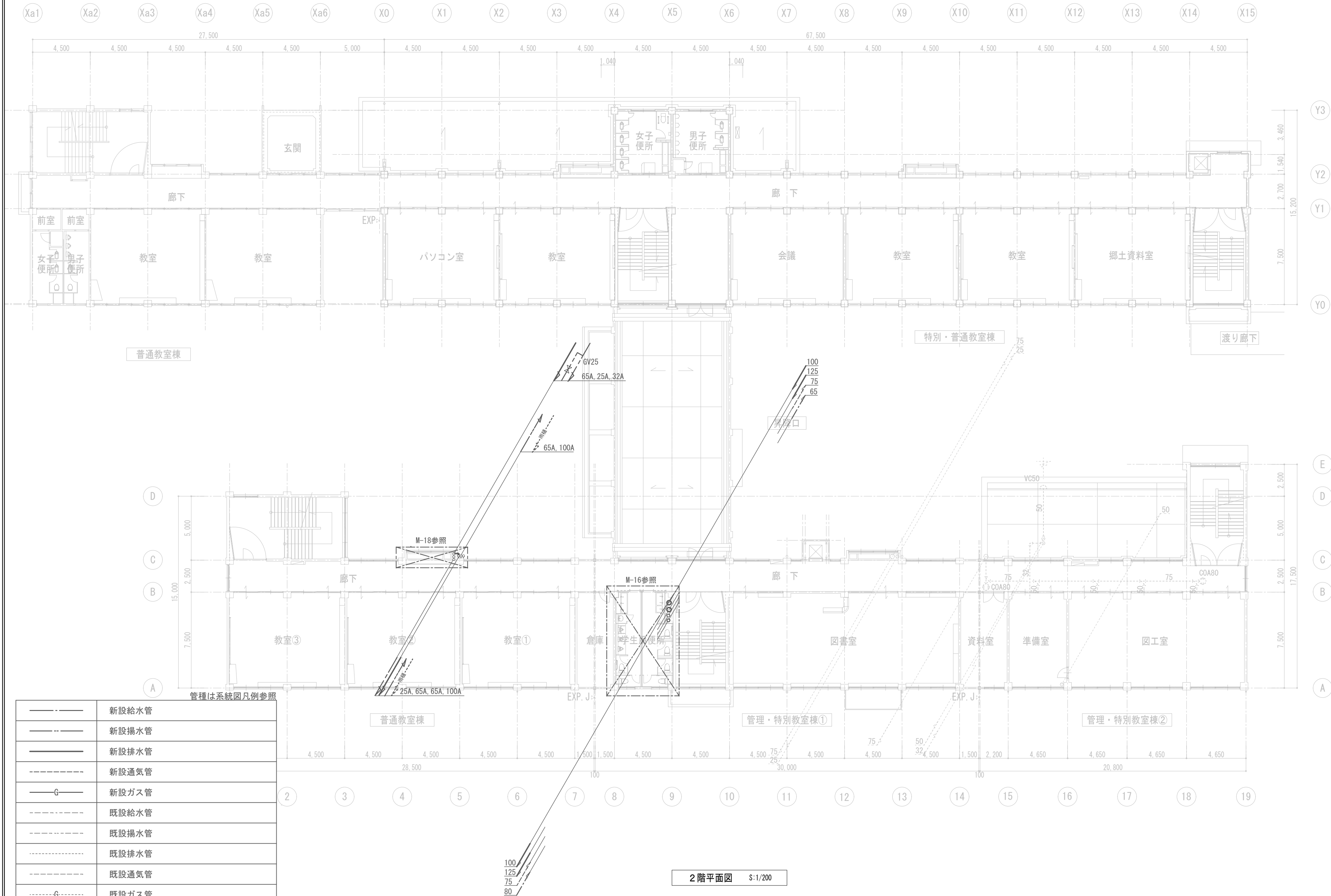
———	新設給水管
———	新設揚水管
———	新設排水管
----	新設通気管
—G—	新設ガス管
----	既設給水管
----	既設揚水管
----	既設排水管
----	既設通気管
—G—	既設ガス管
◆	既設管接続
★	コア穴あけ

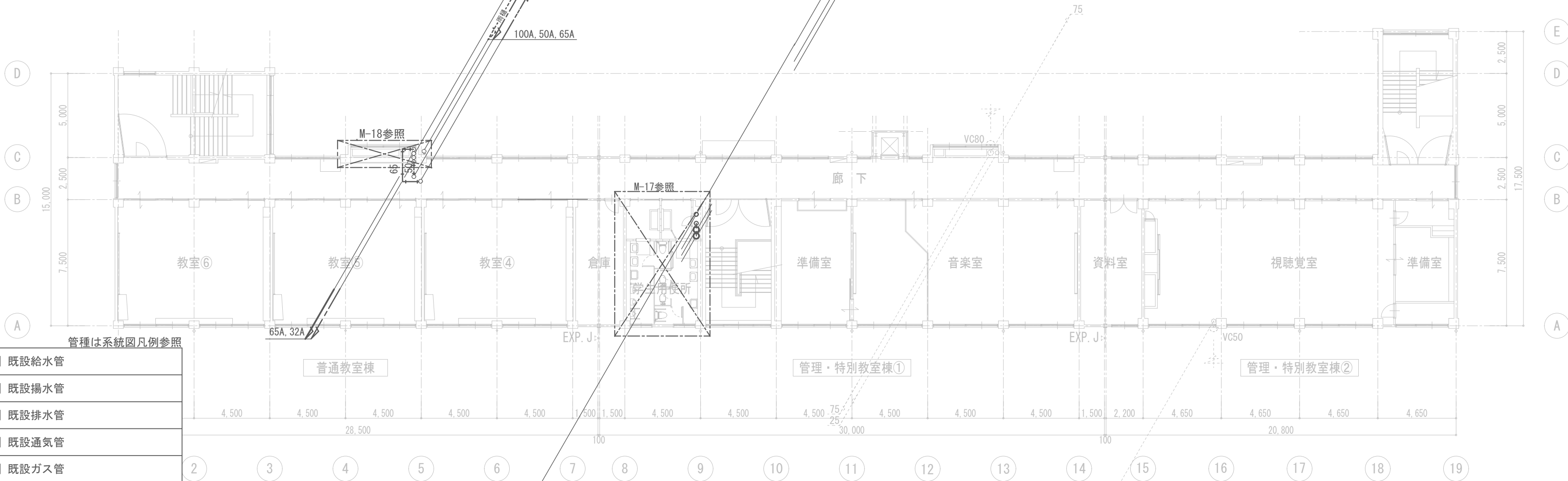
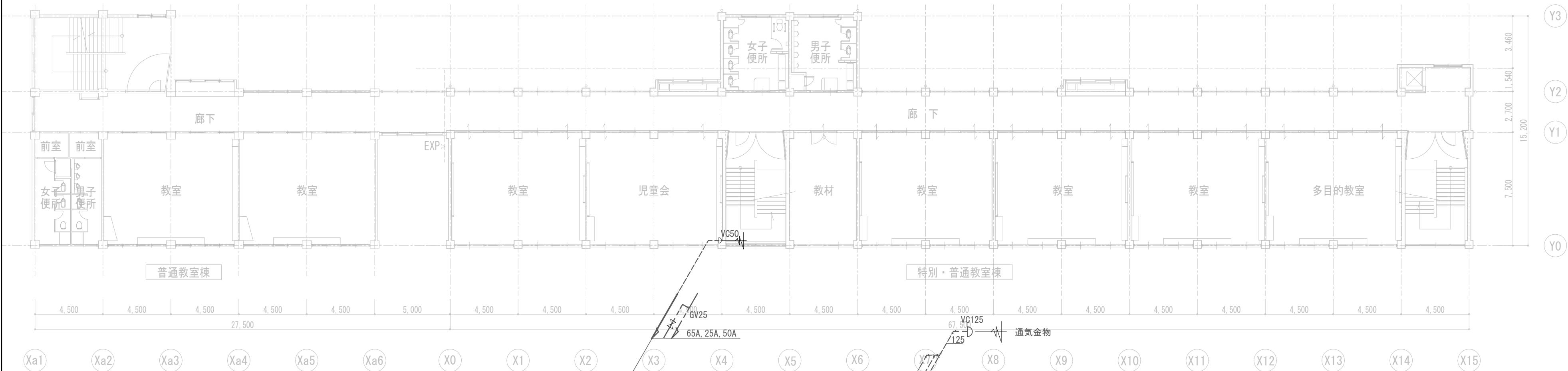
1階平面図 S:1/200

設計代表者	設計担当者	SCALE	工事名称	M-08
一級建築士 No.352551 田端隆也	一級建築士 No.352551 田端隆也	A2: 1/200 A3: 1/280	県小学校南校舎長寿化改修工事（2期工事）	原図: A2
DATE		R 6. 7	図面名称	
			給排水設備 1階平面図（改修後）	



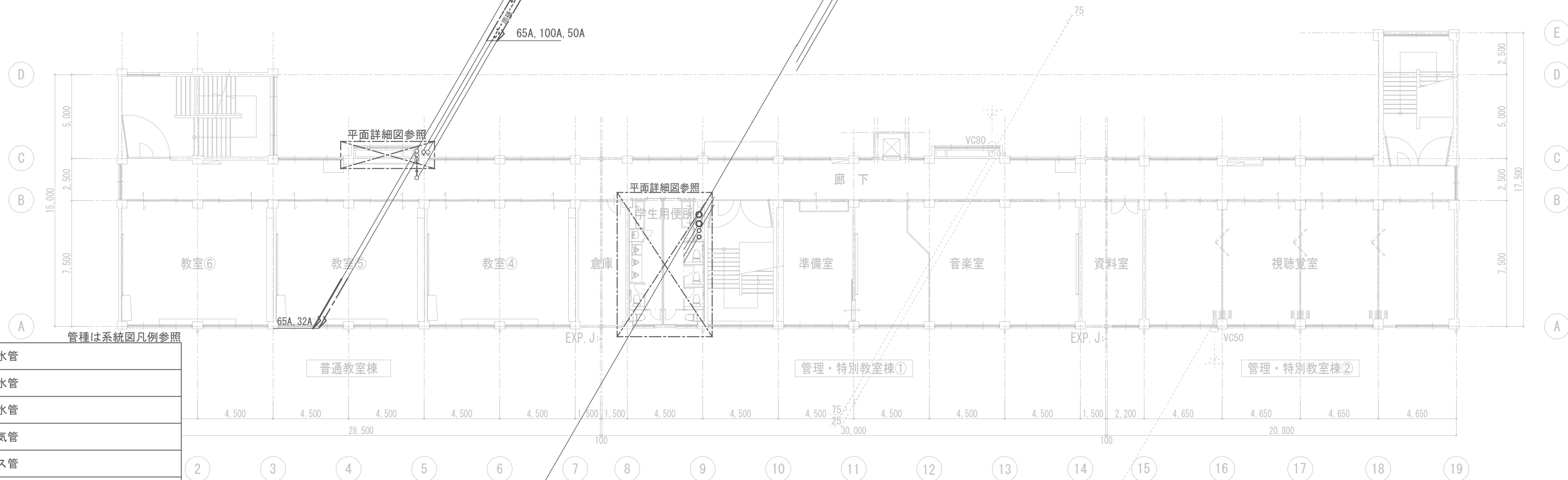
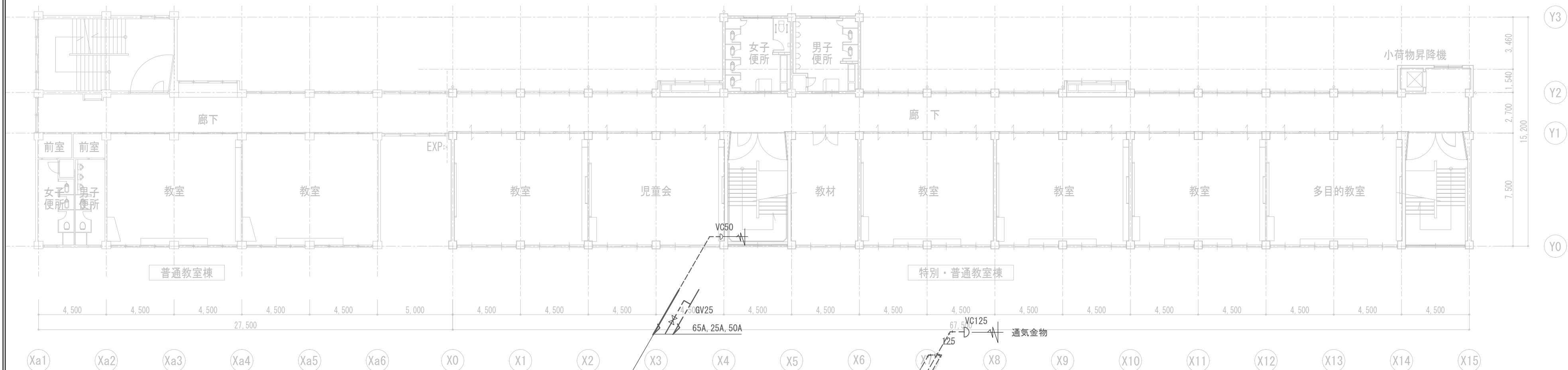
— · — · —	【撤去】既設給水管
— · — · —	【撤去】既設揚水管
— · — · —	【撤去】既設排水管
— · — · —	【撤去】既設通気管
— G —	【撤去】既設ガス管
— · — · —	既設給水管
— · — · —	既設揚水管
— · — · —	既設排水管
— · — · —	既設通気管
— · — · — G — · — · —	既設ガス管
■	既設管切断





— · — · —	【撤去】既設給水管
— · — · —	【撤去】既設揚水管
— · — · —	【撤去】既設排水管
- - - - -	【撤去】既設通気管
— G —	【撤去】既設ガス管
- - - - -	既設給水管
- - - - -	既設揚水管
- - - - -	既設排水管
- - - - -	既設通気管
- - - - - G - - - - -	既設ガス管
■	既設管切断

3階平面図 S:1/200



-----	新設給水管
-----	新設揚水管
-----	新設排水管
-----	新設通気管
—G—	新設ガス管
-----	既設給水管
-----	既設揚水管
-----	既設排水管
-----	既設通気管
-----G-----	既設ガス管
◆	既設管接続

3階平面図 S:1/200

備考	

(株)田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者

一般建築士 No.352551 田端通也

設計担当者

一般建築士 No.352553 横倉智弘 一般建築士 No.4044 井上貴智

SCALE

A2 1/200

A3 1/280

DATE

R 6. 7

工事名称

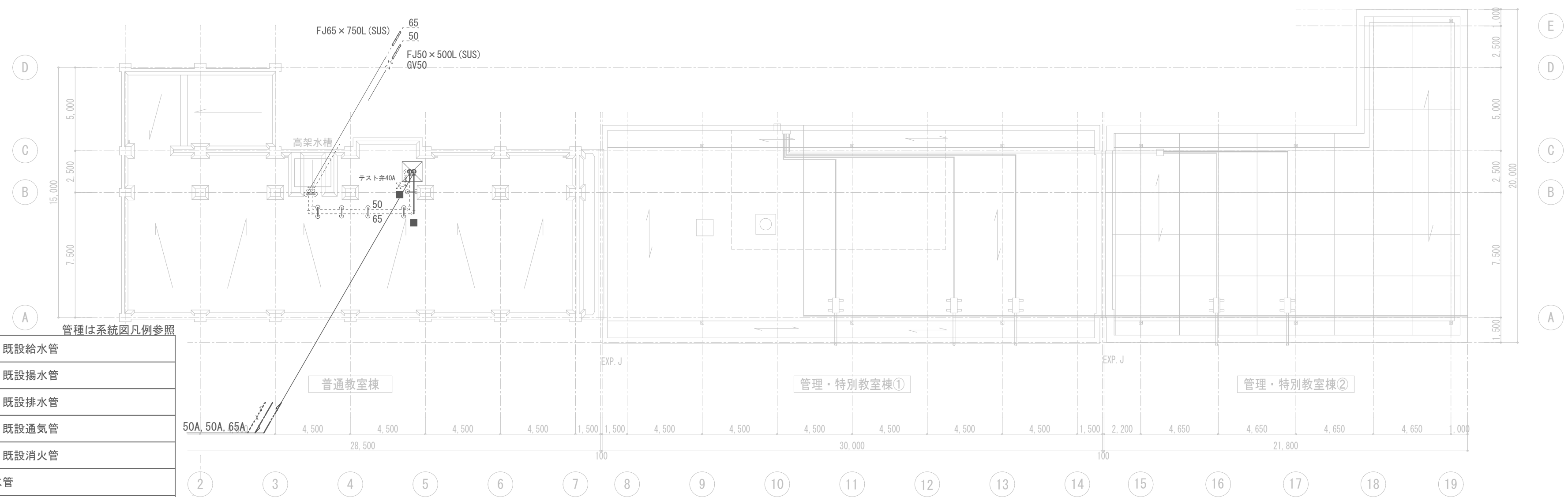
県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）

図面名称

給排水設備 3階平面図（改修後）

M-12
原図：A2

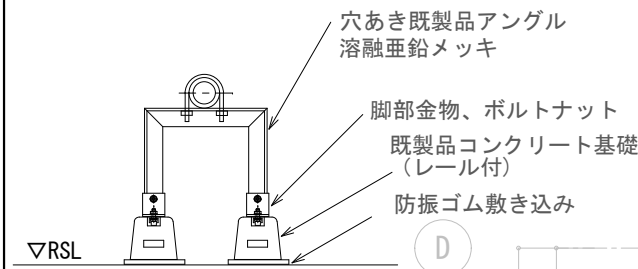
改 修 前




—— ———	【撤去】既設給水管
—— — ———	【撤去】既設揚水管
—————	【撤去】既設排水管
-----	【撤去】既設通氣管
——X——	【撤去】既設消火管
-----	既設給水管
-----	既設揚水管
-----	既設排水管
-----	既設通氣管
-----X-----	既設消火管
■	既設管切斷












R階平面図





屋上新設配管架台参考図

 新設配管架台を示す

	新設給水管
	新設揚水管
	新設排水管
	新設通氣管
	新設消火管
	既設給水管
	既設揚水管
	既設排水管
	既設通氣管
	既設消火管
	既設管接統

管種は系統図凡例参照

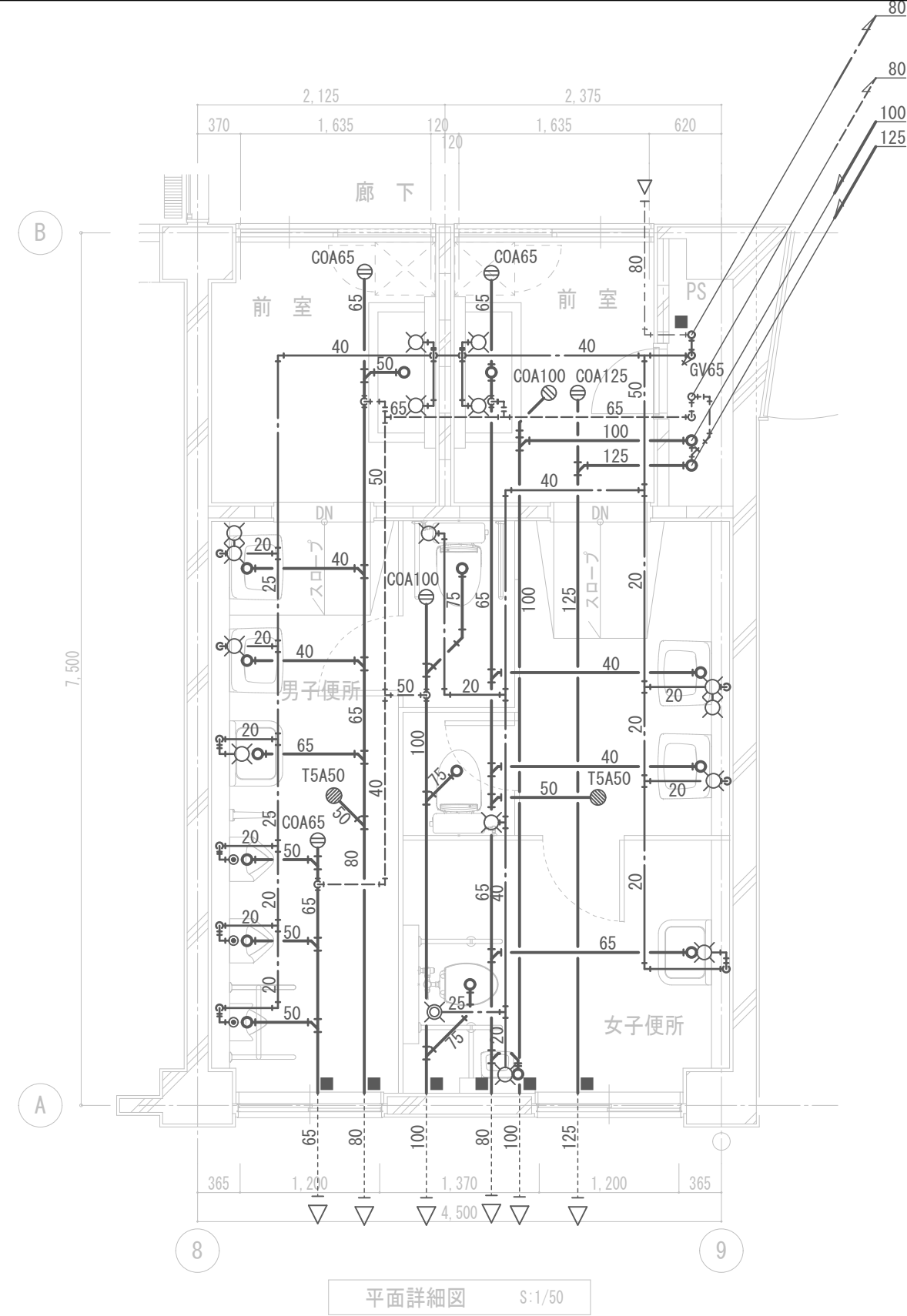
普通教室棟

※配管架台は参考とし、適切な位置に配置すること。

R階平面図 S:1/200



1階学生便所（改修前）



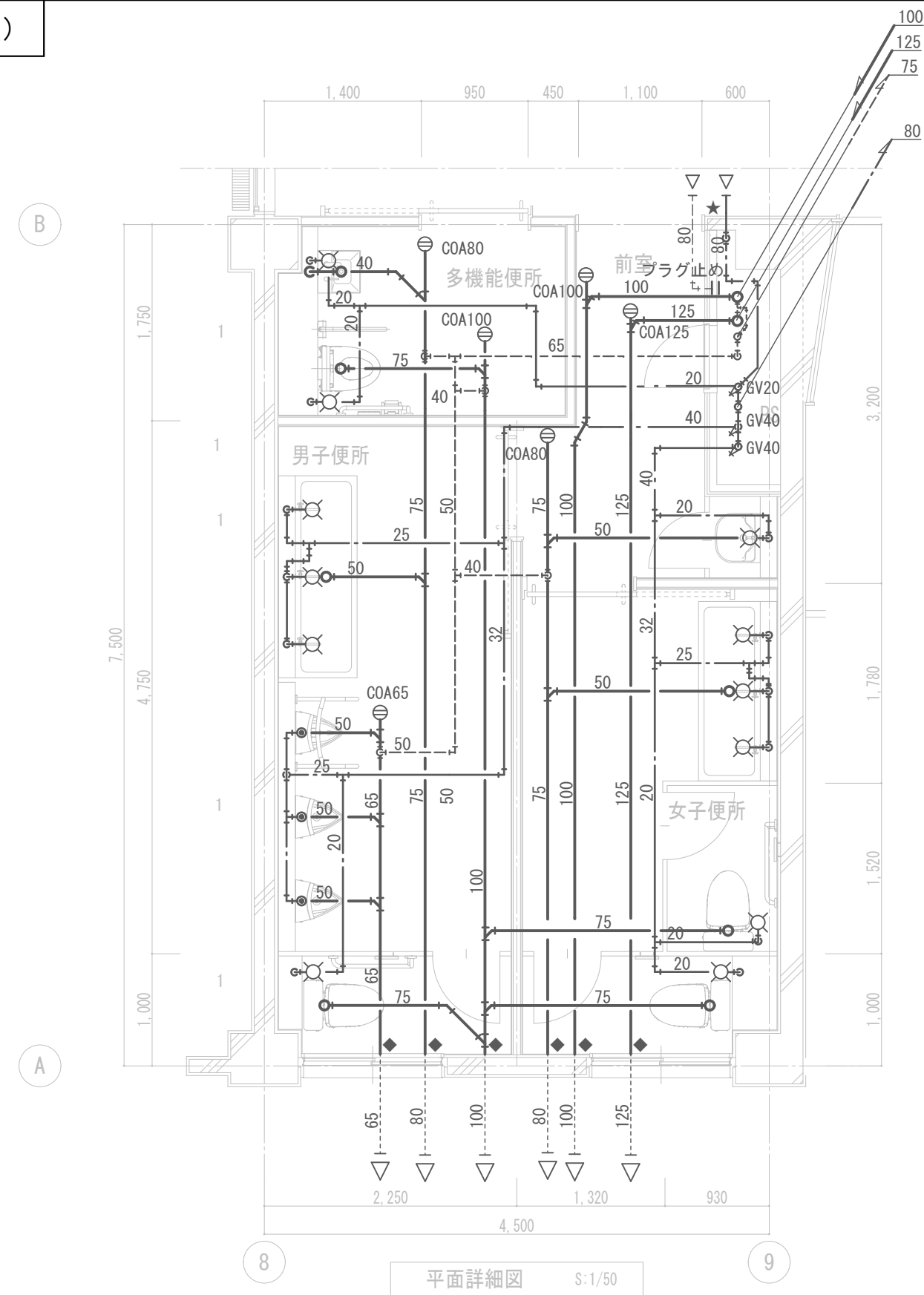
【撤去】既設衛生器具表

名 称	前室	男子便所	前室	女子便所
洋風便器（洗浄弁）				1
洋風便器（タンク式）		1		1
小便器		3		
手洗器				1
洗面器		2		2
掃除流し		1		1
紙巻器		1		2
手すり		3		2
横水栓	2	1	2	1
鏡	2	2	2	2

管種は系統図凡例参照

—— — — — —	【撤去】既設給水管
—————	【撤去】既設排水管
-----	【撤去】既設通気管
- - - - -	既設給水管
.....	既設排水管
-----	既設通気管
■	既設管切断

1階学生便所（改修後）

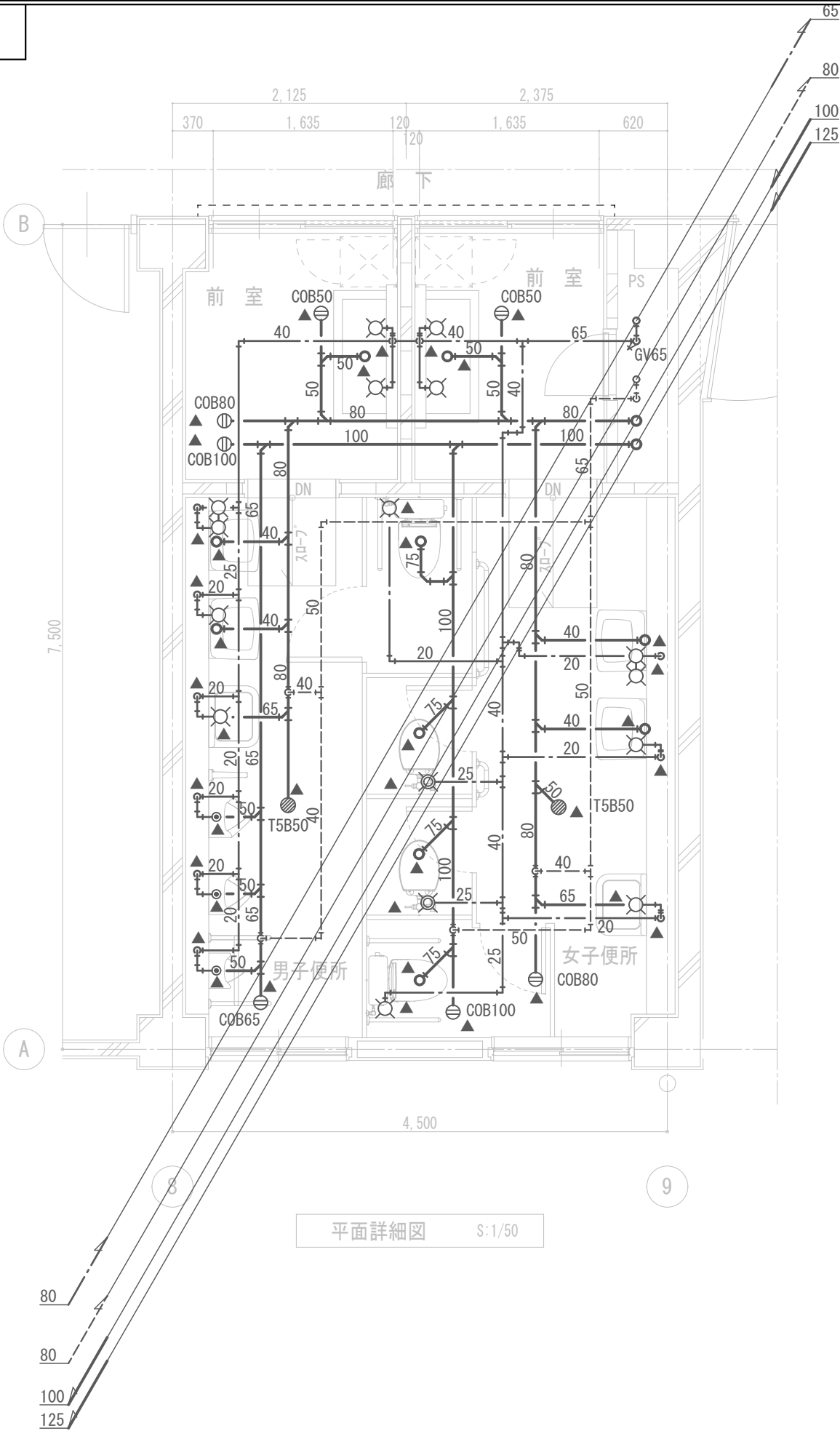


管種は系統図凡例参照

—— — — — —	新設給水管
—————	新設排水管
-----	新設通気管
- - - - -	既設給水管
.....	既設排水管
★	コア穴あけ
◆	既設管接続
●	既設貫通穴再利用

- ※ 配管撤去新設後の開口部は補修により塞ぐこと
- ※ 水平区画の為スラブ貫通部、区画貫通処理を行うこと
- ※ PS内からの横引き貫通部分の穴は不燃材で埋めること

2階学生便所（改修前）



平面詳細図 S:1/50

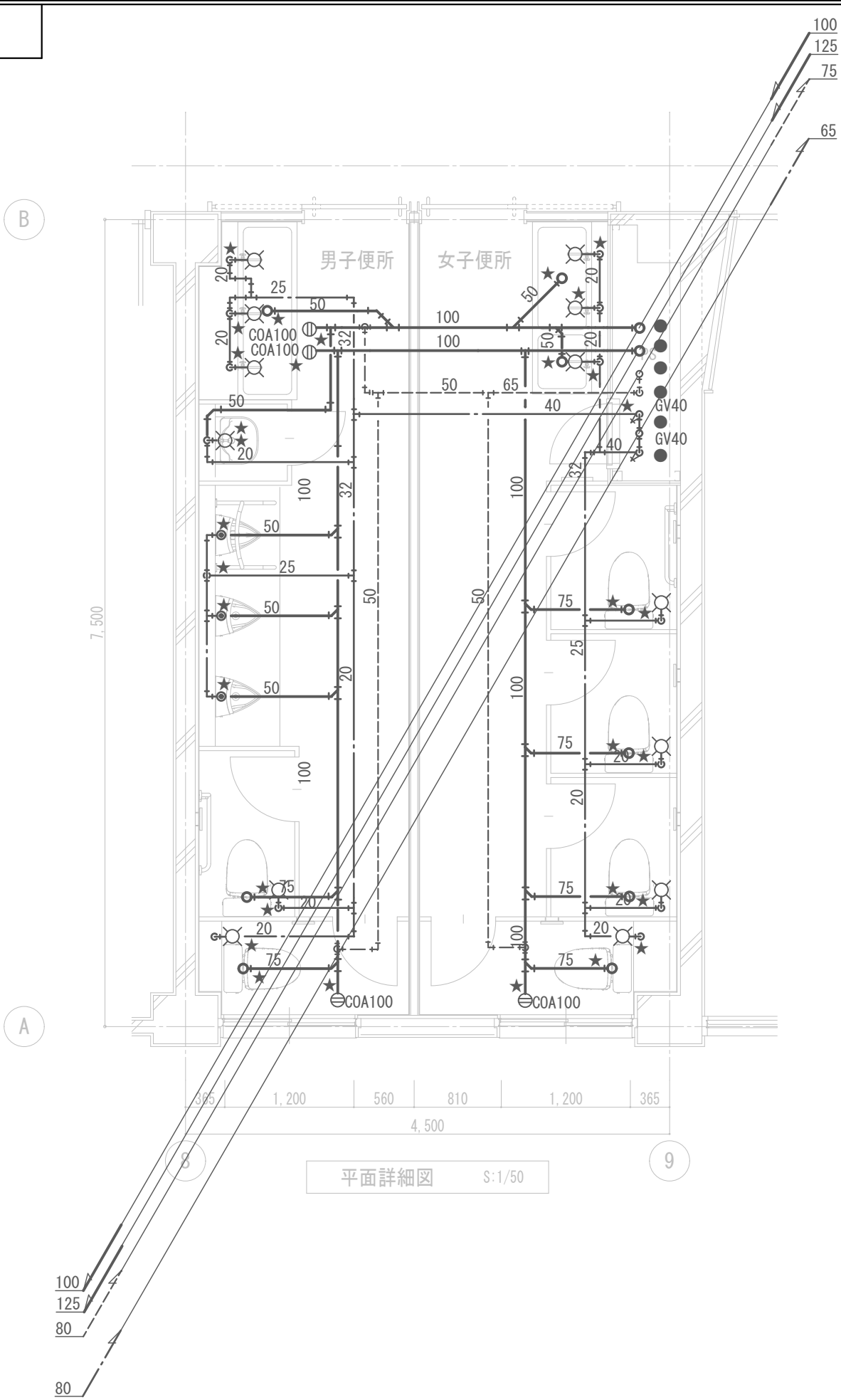
【撤去】既設衛生器具表

名 称	前室	男子便所	前室	女子便所
洋風便器（洗浄弁）				2
洋風便器（タンク式）		1		1
小便器		3		
洗面器		2		2
掃除流し		1		1
紙巻器		1		3
手すり		3		2
横水栓	2	1	2	1
鏡	2	2	2	2

管種は系統図凡例参照

—— — — — —	【撤去】既設給水管
—— — — — —	【撤去】既設排水管
-----	【撤去】既設通気管
-----	既設給水管
-----	既設排水管
-----	既設通気管
■	既設管切断
▲	配管周り手はつり、貫通穴無収縮モルタル埋め

2階学生便所（改修後）



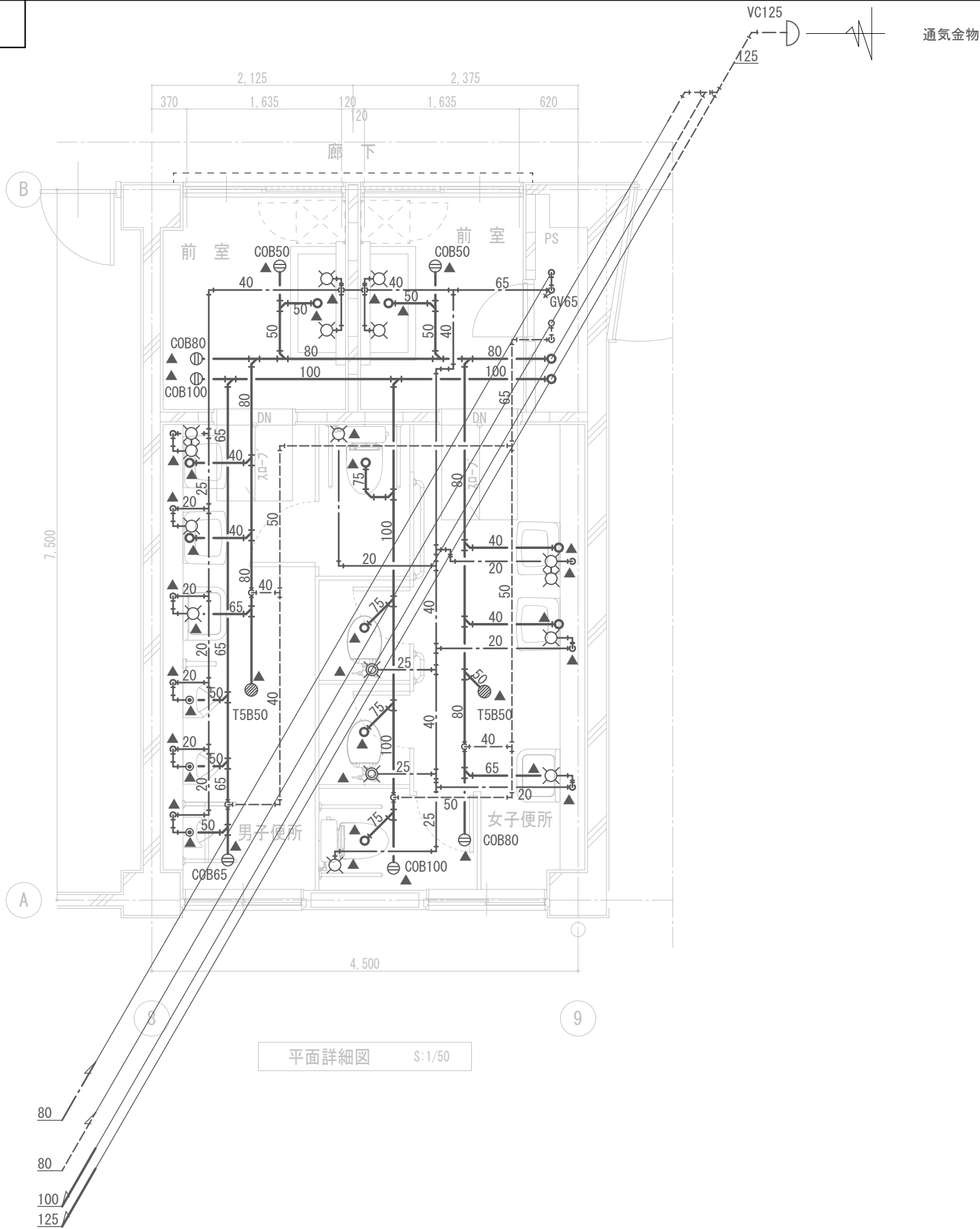
平面詳細図 S:1/50

管種は系統図凡例参照

—— — — — —	新設給水管
—— — — — —	新設排水管
-----	新設通気管
-----	既設給水管
-----	既設排水管
★	コア穴あけ
◆	既設管接続
●	既設貫通穴再利用

- ※ 配管撤去新設後の開口部は補修により塞ぐこと
- ※ 水平区画の為スラブ貫通部、区画貫通処理を行うこと
- ※ PS内からの横引き貫通部分の穴は不燃材で埋めること

3階学生便所（改修前）



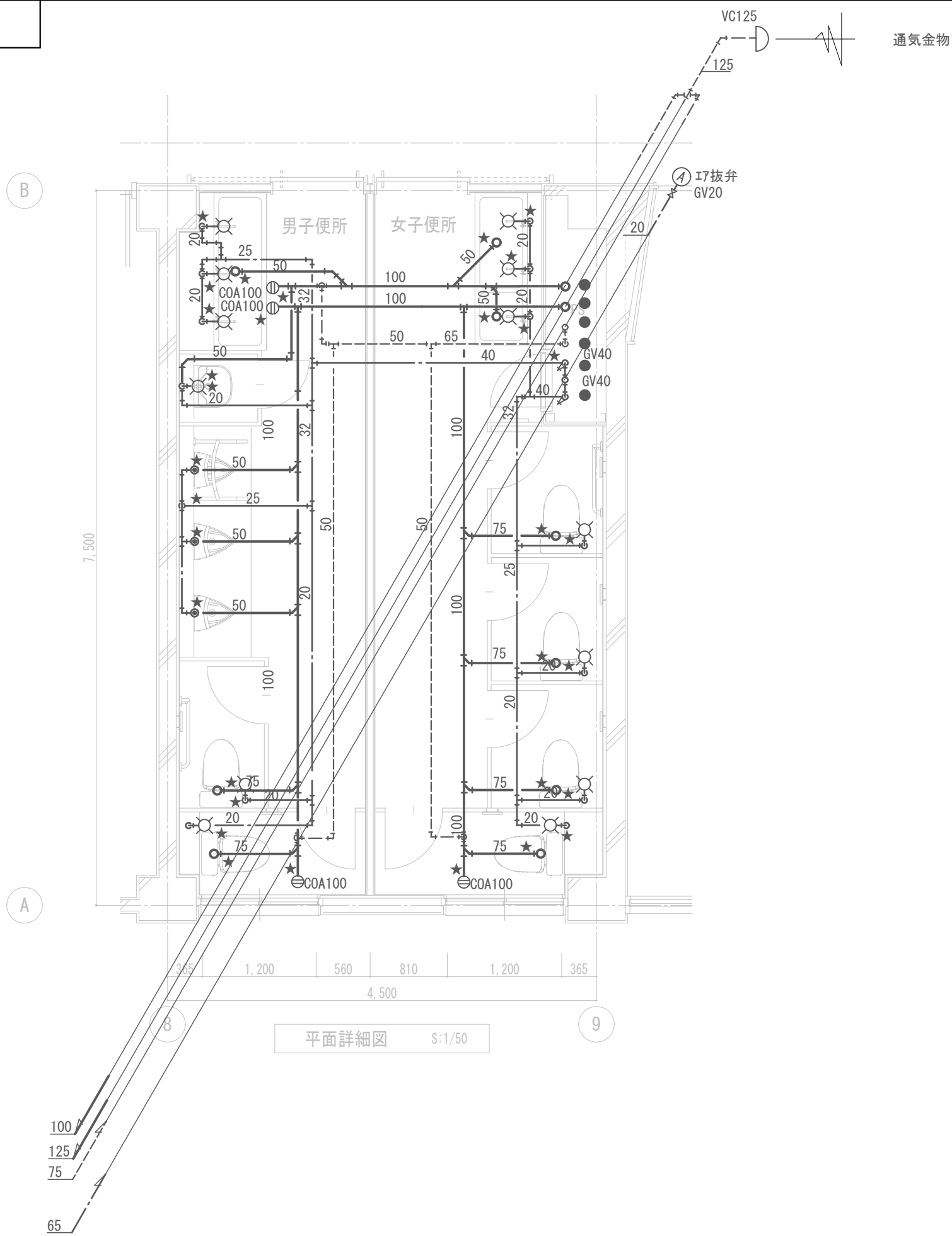
【撤去】既設衛生器具表

名 称	前室	男子便所	前室	女子便所
洋風便器（洗浄弁）				2
洋風便器（タンク式）		1		1
小便器		3		
洗面器		2		2
掃除流し		1		1
紙巻器		1		3
手すり		3		2
横水栓	2	1	2	1
鏡	2	2	2	2

管種は系統図凡例参照

—— — — — —	【撤去】既設給水管
—— — — — —	【撤去】既設排水管
-----	【撤去】既設通気管
-----	既設給水管
-----	既設排水管
-----	既設通気管
■	既設管切断
▲	配管周り手はつり、貫通穴無収縮モルタル埋め

3階学生便所（改修後）

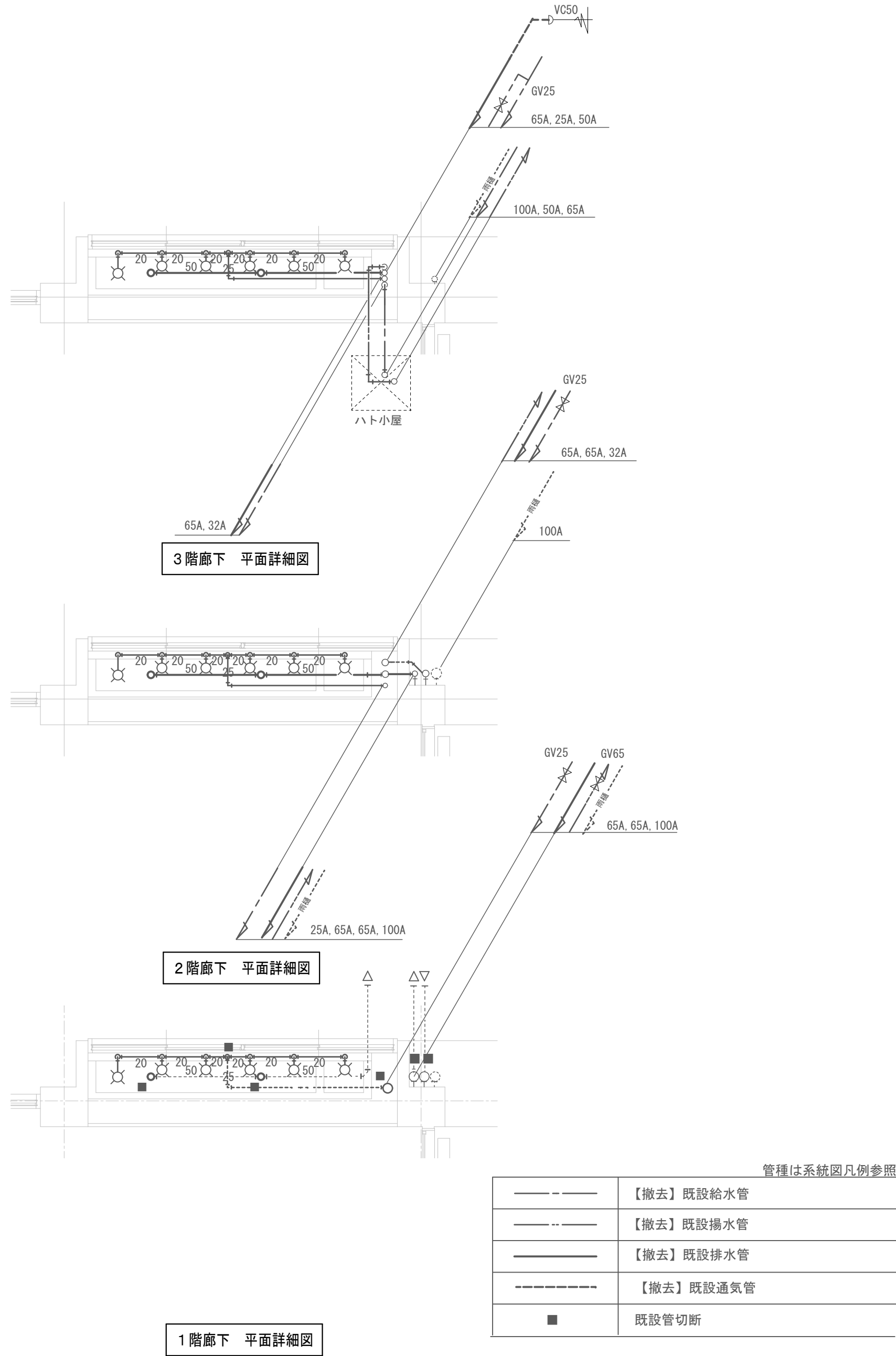


管種は系統図凡例参照

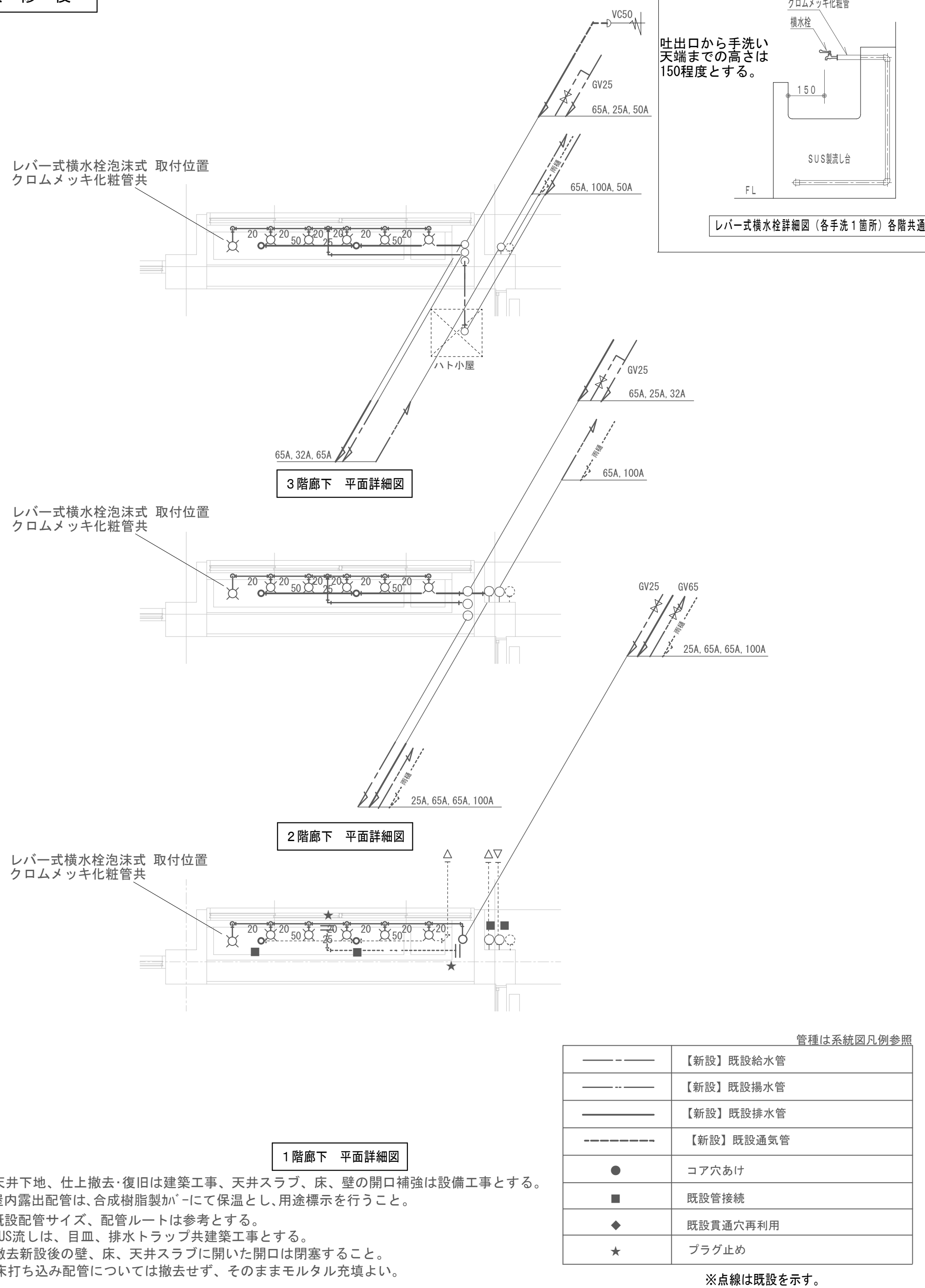
—— — — — —	新設給水管
—— — — — —	新設排水管
-----	新設通気管
-----	既設給水管
-----	既設排水管
★	コア穴あけ
◆	既設管接続
●	既設貫通穴再利用

- ※ 配管撤去新設後の開口部は補修により塞ぐこと
- ※ 水平区画の為スラブ貫通部、区画貫通処理を行うこと
- ※ PS内からの横引き貫通部分の穴は不燃材で埋めること

改 修 前



改 修 後

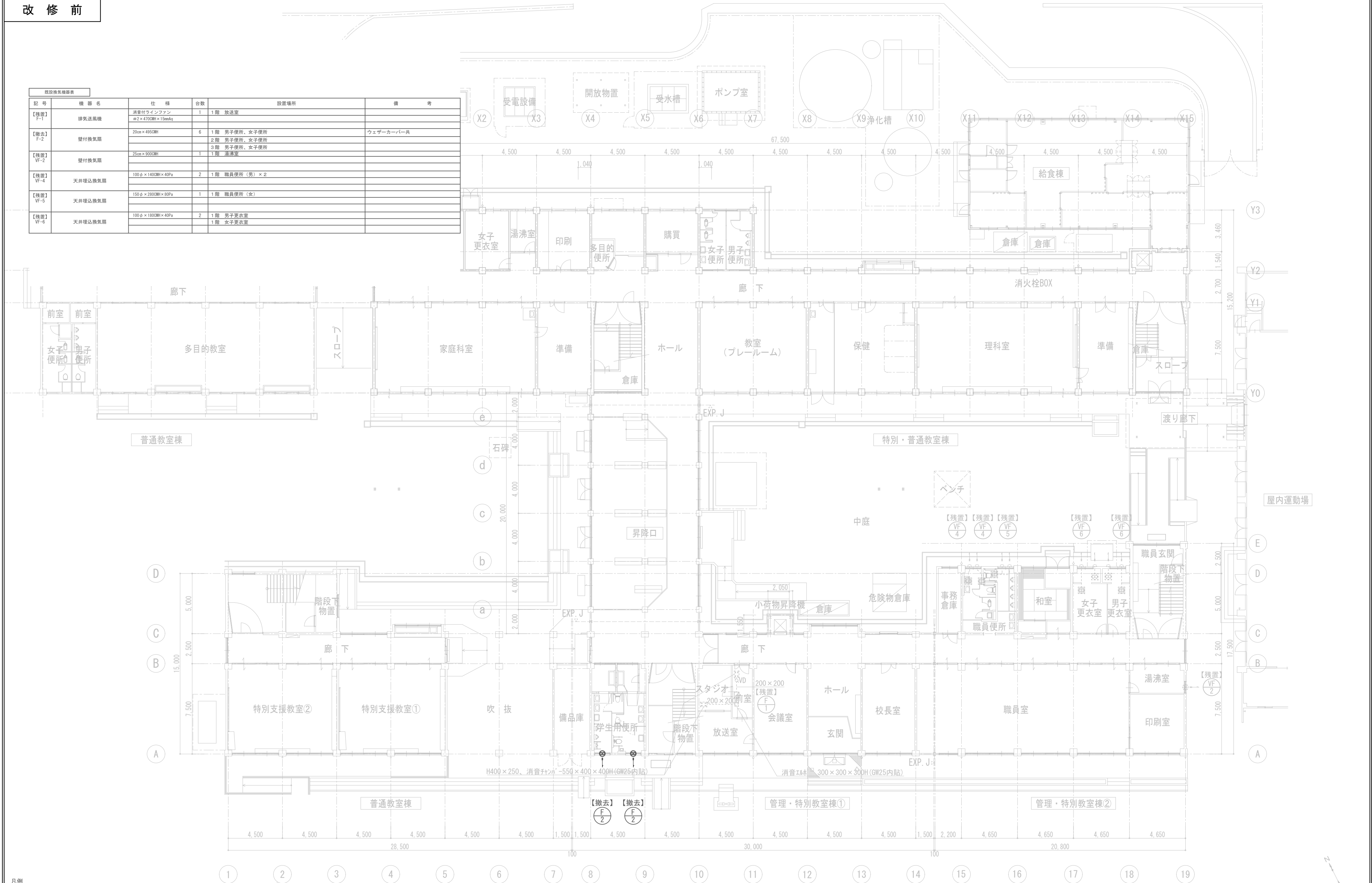


新設機器表							
記 号	機 器 名 称	仕 様	消費電力	台 数	設 置 場 所	付 属 品 他	
VF-1	換気扇	型 式 : 窓枠据付けタイプ	1φ100V	6	1階 学生便所(男)(女)	SUS製ウェザーカバー	
		能 力 : 20cm×480CMH	18.0 W		2階 学生便所(男)(女)	(防鳥網付)	
					3階 学生便所(男)(女)		
VF-2	天井換気扇	型 式 : 低騒音型 サニタリー用	1φ100V	1	1階 多機能便所	SUS製深形パイプフード	
		能 力 : 100φ×130m3/h×54Pa	15.5W			(ガリ付)	

注 記 運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。

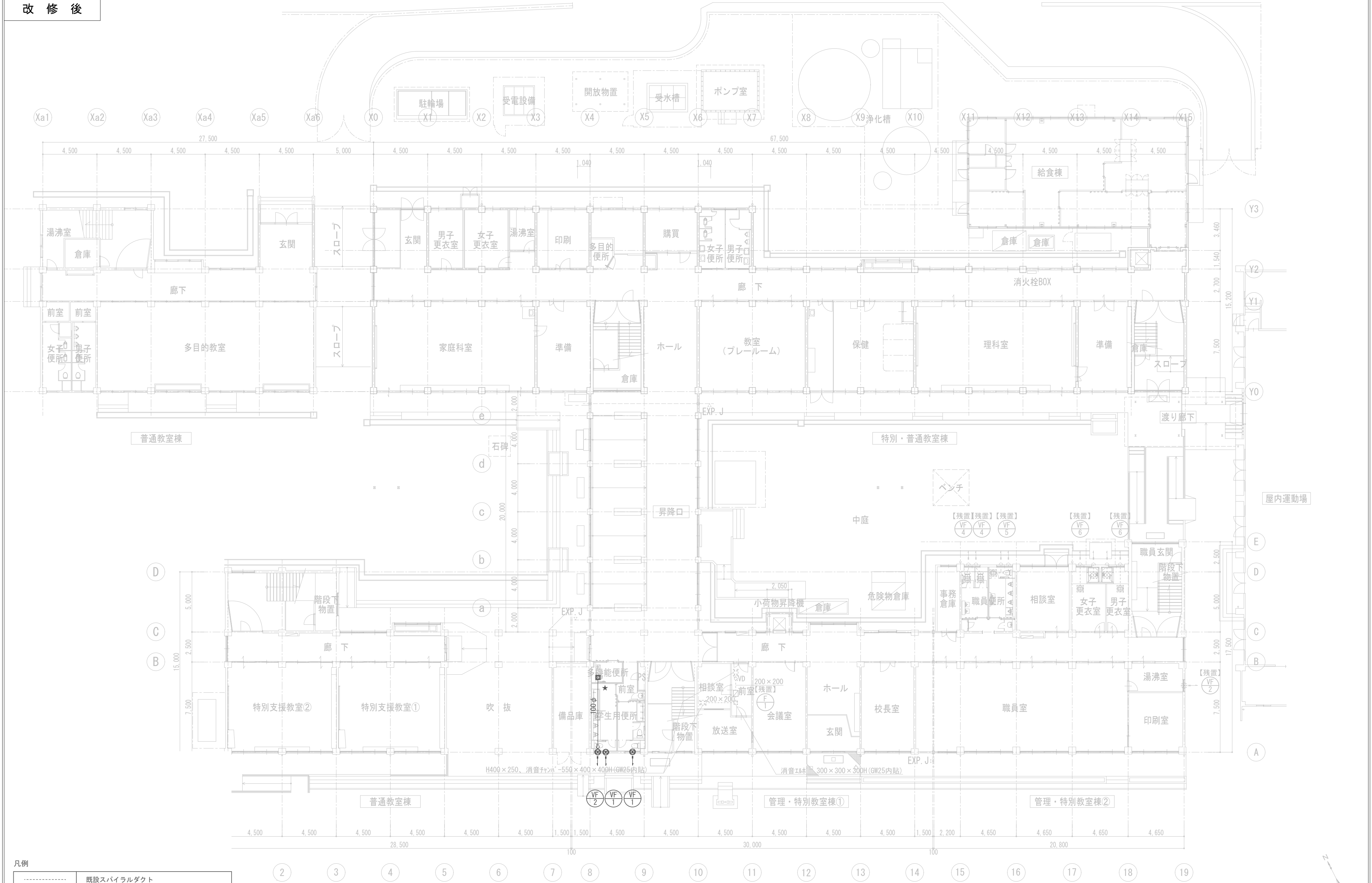
換気風量計算書													
階	部屋名				シックハウス対策		人数による (1人当たり30m³/h)		換気回数による		設計風量 m³/h	換気機器 番号	判定
		面積	天井高	室容積	換気回数	必要換気量	人数	必要換気量	換気回数	必要換気量			
		m²	m	m³	(回)	m³/h	(人)	m³/h	(回)	m³/h			
1	学生便所（男）	12.94	2.40	31.06					10	311	480	VF-1	OK
1	学生便所（女）	10.54	2.40	25.30					10	253	480	VF-1	OK
1	多機能便所	4.86	2.40	11.66					10	117	120	VF-2	OK
2	学生便所（男）	15.99	2.40	38.38					10	384	480	VF-1	OK
2	学生便所（女）	19.37	2.40	46.49					10	465	480	VF-1	OK
3	学生便所（男）	15.99	2.40	38.38					10	384	480	VF-1	OK
3	学生便所（女）	19.37	2.40	46.49					10	465	480	VF-1	OK

既設換気機器表					
記 号	機 器 名	仕 様	台数	設置場所	備 考
【残置】 F-1	排気送風機	消音付ラインファン #2<4700MH×15mmHg	1	1階 放送室	
【撤去】 F-2	壁付換気扇	20cm×4950MH	6	1階 男子便所、女子便所 2階 男子便所、女子便所 3階 男子便所、女子便所	ウェザーカーバー共
【残置】 VF-2	壁付換気扇	25cm×9000MH	1	1階 通風室	
【残置】 VF-4	天井埋込換気扇	100φ×1400MH×40Pa	2	1階 職員便所（男）×2	
【残置】 VF-5	天井埋込換気扇	150φ×2800MH×80Pa	1	1階 職員便所（女）	
【残置】 VF-6	天井埋込換気扇	100φ×1800MH×40Pa	2	1階 男子更衣室 1階 女子更衣室	



凡例	既設スパイラルダクト
■	既設管切断、閉塞（必要な場合）

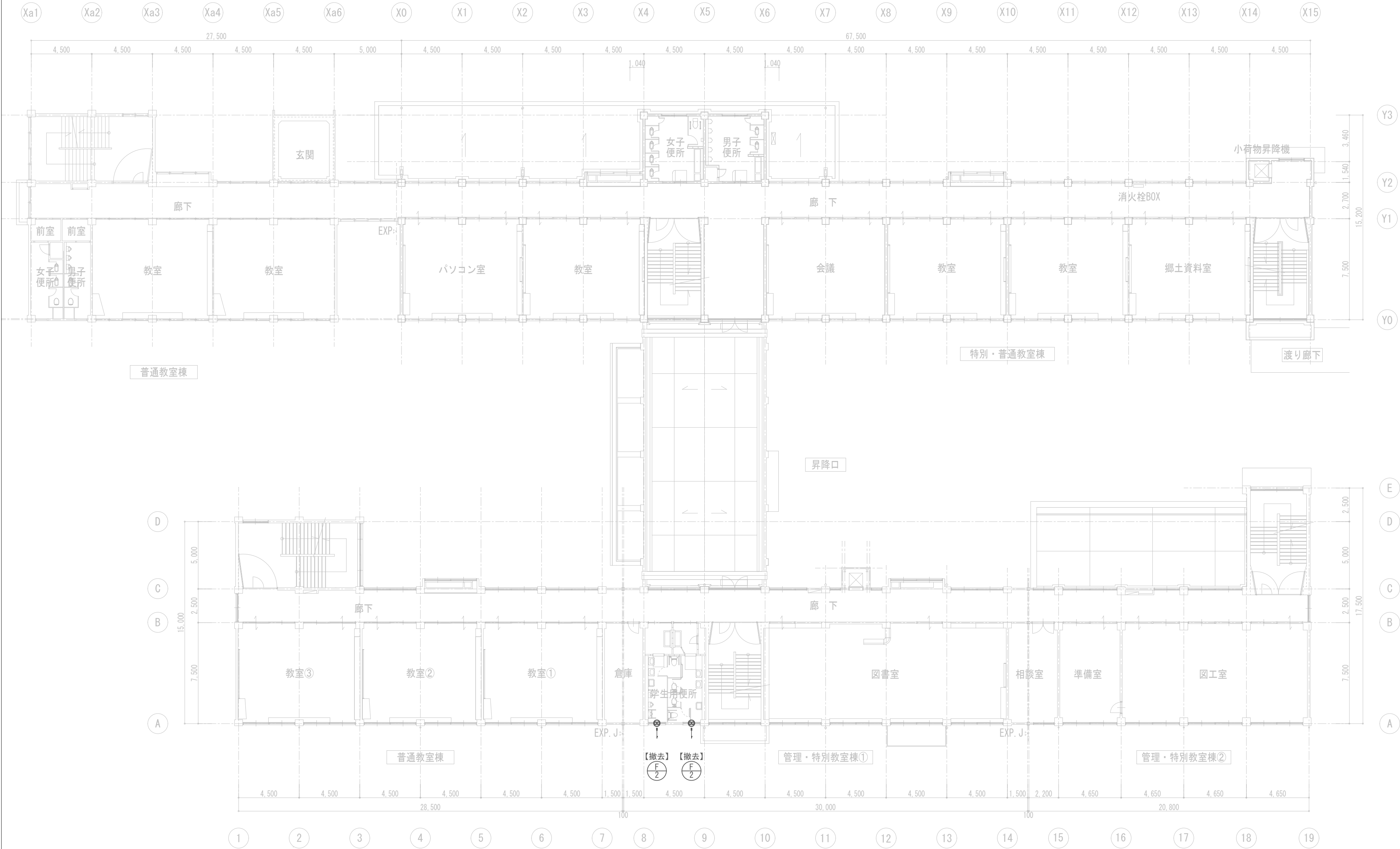
1階平面図 S:1/200



凡例

-----	既設スパイラルダクト
★	コア穴あけ

1階平面図 S:1/200



凡例	
-----	既設スパイラルダクト
■	既設管切断、閉塞（必要な場合）

備考	

2階平面図 S:1/200

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 進也

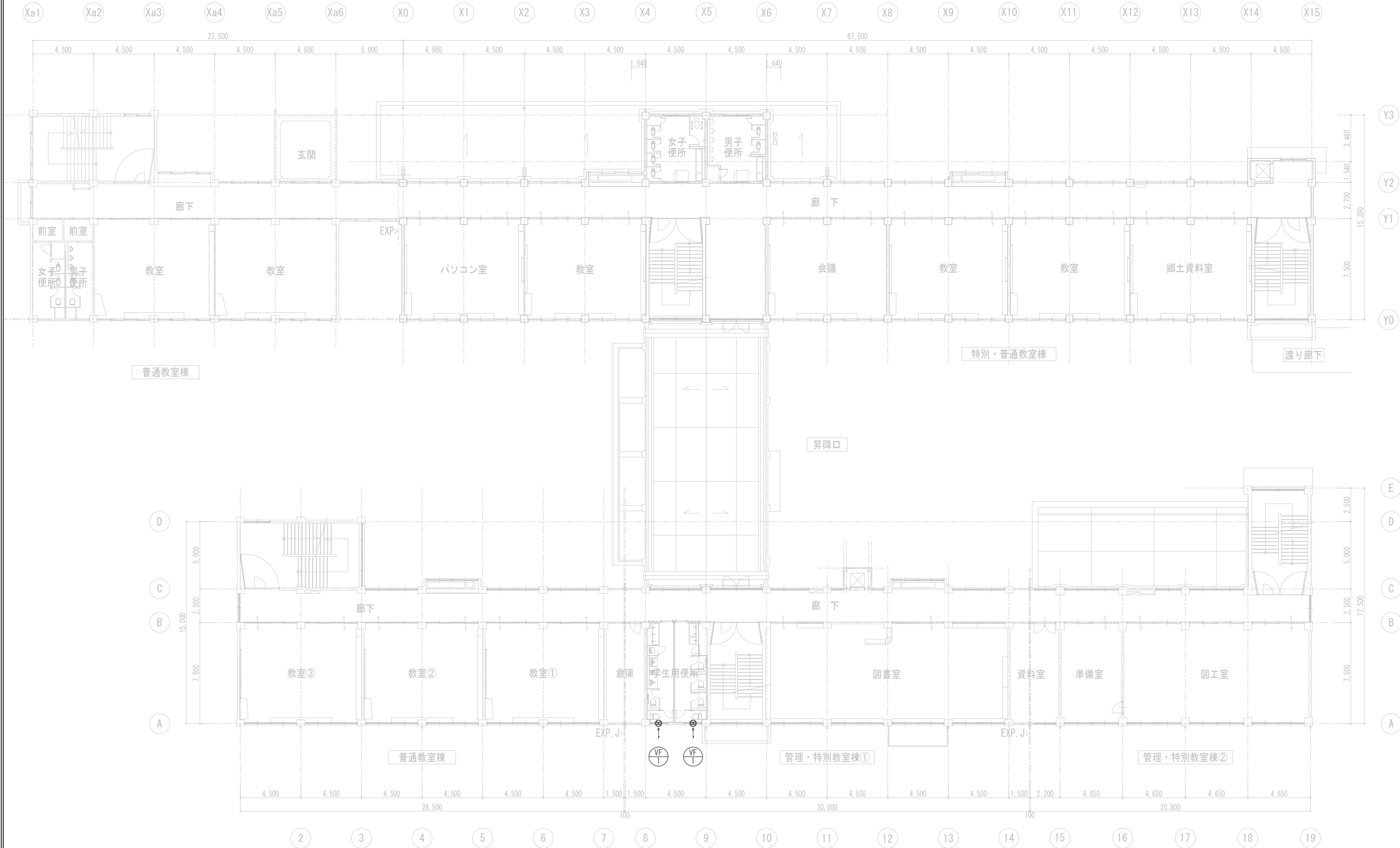
設計代表者
一般建築士
No.352551
田端進也

設計担当者
一般建築士
No.352551
横倉智樹 一般建築士
No.4144
井上貴智

SCALE
A2 1/200
A3 1/280
DATE
R 6 . 7

工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称 換気設備 2階平面図（改修前）





凡例

-----	既設スパイラルダクト
★	コア穴あけ

2階平面図 S:1/200

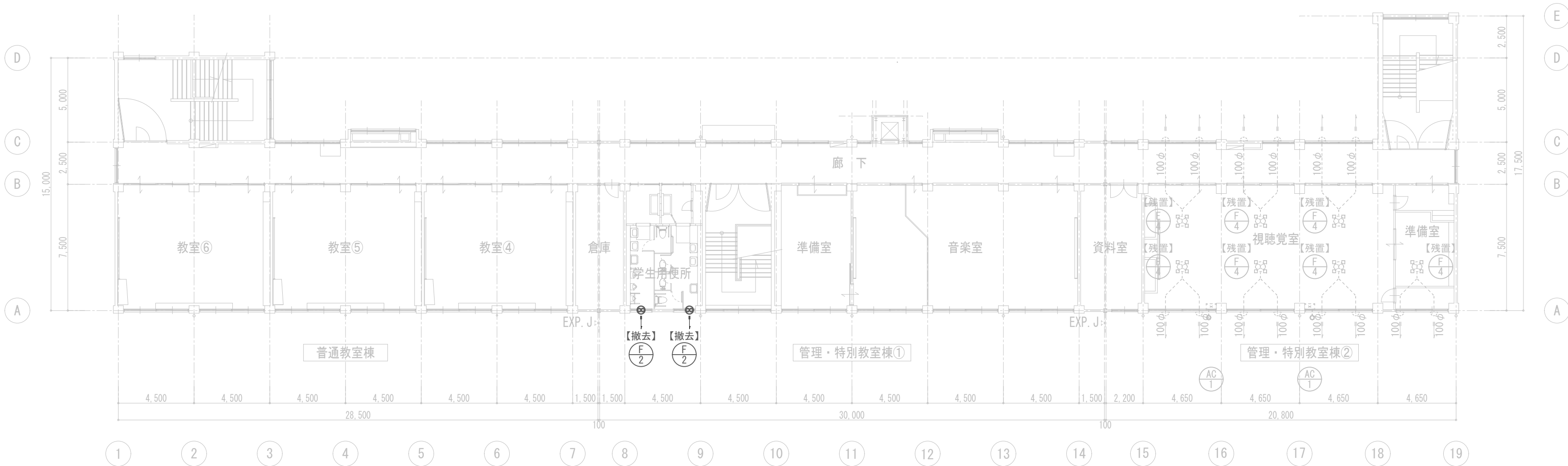
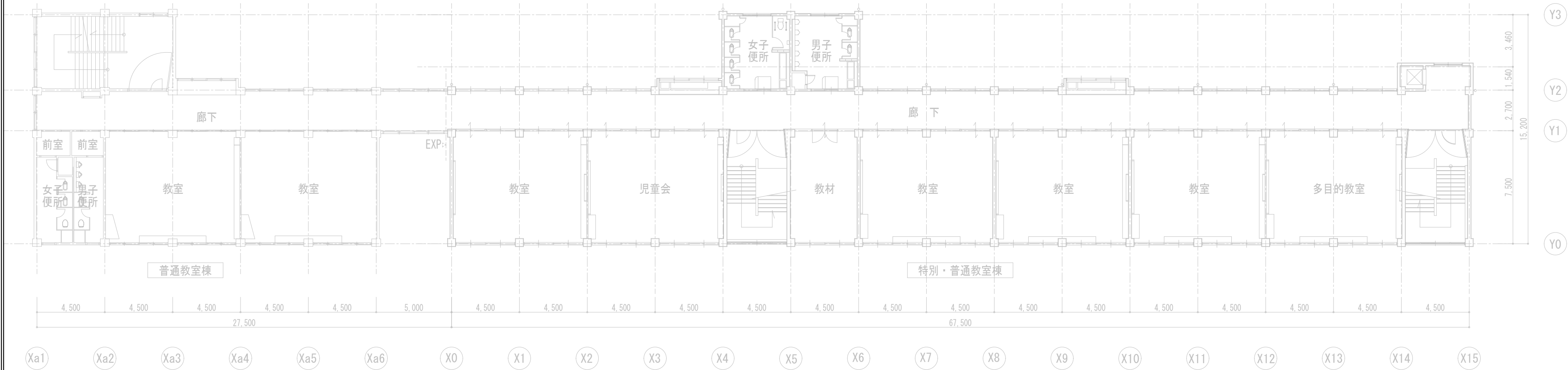


調	
査	
者	

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 横倉智弘 一般建築士 No.404 井上貴智	1/200 A2 DATE R 6 . 7

工事名称 県小学校南校舎長寿命化改修工事（2期工事）
図面名称 換気設備 2階平面図（改修後）



3階平面図 S:1/200

-----	既設スパイラルダクト
■	既設管切断、閉塞（必要な場合）

・	
・	
・	
・	

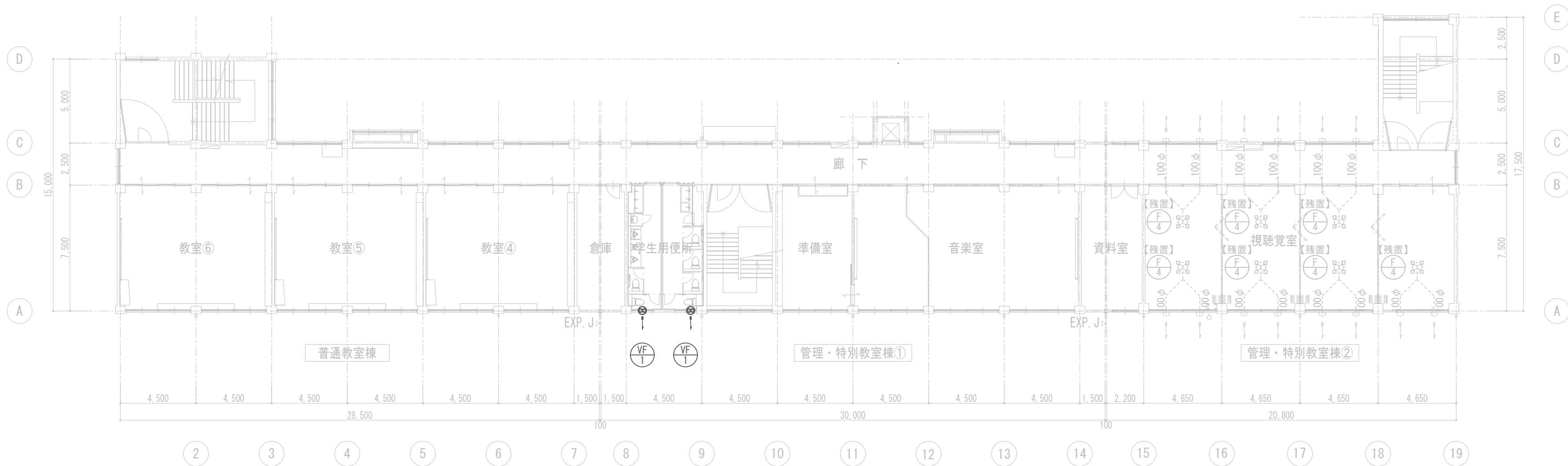
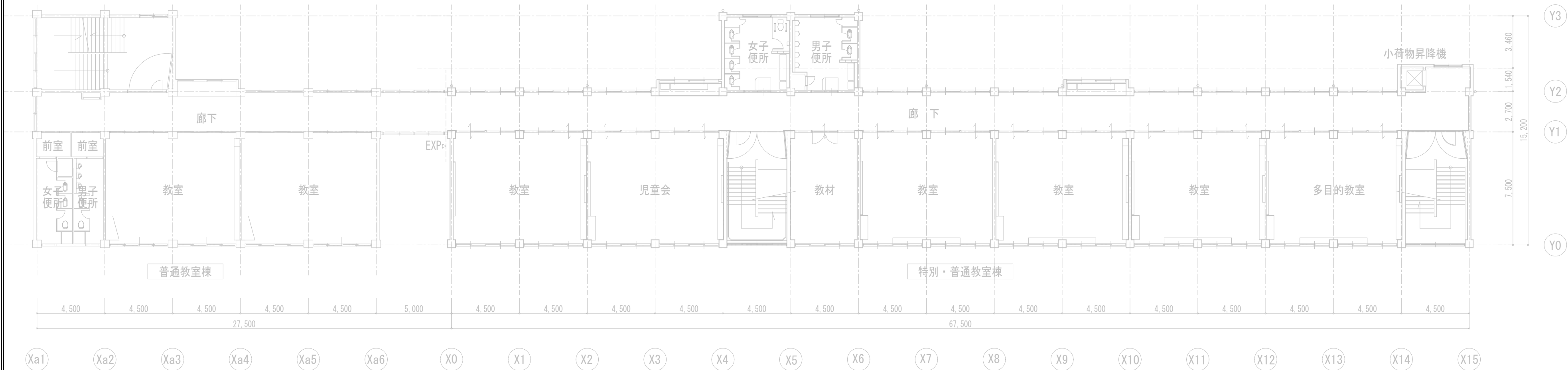
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者	設計担当者	SCALE
一般建築士 No.352551 田端通也	一般建築士 No.352551 田端通也 井上貴智	1/200 A2 1/280 DATE R 6 . 7

工事名称	県小学校南校舎長寿化改修工事（2期工事）
図面名称	換気設備 3階平面図（改修前）

M-2.4
原図：A2





凡例

-----	既設スパイラルダクト
★	コア穴あけ

3階平面図 S:1/200



・	
・	
・	
・	

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一般建築士 No.352551 田端 通也

設計代表者
一般建築士
No.352551
田端通也

設計担当者
一般建築士
No.352035
横倉智樹(一般建築士)
No.404 井上貴智

SCALE
A2 1/200
A3 1/280
DATE
R 6 . 7

工事名称 県小学校南校舎長寿化改修工事(2期工事)

図面名称 換気設備 3階平面図(改修後)

M-25
原図:A2